

**旭 市**  
**子ども・子育て支援に関するアンケート調査**  
**報告書**

**令和6年3月**  
**旭 市**



# 目 次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	3
2.	調査対象者	3
3.	実施概要	3
4.	回収結果	3
5.	報告書を見る際の留意点	3
II	就学前児童の調査結果	5
1.	お住まいの地域について	7
2.	対象のお子さんご家族の状況について	8
3.	理想の子ども数について	18
4.	対象のお子さんの保護者の就労状況について	20
5.	対象のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	27
6.	対象のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	37
7.	対象のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	42
8.	対象のお子さんの病気の際の対応について	46
9.	対象のお子さんの不定期の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について	53
10.	対象のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	60
11.	育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について	66
12.	子育てに関する悩みや不安感について	76
13.	子育てに関する情報の入手方法について	82
14.	子育てサークルへの参加状況について	84
15.	子どもの遊び場について	85
16.	外出の際に困ることについて	87
17.	お子さんの医療について	89
18.	お子さんとの生活全般について	90
19.	児童虐待について	98
20.	子育て支援施策全般について	102

Ⅲ 小学生の調査結果.....	109
1. お住まいの地域について.....	111
2. 対象のお子さんご家族の状況について.....	112
3. 理想の子どもの数について.....	123
4. 対象のお子さんの保護者の就労状況について.....	125
5. 対象のお子さんの放課後や休日の過ごし方について.....	131
6. 対象のお子さんの病気の際の対応について.....	137
7. 子育て支援サービスの認知度や利用意向等について.....	143
8. 地域活動やグループ活動等について.....	145
9. 子育てに関する悩みや不安感について.....	147
10. 子育てに関する情報の入手方法について.....	152
11. 子育てサークルへの参加状況について.....	153
12. 子どもの遊び場について.....	154
13. 外出の際に困ることについて.....	156
14. お子さんの医療について.....	158
15. お子さんとの生活全般について.....	159
16. 児童虐待について.....	167
17. 子育て支援施策全般について.....	171
Ⅳ 前回調査結果との比較.....	179
Ⅴ 資料編（調査票）.....	195

# I 調査の概要



## 1. 調査の目的

本調査は、令和2年3月に策定した「第2期旭市子ども・子育て支援事業計画」が令和6年度に終了することに伴い、令和7年度からの「第3期旭市子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とするため、市民の皆さまの子育て支援等に関する生活実態やご意見・ご要望等を把握することを目的に実施しました。

## 2. 調査対象者

調査区分	調査対象者数
就学前児童	就学前児童がいる 1,876 世帯
小学生	小学生がいる 2,171 世帯

## 3. 実施概要

- 調査地域：旭市全域
- 調査形式：アンケート調査
- 調査方法：郵送配布・郵送回収
- 調査期間：令和5年12月12日～令和6年1月17日

## 4. 回収結果

調査区分	配布数	回収数	回収率
就学前児童	1,876 件	1,010 件	53.8%
小学生	2,171 件	1,036 件	47.7%
合計	4,047 件	2,046 件	50.6%

## 5. 報告書を見る際の留意点

- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- グラフ中の「n」とは、その設問の回答者数（母数）を表しています。
- 調査票の選択肢について、一部簡略化している場合があります。
- クロス集計や家庭類型別の集計表では、無回答を除外しているため、合計と一致しない場合があります。
- 回答者数（母数）が少数の場合、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合があります。
- 本調査では、父母の有無や就労状況から家庭類型を行っており、以下のとおり、8タイプに区分されます。なお、家庭類型は「現在」と、今後の就労意向を踏まえた「潜在」があります。

## 【家庭類型 8タイプ区分】

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプA	ひとり親家庭
タイプB	フルタイム×フルタイム
タイプC	フルタイム×パートタイム (就労時間：月 120 時間以上＋下限時間～120 時間未満の一部)
タイプC'	フルタイム×パートタイム (就労時間：月下限時間未満＋下限時間～120 時間未満の一部)
タイプD	専業主婦（夫）
タイプE	パートタイム×パートタイム (就労時間：双方が月 120 時間以上＋下限時間～120 時間未満の一部)
タイプE'	パートタイム×パートタイム (就労時間：いずれかが月下限時間未満＋下限時間～120 時間未満の一部)
タイプF	無業×無業

※下限時間：本市では 48 時間で設定しています。

## II 就学前児童の調査結果

---



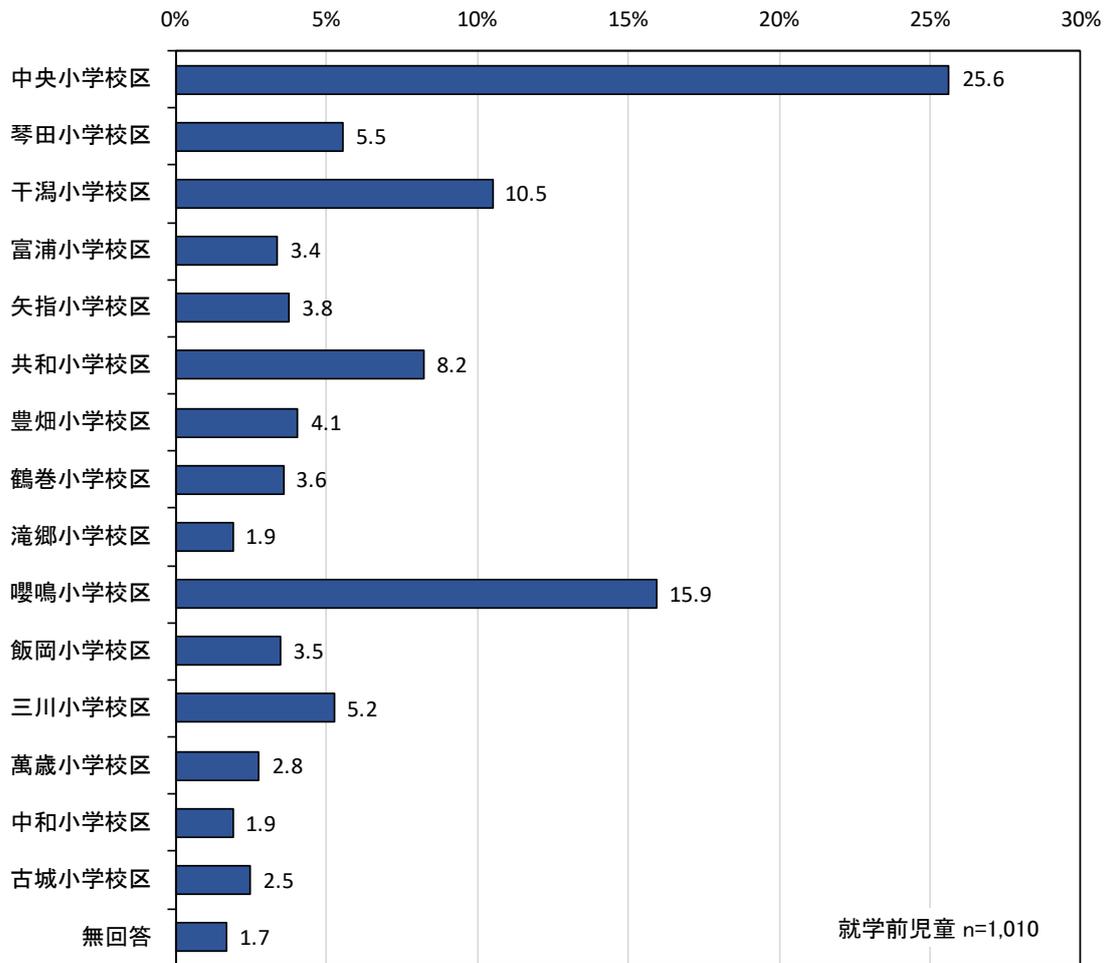
# 1. お住まいの地域について

## 問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(1つのみ)

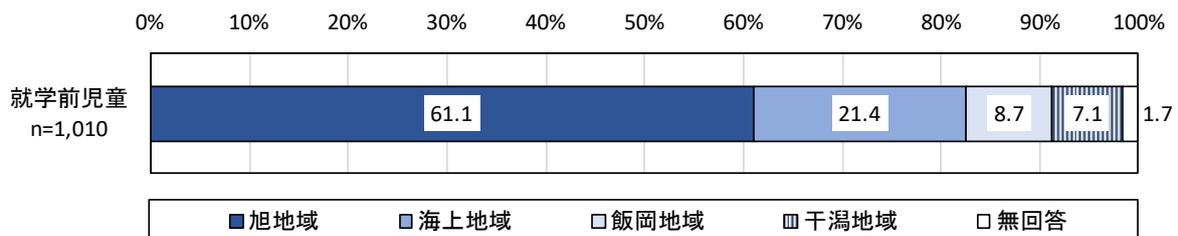
小学校区については、「中央小学校区」が25.6%で最も高く、次いで「嚶鳴小学校区」が15.9%、「干潟小学校区」が10.5%となっている。

地域別でみると、「旭地域」が61.1%で最も高く、次いで「海上地域」が21.4%、「飯岡地域」が8.7%となっている。

### 【小学校区別】



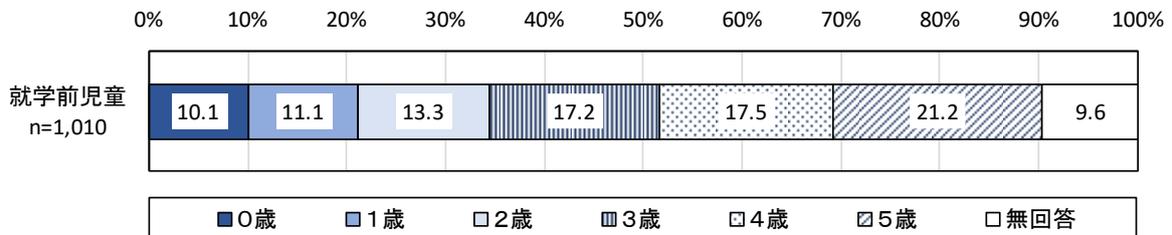
### 【地域別】



## 2. 対象のお子さんご家族の状況について

問2 対象のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

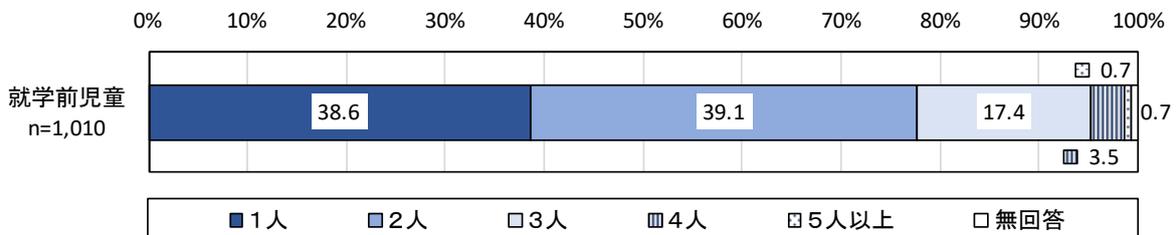
年齢については、「5歳」が21.2%で最も高く、次いで「4歳」が17.5%、「3歳」が17.2%となっている。



問3 対象のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番大きいお子さん及び小さいお子さんの年齢（令和5年4月1日現在の年齢）をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

### (1) 子どもの人数

子どもの人数については、「2人」が39.1%で最も高く、次いで「1人」が38.6%、「3人」が17.4%となっている。

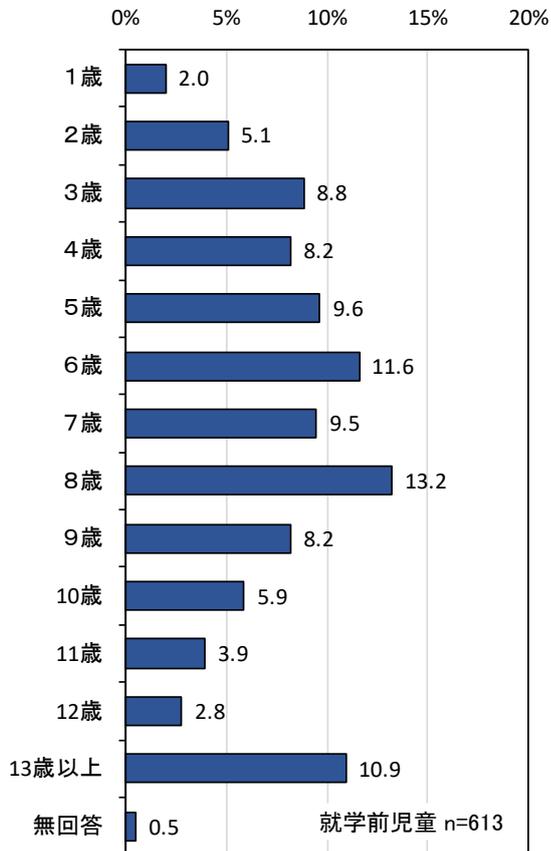


(2) 長子の年齢・末子の年齢

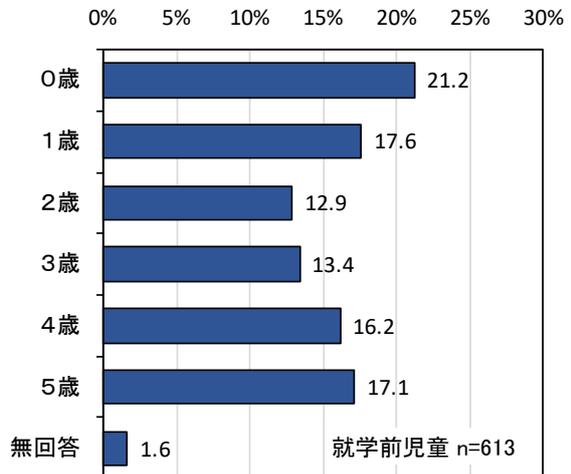
長子の年齢については、「8歳」が13.2%で最も高く、次いで「6歳」が11.6%、「13歳以上」が10.9%となっている。

末子の年齢については、「0歳」が21.2%で最も高く、次いで「1歳」が17.6%、「5歳」が17.1%となっている。

【長子の年齢】

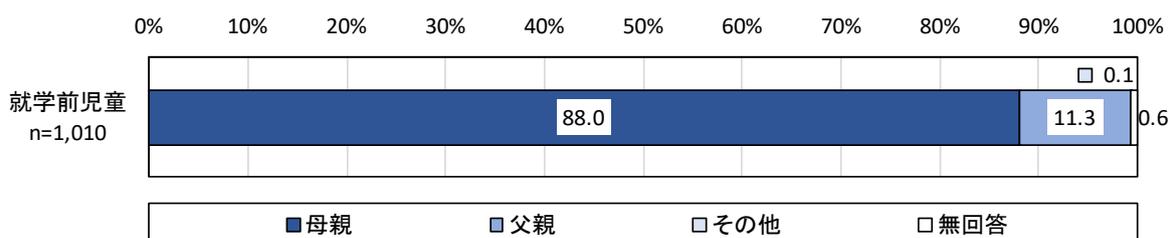


【末子の年齢】



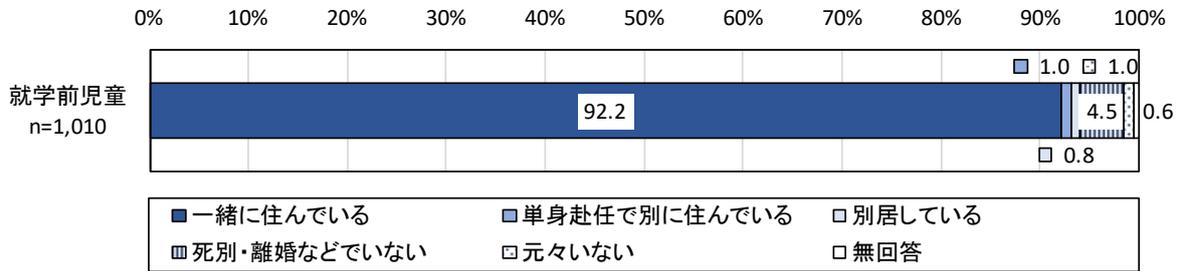
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

調査票への回答者については、「母親」が88.0%で最も高く、次いで「父親」が11.3%、「その他」が0.1%となっている。



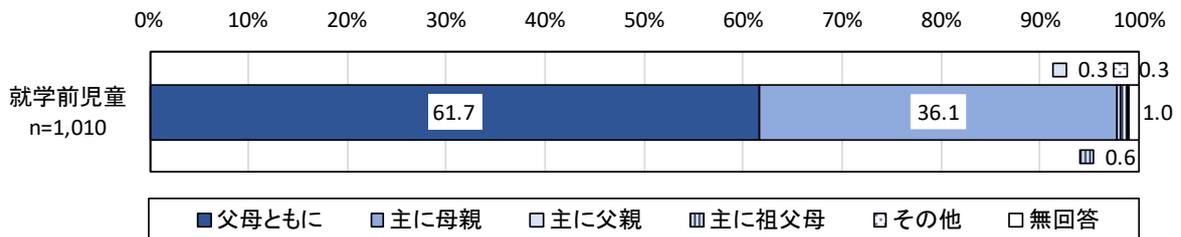
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。(1つのみ)

回答者の配偶関係については、「一緒に住んでいる」が92.2%で最も高く、次いで「死別・離婚などでいない」が4.5%、「単身赴任で別に住んでいる」、「元々いない」がともに1.0%となっている。



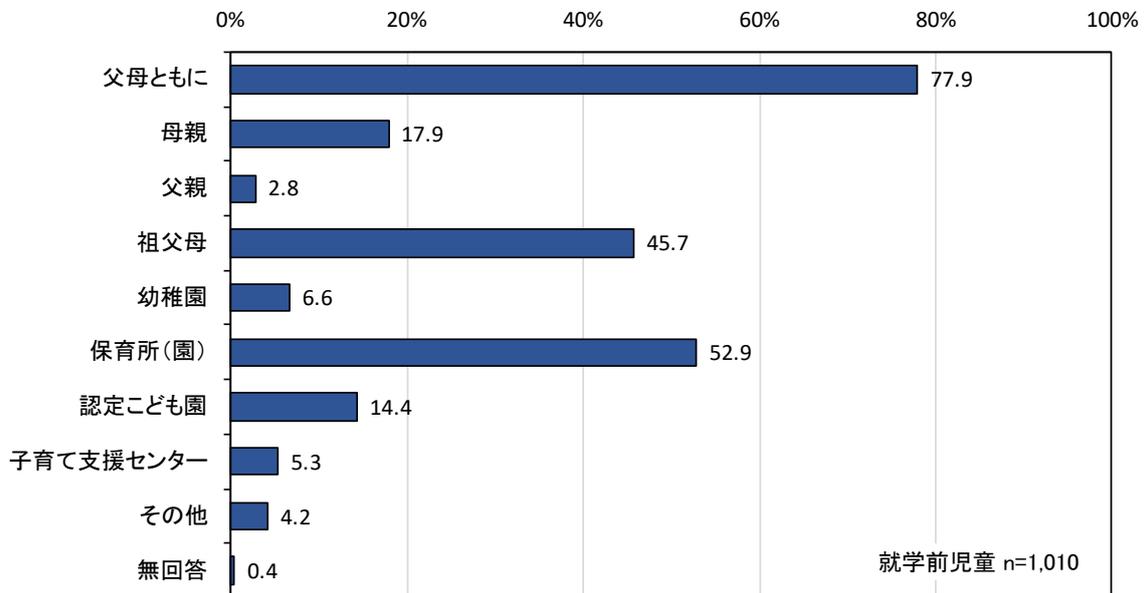
問6 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

子育てを主にしている方については、「父母ともに」が61.7%で最も高く、次いで「主に母親」が36.1%、「主に祖父母」が0.6%となっている。



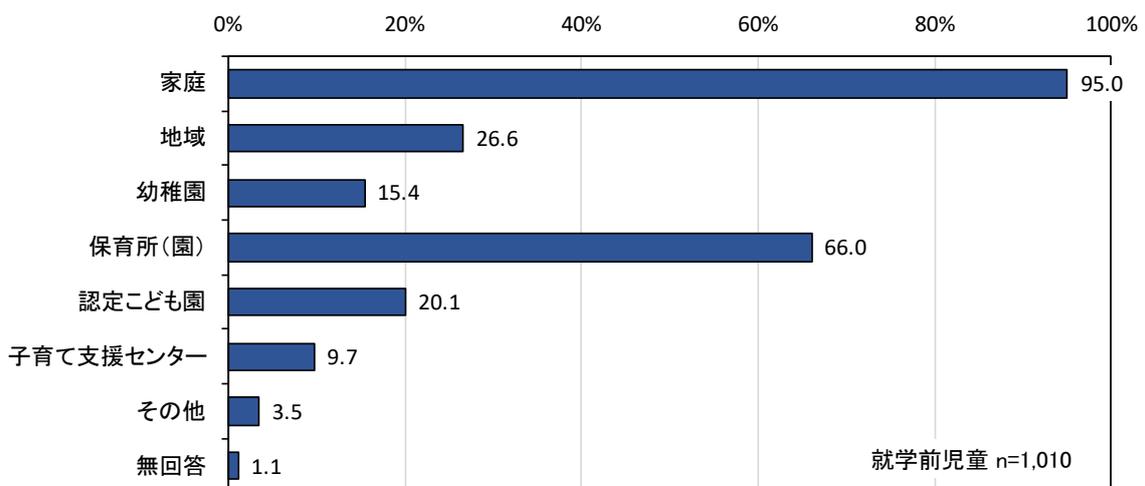
問7 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方や施設をお答えください。  
（いくつでも）

子育てに日常的に関わっている方（施設）については、「父母ともに」が 77.9%で最も高く、次いで「保育所（園）」が 52.9%、「祖父母」が 45.7%となっている。



問8 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は何ですか。（いくつでも）

子育てに影響すると思われる環境については、「家庭」が 95.0%で最も高く、次いで「保育所（園）」が 66.0%、「地域」が 26.6%となっている。

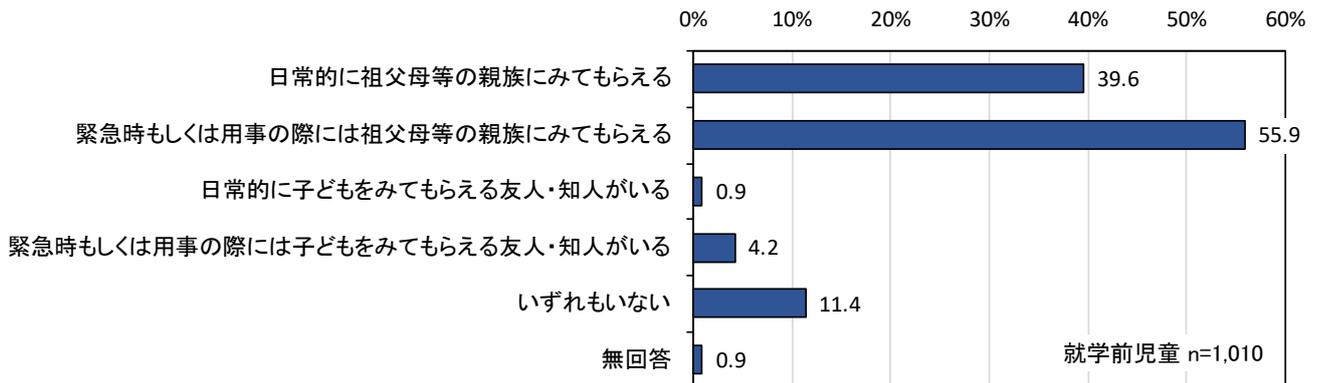


問9 対象のお子さんを日常的に預けられる親族・知人はいますか。(いくつでも)

お子さんを日常的に預けられる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が55.9%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が39.6%、「いずれもない」が11.4%となっている。

年齢区分でみると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」は、0歳では約5割と、他の年齢区分と比べて高くなっている。

地域別でみると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」は、干潟地域では5割と、他の地域と比べて高くなっている。



【年齢区分】

		1	2	3	4	5	無回答	総回答数	回答者数
		日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない			
年齢区分	就学前児童	400 39.6%	565 55.9%	9 0.9%	42 4.2%	115 11.4%	9 0.9%	1,140 112.9%	1,010 100.0%
	0歳	49 <b>48.0%</b>	58 56.9%	2 2.0%	5 4.9%	8 7.8%	1 1.0%	123 120.6%	102 100.0%
	1・2歳	102 41.5%	137 55.7%	1 0.4%	7 2.8%	31 12.6%	3 1.2%	281 114.2%	246 100.0%
	3歳以上	207 36.6%	327 57.9%	4 0.7%	27 4.8%	62 11.0%	3 0.5%	630 111.5%	565 100.0%

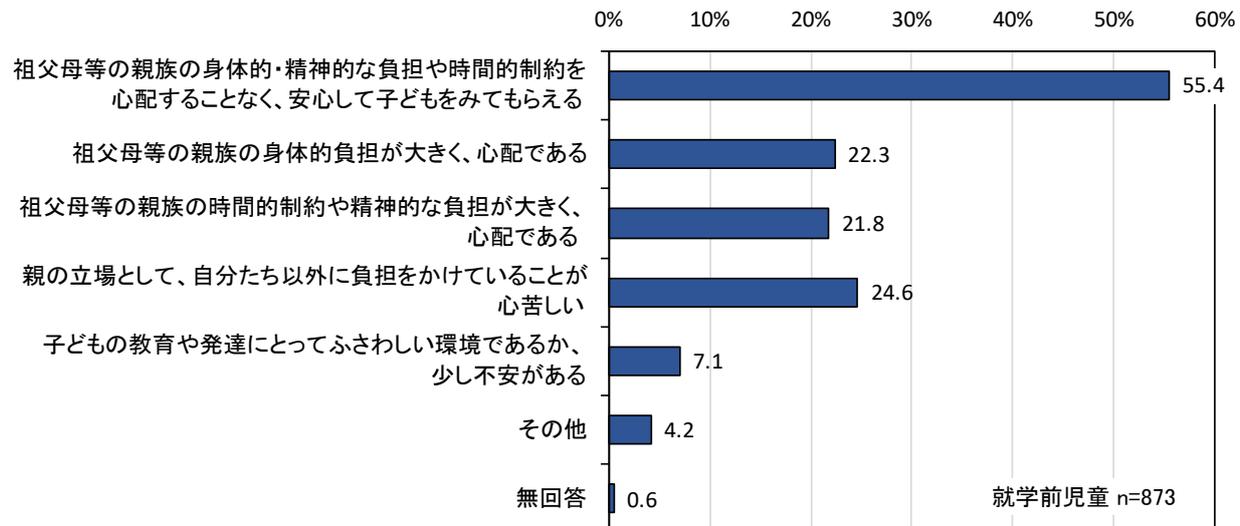
【地域別】

		1	2	3	4	5	無回答	総回答数	回答者数
		日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない			
地域別	就学前児童	400 39.6%	565 55.9%	9 0.9%	42 4.2%	115 11.4%	9 0.9%	1,140 112.9%	1,010 100.0%
	旭地域	240 38.9%	345 55.9%	4 0.6%	22 3.6%	76 12.3%	4 0.6%	691 112.0%	617 100.0%
	海上地域	84 38.9%	125 57.9%	5 2.3%	8 3.7%	17 7.9%	1 0.5%	240 111.1%	216 100.0%
	飯岡地域	34 38.6%	48 54.5%	0 0.0%	7 8.0%	12 13.6%	1 1.1%	102 115.9%	88 100.0%
	干潟地域	36 <b>50.0%</b>	39 54.2%	0 0.0%	4 5.6%	7 9.7%	2 2.8%	88 122.2%	72 100.0%

問9-1 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にお伺いします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

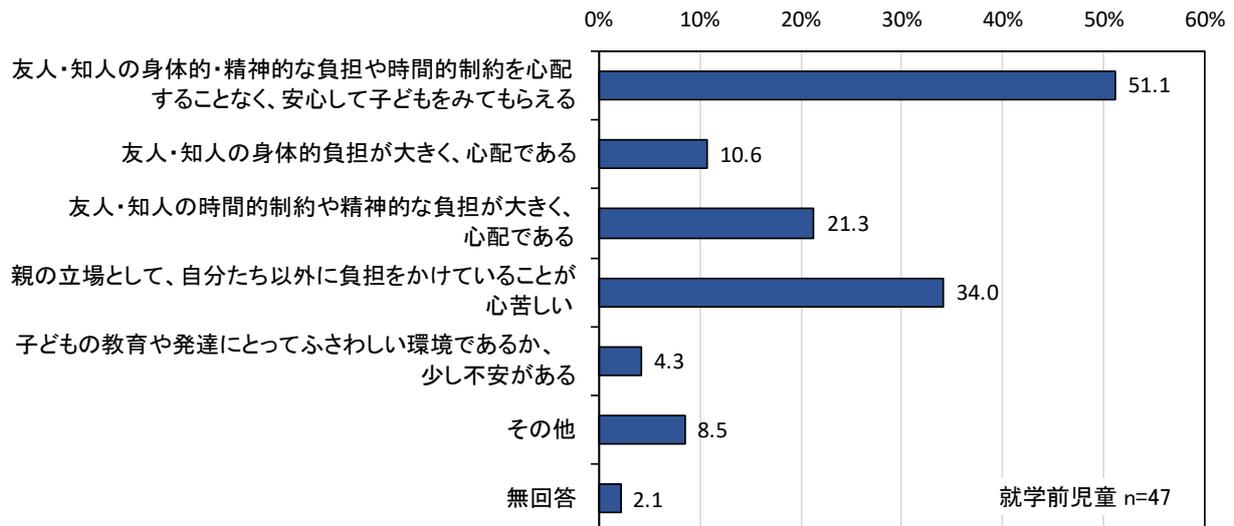
祖父母等の親族にみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が55.4%で最も高く、次いで「親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい」が24.6%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である」が22.3%となっている。



問9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にお伺いします。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

友人・知人にみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が51.1%で最も高く、次いで「親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい」が34.0%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である」が21.3%となっている。

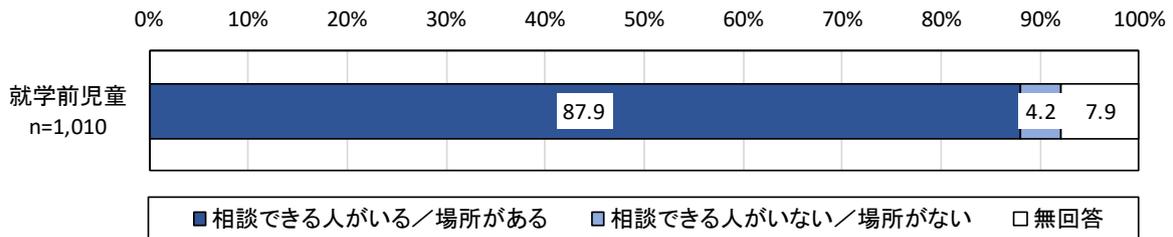


問 10 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び相談できる場所はありますか。（1つのみ）

気軽に相談できる人（場所）の有無については、「相談できる人がいる／場所がある」が87.9%、「相談できる人がいない／場所がない」が4.2%となっている。

地域別でみると、海上地域、干潟地域では「相談できる人がいない／場所がない」の割合が、他の地域と比べて若干高くなっている。

現在の家庭類型別でみると、タイプA、タイプCでは「相談できる人がいない／場所がない」の割合が、他の家庭類型と比べて若干高くなっている。



【地域別】

		1	2	無回答	回答者数
		相談できる人がいる／場所がある	相談できる人がいない／場所がない		
地域別	就学前児童	888	42	80	1,010
		87.9%	4.2%	7.9%	100.0%
	旭地域	547	21	49	617
		88.7%	3.4%	7.9%	100.0%
	海上地域	187	12	17	216
	86.6%	<b>5.6%</b>	7.9%	100.0%	
	飯岡地域	81	4	3	88
		92.0%	4.5%	3.4%	100.0%
	干潟地域	59	4	9	72
		81.9%	<b>5.6%</b>	12.5%	100.0%

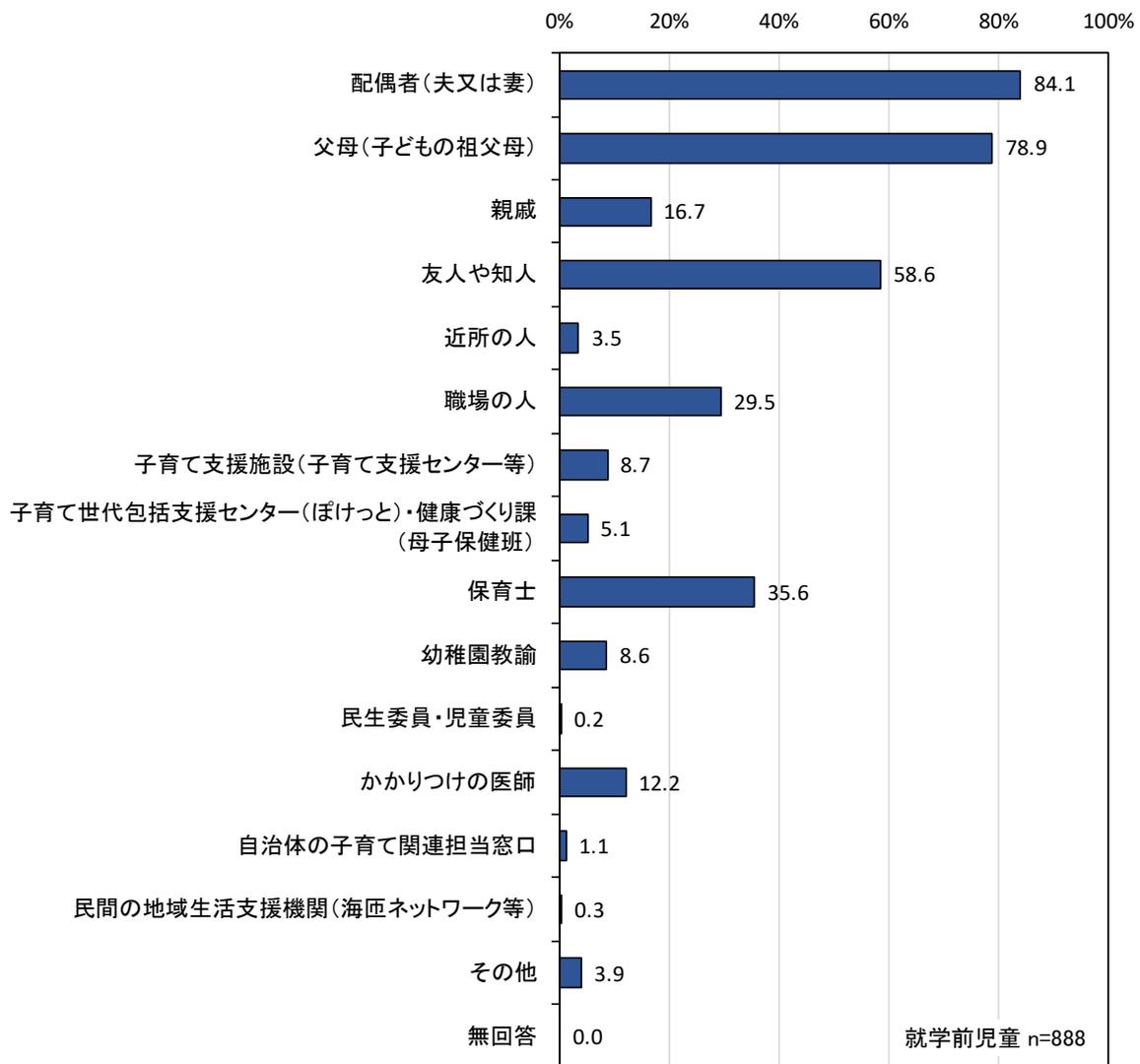
【現在の家庭類型別】 ※家庭類型の区分はP4参照

		1	2	無回答	回答者数
		相談できる人がいる／場所がある	相談できる人がいない／場所がない		
就学前児童		888	42	80	1,010
		87.9%	4.2%	7.9%	100.0%
現在の家庭類型別	【現在】家庭類型 全体	693	32	59	784
		88.4%	4.1%	7.5%	100.0%
	【現在】タイプA	46	4	5	55
		83.6%	<b>7.3%</b>	9.1%	100.0%
	【現在】タイプB	322	11	32	365
		88.2%	3.0%	8.8%	100.0%
	【現在】タイプC	191	12	15	218
	87.6%	<b>5.5%</b>	6.9%	100.0%	
	【現在】タイプC'	28	1	3	32
		87.5%	3.1%	9.4%	100.0%
	【現在】タイプD	106	4	4	114
		93.0%	3.5%	3.5%	100.0%

問 10-1 問 10 で「相談できる人がいる／場所がある」と回答した方にお伺いします。  
 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できるのはどちらですか。（いくつでも）

相談先については、「配偶者（夫又は妻）」が 84.1%で最も高く、次いで「父母（子どもの祖父母）」が 78.9%、「友人・知人」が 58.6%となっている。

家庭類型別でみると、「配偶者（夫又は妻）」、「父母（子どもの祖父母）」は、タイプBが他の家庭類型に比べて高くなっている。



【家庭類型別】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		配偶者(夫又は妻)	父母(子どもの祖父母)	親戚	友人や知人	近所の人	職場の人	子育て支援施設(子育て支援センター等)	子育て世代包括支援センター(ほけつと)・健康づくり課(母子保健班)	保育士	幼稚園教諭
就学前児童		747 84.1%	701 78.9%	148 16.7%	520 58.6%	31 3.5%	262 29.5%	77 8.7%	45 5.1%	316 35.6%	76 8.6%
【現在】家庭類型 全体		578 83.4%	544 78.5%	111 16.0%	412 59.5%	20 2.9%	211 30.4%	57 8.2%	27 3.9%	272 39.2%	61 8.8%
現在の家庭類型別	【現在】タイプA	0 0.0%	31 67.4%	7 15.2%	28 60.9%	1 2.2%	15 32.6%	2 4.3%	2 4.3%	15 32.6%	4 8.7%
	【現在】タイプB	294 91.3%	271 84.2%	49 15.2%	193 59.9%	10 3.1%	119 37.0%	26 8.1%	14 4.3%	133 41.3%	23 7.1%
	【現在】タイプC	168 88.0%	140 73.3%	31 16.2%	117 61.3%	3 1.6%	65 34.0%	10 5.2%	3 1.6%	95 49.7%	17 8.9%
	【現在】タイプC'	22 78.6%	19 67.9%	7 25.0%	16 57.1%	2 7.1%	7 25.0%	3 10.7%	0 0.0%	9 32.1%	8 28.6%
	【現在】タイプD	94 88.7%	83 78.3%	17 16.0%	58 54.7%	4 3.8%	5 4.7%	16 15.1%	8 7.5%	20 18.9%	9 8.5%

		11	12	13	14	15			
		民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当窓口	民間の地域生活支援機関(海匠ネットワーク等)	その他	無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		2 0.2%	108 12.2%	10 1.1%	3 0.3%	35 3.9%	0 0.0%	3,081 347.0%	888 100.0%
【現在】家庭類型 全体		0 0.0%	80 11.5%	7 1.0%	3 0.4%	32 4.6%	0 0.0%	2,415 348.5%	693 100.0%
現在の家庭類型別	【現在】タイプA	0 0.0%	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 8.7%	0 0.0%	111 241.3%	46 100.0%
	【現在】タイプB	0 0.0%	42 13.0%	4 1.2%	1 0.3%	14 4.3%	0 0.0%	1,193 370.5%	322 100.0%
	【現在】タイプC	0 0.0%	24 12.6%	0 0.0%	1 0.5%	8 4.2%	0 0.0%	682 357.1%	191 100.0%
	【現在】タイプC'	0 0.0%	0 0.0%	2 7.1%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%	96 342.9%	28 100.0%
	【現在】タイプD	0 0.0%	12 11.3%	1 0.9%	1 0.9%	5 4.7%	0 0.0%	333 314.2%	106 100.0%

問 11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、市役所等)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由に意見などをお書きください。

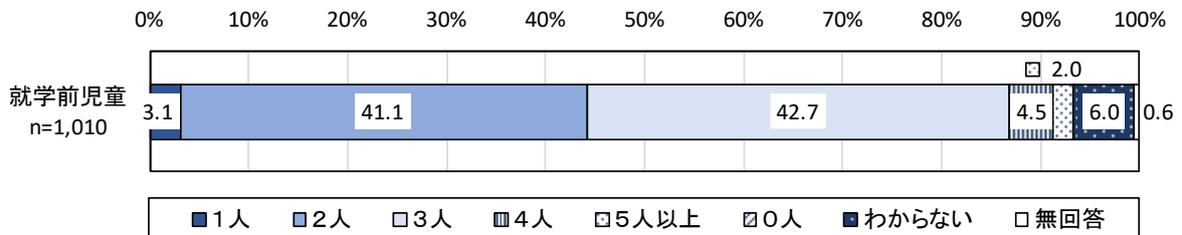
全部で394の回答があり、内訳は以下のとおりである。ひとりの対象者が複数の項目に関して言及している場合もあるが、ここでは主な意見1つとして分類してある。

分類項目	件数
1. 幼稚園、保育所(園)、保育サービス、サポートについて	170件
2. 経済的支援について	74件
3. 遊び場、公園、催しについて	31件
4. 市政について	28件
5. 保健、医療について	19件
6. その他(相談できる所、助けてくれる人、預けられる所等)	72件

### 3. 理想の子どもの数について

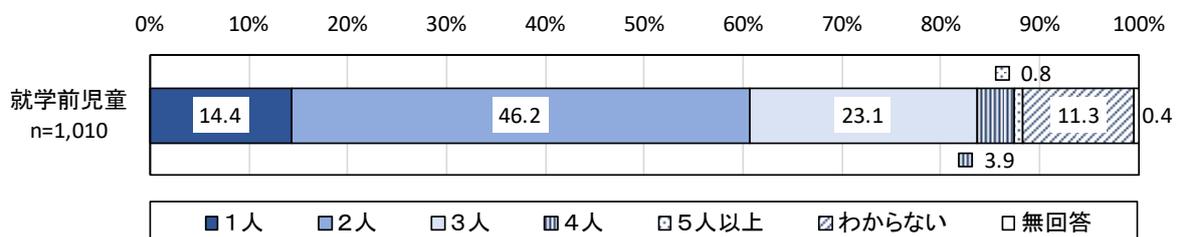
#### 問 12 理想とする子どもの数は何人ですか。(1つのみ)

理想とする子どもの数については、「3人」が42.7%で最も高く、次いで「2人」が41.1%、「わからない」が6.0%となっている。



#### 問 13 あなたは、実際に何人の子どもを持つ予定ですか。(1つのみ)

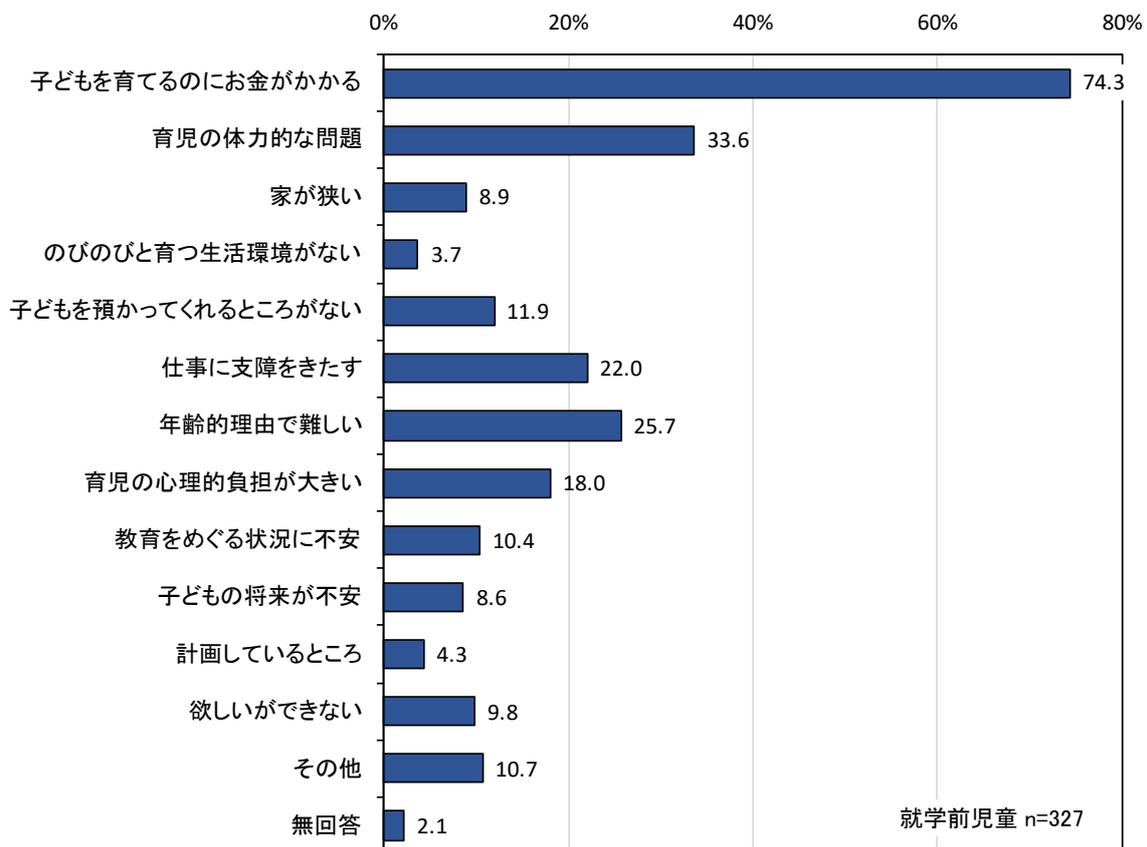
実際に持つ予定の子どもの数については、「2人」が46.2%で最も高く、次いで「3人」が23.1%、「1人」が14.4%となっている。



問 14 問 13 の「実際に持つ予定の子ども数」が、問 12 の「理想と考える子どもの数」よりも少ない方にお伺いします。

理想と考える子どもの数より実際に持つ予定の子ども数が少ないのはなぜですか。(3つまで)

理想と考える子どもの数より実際に持つ予定の子ども数が少ない理由については、「子どもを育てるのにお金がかかる」が 74.3%で最も高く、次いで「育児の体力的な問題」が 33.6%、「年齢的理由で難しい」が 25.7%となっている。



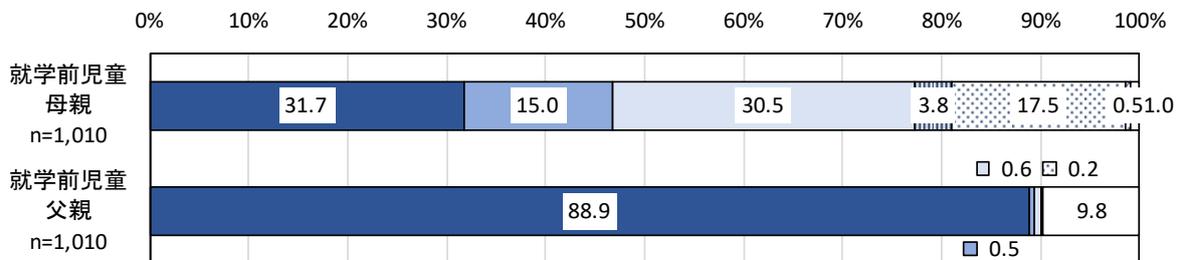
## 4. 対象のお子さんの保護者の就労状況について

問 15 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つのみ）

母親の現在の就労状況については、「就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中ではない）」が31.7%で最も高く、次いで「就労している（パートタイム・アルバイト等：産休・育休・介護休業中ではない）」が30.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が17.5%となっている。

父親の現在の就労状況については、「就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中ではない）」が88.9%で最も高く、次いで「就労している（パートタイム・アルバイト等：産休・育休・介護休業中ではない）」が0.6%、「就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中である）」が0.5%となっている。

地域別に母親の就労状況をみると、海上地域ではフルタイムの割合が、干潟地域ではパートタイム・アルバイト等の割合が高くなっている。



- 就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中ではない）
- 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中である）
- 就労している（パートタイム・アルバイト等：産休・育休・介護休業中ではない）
- ▣ 就労している（パートタイム・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中である）
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまでに就労したことがない
- 無回答

### 【地域別（母親の就労状況）】

	就労状況						無回答	回答者数	
	1	2	3	4	5	6			
	就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中ではない）	就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中である）	就労している（パートタイム・アルバイト等：産休・育休・介護休業中ではない）	就労している（パートタイム・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中である）	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない			
就学前児童	320 31.7%	152 15.0%	308 30.5%	38 3.8%	177 17.5%	5 0.5%	10 1.0%	1,010 100.0%	
地域別	旭地域	179 29.0%	106 17.2%	186 30.1%	25 4.1%	113 18.3%	4 0.6%	4 0.6%	617 100.0%
	海上地域	84 38.9%	27 12.5%	63 29.2%	6 2.8%	31 14.4%	0 0.0%	5 2.3%	216 100.0%
	飯岡地域	28 31.8%	9 10.2%	29 33.0%	3 3.4%	19 21.6%	0 0.0%	0 0.0%	88 100.0%
	干潟地域	25 34.7%	7 9.7%	25 34.7%	2 2.8%	12 16.7%	1 1.4%	0 0.0%	72 100.0%
	計	320 31.7%	152 15.0%	308 30.5%	38 3.8%	177 17.5%	5 0.5%	10 1.0%	1,010 100.0%

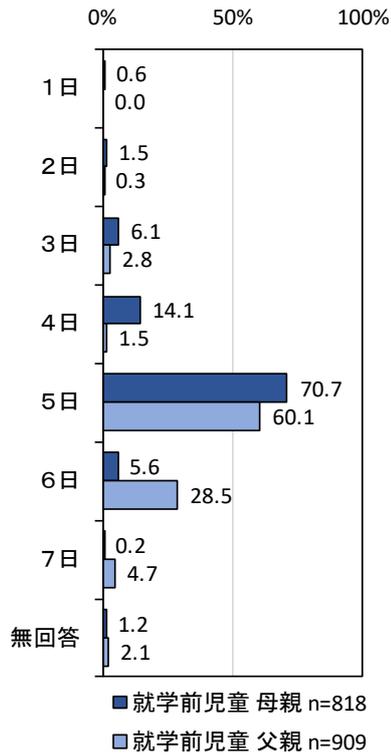
(1) -①・② (1)で“就労している”と回答した方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

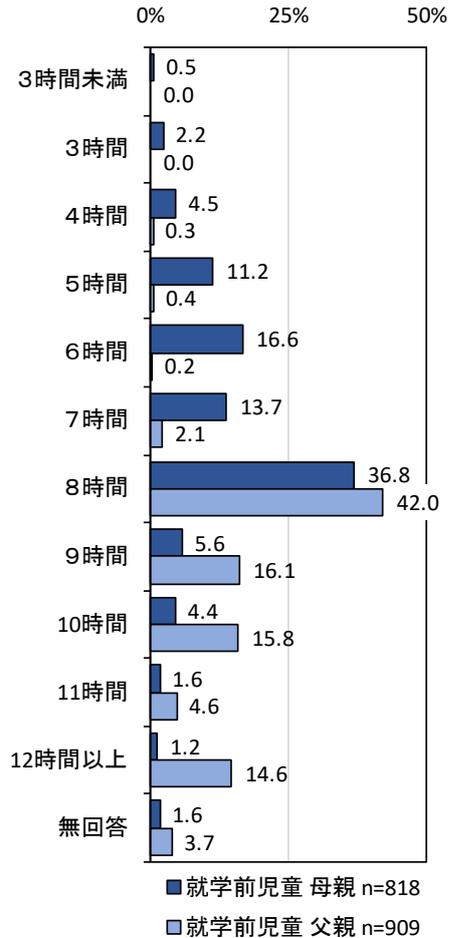
① 就労日数・就労時間

就労状況については、父母ともに就労日数では「5日」、就労時間では「8時間」が最も高い割合を占めている。母親の就労時間では、8時間未満が約5割を占めている。

【就労日数】



【就労時間】

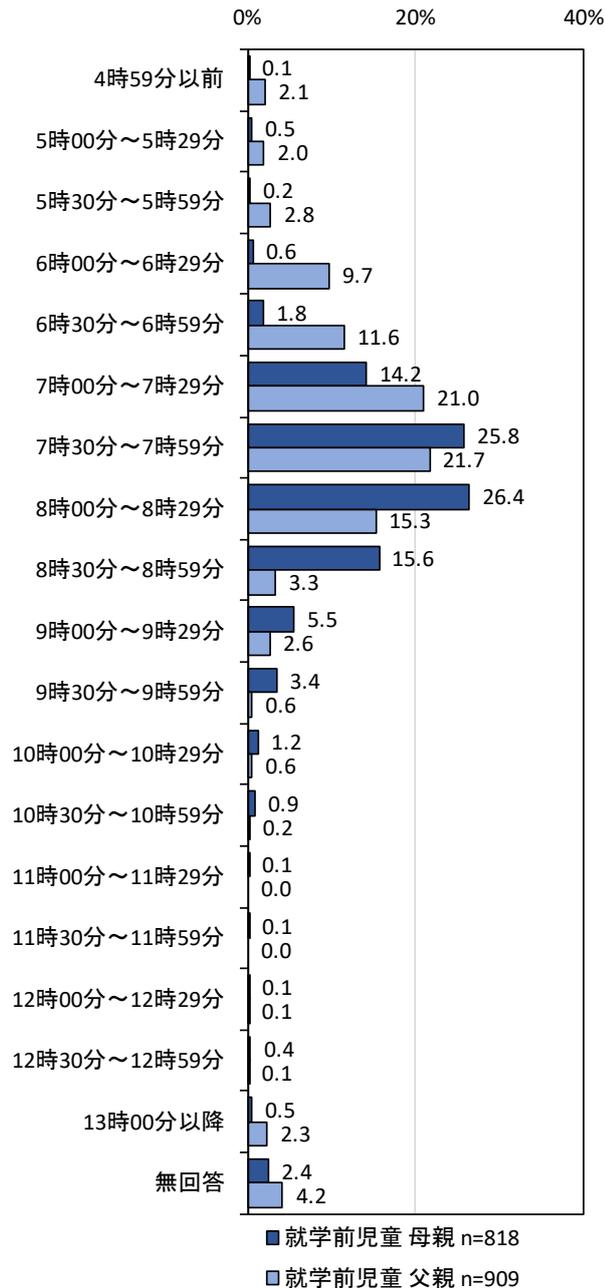


② 家を出る時間・帰宅時間

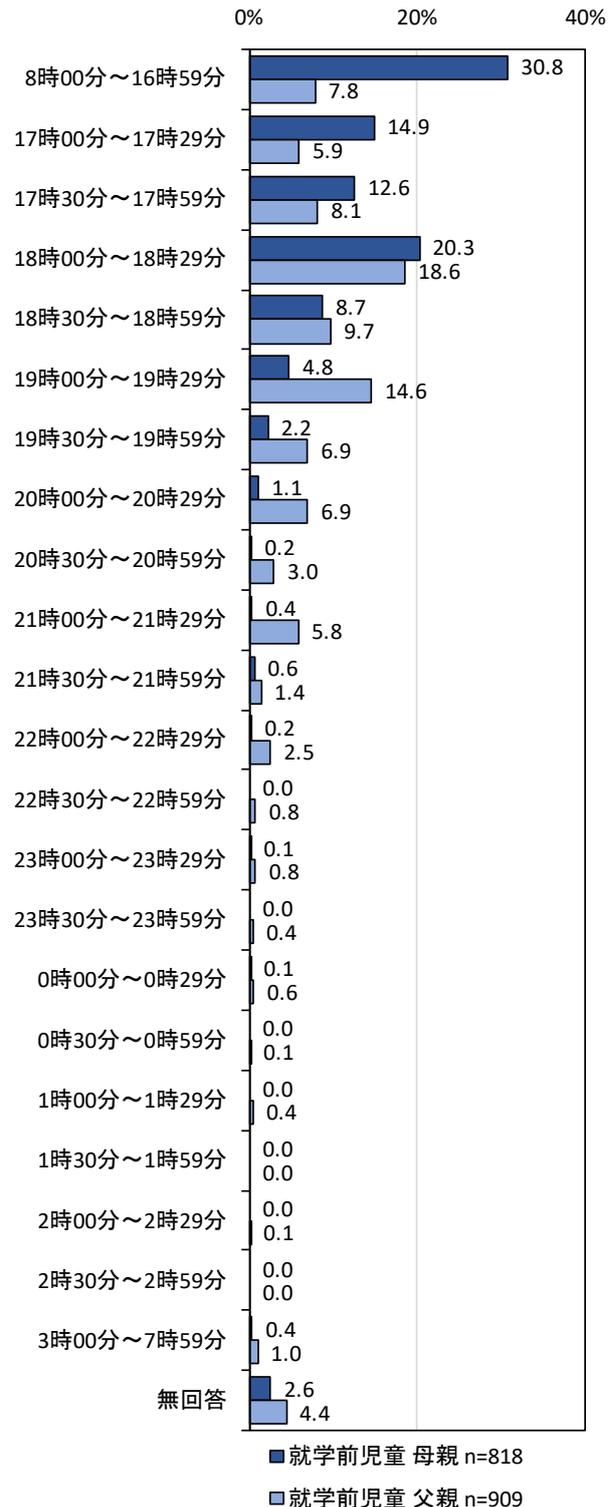
家を出る時間については、母親では「8時00分～8時29分」が26.4%で最も高く、次いで「7時30分～7時59分」が25.8%、父親では「7時30分～7時59分」が21.7%で最も高く、次いで「7時00分～7時29分」が21.0%となっている。

帰宅時間については、母親では「8時00分～16時59分」が30.8%で最も高く、次いで「18時00分～18時29分」が20.3%、父親では「18時00分～18時29分」が18.6%で最も高く、次いで「19時00分～19時29分」が14.6%となっている。

【家を出る時間】



【帰宅時間】

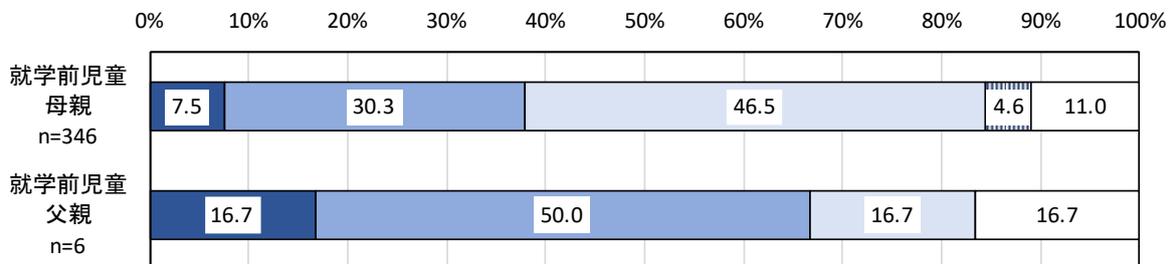


問 15-1 問 15 の (1) または (2) で「就労している (パートタイム・アルバイト等：育休・介護休業中ではない)」、「就労している (パートタイム・アルバイト等だが育休・介護休業中である)」と回答した方にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つのみ)

母親のフルタイムへの転換希望については、「転換希望がない (パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望)」が 46.5%で最も高く、次いで「転換希望はあるが (フルタイム)、実現できる見込みがない」が 30.3%、「転換希望があり (フルタイム)、実現できる見込みがある」が 7.5%となっている。

父親のフルタイムへの転換希望については、「転換希望はあるが (フルタイム)、実現できる見込みがない」が 50.0%で最も高く、次いで「転換希望があり (フルタイム)、実現できる見込みがある」、「転換希望がない (パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望)」がともに 16.7%となっている。



- 転換希望があり(フルタイム)、実現できる見込みがある
- 転換希望はあるが(フルタイム)、実現できる見込みがない
- 転換希望がない(パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望)
- ▣ パートタイム、アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答

問 15-2 問 15 の (1) または (2) で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまでに就労したことがない」と回答した方にお伺いします。

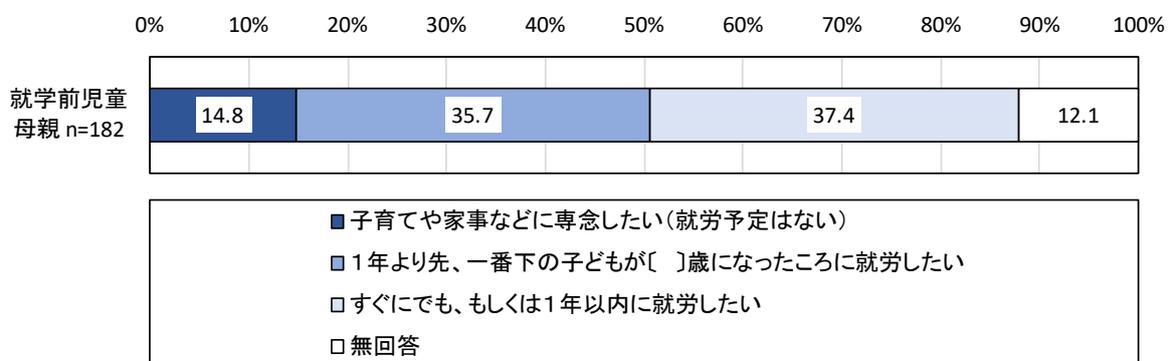
就労希望はありますか。(該当する回答にそれぞれ1つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。)

(1) 就労希望

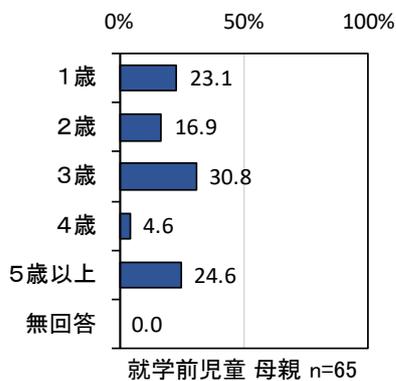
母親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 37.4%で最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」が 35.7%、「子育てや家事などに専念したい(就労予定はない)」が 14.8%となっている。

父親の就労希望については、該当する回答者は2人で、「子育てや家事などに専念したい(就労予定はない)」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がともに1人となっている。

なお、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したいかについては、母親では「3歳」が 30.8%で最も高く、次いで「5歳以上」が 24.6%、「1歳」が 23.1%となっている。



【一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい】

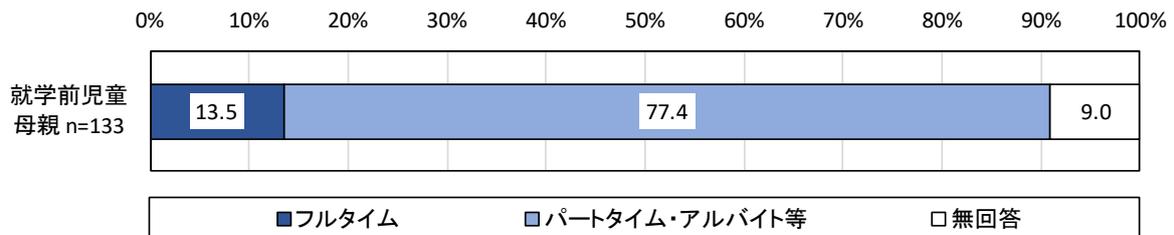


(2) 希望する就労形態

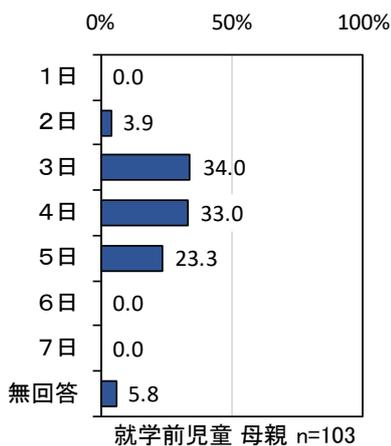
母親の希望する就労形態については、「フルタイム」が 13.5%、「パートタイム・アルバイト等」が 77.4%となっている。

父親の希望する就労形態については、該当する回答者は1人で、「フルタイム」となっている。

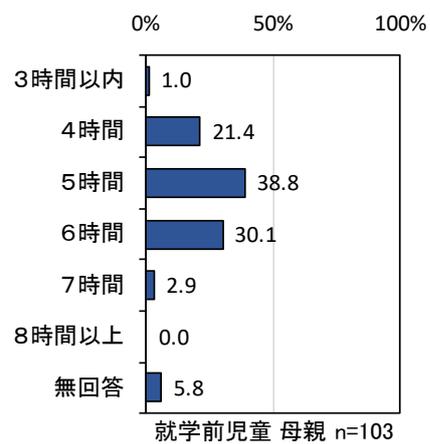
なお、母親における就労希望については、1週当たりの希望就労日数は「3日」が 34.0%で最も高く、次いで「4日」が 33.0%、「5日」が 23.3%となっている。また、1日当たりの希望就労時間は「5時間」が 38.8%で最も高く、次いで「6時間」が 30.1%、「4時間」が 21.4%となっている。



【1週当たりの希望就労日数】



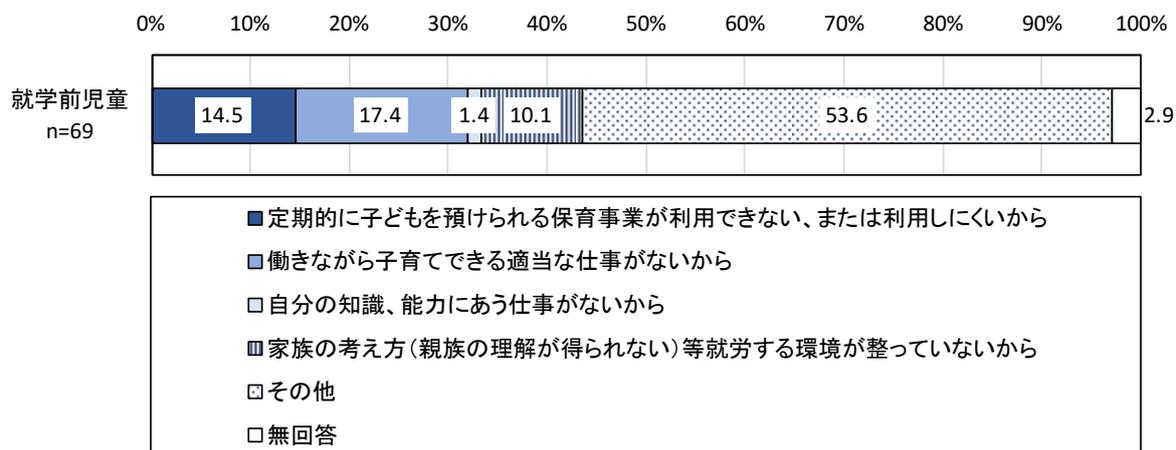
【1日当たりの希望就労時間】



問 15-3 問 15-2の(1)または(2)で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方にお伺いします。

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(1つのみ)

働いていない理由については、「その他」が 53.6%で最も高く、次いで「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」が 17.4%、「定期的に子どもを預けられる保育事業が利用できない、または利用しにくいから」が 14.5%となっている。



## 5. 対象のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

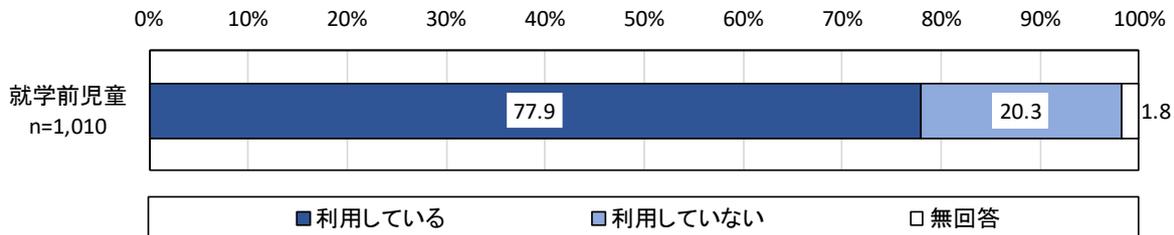
※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所（園）など、問 16-1 に示した事業が含まれます。

問 16 対象のお子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。（1つのみ）

定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が 77.9%、「利用していない」が 20.3%となっている。

地域別でみると、すべての地域で「利用している」が約8割となっている。

現在の家庭類型別でみると、タイプC、タイプC' では「利用している」が9割を超えている。タイプDでは「利用していない」が約4割と、他の家庭類型に比べて高くなっている。



### 【地域別】

	1		2		無回答	回答者数
	利用している	利用していない	利用している	利用していない		
就学前児童	787	205	18	1,010		
	77.9%	20.3%	1.8%	100.0%		
地域別	旭地域	476	130	11	617	
		77.1%	21.1%	1.8%	100.0%	
	海上地域	173	40	3	216	
		80.1%	18.5%	1.4%	100.0%	
飯岡地域	72	15	1	88		
	81.8%	17.0%	1.1%	100.0%		
干潟地域	57	13	2	72		
	79.2%	18.1%	2.8%	100.0%		

### 【現在の家庭類型別】 ※家庭類型の区分はP 4 参照

	1		2		無回答	回答者数
	利用している	利用していない	利用している	利用していない		
就学前児童	787	205	18	1,010		
	77.9%	20.3%	1.8%	100.0%		
【現在】家庭類型 全体	659	112	13	784		
	84.1%	14.3%	1.7%	100.0%		
現在の家庭類型別	【現在】タイプA	48	3	4	55	
		87.3%	5.5%	7.3%	100.0%	
	【現在】タイプB	310	52	3	365	
		84.9%	14.2%	0.8%	100.0%	
	【現在】タイプC	203	10	5	218	
		93.1%	4.6%	2.3%	100.0%	
【現在】タイプC'	31	1	0	32		
	96.9%	3.1%	0.0%	100.0%		
【現在】タイプD	67	46	1	114		
	58.8%	40.4%	0.9%	100.0%		

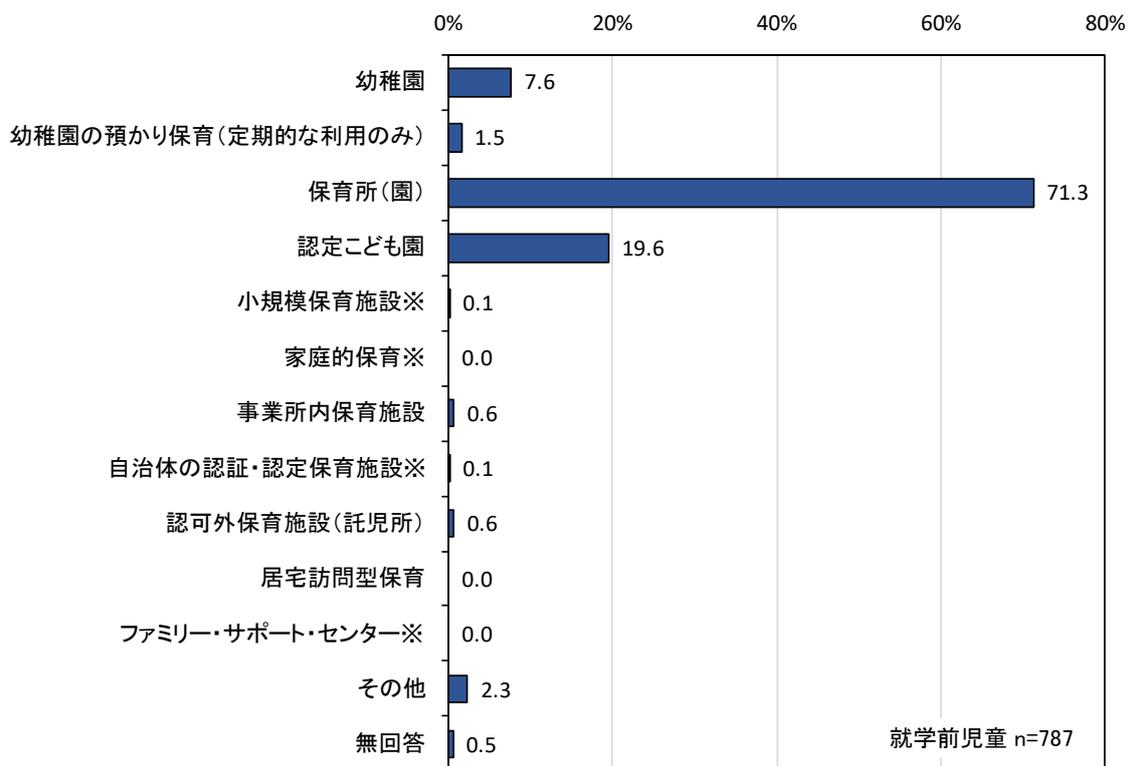
問 16-1 問 16 で「利用している」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんは、平日にどのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(いくつでも)

利用している事業については、「保育所(園)」が71.3%で最も高く、次いで「認定こども園」が19.6%、「幼稚園」が7.6%となっている。

地域別でみると、いずれの地域でも「保育所(園)」の割合が高くなっている。

現在の家庭類型別でみると、タイプB、タイプCでは「保育所(園)」の割合が、タイプC'では「幼稚園」の割合が、タイプDでは「認定こども園」の割合が、他の家庭類型と比べて高くなっている。



【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

【地域別】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		幼稚園	幼稚園の 預かり保育 (定期的な 利用のみ)	保育所 (園)	認定こども 園	小規模保 育施設	家庭的保 育	事業所内 保育施設	自治体の 認証・認定 保育施設	認可外保 育施設(託 児所)	居宅訪問 型保育
就学前児童		60	12	561	154	1	0	5	1	5	0
		7.6%	1.5%	71.3%	19.6%	0.1%	0.0%	0.6%	0.1%	0.6%	0.0%
地域別	旭地域	43	9	330	94	1	0	2	1	5	0
		9.0%	1.9%	<b>69.3%</b>	19.7%	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%	1.1%	0.0%
	海上地域	5	1	134	32	0	0	3	0	0	0
		2.9%	0.6%	<b>77.5%</b>	18.5%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	飯岡地域	9	2	44	15	0	0	0	0	0	0
		12.5%	2.8%	<b>61.1%</b>	20.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	干潟地域	2	0	46	12	0	0	0	0	0	0
		3.5%	0.0%	<b>80.7%</b>	21.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		11	12	無回答	総回答数	回答者数
		ファミリー・ サポート・ センター	その他			
就学前児童		0	18	4	821	787
		0.0%	2.3%	0.5%	104.3%	100.0%
地域別	旭地域	0	9	1	495	476
		0.0%	1.9%	0.2%	104.0%	100.0%
	海上地域	0	4	0	179	173
		0.0%	2.3%	0.0%	103.5%	100.0%
	飯岡地域	0	4	3	77	72
		0.0%	5.6%	4.2%	106.9%	100.0%
	干潟地域	0	0	0	60	57
		0.0%	0.0%	0.0%	105.3%	100.0%

【現在の家庭類型別】※家庭タイプの区分はP4参照

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		幼稚園	幼稚園の 預かり保育 (定期的な 利用のみ)	保育所 (園)	認定こども 園	小規模保 育施設	家庭的保 育	事業所内 保育施設	自治体の 認証・認定 保育施設	認可外保 育施設(託 児所)	居宅訪問 型保育
就学前児童		60	12	561	154	1	0	5	1	5	0
		7.6%	1.5%	71.3%	19.6%	0.1%	0.0%	0.6%	0.1%	0.6%	0.0%
【現在】家庭類型 全体		44	7	475	130	1	0	5	1	4	0
		6.7%	1.1%	72.1%	19.7%	0.2%	0.0%	0.8%	0.2%	0.6%	0.0%
現在の 家庭 類型 別	【現在】タイプA	6	1	31	10	0	0	0	1	0	0
		12.5%	2.1%	64.6%	20.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%
	【現在】タイプB	11	2	241	55	1	0	4	0	1	0
		3.5%	0.6%	<b>77.7%</b>	17.7%	0.3%	0.0%	1.3%	0.0%	0.3%	0.0%
	【現在】タイプC	2	1	162	35	0	0	1	0	3	0
		1.0%	0.5%	<b>79.8%</b>	17.2%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	1.5%	0.0%
	【現在】タイプC'	16	3	8	8	0	0	0	0	0	0
		<b>51.6%</b>	9.7%	25.8%	25.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【現在】タイプD	9	0	33	22	0	0	0	0	0	0	
	13.4%	0.0%	49.3%	<b>32.8%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

		11	12	無回答	総回答数	回答者数
		ファミリー・ サポート・ センター	その他			
就学前児童		0	18	4	821	787
		0.0%	2.3%	0.5%	104.3%	100.0%
【現在】家庭類型 全体		0	14	4	685	659
		0.0%	2.1%	0.6%	103.9%	100.0%
現在の 家庭 類型 別	【現在】タイプA	0	2	0	51	48
		0.0%	4.2%	0.0%	106.3%	100.0%
	【現在】タイプB	0	7	1	323	310
		0.0%	2.3%	0.3%	104.2%	100.0%
	【現在】タイプC	0	2	1	207	203
		0.0%	1.0%	0.5%	102.0%	100.0%
	【現在】タイプC'	0	1	0	36	31
		0.0%	3.2%	0.0%	116.1%	100.0%
【現在】タイプD	0	2	2	68	67	
	0.0%	3.0%	3.0%	101.5%	100.0%	

**問 16-2 問 16 で「利用している」と回答した方にお伺いします。**

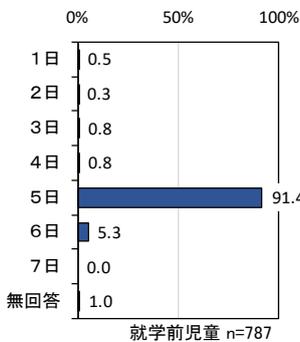
平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、どのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時～何時まで）かをお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

現在の利用状況については、1 週当たりの利用日数は「5日」が91.4%で最も高く、1 日当たりの利用時間は「8時間」が30.6%で最も高く、次いで「7時間」が20.1%となっている。また、開始時間は「8時」、「9時」で約9割を占め、終了時間は「16時」で約4割を占めている。

今後の利用希望については、1 週当たりの希望日数は「5日」が62.5%で最も高く、1 日当たりの希望時間は「8時間」が21.6%で最も高くなっている。また、希望開始時間は「8時」で約4割を占め、希望終了時間は「16時」で約3割を占めている。

**●現在の利用状況**

【1 週当たり利用日数】



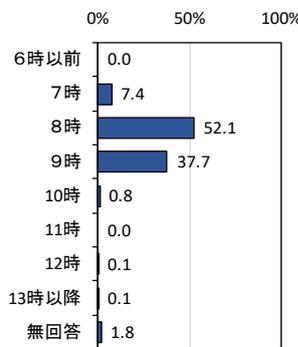
就学前児童 n=787

【1 日当たり利用時間】



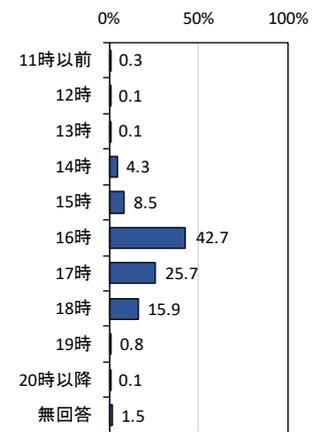
就学前児童 n=787

【開始時間】



就学前児童 n=787

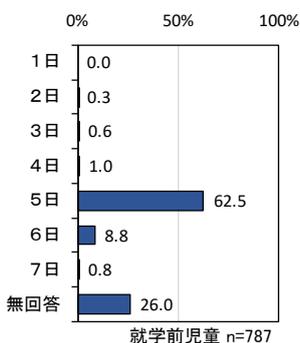
【終了時間】



就学前児童 n=787

**●今後の利用希望**

【1 週当たり希望日数】



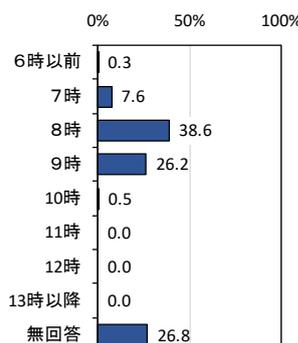
就学前児童 n=787

【1 日当たり希望時間】



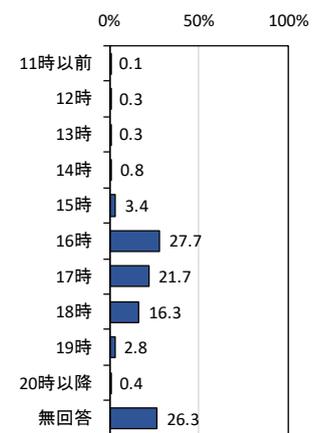
就学前児童 n=787

【希望開始時間】



就学前児童 n=787

【希望終了時間】

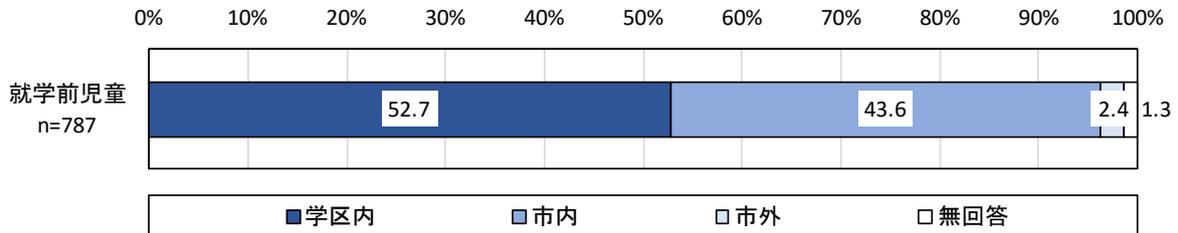


就学前児童 n=787

問 16-3 問 16 で「利用している」と回答した方にお伺いします。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこにありますか。(1つのみ)

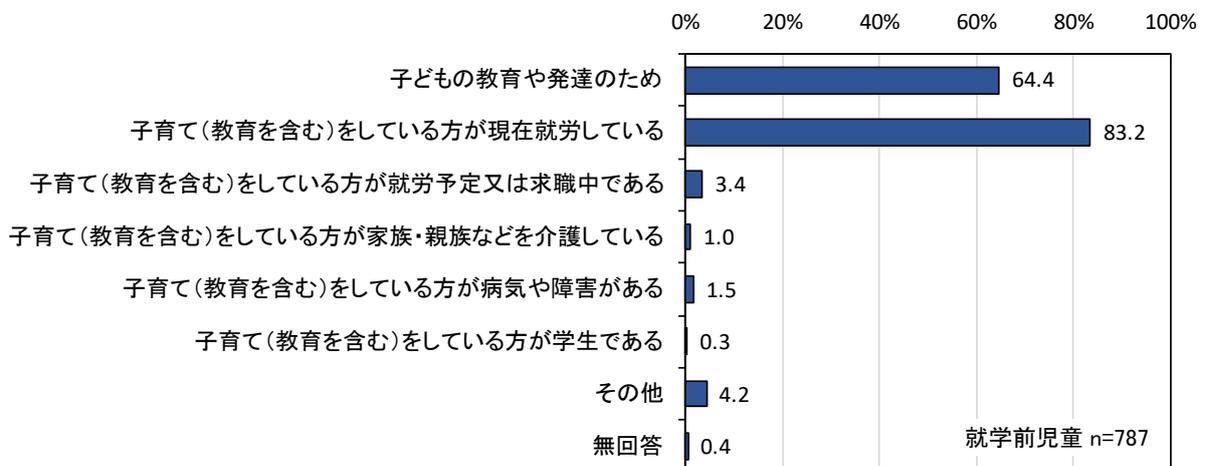
利用している教育・保育事業の実施場所については、「学区内」が 52.7%で最も高く、次いで「市内」が 43.6%、「市外」が 2.4%となっている。



問 16-4 問 16 で「利用している」と回答した方にお伺いします。

平日、定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。(いくつでも)

利用している理由については、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が 83.2%で最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 64.4%、「子育て(教育を含む)をしている方が就労予定又は求職中である」が 3.4%となっている。



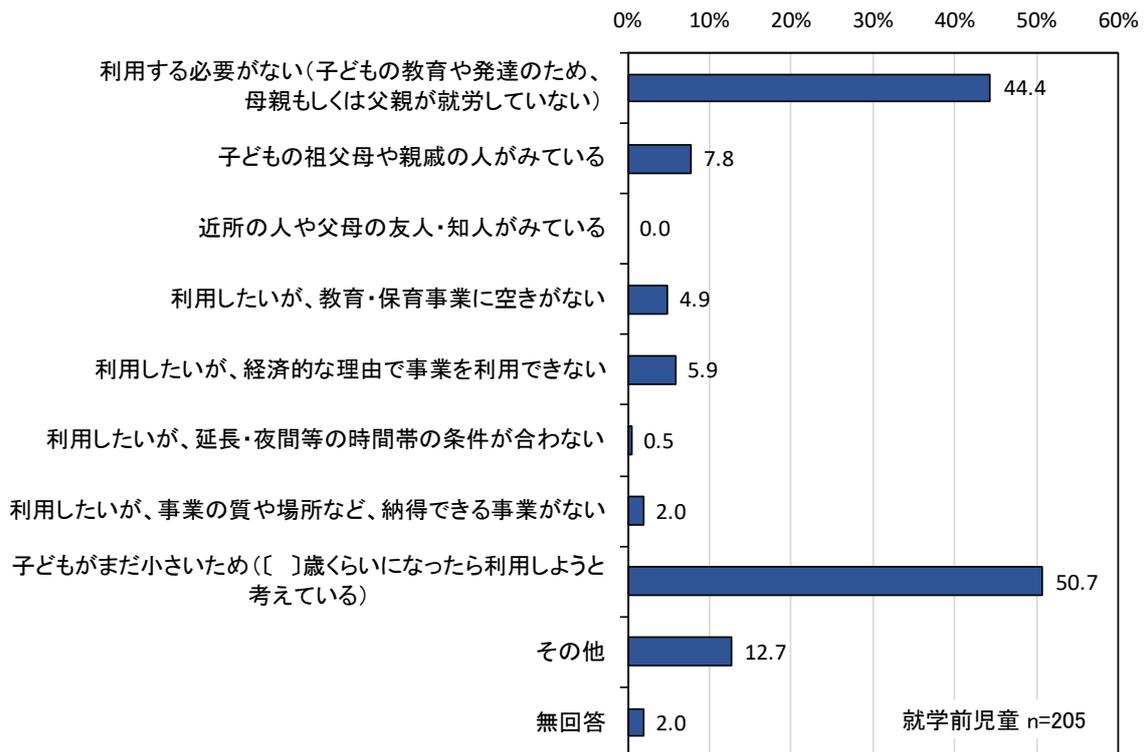
問 16-5 問 16 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。

平日、定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。

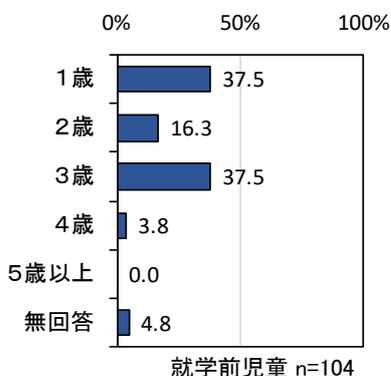
(いくつでも、口内に数字をご記入ください。)

利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため(〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 50.7%で最も高く、次いで「利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、母親もしくは父親が就労していない)」が 44.4%、「その他」が 12.7%となっている。

なお、〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えているかについては、「1歳」、「3歳」が 37.5%で最も高く、次いで「2歳」が 16.3%、「4歳」が 3.8%となっている。



【〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている】

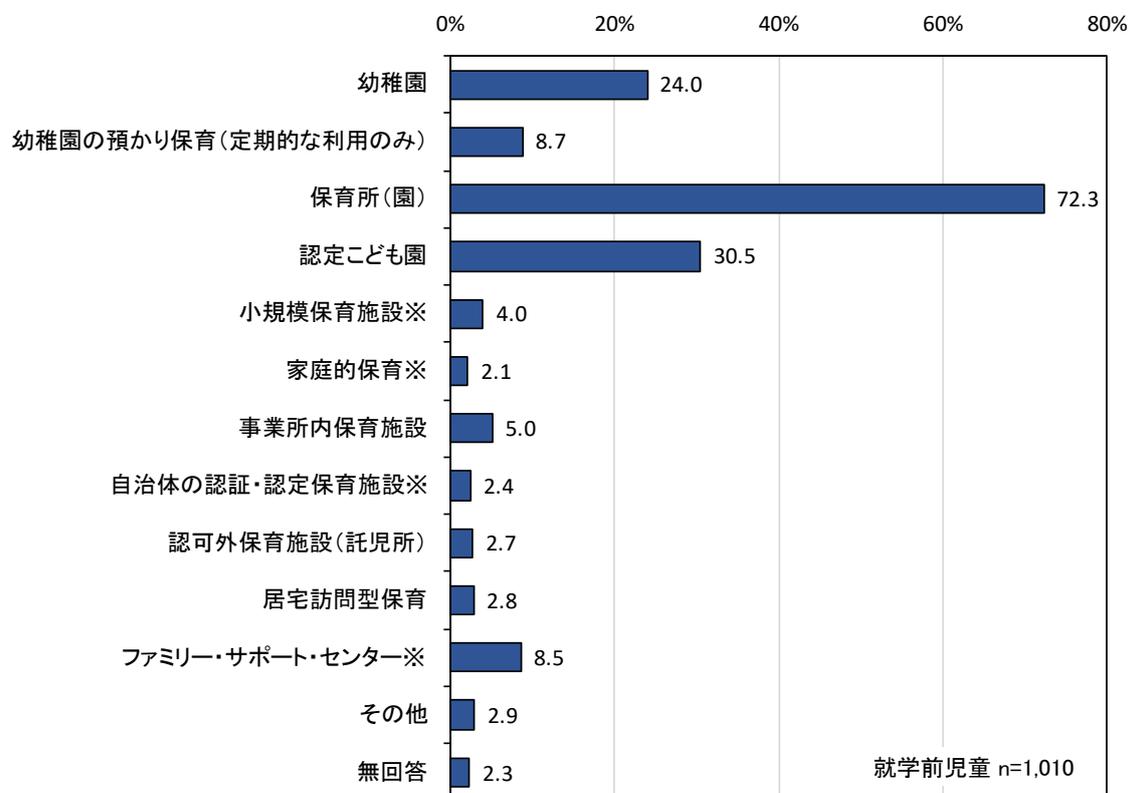


問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(いくつでも)

定期的に利用したいと考える事業については、「保育所（園）」が72.3%で最も高く、次いで「認定こども園」が30.5%、「幼稚園」が24.0%となっている。

地域別でみると、海上地域、干潟地域では「保育所（園）」の割合が、飯岡地域、干潟地域では「認定こども園」の割合が、他の地域と比べて高くなっている。また、海上地域では「ファミリー・サポート・センター」の割合が、他の地域と比べて高くなっている。

現在の家庭類型別でみると、タイプA、タイプB、タイプCでは「保育所（園）」の割合が、タイプC'では「幼稚園」の割合が、タイプDでは「認定こども園」の割合が、他の家庭類型と比べて高くなっている。また、タイプA、タイプBでは「ファミリー・サポート・センター」の割合が、他の家庭類型と比べて高くなっている。



【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

Ⅱ 就学前児童の調査結果

【地域別】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		幼稚園	幼稚園の 預かり保育 (定期的な 利用のみ)	保育所 (園)	認定こども 園	小規模保 育施設※	家庭的保 育	事業所内 保育施設	自治体の 認証・認定 保育施設	認可外保 育施設(託 児所)	居宅訪問 型保育
就学前児童		242	88	730	308	40	21	51	24	27	28
		24.0%	8.7%	72.3%	30.5%	4.0%	2.1%	5.0%	2.4%	2.7%	2.8%
地域別	旭地域	151	63	443	189	21	12	42	17	20	18
		24.5%	10.2%	71.8%	30.6%	3.4%	1.9%	6.8%	2.8%	3.2%	2.9%
	海上地域	50	15	164	62	14	7	6	5	3	6
		23.1%	6.9%	<b>75.9%</b>	28.7%	6.5%	3.2%	2.8%	2.3%	1.4%	2.8%
	飯岡地域	23	7	57	30	3	2	2	1	3	2
		26.1%	8.0%	64.8%	<b>34.1%</b>	3.4%	2.3%	2.3%	1.1%	3.4%	2.3%
	干潟地域	14	3	54	25	2	0	1	1	1	1
		19.4%	4.2%	<b>75.0%</b>	<b>34.7%</b>	2.8%	0.0%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%

		11	12	無回答	総回答数	回答者数
		ファミリー・ サポート・ センター	その他			
就学前児童		86	29	23	1,697	1,010
		8.5%	2.9%	2.3%	168.0%	100.0%
地域別	旭地域	53	15	12	1,056	617
		8.6%	2.4%	1.9%	171.2%	100.0%
	海上地域	25	9	4	370	216
		<b>11.6%</b>	4.2%	1.9%	171.3%	100.0%
	飯岡地域	7	1	3	141	88
		8.0%	1.1%	3.4%	160.2%	100.0%
干潟地域	1	3	3	109	72	
	1.4%	4.2%	4.2%	151.4%	100.0%	

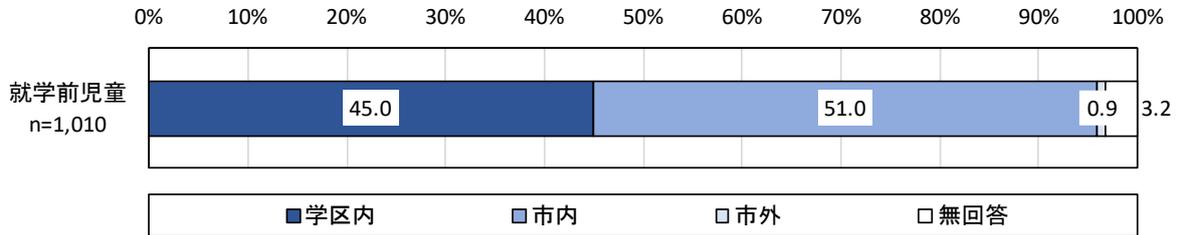
【現在の家庭類型別】※家庭類型の区分はP4参照

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		幼稚園	幼稚園の 預かり保育 (定期的な 利用のみ)	保育所 (園)	認定こども 園	小規模保 育施設※	家庭的保 育	事業所内 保育施設	自治体の 認証・認定 保育施設	認可外保 育施設(託 児所)	居宅訪問 型保育
就学前児童		242	88	730	308	40	21	51	24	27	28
		24.0%	8.7%	72.3%	30.5%	4.0%	2.1%	5.0%	2.4%	2.7%	2.8%
【現在】家庭類型 全体		173	64	572	233	31	16	40	20	22	15
		22.1%	8.2%	73.0%	29.7%	4.0%	2.0%	5.1%	2.6%	2.8%	1.9%
現在の 家庭 類型 別	【現在】タイプA	13	1	39	18	6	5	4	2	3	1
		23.6%	1.8%	<b>70.9%</b>	32.7%	10.9%	9.1%	7.3%	3.6%	5.5%	1.8%
	【現在】タイプB	72	28	281	97	17	8	25	11	9	8
		19.7%	7.7%	<b>77.0%</b>	26.6%	4.7%	2.2%	6.8%	3.0%	2.5%	2.2%
	【現在】タイプC	29	8	173	55	5	3	6	3	8	5
		13.3%	3.7%	<b>79.4%</b>	25.2%	2.3%	1.4%	2.8%	1.4%	3.7%	2.3%
【現在】タイプC'	16	6	11	7	0	0	0	0	1	0	
	<b>50.0%</b>	18.8%	34.4%	21.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	
【現在】タイプD	43	21	68	56	3	0	5	4	1	1	
	37.7%	18.4%	59.6%	<b>49.1%</b>	2.6%	0.0%	4.4%	3.5%	0.9%	0.9%	

		11	12	無回答	総回答数	回答者数
		ファミリー・ サポート・ センター	その他			
就学前児童		86	29	23	1,697	1,010
		8.5%	2.9%	2.3%	168.0%	100.0%
【現在】家庭類型 全体		73	23	15	1,297	784
		9.3%	2.9%	1.9%	165.4%	100.0%
現在の 家庭 類型 別	【現在】タイプA	8	2	0	102	55
		<b>14.5%</b>	3.6%	0.0%	185.5%	100.0%
	【現在】タイプB	38	16	5	615	365
		<b>10.4%</b>	4.4%	1.4%	168.5%	100.0%
	【現在】タイプC	18	3	5	321	218
		8.3%	1.4%	2.3%	147.2%	100.0%
【現在】タイプC'	2	1	2	46	32	
	6.3%	3.1%	6.3%	143.8%	100.0%	
【現在】タイプD	7	1	3	213	114	
	6.1%	0.9%	2.6%	186.8%	100.0%	

問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(1つのみ)

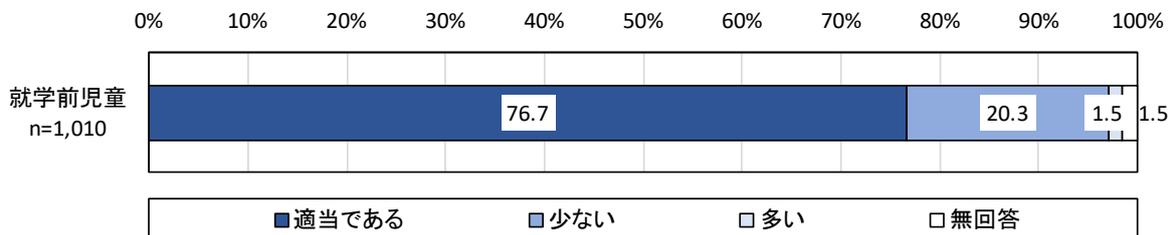
教育・保育事業を利用したい場所については、「市内」が51.0%で最も高く、次いで「学区内」が45.0%、「市外」が0.9%となっている。



問 17-2 現在、旭市では公立保育所 12 か所、私立保育園 6 か所、私立認定こども園 1 か所で延長保育を実施していますが、実施箇所数は適当と思いますか。利用の有無にかかわらずお答えください。(1つのみ)

延長保育の実施箇所数が適当であるかについては、「適当である」が76.7%で最も高く、次いで「少ない」が20.3%、「多い」が1.5%となっている。

地域別でみると、旭地域、海上地域では「少ない」の割合が、他の地域と比べて高くなっている。

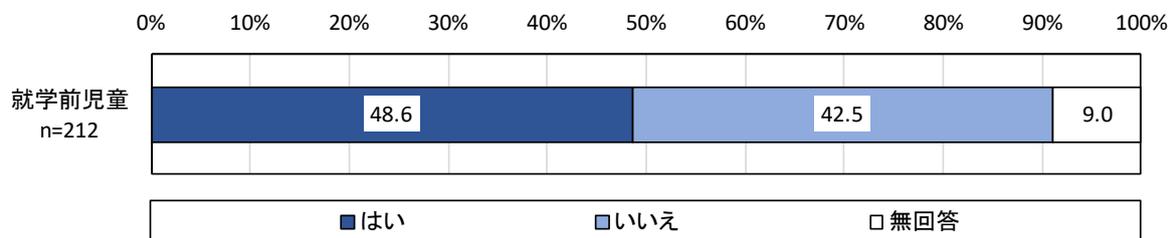


【地域別】

		1	2	3	無回答	回答者数
		適当である	少ない	多い		
地域別	就学前児童	775	205	15	15	1,010
		76.7%	20.3%	1.5%	1.5%	100.0%
	旭地域	461	137	10	9	617
		74.7%	22.2%	1.6%	1.5%	100.0%
	海上地域	166	44	5	1	216
		76.9%	20.4%	2.3%	0.5%	100.0%
	飯岡地域	73	14	0	1	88
		83.0%	15.9%	0.0%	1.1%	100.0%
	干潟地域	61	9	0	2	72
		84.7%	12.5%	0.0%	2.8%	100.0%

問 17-3 問 17 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育（定期的な利用のみ）」に回答し、かつ「保育所（園）」から「その他」までのいずれかを回答した方にお伺いします。  
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つのみ）

幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 48.6%、「いいえ」が 42.5%となっている。

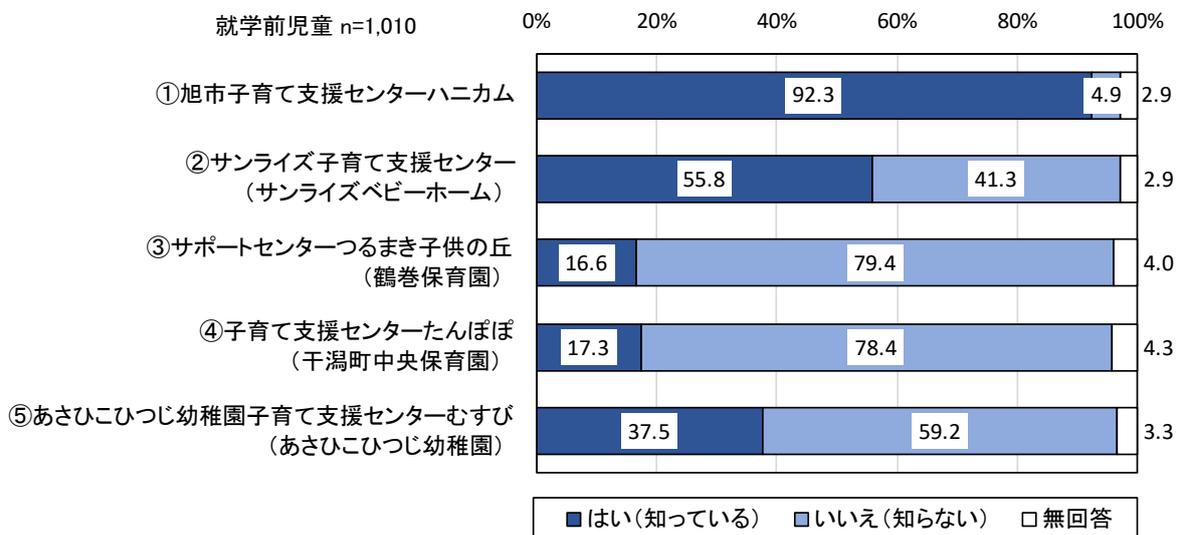


## 6. 対象のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 18 市内5か所に設置されている下記の地域子育て支援拠点事業の施設について、知っているものや、これまでに利用したことがあるものについてお伺いします。①～⑥の施設ごとに、A、Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに回答してください。  
また、Bで「はい」に回答した場合、1週当たりの利用回数もご記入ください。

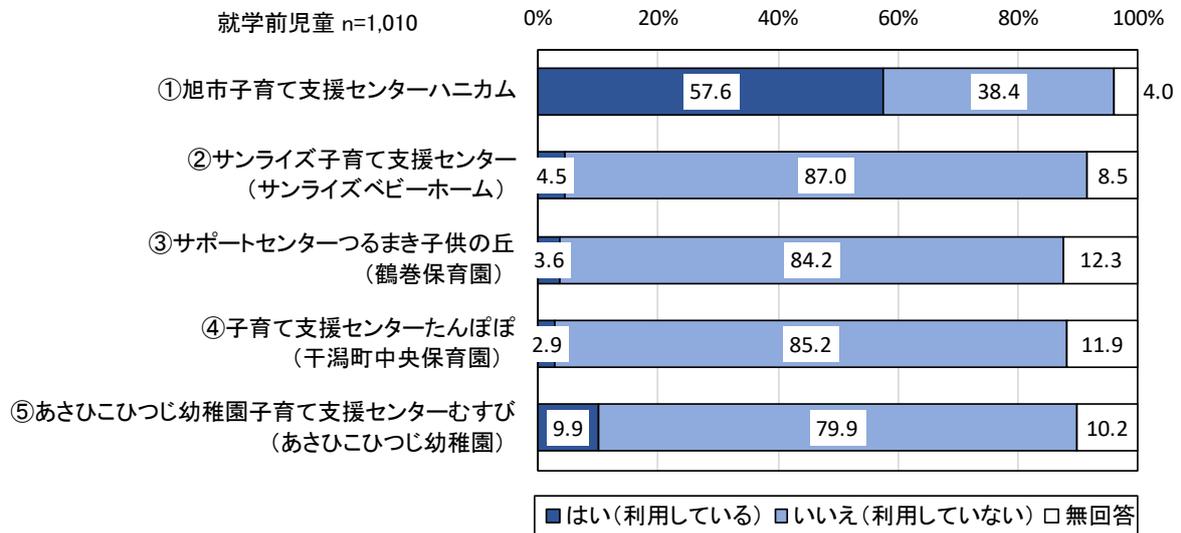
### (1) 施設の認知度

施設の認知度について、「はい（知っている）」をみると、『①旭市子育て支援センターハニカム』が92.3%で最も高く、次いで『サンライズ子育て支援センター』が55.8%、『⑤あさひこひつじ幼稚園子育て支援センターむすび』が37.5%となっている。



(2) 施設の利用状況

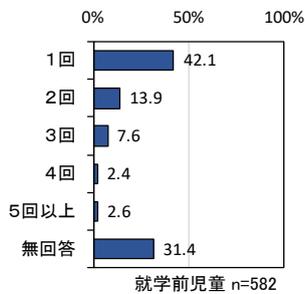
施設の利用状況について、「はい（利用している）」をみると、『①旭市子育て支援センターハニカム』が57.6%で最も高く、次いで『⑤あさひこひつじ幼稚園子育て支援センターむすび』が9.9%、『②サンライズ子育て支援センター（サンライズベビーホーム）』が4.5%となっている。



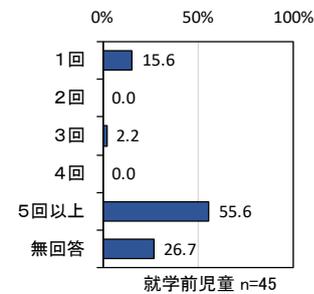
(3) 施設を利用している方の1週当たりの利用回数

1週当たりの利用回数について、『②サンライズ子育て支援センター』を除き、「1回」の割合が最も高くなっている。

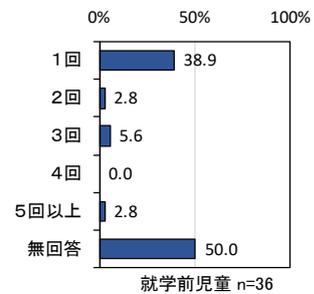
①旭市子育て支援センターハニカム



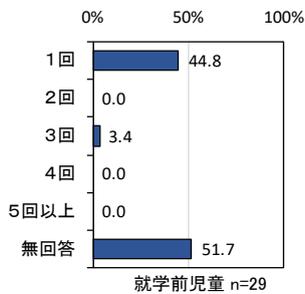
②サンライズ子育て支援センター



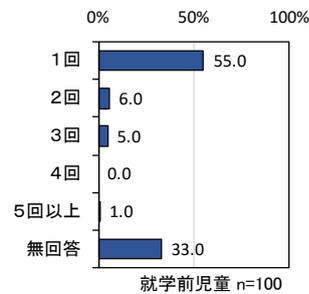
③サポートセンターつまき子供の丘



④子育て支援センターたんぽぽ



⑤あさひこひつじ幼稚園子育て支援センターむすび

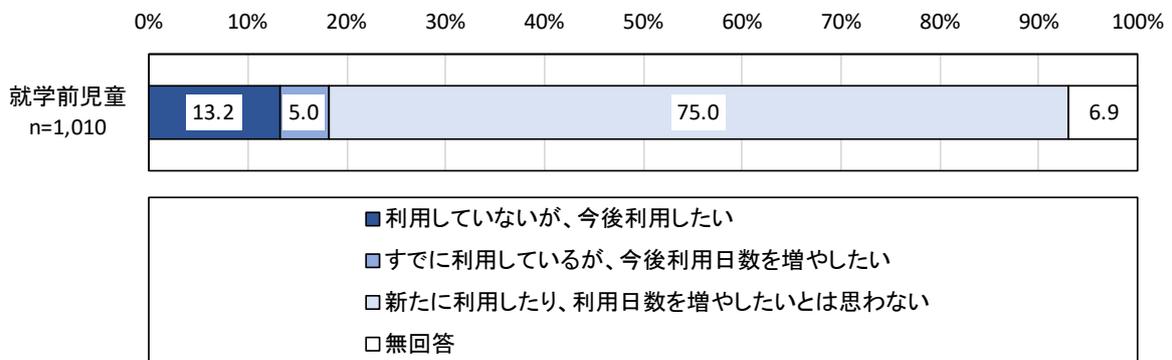


問 19 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、すでに利用しているが利用日数を増やしたいと思いませんか。  
 (1つのみ、該当する口内におおよその利用回数(頻度)をご記入ください。)  
 また、利用したい(している)施設も問18の①～⑤よりお答えください。

地域子育て支援拠点事業の利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が75.0%で最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が13.2%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が5.0%となっている。

利用していない方の利用意向については、1週当たりの利用希望回数は「1回」が33.1%で最も高く、次いで「2回」が11.3%、1か月当たりの利用希望回数は「4回未満」が43.6%で最も高く、次いで「4～6回」が12.0%となっている。

利用している方の利用意向については、1週当たりで増やしたい利用回数は「1回」が36.0%で最も高く、次いで「2回」が18.0%、1か月当たりで増やしたい利用回数は「4回未満」が34.0%で最も高く、次いで「4～6回」が18.0%となっている。



●利用していないが、今後利用したい

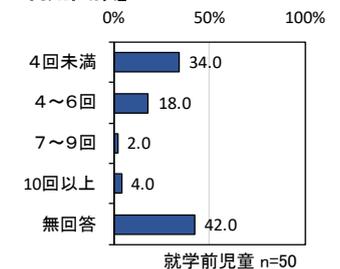
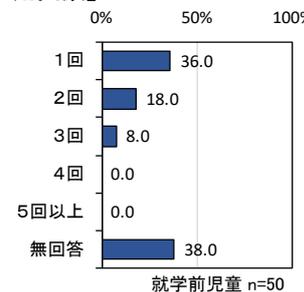
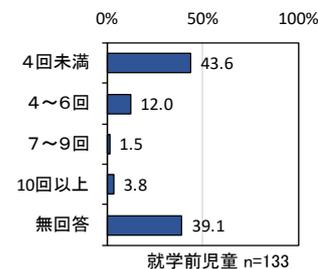
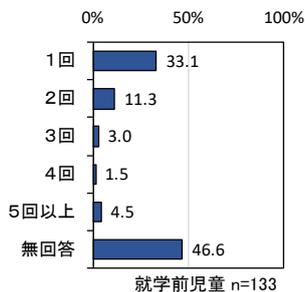
●すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

【1週当たりの利用希望回数】

【1か月当たりの利用希望回数】

【1週当たりで増やしたい利用回数】

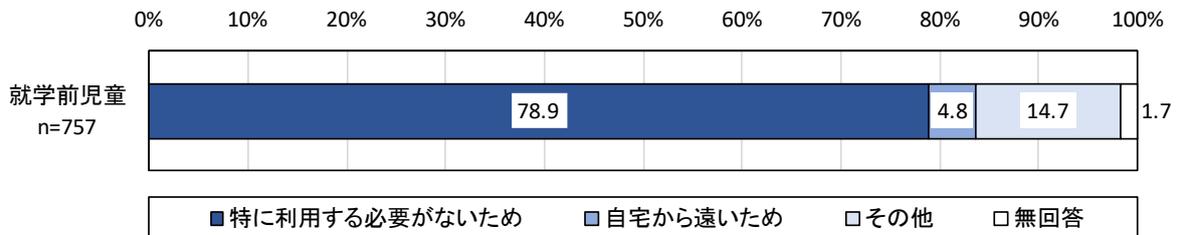
【1か月当たりで増やしたい利用回数】



問 19-1 問 19 で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答した方にお伺いします。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたい」と思わない理由は何ですか。(1つのみ)

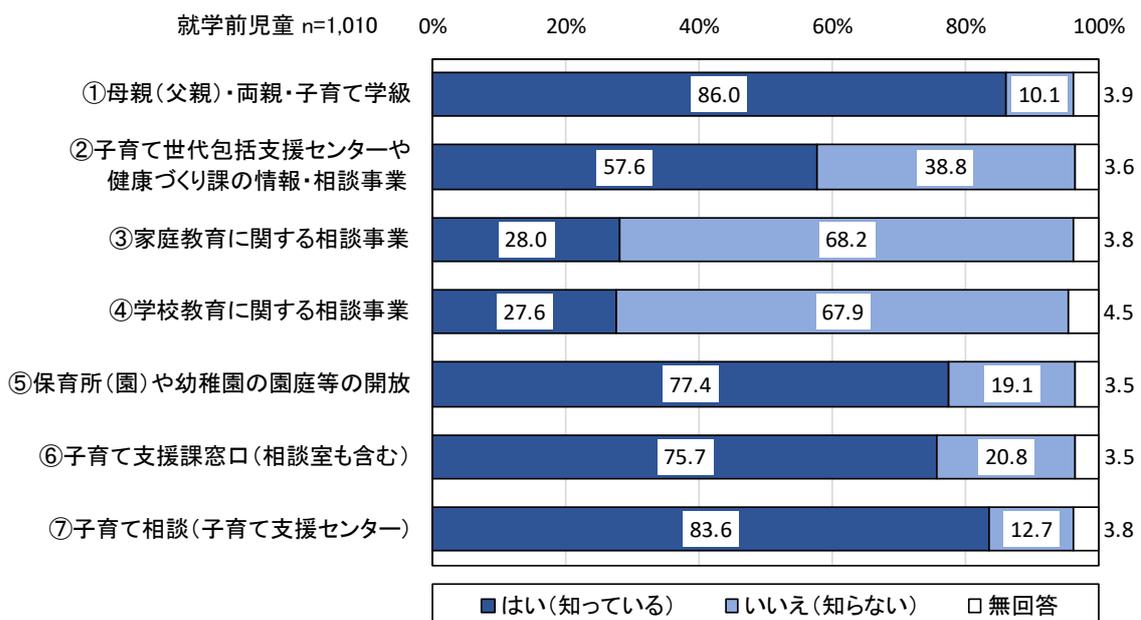
〈新たに利用したり、利用日数を増やしたい〉と思わない理由については、「特に利用する必要がないため」が78.9%で最も高く、次いで「その他」が14.7%、「自宅から遠いため」が4.8%となっている。



問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したい事業についてお伺いします。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに回答してください。

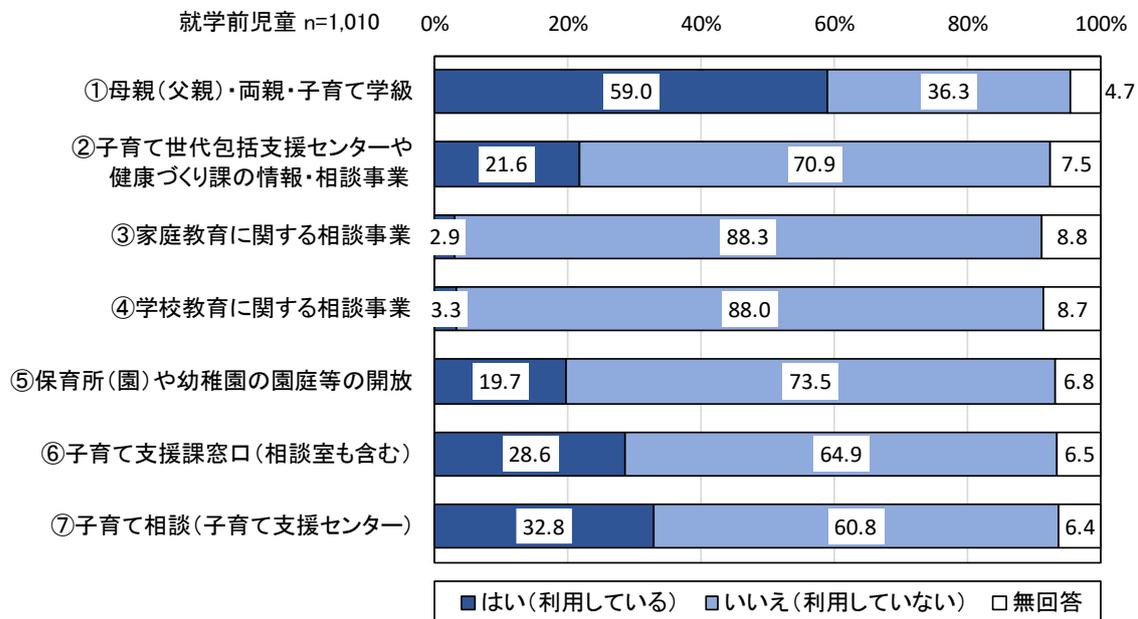
### (1) 事業の認知度

事業の認知度について、「はい(知っている)」をみると、『①母親(父親)・両親・子育て学級』が86.0%で最も高く、次いで『⑦子育て相談(子育て支援センター)』が83.6%、『⑤保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放』が77.4%となっている。「はい(知っている)」の割合が最も低い事業は、『④学校教育に関する相談事業』で27.6%となっている。



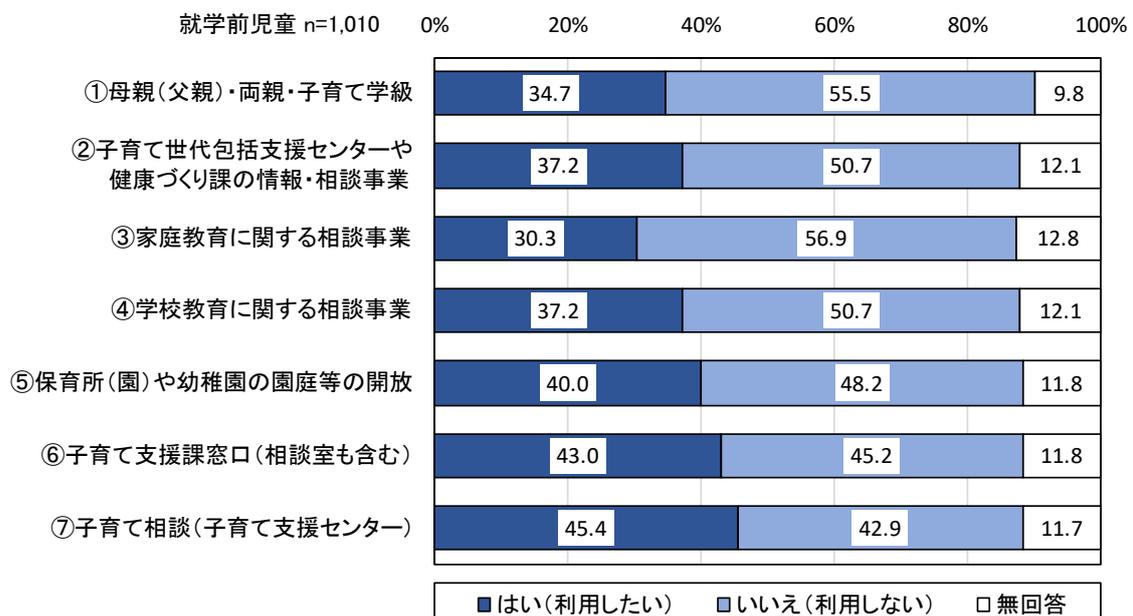
(2) 事業の利用状況

事業の利用状況について、「はい(利用している)」をみると、『①母親(父親)・両親・子育て学級』が59.0%で最も高く、次いで『⑦子育て相談(子育て支援センター)』が32.8%、『⑥子育て支援課窓口(相談室も含む)』が28.6%となっている。「はい(利用している)」の割合が最も低い事業は、『③家庭教育に関する相談事業』で2.9%となっている。



(3) 事業の利用意向

事業の利用意向について、「はい(利用したい)」をみると、『⑦子育て相談(子育て支援センター)』が45.4%で最も高く、次いで『⑥子育て支援課窓口(相談室も含む)』が43.0%、『⑤保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放』が40.0%となっている。「はい(利用したい)」の割合が最も低い事業は、『③家庭教育に関する相談事業』で30.3%となっている。



## 7. 対象のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所（園）、認定こども園などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

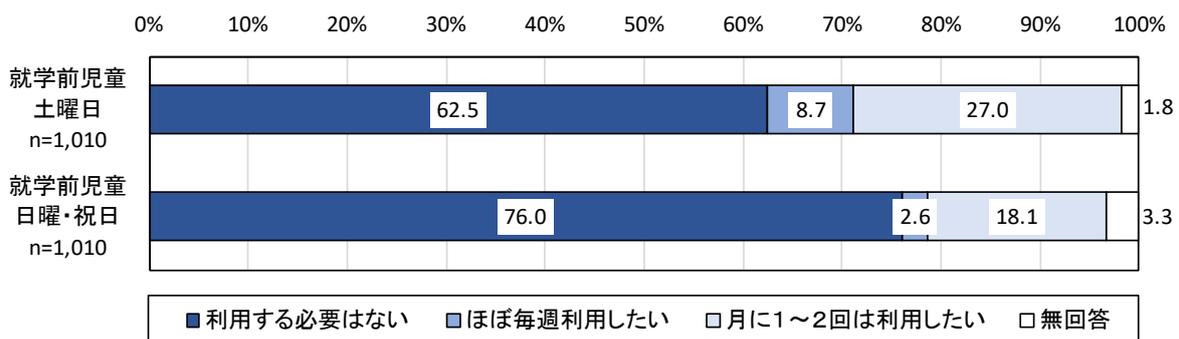
問 21 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。一時的な利用は除きます。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。（それぞれ1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が 62.5%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 27.0%、「ほぼ毎週利用したい」が 8.7%となっている。

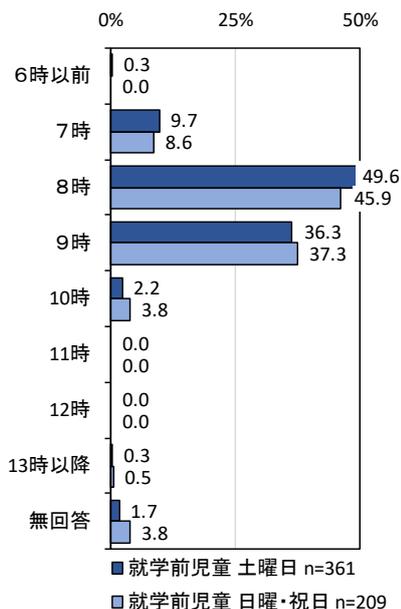
日曜・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が 76.0%で最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 18.1%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.6%となっている。

希望開始時間については、『土曜日』、『日曜・祝日』ともに「8時」の割合が最も高く、次いで「9時」となっている。

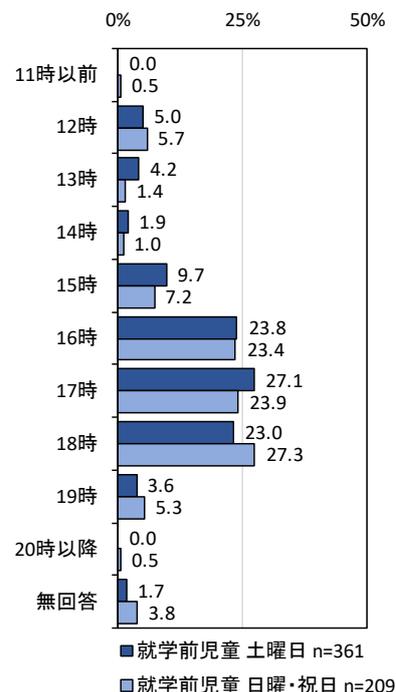
希望終了時間については、『土曜日』は「17時」の割合が最も高く、『日曜・祝日』は「18時」の割合が最も高くなっている。



【希望開始時間】

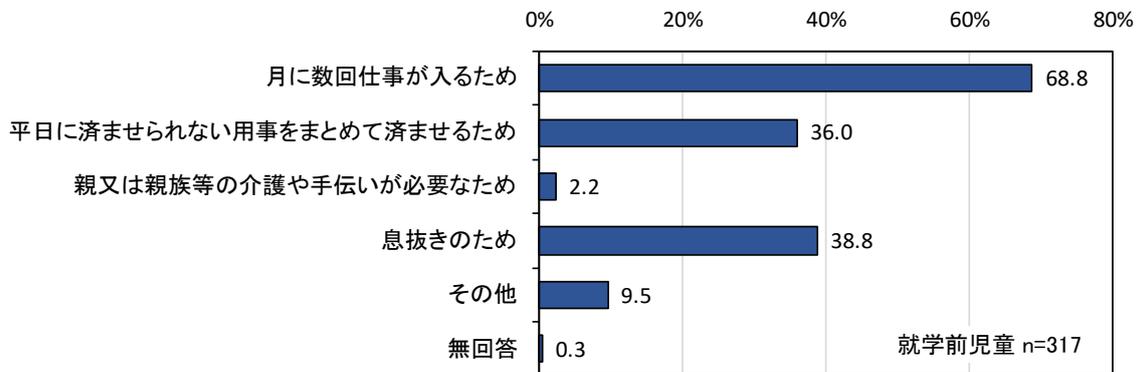


【希望終了時間】



問21-1 問21の(1)もしくは(2)で「月に1~2回は利用したい」を回答した方にお伺いします。  
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(いくつでも)

たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が68.8%で最も高く、次いで「息抜きのため」が38.8%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が36.0%となっている。



問 22 「幼稚園」または「認定こども園（教育）」を利用されている方にお伺いします。

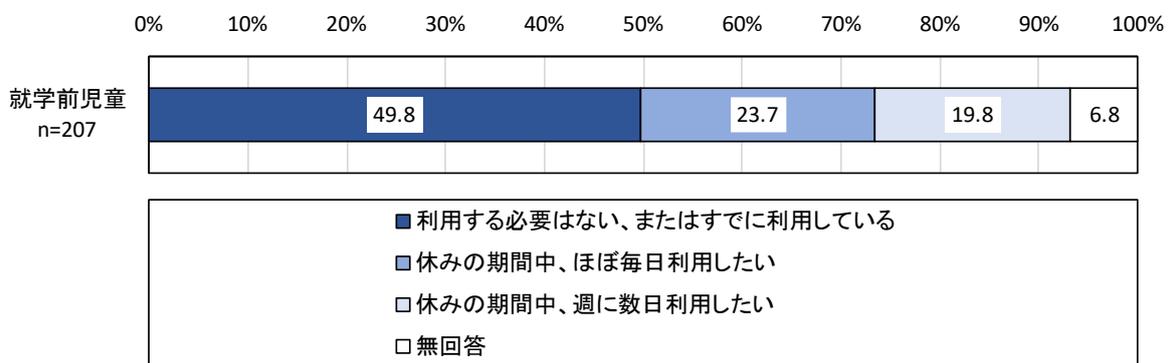
対象のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

（1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

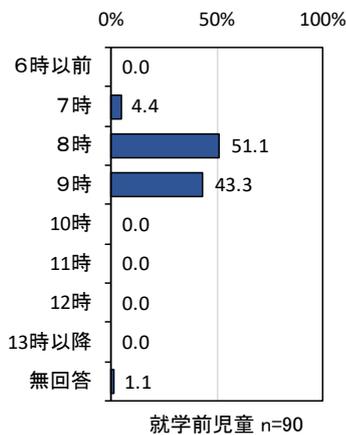
長期の休暇期間中の利用希望については、「利用する必要はない、またはすでに利用している」が49.8%で最も高く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が23.7%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が19.8%となっている。

希望開始時間については、「8時」が51.1%で最も高く、次いで「9時」が43.3%となっている。

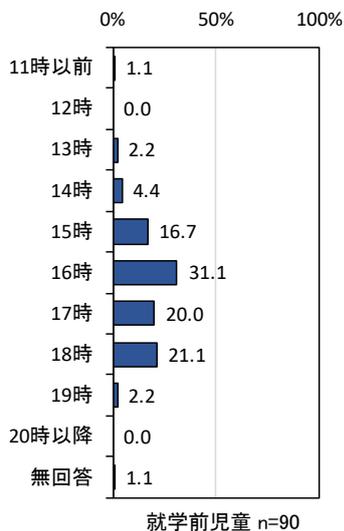
希望終了時間については、「16時」が31.1%で最も高く、次いで「18時」が21.1%となっている。



【希望開始時間】

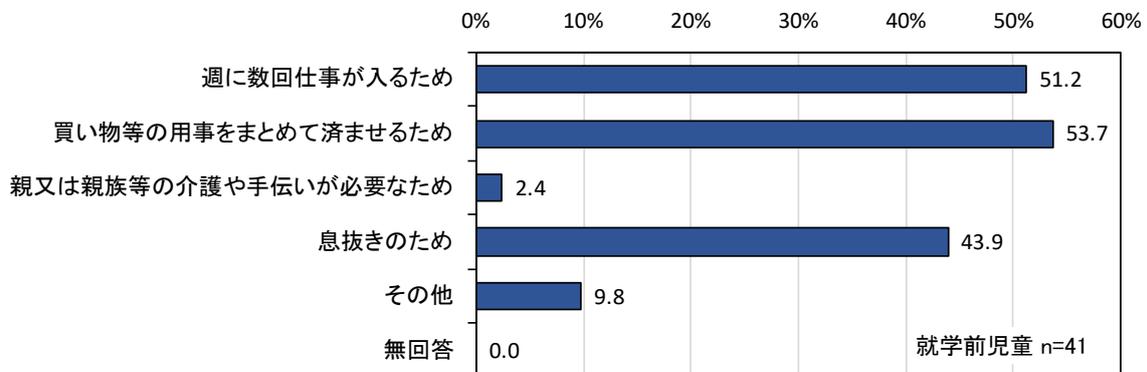


【希望終了時間】



問 22-1 問 22 で「休みの期間中、週に数日利用したい」を回答した方にお伺いします。  
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(いくつでも)

たまに利用したい理由については、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 53.7%で最も高く、次いで「週に数回仕事が入るため」が 51.2%、「息抜きのため」が 43.9%となっている。



## 8. 対象のお子さんの病気の際の対応について

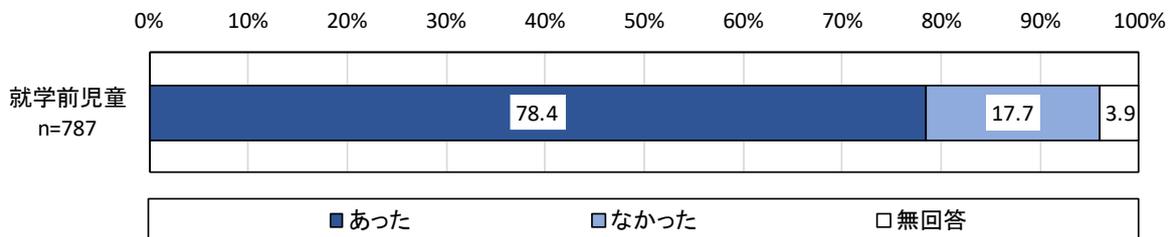
問 23 問 16（現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。）で「利用している」と回答した方にお伺いします。

この1年間に、対象のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。（1つのみ）

病気やケガで通常の事業が利用できなかった有無については、「あった」が78.4%、「なかった」が17.7%となっている。

年齢区分で見ると、0歳では「あった」が8割を超え、他の年齢区分と比べて高くなっている。

現在の家庭類型別で見ると、タイプBでは「あった」が約9割と、他の家庭類型と比べて高くなっている。



【年齢区分】

	1		2		無回答	回答者数
	あった	なかった	あった	なかった		
就学前児童	617	139	31	787		
	78.4%	17.7%	3.9%	100.0%		
年齢区分	0歳	22	3	2	27	
		81.5%	11.1%	7.4%	100.0%	
	1・2歳	136	36	6	178	
		76.4%	20.2%	3.4%	100.0%	
	3歳以上	434	90	22	546	
	79.5%	16.5%	4.0%	100.0%		

【現在の家庭類型別】 ※家庭類型の区分はP4参照

	1		2		無回答	回答者数
	あった	なかった	あった	なかった		
就学前児童	617	139	31	787		
	78.4%	17.7%	3.9%	100.0%		
【現在】家庭類型 全体	532	104	23	659		
	80.7%	15.8%	3.5%	100.0%		
現在の家庭類型別	【現在】タイプA	36	11	1	48	
		75.0%	22.9%	2.1%	100.0%	
	【現在】タイプB	268	31	11	310	
		86.5%	10.0%	3.5%	100.0%	
	【現在】タイプC	150	46	7	203	
		73.9%	22.7%	3.4%	100.0%	
【現在】タイプC'	25	4	2	31		
	80.6%	12.9%	6.5%	100.0%		
【現在】タイプD	53	12	2	67		
	79.1%	17.9%	3.0%	100.0%		

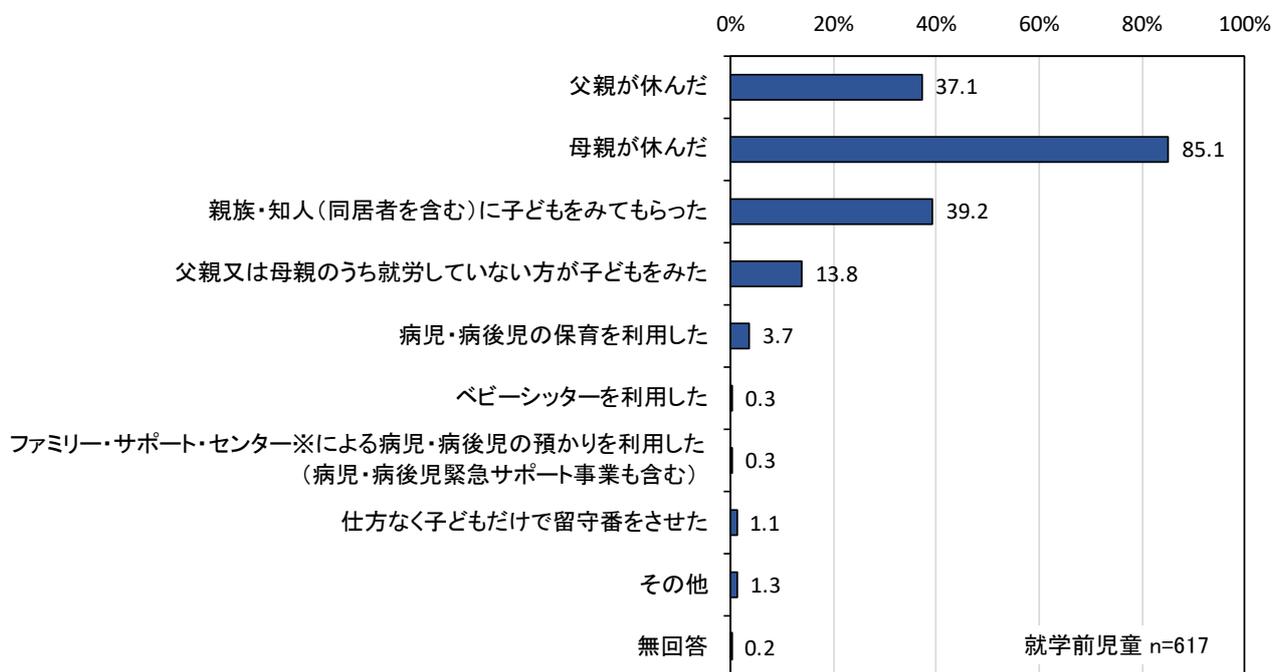
問23-1 問23で「あった」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。

(いくつでも、口内に数字をご記入ください。)

利用できなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が85.1%で最も高く、次いで「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」が39.2%、「父親が休んだ」が37.1%となっている。

現在の家庭類型別でみると、タイプBでは「父親が休んだ」が5割を超え、他の家庭類型と比べて高くなっている。また、タイプC、タイプC'では「母親が休んだ」が9割を超えている。タイプA、タイプBでは「親族・知人に子どもをみてもらった」が5割を超えている。



【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

【現在の家庭類型別】※家庭類型の区分はP4参照

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	総回答数	回答者数
	父親が休んだ	母親が休んだ	親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターによる病児・病後児の預かりを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他			
就学前児童	229	525	242	85	23	2	2	7	8	1	1,124	617
【現在】家庭類型 全体	37.1%	85.1%	39.2%	13.8%	3.7%	0.3%	0.3%	1.1%	1.3%	0.2%	182.2%	100.0%
	208	455	213	76	20	2	1	7	6	1	989	532
【現在】タイプA	39.1%	85.5%	40.0%	14.3%	3.8%	0.4%	0.2%	1.3%	1.1%	0.2%	185.9%	100.0%
	2	28	19	2	0	1	0	2	2	0	56	36
【現在】タイプB	5.6%	77.8%	<b>52.8%</b>	5.6%	0.0%	2.8%	0.0%	5.6%	5.6%	0.0%	155.6%	100.0%
	144	241	136	28	13	0	0	4	4	0	570	268
【現在】タイプC	<b>53.7%</b>	89.9%	<b>50.7%</b>	10.4%	4.9%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	0.0%	212.7%	100.0%
	44	146	46	9	5	1	1	1	0	0	253	150
【現在】タイプC'	29.3%	<b>97.3%</b>	30.7%	6.0%	3.3%	0.7%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	168.7%	100.0%
	8	24	5	2	1	0	0	0	0	0	40	25
【現在】タイプD	32.0%	<b>96.0%</b>	20.0%	8.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	160.0%	100.0%
	10	16	7	35	1	0	0	0	0	1	70	53
	18.9%	30.2%	13.2%	66.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	132.1%	100.0%

## Ⅱ 就学前児童の調査結果

対処方法の上位3位で年間日数の「10日以上」の割合をみると、『母親が休んだ』では約6割、『親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった』では約4割、『父親が休んだ』では約2割となっている。

また、『父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた』では、10日以上が約7割となっている。

### ● 1年間の対処方法別の年間日数

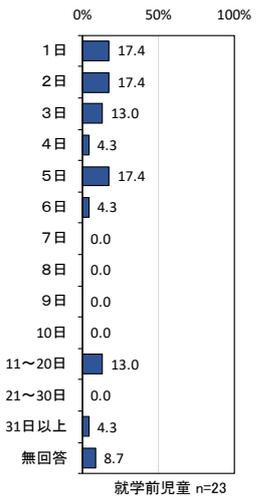
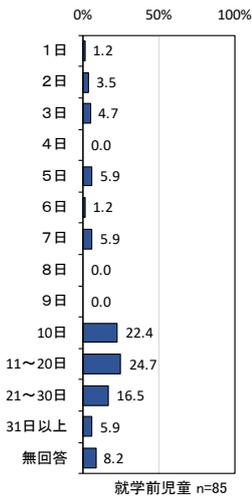
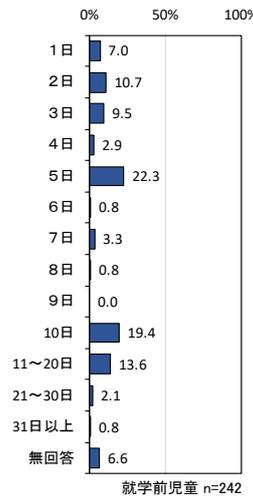
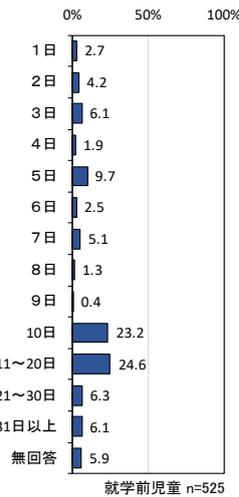
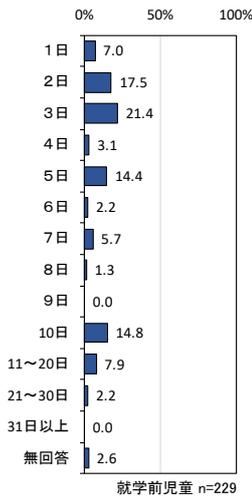
【父親が休んだ】

【母親が休んだ】

【親族・知人に子どもをみてもらった】

【父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた】

【病児・病後児の保育を利用した】

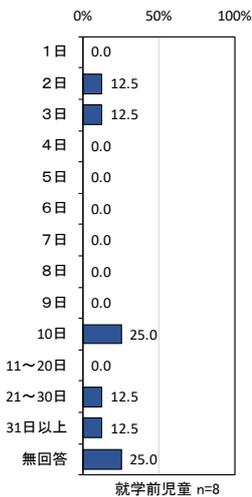
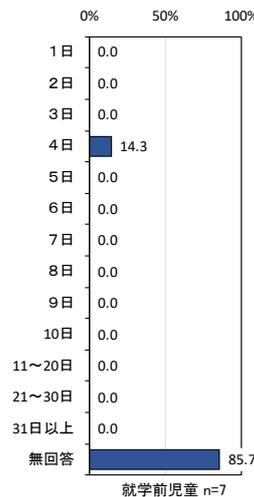
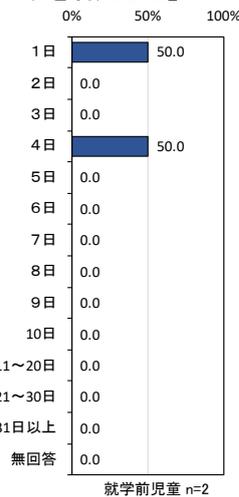
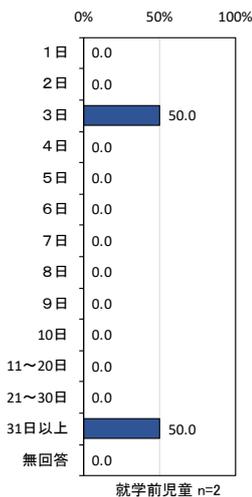


【ベビーシッターを利用した】

【ファミリー・サポート・センターによる病児・病後児の預かりを利用した】

【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】

【その他】

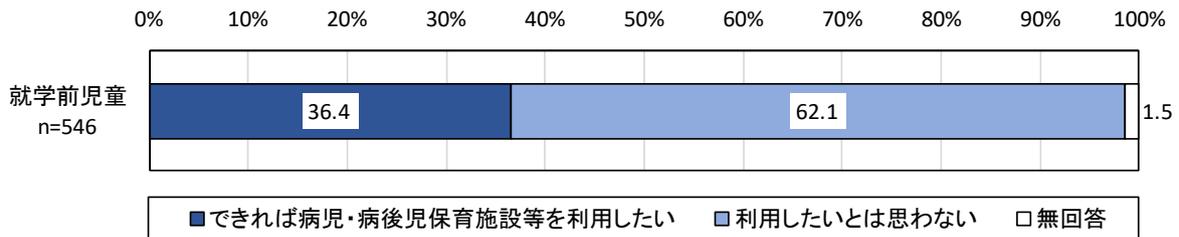


問 23-2 問 23-1 で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にお伺いします。

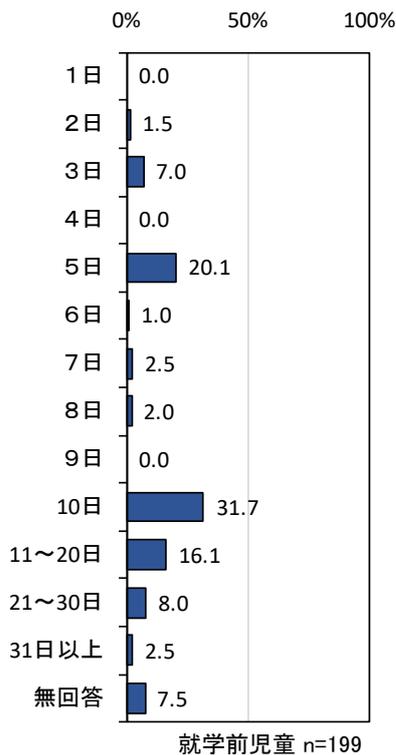
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。（1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が36.4%、「利用したいとは思わない」が62.1%となっている。

利用したいと回答した方の年間利用希望日数については、「10日」が31.7%で最も高く、次いで「5日」が20.1%となっている。

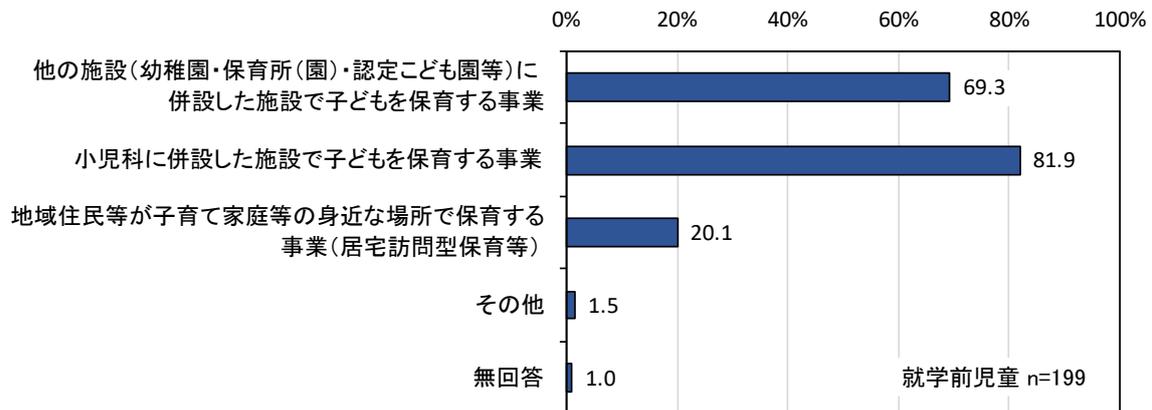


【利用したいと回答した方の年間利用希望日数】



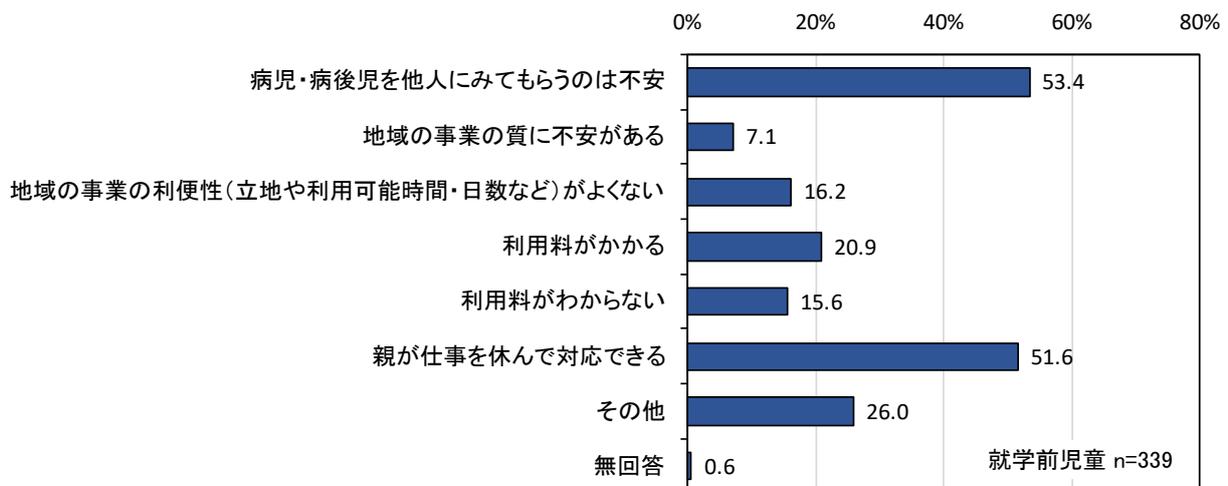
問 23-3 問 23-2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にお伺いします。  
病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。(いくつでも)

病児・病後児保育の望ましい形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が81.9%で最も高く、次いで「他の施設(幼稚園・保育所(園)・認定こども園等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が69.3%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(居宅訪問型保育等)」が20.1%となっている。



問 23-4 問 23-2で「利用したいとは思わない」と回答した方にお伺いします。  
そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

病児・病後児の保育施設等を利用したいと思わない理由については、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が53.4%で最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応できる」が51.6%、「その他」が26.0%となっている。



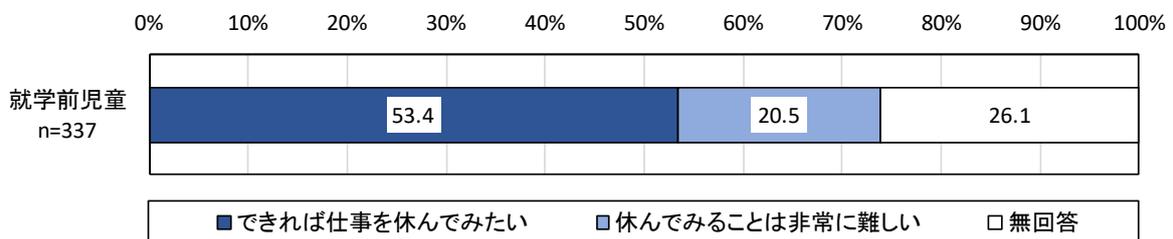
問 23-5 問 23-1 で「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」から「その他」のいずれかを回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。

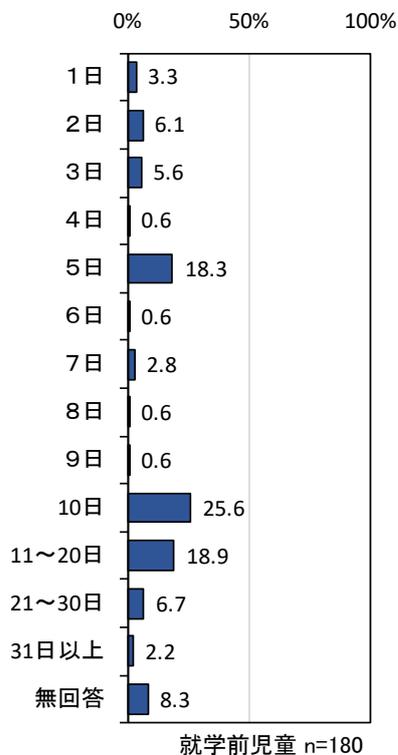
問 23-1 の1年間の対処方法の日数のうち、仕事を休んでみたかった日数についてもご記入ください。（1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

父母のいずれかが仕事を休んでみたいかについては、「できれば仕事を休んでみたい」が53.4%、「休んでみることは非常に難しい」が20.5%となっている。

仕事を休んでみたいと回答した方の年間希望日数については、「10日」が25.6%で最も高く、次いで「11～20日」が18.9%となっている。

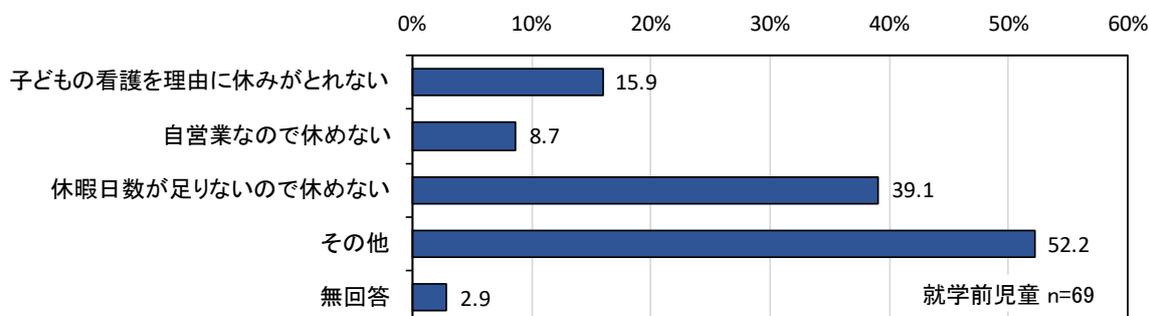


【仕事を休んでみたい年間希望日数】



問 23-6 問 23-5で「休んでみることは非常に難しい」と回答した方にお伺いします。  
 そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

休んでみることは非常に難しい理由については、「その他」が 52.2%で最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が 39.1%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 15.9%となっている。



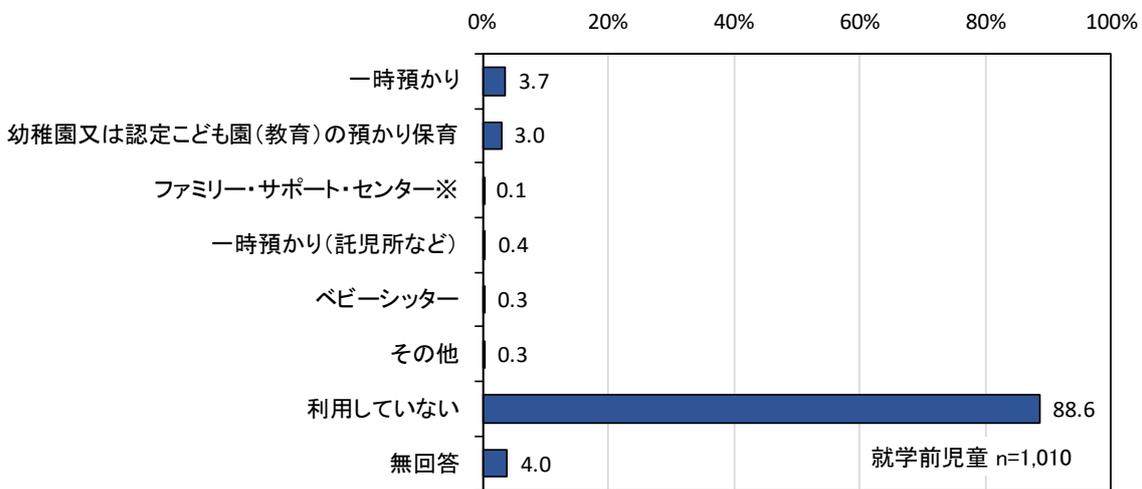
## 9. 対象のお子さんの不特定の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 24 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数（おおよそ）もご記入ください。（いくつでも、口内に数字をご記入ください。）

※旭市では宿泊を伴う一時預かり等は実施しておりません。

私用等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が88.6%で最も高く、次いで「一時預かり」が3.7%、「幼稚園又は認定こども園（教育）の預かり保育」が3.0%となっている。

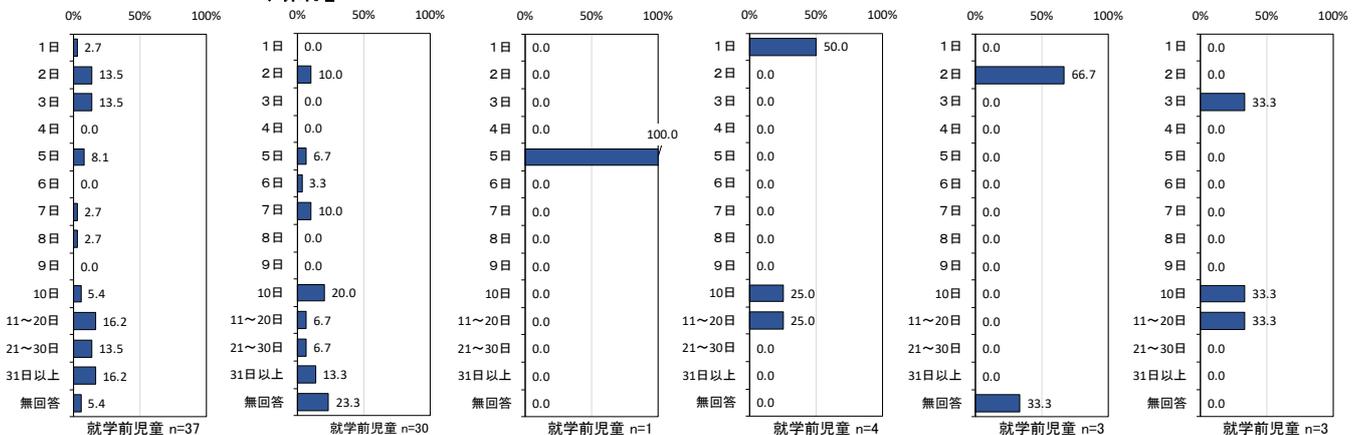
利用事業の上位2位の年間利用日数をみると、『一時預かり』では「11～20日」、「31日以上」がともに16.2%で最も高く、『幼稚園又は認定こども園（教育）の預かり保育』では「10日」が20.0%で最も高くなっている。



【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

### ●年間利用日数

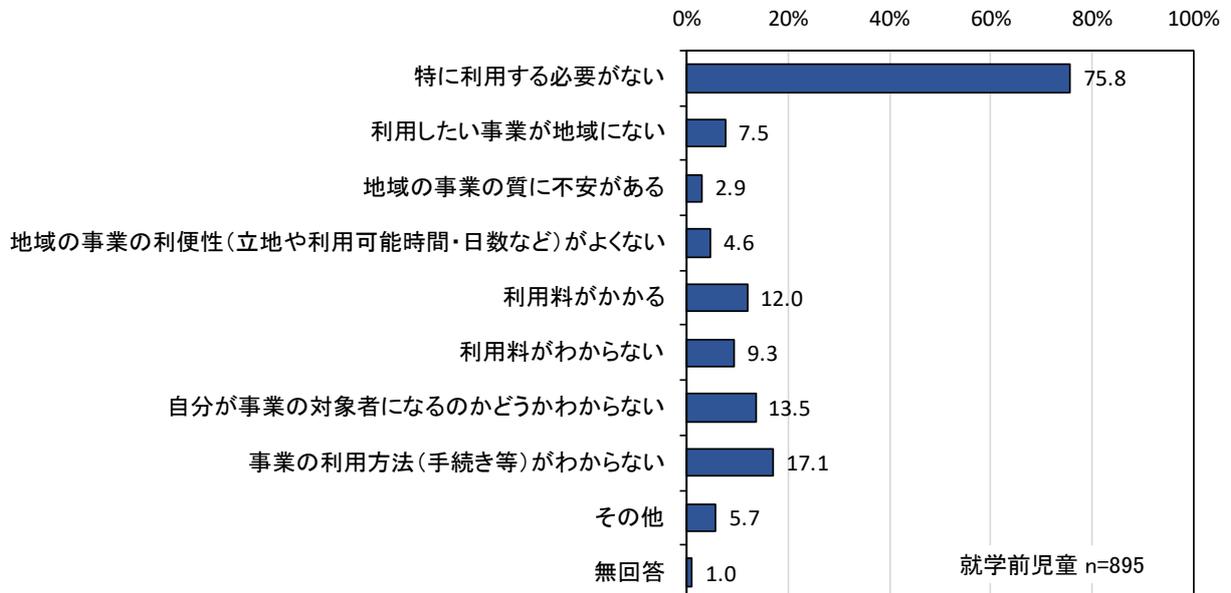
【一時預かり】 【幼稚園又は認定こども園(教育)の預かり保育】 【ファミリー・サポート・センター】 【一時預かり(託児所など)】 【ベビーシッター】 【その他】



問 24-1 問 24 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。

現在利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

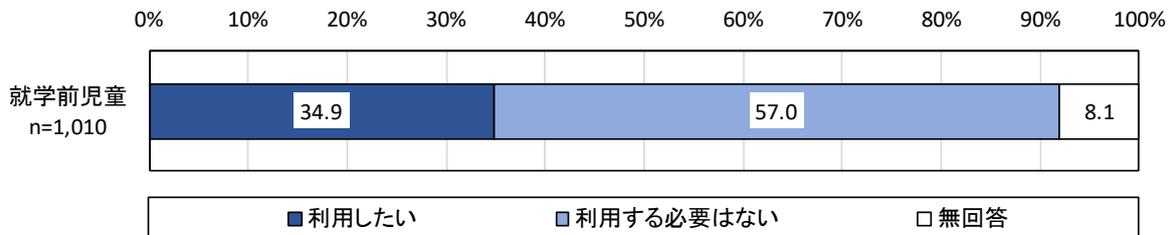
利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 75.8%で最も高く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が 17.1%、「自分が事業の対象者になるのかわからない」が 13.5%となっている。



問 25 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。（1つのみ、ア～エはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。）

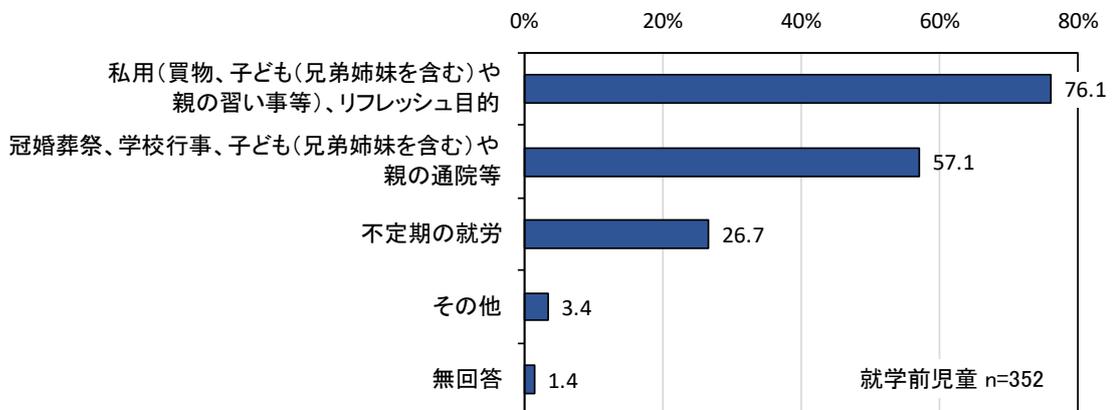
(1) 事業の利用希望

私用等の目的での事業の利用希望については、「利用したい」が 34.9%、「利用する必要はない」が 57.0%となっている。



(2) 利用目的

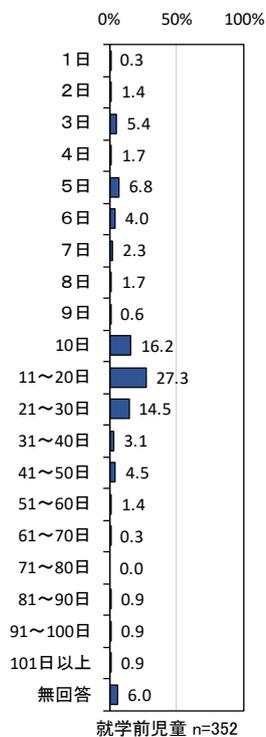
利用目的については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 76.1%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 57.1%、「不定期の就労」が 26.7%となっている。



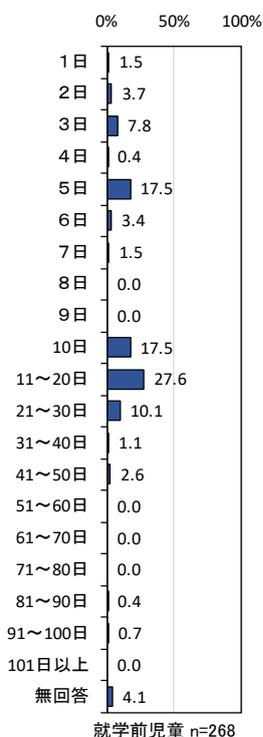
●利用目的別の年間希望日数

利用目的の上位3位の年間希望日数をみると、『私用、リフレッシュ目的』では「11～20日」が27.6%で最も高く、次いで「5日」、「10日」がともに17.5%、『冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等』では「5日」が28.4%で最も高く、次いで「10日」が20.9%、『不特定の就労』では「10日」が27.7%で最も高く、次いで「11～20日」が18.1%となっている。

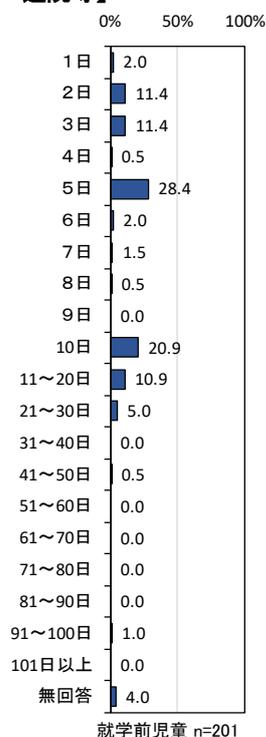
【年間希望日数（合計）】



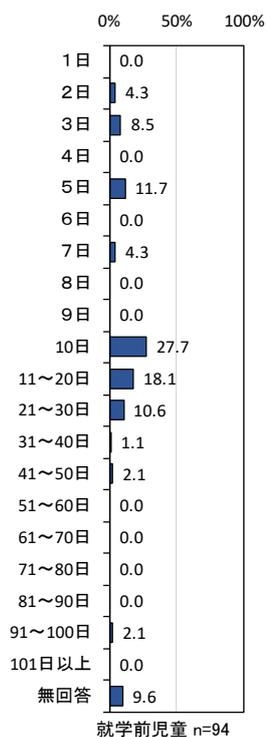
【私用、リフレッシュ目的】



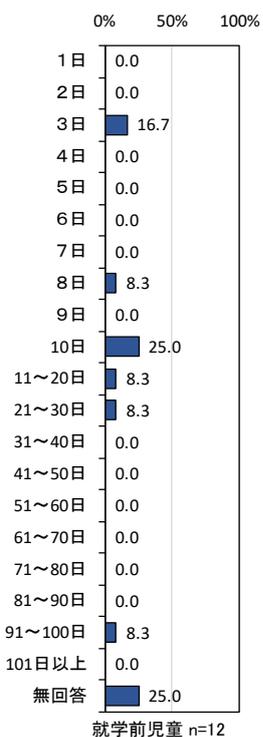
【冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等】



【不特定の就労】



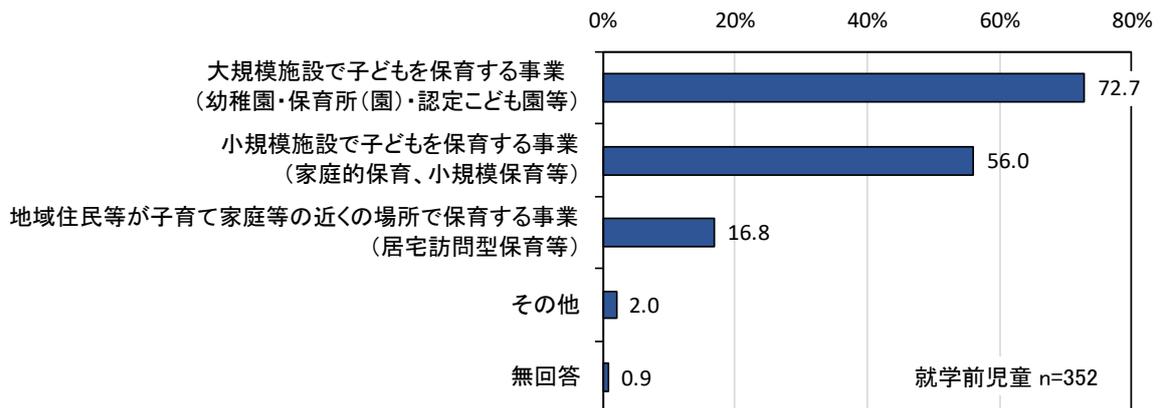
【その他】



問25-1 問25で「利用したい」と回答した方にお伺いします。

問25の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。  
(いくつでも)

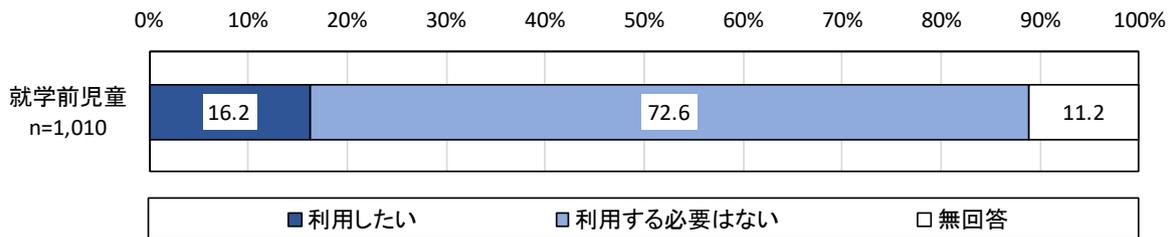
私用等の目的でお子さんを預ける場合の望ましい事業形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業（幼稚園・保育所（園）・認定こども園等）」が72.7%で最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業（家庭的保育、小規模保育等）」が56.0%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（居宅訪問型保育等）」が16.8%となっている。



問 26 対象のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について選択し、それぞれ必要な泊数をご記入ください。  
 なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。  
 （1つのみ、ア～エはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。）

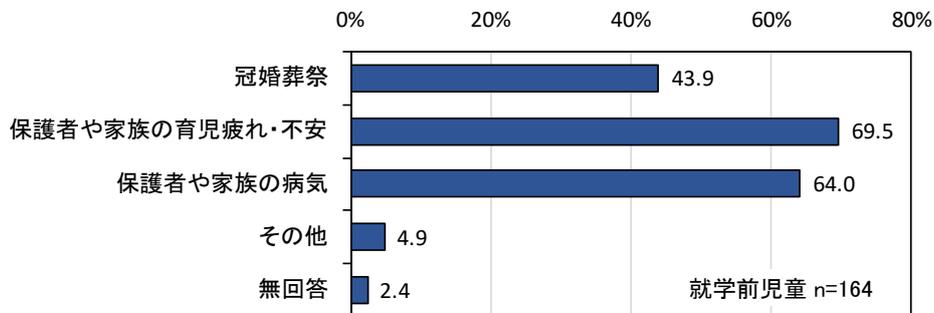
（1）短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望については、「利用したい」が16.2%、「利用する必要はない」が72.6%となっている。



（2）利用目的

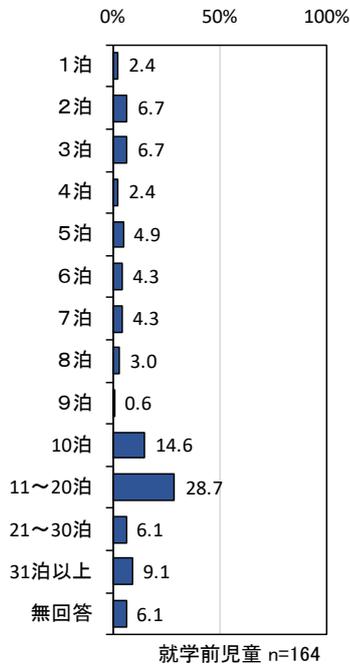
利用目的については、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が69.5%で最も高く、次いで「保護者や家族の病気」が64.0%、「冠婚葬祭」が43.9%となっている。



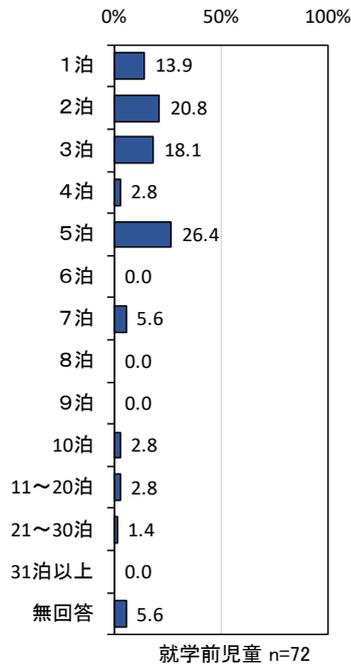
●利用目的別の年間希望日数

利用目的の上位3位の年間希望日数をみると、『保護者や家族の育児疲れ・不安』では「5泊」が19.3%で最も高く、次いで「10泊」が17.5%、『保護者や家族の病気』では「10泊」が31.4%で最も高く、次いで「5泊」が23.8%、『冠婚葬祭』では「5泊」が26.4%で最も高く、次いで「2泊」が20.8%となっている。

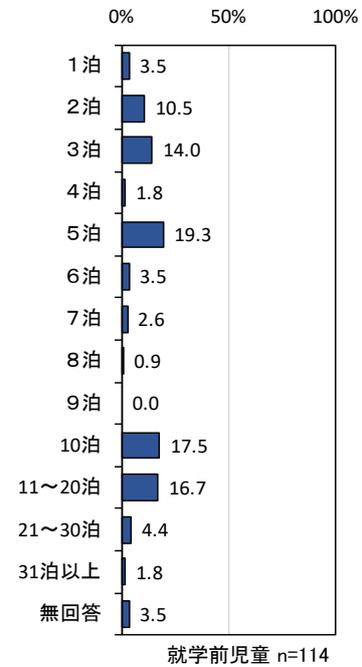
【年間希望日数（合計）】



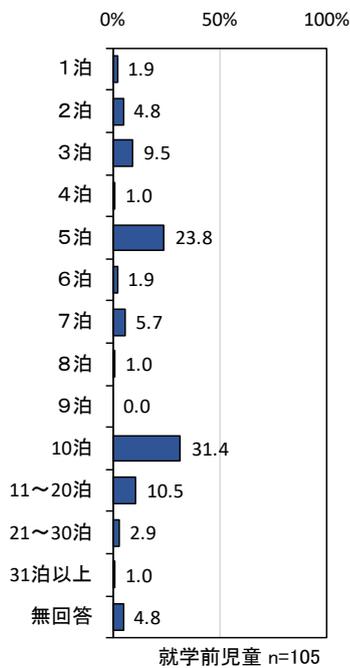
【冠婚葬祭】



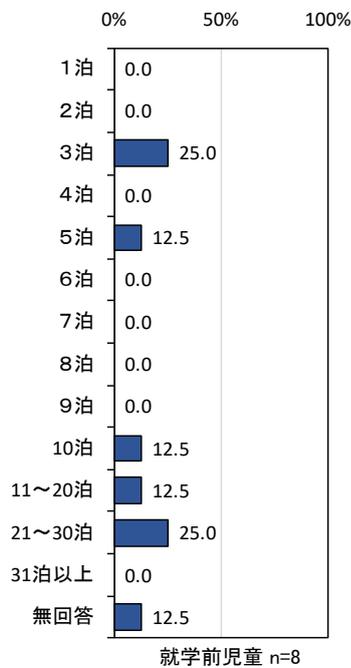
【保護者や家族の育児疲れ・不安】



【保護者や家族の病気】



【その他】

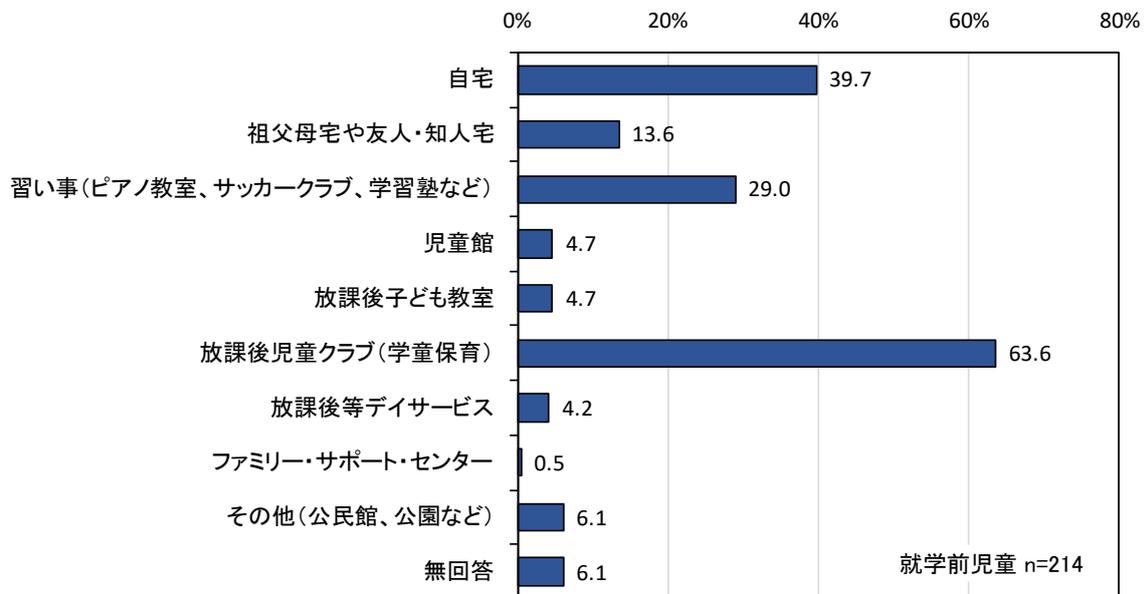


## 10. 対象のお子さんが5歳以上である方に、 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問27 対象のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たりの希望日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。（いくつでも、口内に数字をご記入ください。）

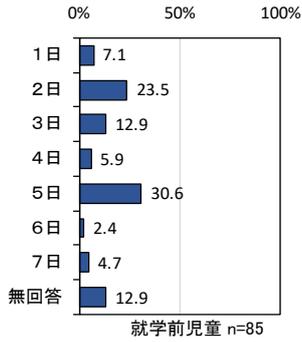
小学校低学年（1～3年生）の希望する放課後の過ごし方については、「放課後児童クラブ（学童保育）」が63.6%で最も高く、次いで「自宅」が39.7%、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が29.0%となっている。

『放課後児童クラブ（学童保育）』の利用希望についてみると、1週当たりの利用希望日数は「5日」が69.1%で最も高く、次いで「3日」が17.6%、利用希望時間は「17時」が40.4%で最も高く、次いで「18時」が33.8%となっている。

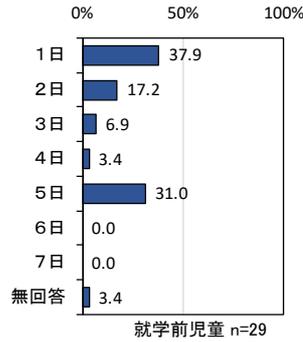


● 1週当たりの利用希望日数

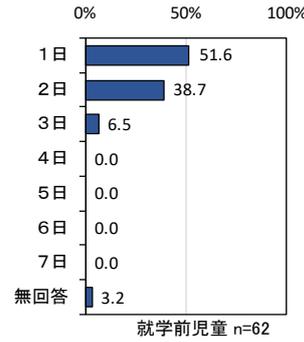
【自宅】



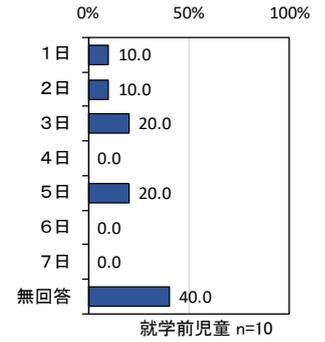
【祖父母宅や友人・知人宅】



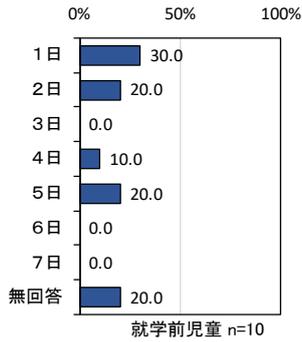
【習い事】



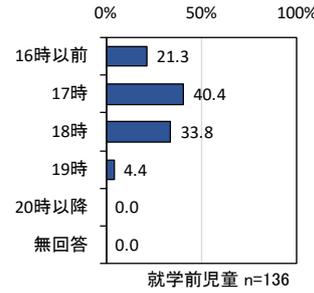
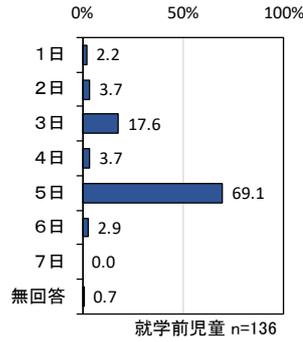
【児童館】



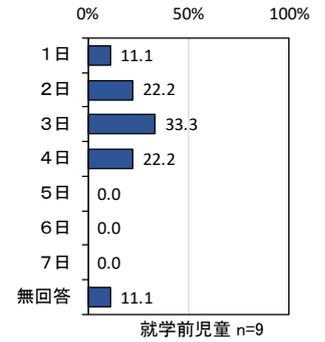
【放課後子ども教室】



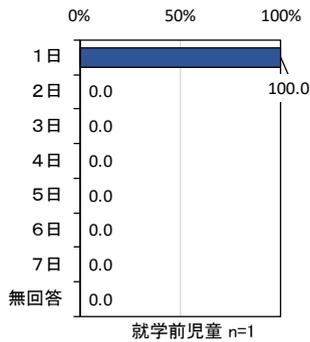
【放課後児童クラブ（学童保育）】 → 下校時から 何時まで



【放課後等デイサービス】



【ファミリー・サポート・センター】



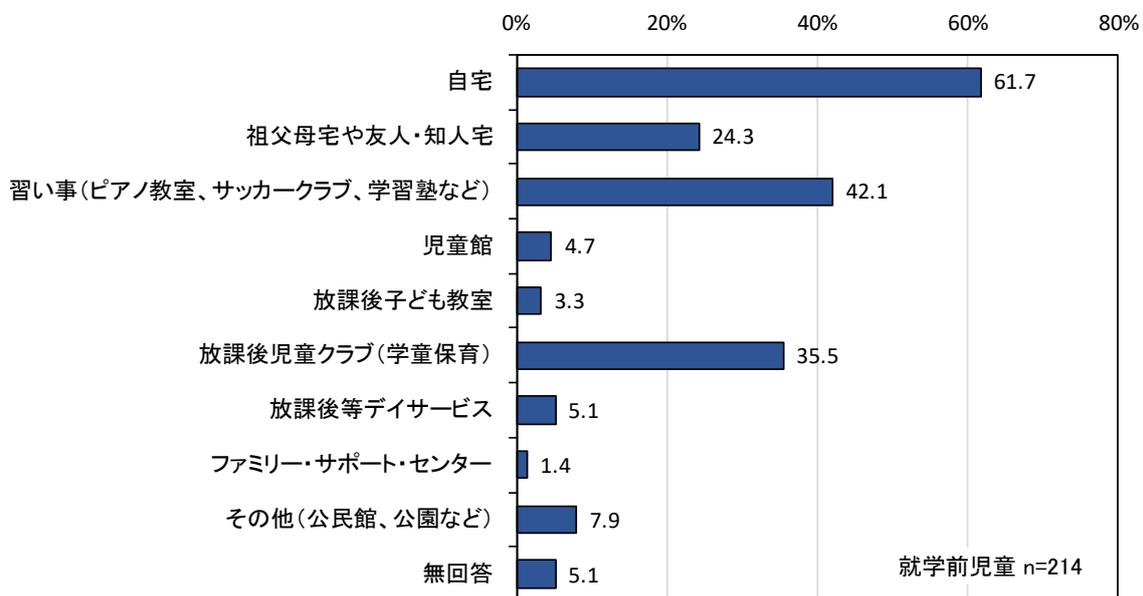
【その他】



問 28 対象のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たりの希望日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。（いくつでも、口内に数字をご記入ください。）

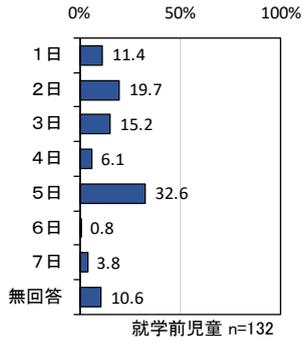
小学校高学年（4～6年生）の希望する放課後の過ごし方については、「自宅」が 61.7%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が 42.1%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 35.5%となっている。

『放課後児童クラブ（学童保育）』の利用希望についてみると、1 週当たりの利用希望日数は「5 日」が 61.8%で最も高く、次いで「3 日」が 18.4%、利用希望時間は「18 時」が 44.7%で最も高く、次いで「17 時」が 35.5%となっている。

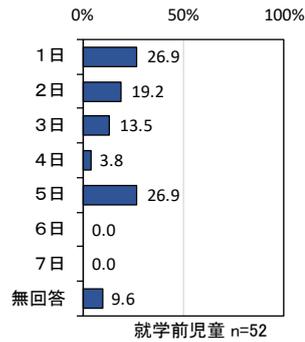


● 1週当たりの利用希望日数

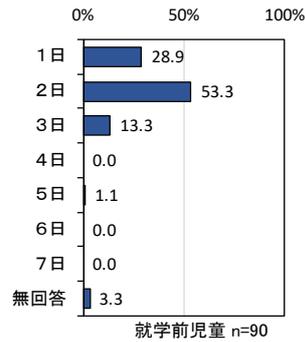
【自宅】



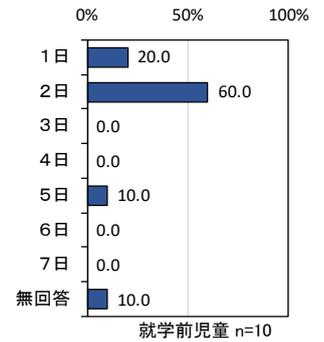
【祖父母宅や友人・知人宅】



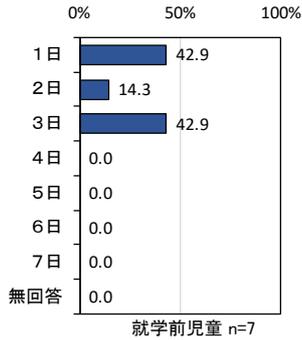
【習い事】



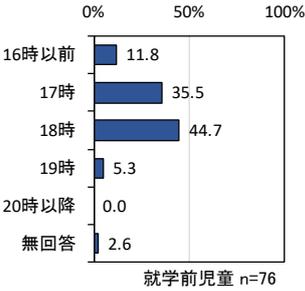
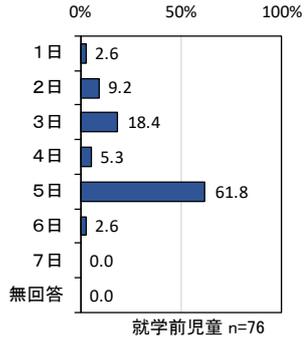
【児童館】



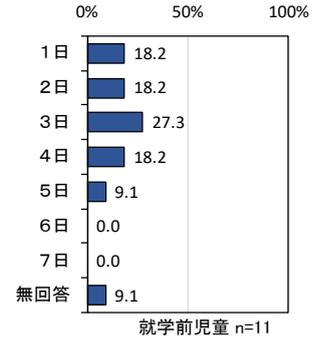
【放課後子ども教室】



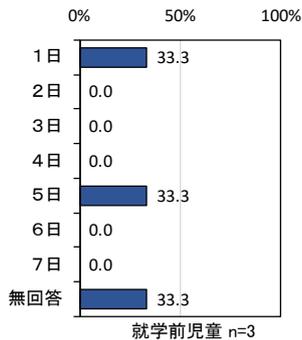
【放課後児童クラブ（学童保育）】 → 下校時から 何時まで



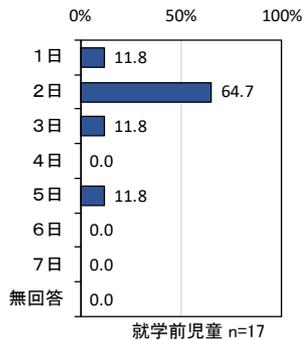
【放課後等デイサービス】



【ファミリー・サポート・センター】



【その他】



問 28-1 問 27 または問 28 で「放課後児童クラブ」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。利用希望がある場合は、希望する時間帯もご記入ください。

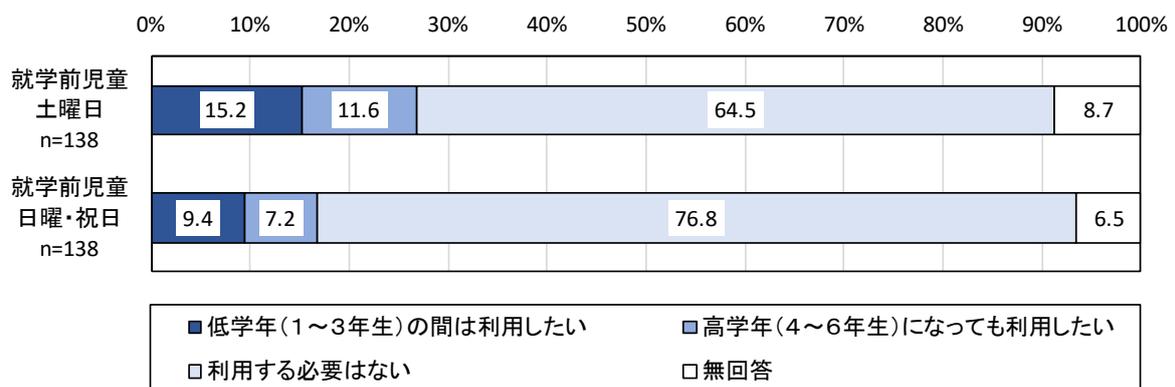
（それぞれ1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が64.5%で最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が15.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が11.6%となっている。

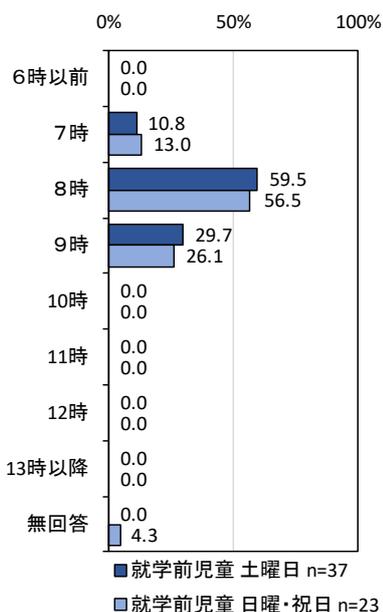
日曜・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が76.8%で最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が9.4%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が7.2%となっている。

希望開始時間については、『土曜日』、『日曜・祝日』ともに「8時」の割合が最も高く、次いで「9時」となっている。

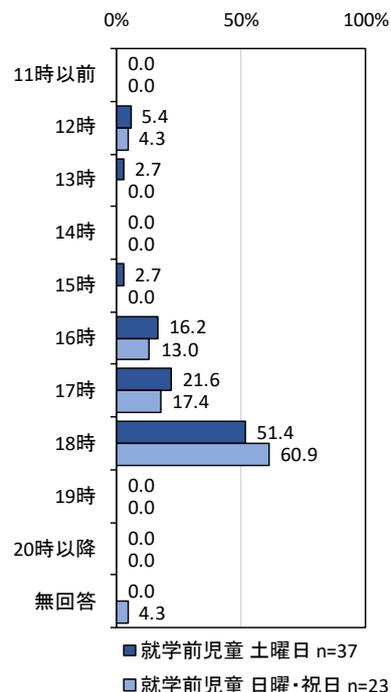
希望終了時間については、『土曜日』、『日曜・祝日』ともに「18時」の割合が最も高く、次いで「17時」となっている。



【希望開始時間】



【希望終了時間】

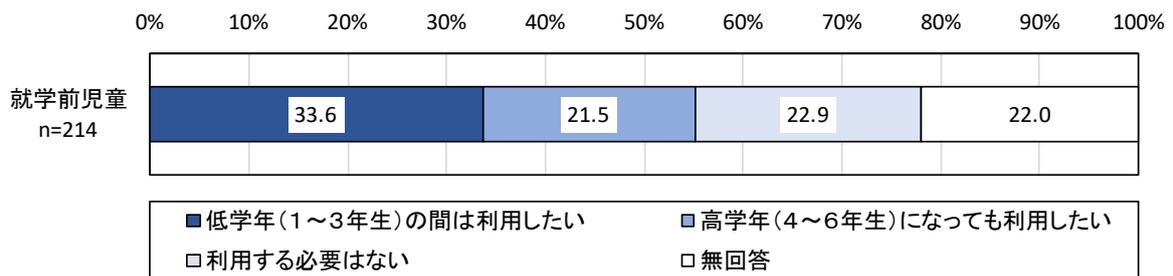


問 29 対象のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。利用希望がある場合は、希望する時間帯もご記入ください。（1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

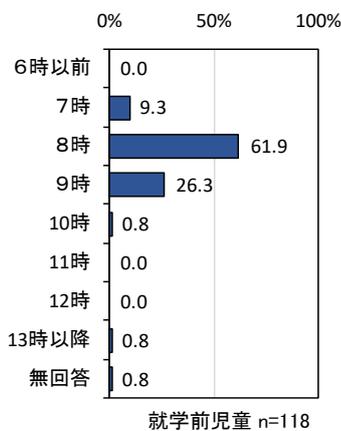
長期の休暇期間中の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 33.6% で最も高く、次いで「利用する必要はない」が 22.9%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 21.5%となっている。

希望開始時間については、「8時」が 61.9% で最も高く、次いで「9時」が 26.3%となっている。

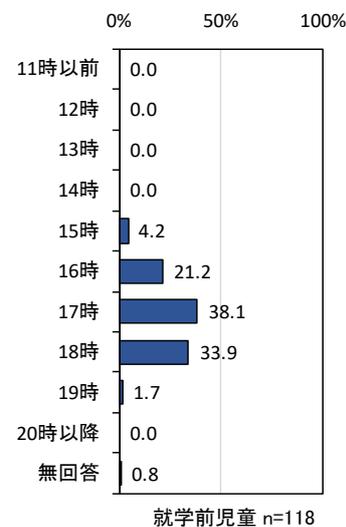
希望終了時間については、「17時」が 38.1% で最も高く、次いで「18時」が 33.9%となっている。



【希望開始時間】



【希望終了時間】



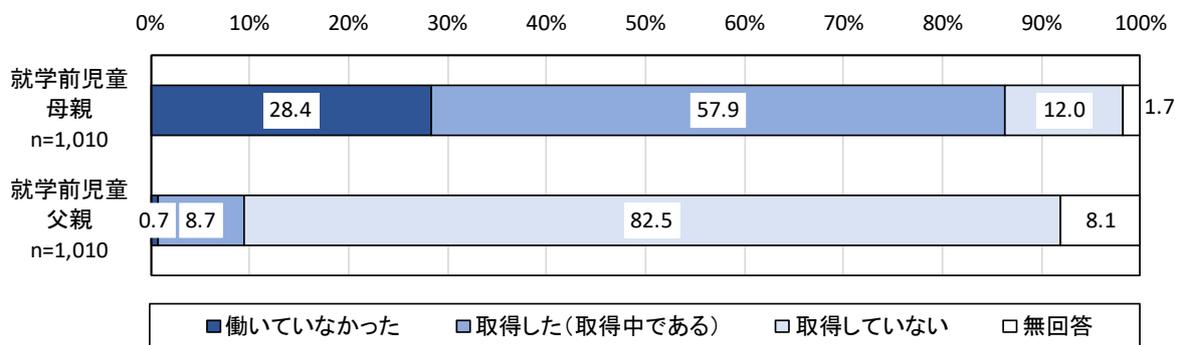
## 11. 育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について

問 30 対象のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。  
 (それぞれ1つのみ、取得していない方はその理由について、いくつでも)

### (1) 育児休業の取得状況

母親の育児休業の取得状況については、「取得した(取得中である)」が57.9%で最も高く、次いで「働いていなかった」が28.4%、「取得していない」が12.0%となっている。

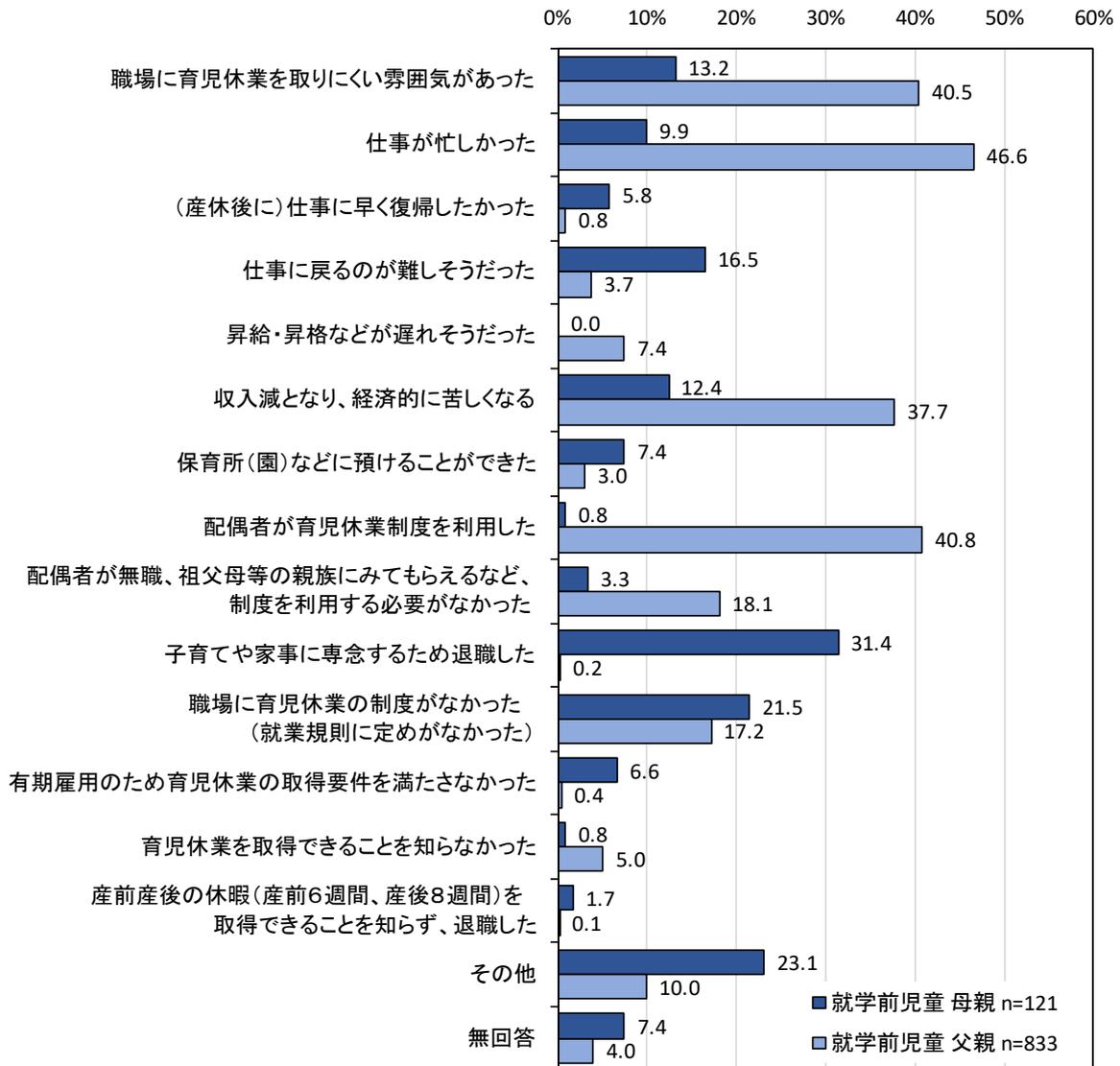
父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」が82.5%で最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が8.7%、「働いていなかった」が0.7%となっている。



(2) 育児休業を取得していない理由

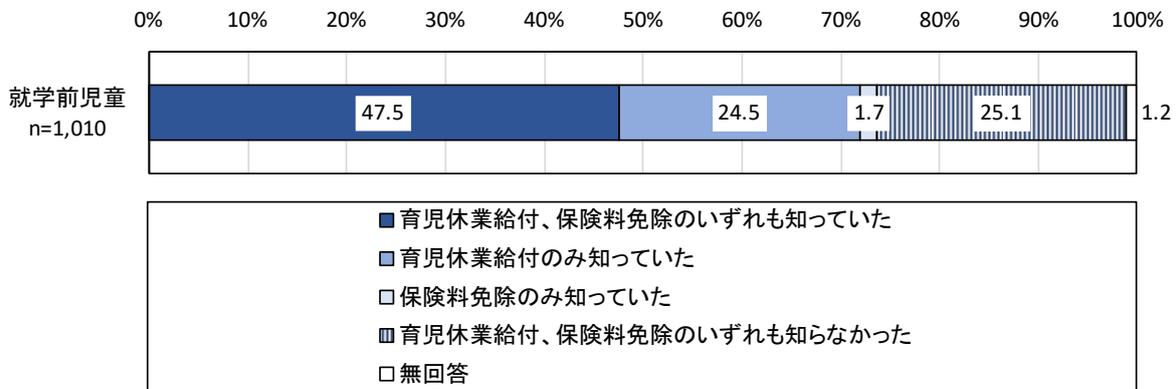
母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が31.4%で最も高く、次いで「その他」が23.1%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が21.5%となっている。

父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が46.6%で最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が40.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が40.5%となっている。



問 30-1 「育児休業給付」、「保険料免除」の仕組みをご存知でしたか。(1つのみ)

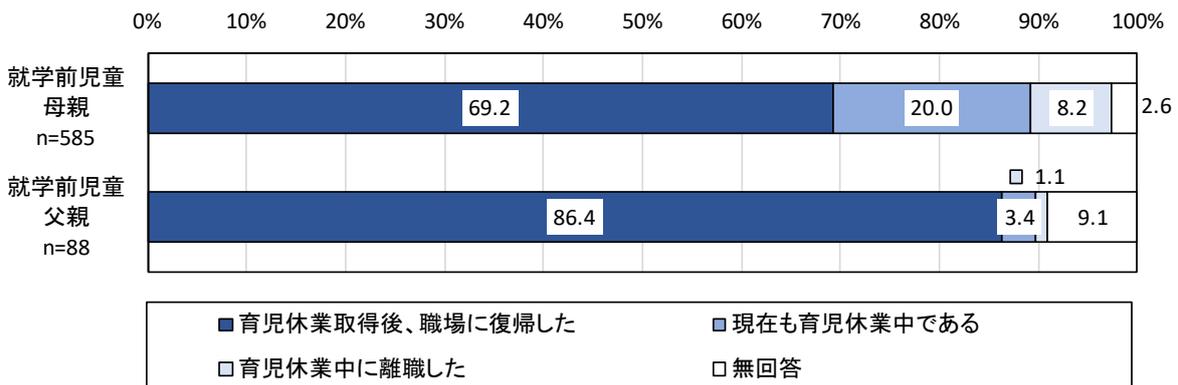
育児休業給付や保険料免除の仕組みに対する認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が47.5%で最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が25.1%、「育児休業給付のみ知っていた」が24.5%となっている。



問 30-2 問 30 で「取得した (取得中である)」と回答した方にお伺いします。  
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つのみ)

母親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が69.2%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が20.0%、「育児休業中に離職した」が8.2%となっている。

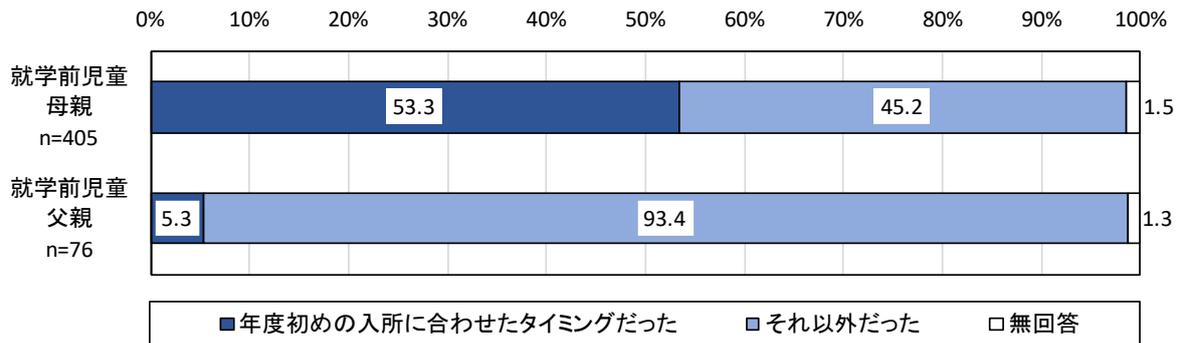
父親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が86.4%で最も高くなっている。



問 30-3 問 30-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。  
 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ1つのみ）

母親の職場への復帰時期については、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 53.3%、「それ以外だった」が 45.2%となっている。

父親の職場への復帰時期については、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 5.3%、「それ以外だった」が 93.4%となっている。



問30-4 問30-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(それぞれ口内に実際と希望の復帰時期をご記入ください。)

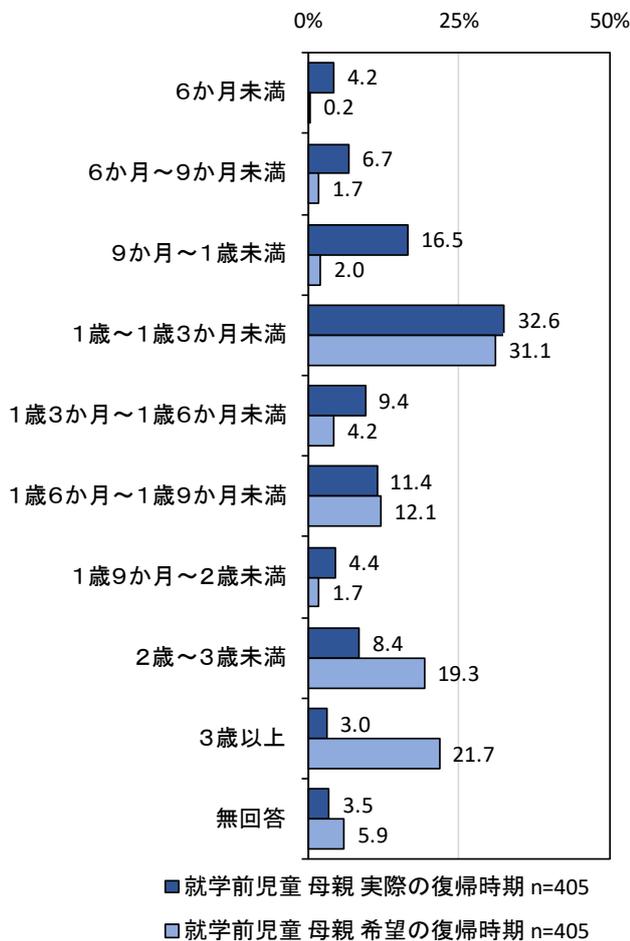
母親の実際の復帰時期については、「1歳～1歳3か月未満」が32.6%で最も高く、次いで「9か月～1歳未満」が16.5%、「1歳6か月～1歳9か月未満」が11.4%となっている。

母親の希望の復帰時期については、「1歳～1歳3か月未満」が31.1%で最も高く、次いで「3歳以上」が21.7%、「2歳～3歳未満」が19.3%となっている。

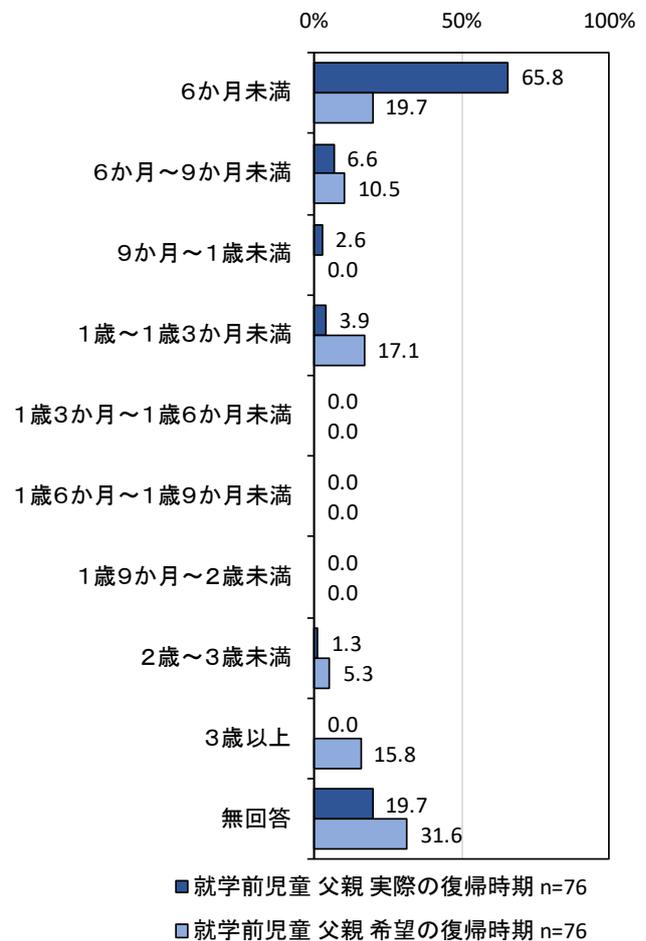
父親の実際の復帰時期については、「6か月未満」が65.8%で最も高く、次いで「6か月～9か月未満」が6.6%となっている。

父親の希望の復帰時期については、「6か月未満」が19.7%で最も高く、次いで「1歳～1歳3か月未満」が17.1%となっている。

【母親の復帰時期（実際・希望）】



【父親の復帰時期（実際・希望）】



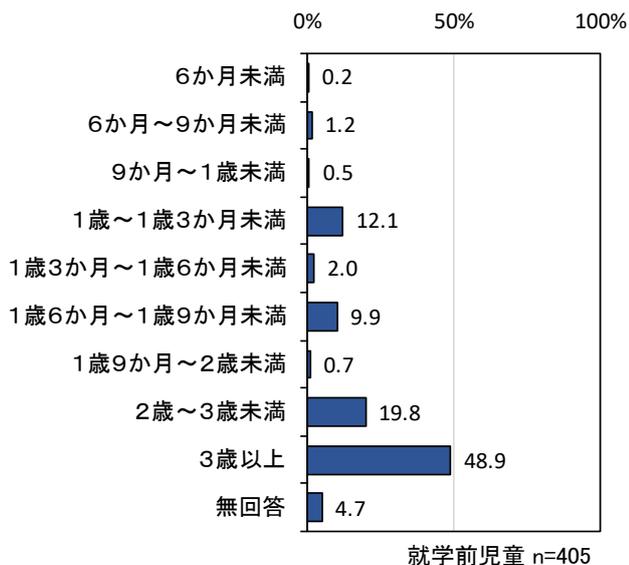
問 30-5 問 30-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。(それぞれ口内に希望の時期をご記入ください。)

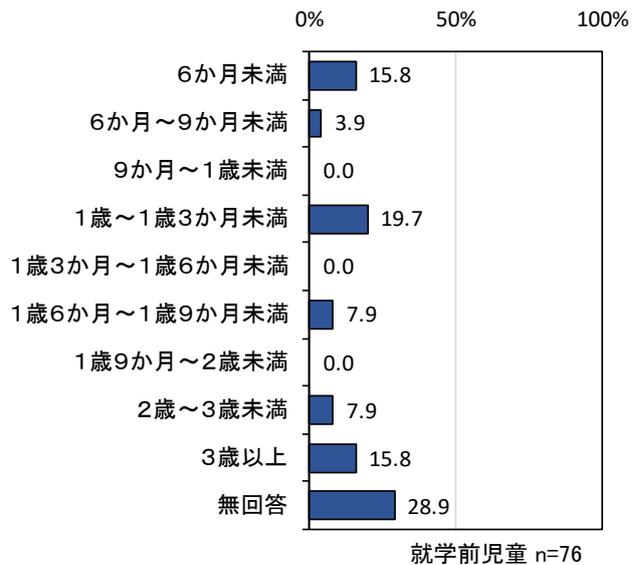
母親が希望する復帰時期については、「3歳以上」が48.9%で最も高く、次いで「2歳～3未満」が19.8%、「1歳～1歳3か月未満」が12.1%となっている。

父親が希望する復帰時期については、「1歳～1歳3か月未満」が19.7%で最も高く、次いで「6か月未満」、「3歳以上」がともに15.8%となっている。

【母親の希望復帰時期】



【父親の希望復帰時期】

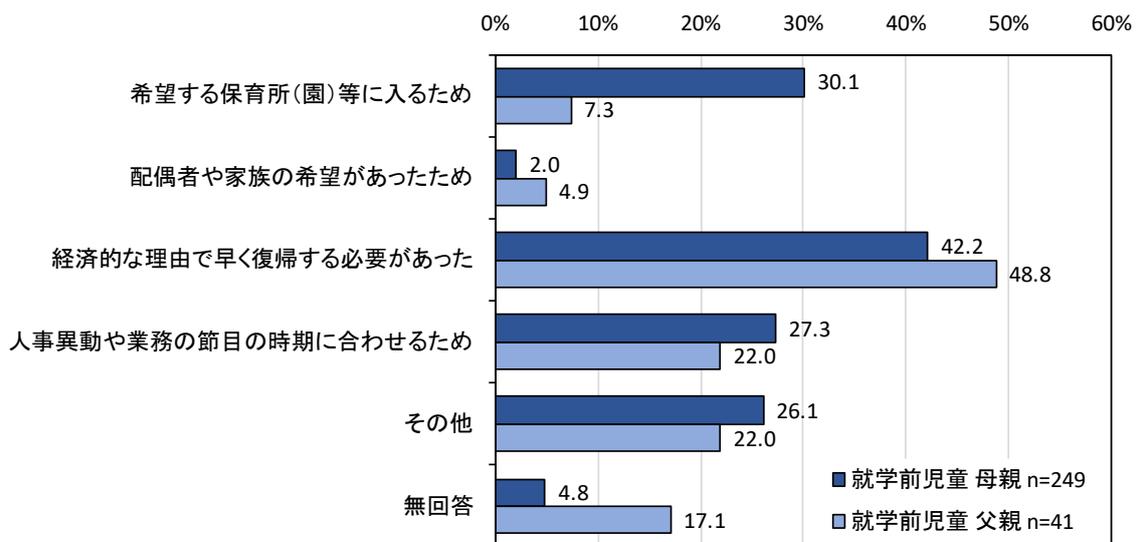


問 30-6 問 30-4で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にお伺いします。  
 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(それぞれいくつでも)

(1) 希望より早く復帰

母親については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 42.2%で最も高く、次いで「希望する保育所（園）等に入るため」が 30.1%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 27.3%となっている。

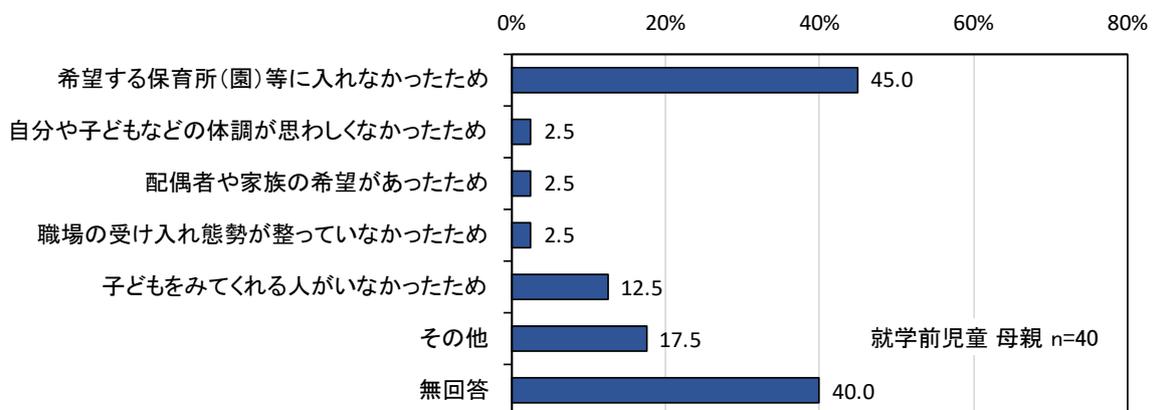
父親については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 48.8%で最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」、「その他」がともに 22.0%となっている。



(2) 希望より遅く復帰

母親については、「希望する保育所（園）等に入れなかったため」が 45.0%で最も高く、次いで「その他」が 17.5%、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 12.5%となっている。

父親については、該当する回答者は2人で「無回答」となっている。

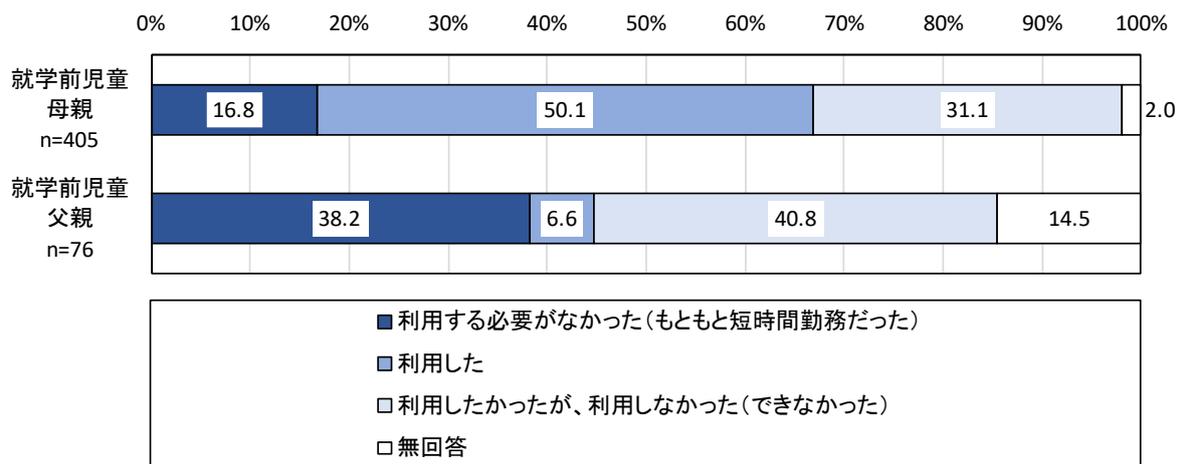


問 30-7 問 30-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ1つのみ)

母親の短時間勤務制度の利用状況については、「利用した」が 50.1%で最も高く、次いで「利用しなかったが、利用しなかった(できなかった)」が 31.1%、「利用する必要がなかった(もともと短時間勤務だった)」が 16.8%となっている。

父親の短時間勤務制度の利用状況については、「利用しなかったが、利用しなかった(できなかった)」が 40.8%で最も高く、次いで「利用する必要がなかった(もともと短時間勤務だった)」が 38.2%、「利用した」が 6.6%となっている。

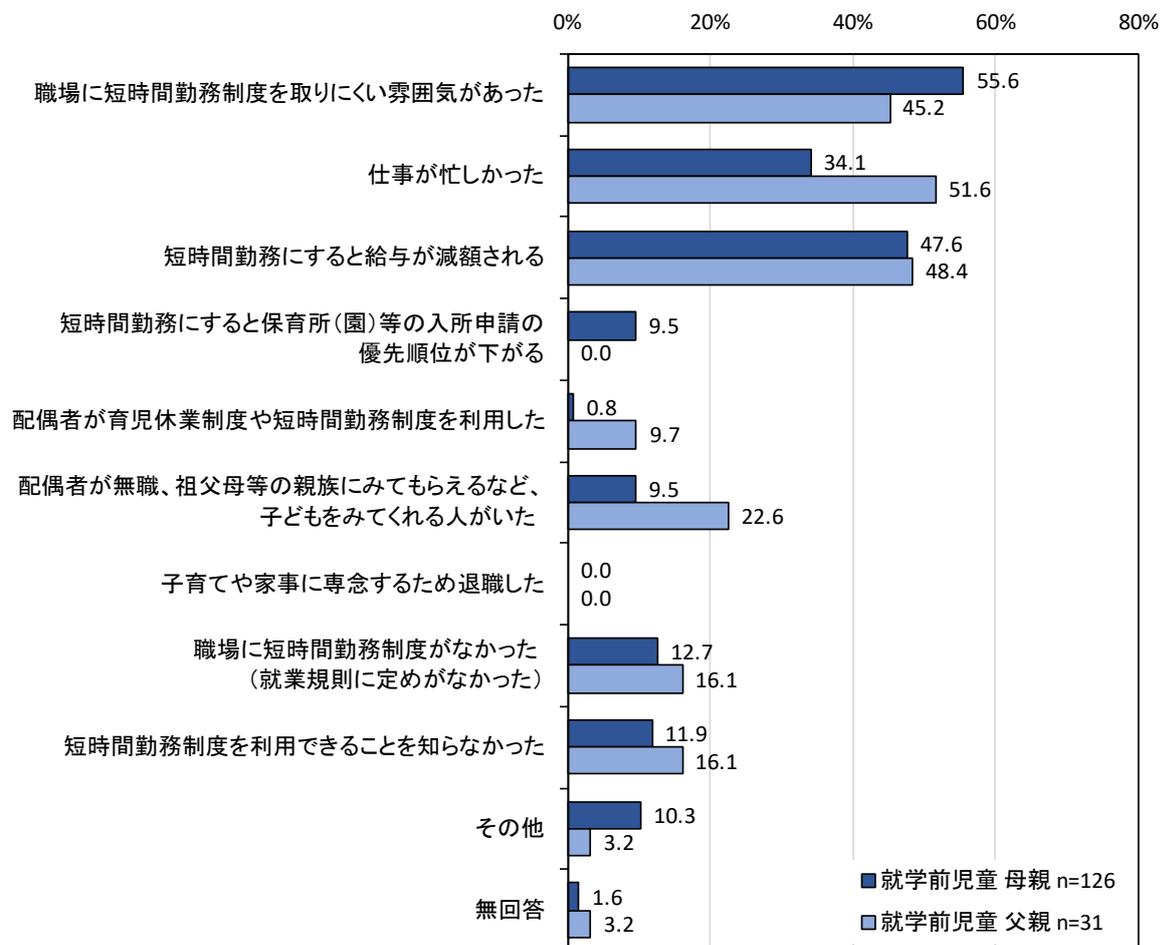


問 30-8 問 30-7で「利用しなかったが、利用しなかった（できなかった）」と回答した方にお伺いします。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（それぞれいくつでも）

母親の短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が55.6%で最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が47.6%、「仕事が忙しかった」が34.1%となっている。

父親の短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「仕事が忙しかった」が51.6%で最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が48.4%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が45.2%となっている。



問 30-9 問 30-2で「現在も育児休業中である」と回答した方にお伺いします。

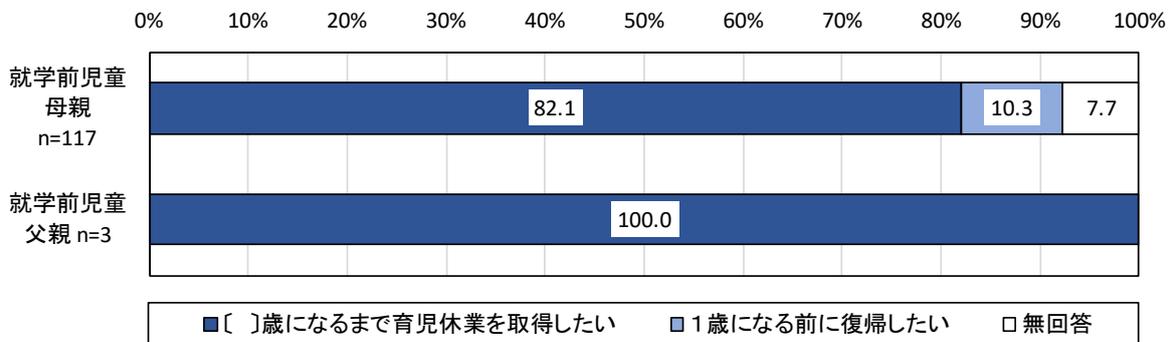
今後、職場に復帰する際、対象のお子さんが必ず利用できる事業（保育所（園）等）がある場合、何歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できたとしても1歳前に復帰しますか。  
 （それぞれ1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

母親が職場に復帰する際、必ず利用できる事業がある場合、何歳になるまで育児休業を取得するかについては、「〔 〕歳になるまで育児休業を取得したい」が82.1%、「1歳になる前に復帰したい」が10.3%となっている。

なお、「1歳まで」が37.5%で最も高く、次いで「2歳まで」が31.3%、「3歳まで」が29.2%となっている。

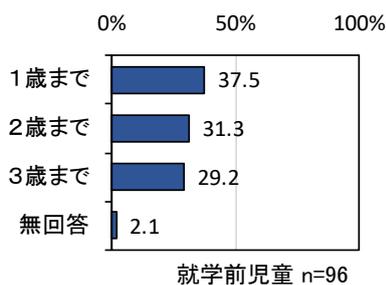
父親が職場に復帰する際、必ず利用できる事業がある場合、何歳になるまで育児休業を取得するかについては、該当する回答者は3人で、いずれも「〔 〕歳になるまで育児休業を取得したい」となっている。

なお、「1歳まで」が2人、「3歳まで」が1人となっている。

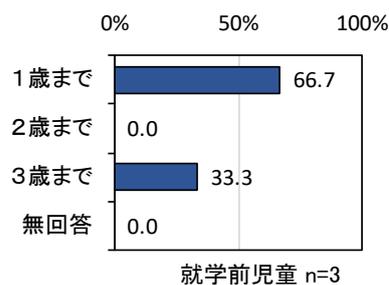


【〔 〕歳になるまで育児休業を取得したい】

【母親】



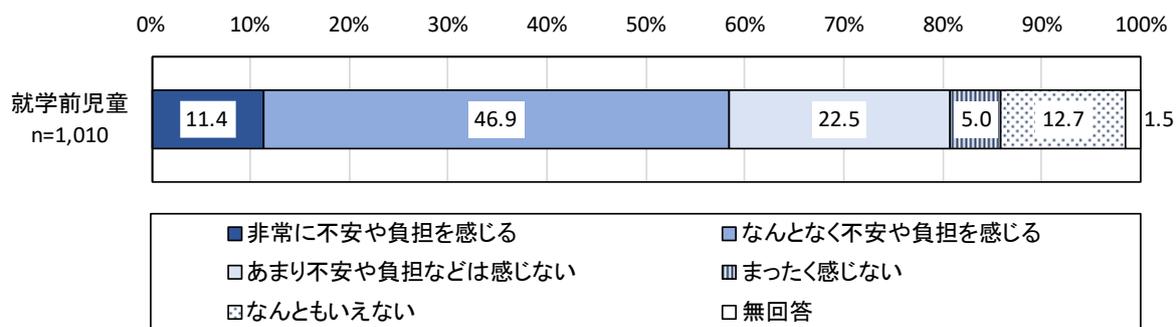
【父親】



## 12. 子育てに関する悩みや不安感について

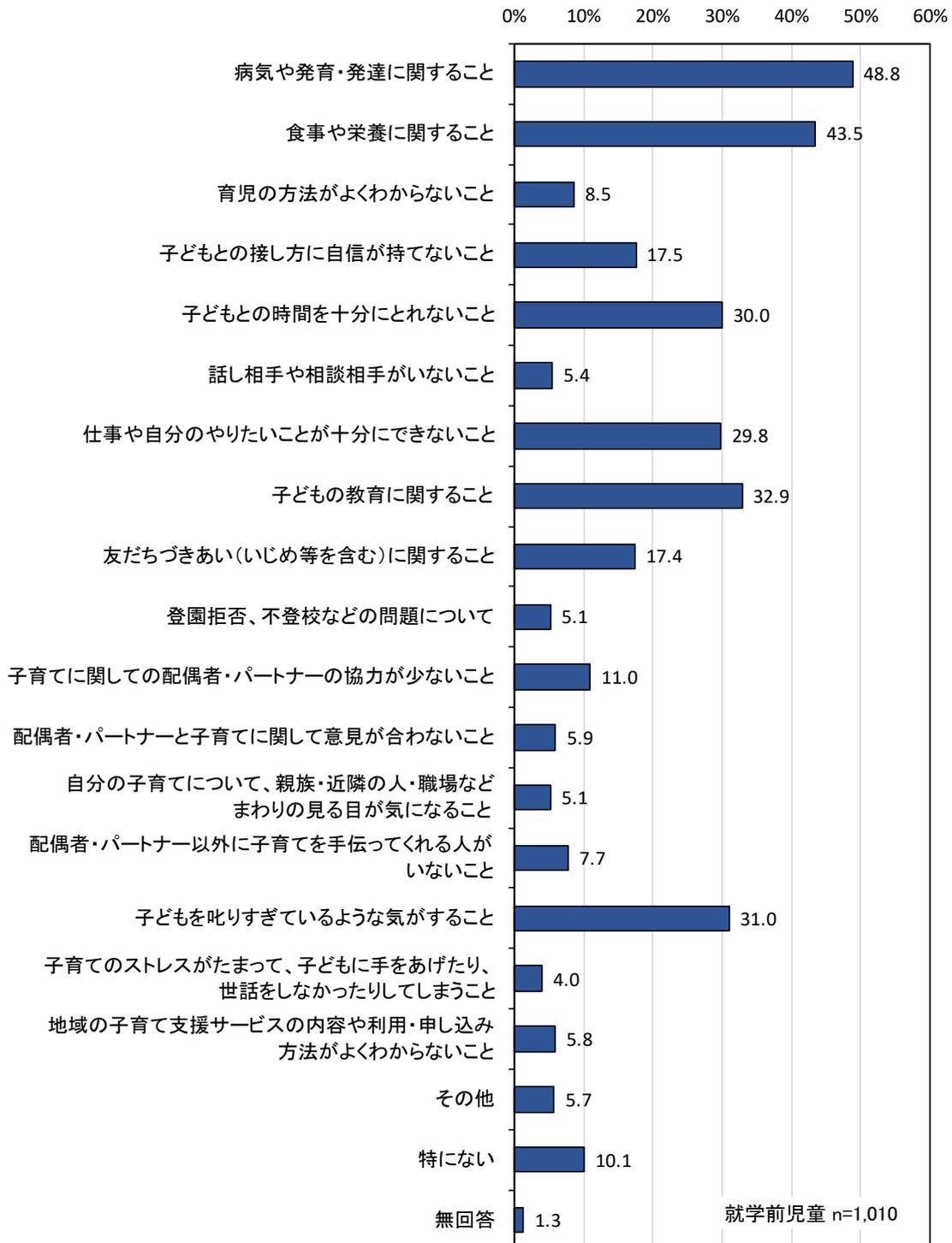
問31 子育てに関して不安や負担などを、感じていますか。(1つのみ)

子育てに対する不安感や負担感については、「なんとなく不安や負担を感じる」が46.9%で最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が22.5%、「なんともいえない」が12.7%となっている。



問32 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

子育てに対する悩みなどについては、「病気や発育・発達に関すること」が48.8%で最も高く、次いで「食事や栄養に関すること」が43.5%、「子どもの教育に関すること」が32.9%となっている。



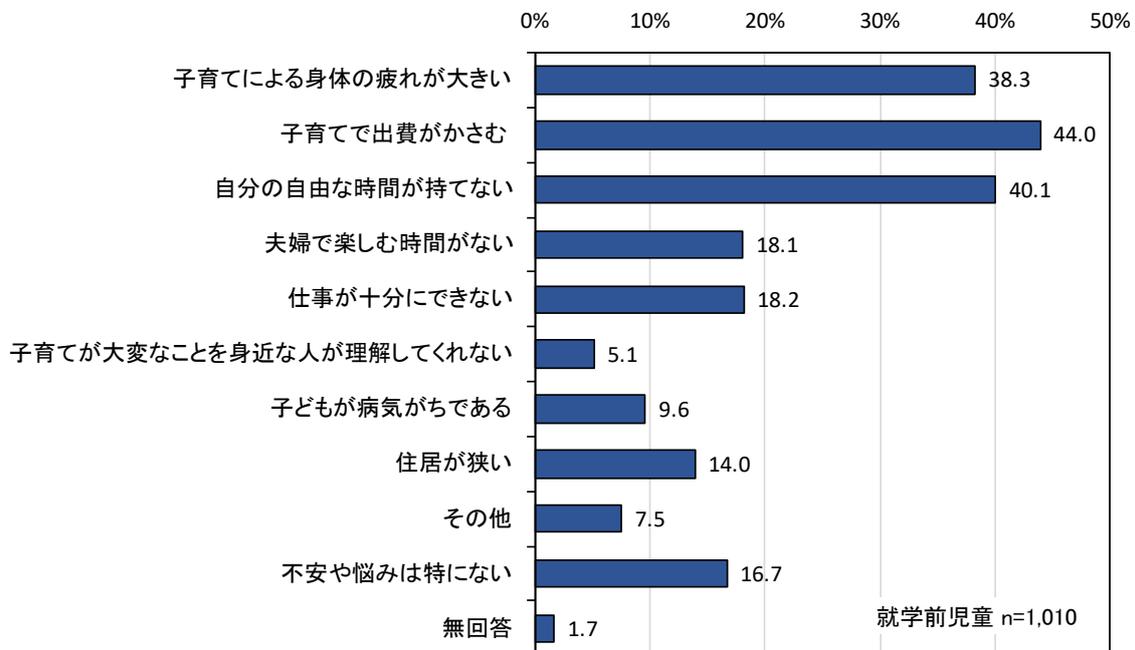
問 33 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

子育てをする上で、特に不安に思うことや悩んでいることについては、「子育てで出費がかさむ」が44.0%で最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」が40.1%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が38.3%となっている。

なお、「不安や悩みは特にない」は16.7%となっている。

上位3位の項目を年齢区分で見ると、「子育てで出費がかさむ」は3歳以上で、「自分の自由な時間が持てない」、「子育てによる身体の疲れが大きい」はともに、0歳、1・2歳の割合が高くなっている。

上位3位の項目を現在の家庭類型別で見ると、「子育てで出費がかさむ」はタイプA、タイプC、タイプC'で、「自分の自由な時間が持てない」はタイプA、タイプBで、「子育てによる身体の疲れが大きい」はタイプBで、割合が高い傾向がみられる。



【年齢区分】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		子育てによる 身体の疲れ れが大きい	子育てで出 費がかさむ	自分の自 由な時間 が持てない	夫婦で楽し む時間がない	仕事が十 分にできな い	子育てが大 変なことを 身近な人が 理解してく れない	子どもが病 気がちであ る	住居が狭 い	その他	不安や悩 みは特にな い
就学前児童		387 38.3%	444 44.0%	405 40.1%	183 18.1%	184 18.2%	52 5.1%	97 9.6%	141 14.0%	76 7.5%	169 16.7%
年齢 区分	0歳	45 44.1%	40 39.2%	42 41.2%	21 20.6%	15 14.7%	4 3.9%	8 7.8%	21 20.6%	5 4.9%	18 17.6%
	1・2歳	100 40.7%	103 41.9%	110 44.7%	48 19.5%	45 18.3%	10 4.1%	20 8.1%	34 13.8%	19 7.7%	45 18.3%
	3歳以上	194 34.3%	261 46.2%	206 36.5%	92 16.3%	112 19.8%	34 6.0%	64 11.3%	70 12.4%	48 8.5%	93 16.5%

		無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		17 1.7%	2,155 213.4%	1,010 100.0%
年齢 区分	0歳	3 2.9%	222 217.6%	102 100.0%
	1・2歳	5 2.0%	539 219.1%	246 100.0%
	3歳以上	6 1.1%	1,180 208.8%	565 100.0%

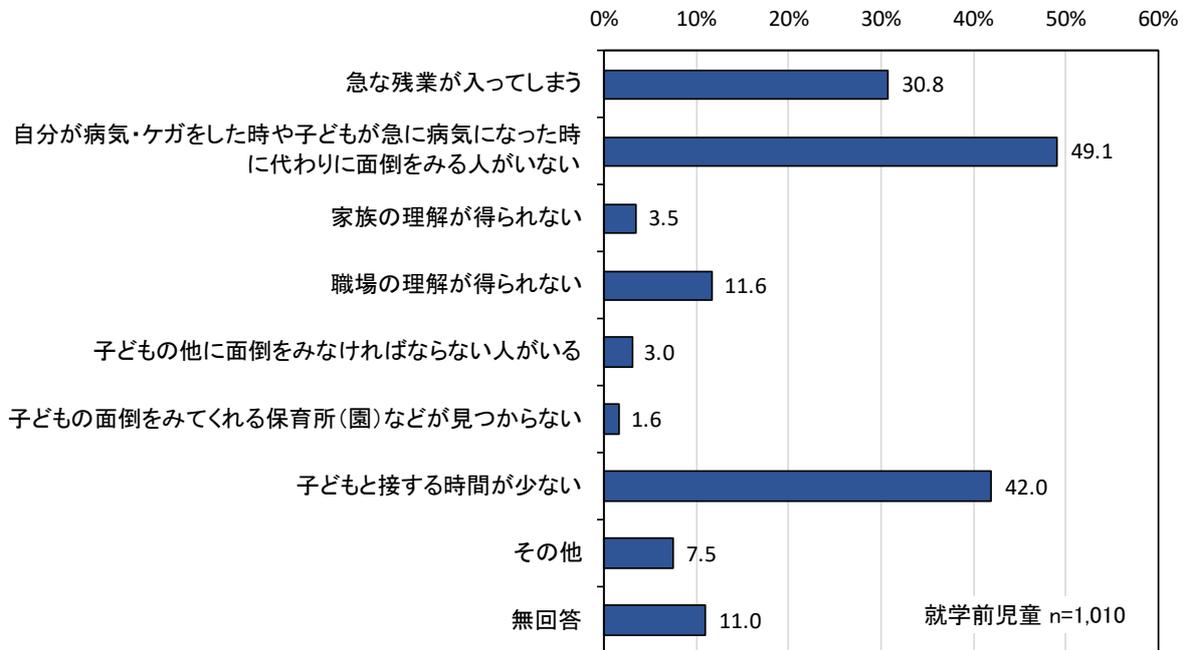
【現在の家庭類型別】※家庭類型の区分はP4参照

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		子育てによる 身体の疲れ れが大きい	子育てで出 費がかさむ	自分の自 由な時間 が持てない	夫婦で楽し む時間がない	仕事が十 分にできな い	子育てが大 変なことを 身近な人が 理解してく れない	子どもが病 気がちであ る	住居が狭 い	その他	不安や悩 みは特にな い
就学前児童		387 38.3%	444 44.0%	405 40.1%	183 18.1%	184 18.2%	52 5.1%	97 9.6%	141 14.0%	76 7.5%	169 16.7%
【現在】家庭類型 全体		288 36.7%	352 44.9%	313 39.9%	146 18.6%	152 19.4%	41 5.2%	78 9.9%	110 14.0%	60 7.7%	130 16.6%
現在 の 家 庭 類 型 別	【現在】タイプA	16 29.1%	28 50.9%	22 40.0%	0 0.0%	10 18.2%	5 9.1%	7 12.7%	9 16.4%	9 16.4%	5 9.1%
	【現在】タイプB	140 38.4%	144 39.5%	155 42.5%	77 21.1%	69 18.9%	18 4.9%	35 9.6%	57 15.6%	28 7.7%	68 18.6%
	【現在】タイプC	79 36.2%	111 50.9%	83 38.1%	37 17.0%	43 19.7%	12 5.5%	24 11.0%	25 11.5%	12 5.5%	34 15.6%
	【現在】タイプC'	11 34.4%	16 50.0%	10 31.3%	8 25.0%	11 34.4%	2 6.3%	2 6.3%	3 9.4%	2 6.3%	6 18.8%
	【現在】タイプD	42 36.8%	53 46.5%	43 37.7%	24 21.1%	19 16.7%	4 3.5%	10 8.8%	16 14.0%	9 7.9%	17 14.9%

		無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		17 1.7%	2,155 213.4%	1,010 100.0%
【現在】家庭類型 全体		9 1.1%	1,679 214.2%	784 100.0%
現在 の 家 庭 類 型 別	【現在】タイプA	0 0.0%	111 201.8%	55 100.0%
	【現在】タイプB	5 1.4%	796 218.1%	365 100.0%
	【現在】タイプC	4 1.8%	464 212.8%	218 100.0%
	【現在】タイプC'	0 0.0%	71 221.9%	32 100.0%
	【現在】タイプD	0 0.0%	237 207.9%	114 100.0%

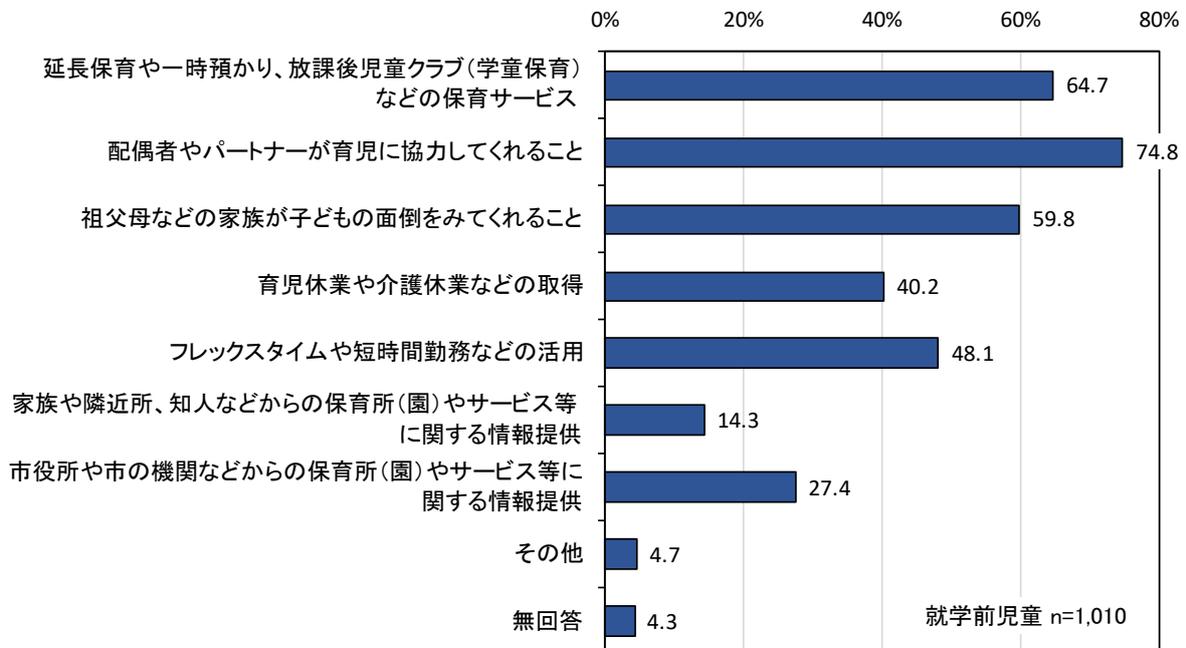
問34 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(3つまで)

仕事と子育ての両立で大変だと感じることについては、「自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が49.1%で最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が42.0%、「急な残業が入ってしまう」が30.8%となっている。



### 問 35 仕事と子育てを両立する上で必要なことは何ですか。(いくつでも)

仕事と子育てを両立する上で必要なことについては、「配偶者やパートナーが育児に協力してくれること」が74.8%で最も高く、次いで「延長保育や一時預かり、放課後児童クラブ(学童保育)などの保育サービス」が64.7%、「祖父母などの家族が子どもの面倒をみてくれること」が59.8%となっている。



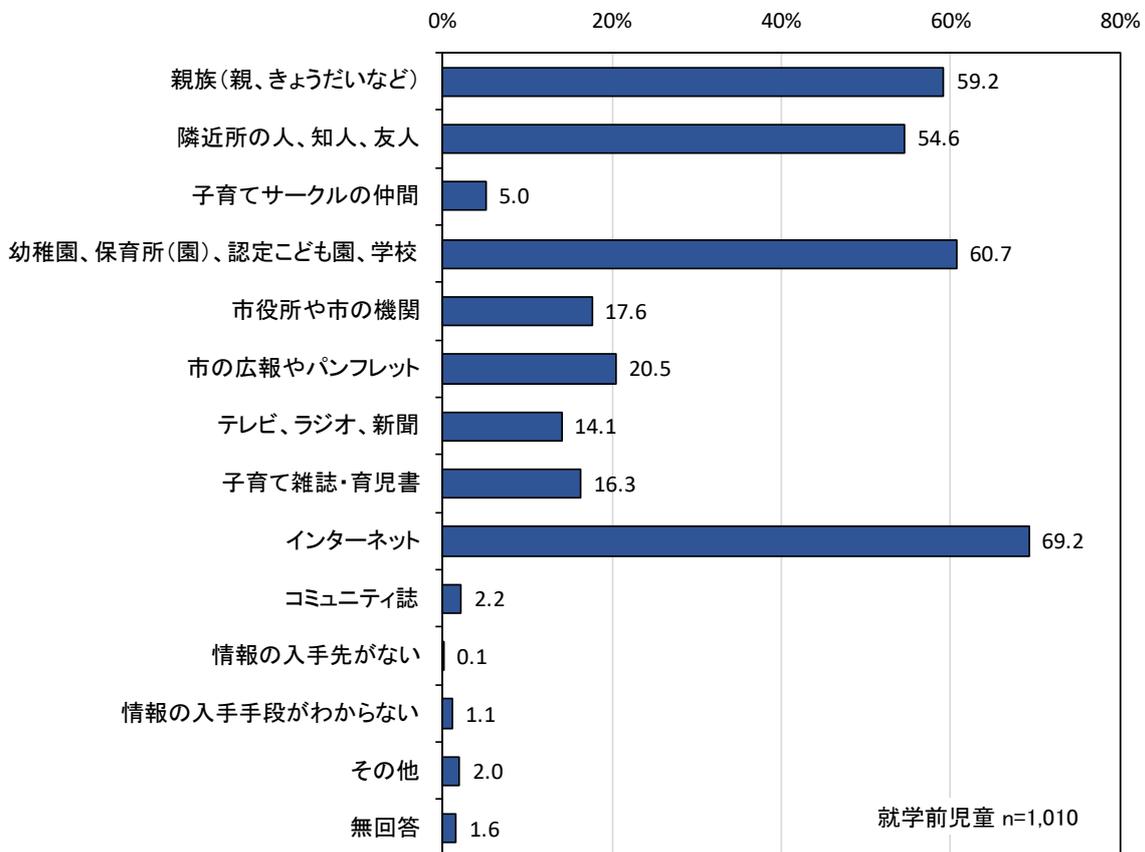
### 13. 子育てに関する情報の入手方法について

**問36 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(いくつでも)**

子育てに関する情報の入手先については、「インターネット」が69.2%で最も高く、次いで「幼稚園、保育所（園）、認定こども園、学校」が60.7%、「親族（親、きょうだいなど）」が59.2%、「隣近所の人、知人、友人」が54.6%となっている。

上位3位の項目を年齢区分で見ると、「インターネット」は0歳、1・2歳で、「幼稚園、保育所（園）、認定こども園、学校」は3歳以上で、「親族（親、きょうだいなど）」は0歳で、割合が高い傾向がみられる。

上位3位の項目を現在の家庭類型別で見ると、「インターネット」はタイプB、タイプDで、「幼稚園、保育所（園）、認定こども園、学校」はタイプCで、「親族（親、きょうだいなど）」はタイプBで、割合が高い傾向がみられる。



【年齢区分】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		親族(親、きょうだいなど)	隣近所の人、知人、友人	子育てサークルの仲間	幼稚園、保育所(園)、認定こども園、学校	市役所や市の機関	市の広報やパンフレット	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌・育児書	インターネット	コミュニティ誌
就学前児童		598 59.2%	551 54.6%	51 5.0%	613 60.7%	178 17.6%	207 20.5%	142 14.1%	165 16.3%	699 69.2%	22 2.2%
年齢区分	0歳	70 <b>68.6%</b>	56 54.9%	7 6.9%	24 23.5%	27 26.5%	24 23.5%	11 10.8%	29 28.4%	76 <b>74.5%</b>	1 1.0%
	1・2歳	155 63.0%	129 52.4%	12 4.9%	151 61.4%	43 17.5%	45 18.3%	41 16.7%	38 15.4%	186 <b>75.6%</b>	3 1.2%
	3歳以上	313 55.4%	318 56.3%	29 5.1%	405 <b>71.7%</b>	81 14.3%	117 20.7%	81 14.3%	77 13.6%	365 64.6%	16 2.8%

		11	12	13			
		情報の入手先がない	情報の入手手段がわからない	その他	無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		1 0.1%	11 1.1%	20 2.0%	16 1.6%	3,274 324.2%	1,010 100.0%
年齢区分	0歳	0 0.0%	1 1.0%	2 2.0%	2 2.0%	330 323.5%	102 100.0%
	1・2歳	0 0.0%	3 1.2%	5 2.0%	4 1.6%	815 331.3%	246 100.0%
	3歳以上	1 0.2%	5 0.9%	12 2.1%	8 1.4%	1,828 323.5%	565 100.0%

【現在の家庭類型別】※家庭類型の区分はP4参照

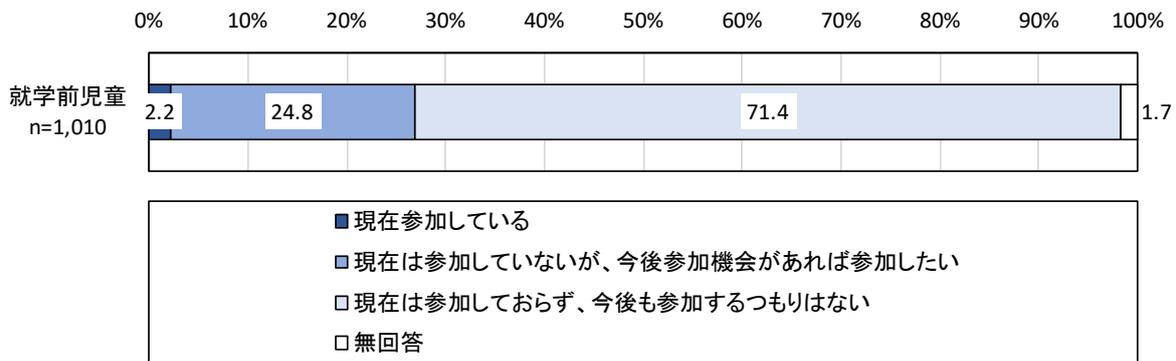
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		親族(親、きょうだいなど)	隣近所の人、知人、友人	子育てサークルの仲間	幼稚園、保育所(園)、認定こども園、学校	市役所や市の機関	市の広報やパンフレット	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌・育児書	インターネット	コミュニティ誌
就学前児童		598 59.2%	551 54.6%	51 5.0%	613 60.7%	178 17.6%	207 20.5%	142 14.1%	165 16.3%	699 69.2%	22 2.2%
【現在】家庭類型 全体		465 59.3%	439 56.0%	38 4.8%	507 64.7%	118 15.1%	157 20.0%	114 14.5%	119 15.2%	553 70.5%	15 1.9%
現在の家庭類型別	【現在】タイプA	29 52.7%	28 50.9%	0 0.0%	36 65.5%	9 16.4%	8 14.5%	8 14.5%	4 7.3%	34 61.8%	2 3.6%
	【現在】タイプB	232 <b>63.8%</b>	199 54.5%	15 4.1%	237 64.9%	63 17.3%	85 23.3%	56 15.3%	66 18.1%	265 <b>72.6%</b>	6 1.6%
	【現在】タイプC	129 59.2%	129 59.2%	11 5.0%	155 <b>71.1%</b>	26 11.9%	34 15.6%	29 13.3%	26 11.9%	147 67.4%	4 1.8%
	【現在】タイプC'	16 50.0%	20 62.5%	4 12.5%	22 68.8%	4 12.5%	2 6.3%	7 21.9%	3 9.4%	18 56.3%	0 0.0%
	【現在】タイプD	59 51.8%	63 55.3%	8 7.0%	57 50.0%	16 14.0%	28 24.6%	14 12.3%	20 17.5%	89 <b>78.1%</b>	3 2.6%

		11	12	13			
		情報の入手先がない	情報の入手手段がわからない	その他	無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		1 0.1%	11 1.1%	20 2.0%	16 1.6%	3,274 324.2%	1,010 100.0%
【現在】家庭類型 全体		1 0.1%	7 0.9%	18 2.3%	5 0.6%	2,556 326.0%	784 100.0%
現在の家庭類型別	【現在】タイプA	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	160 290.9%	55 100.0%
	【現在】タイプB	0 0.0%	3 0.8%	8 2.2%	0 0.0%	1,235 338.4%	365 100.0%
	【現在】タイプC	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	2 0.9%	693 317.9%	218 100.0%
	【現在】タイプC'	0 0.0%	1 3.1%	4 12.5%	0 0.0%	101 315.6%	32 100.0%
	【現在】タイプD	0 0.0%	1 0.9%	6 5.3%	3 2.6%	367 321.9%	114 100.0%

## 14. 子育てサークルへの参加状況について

問37 あなたは、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。(1つのみ)

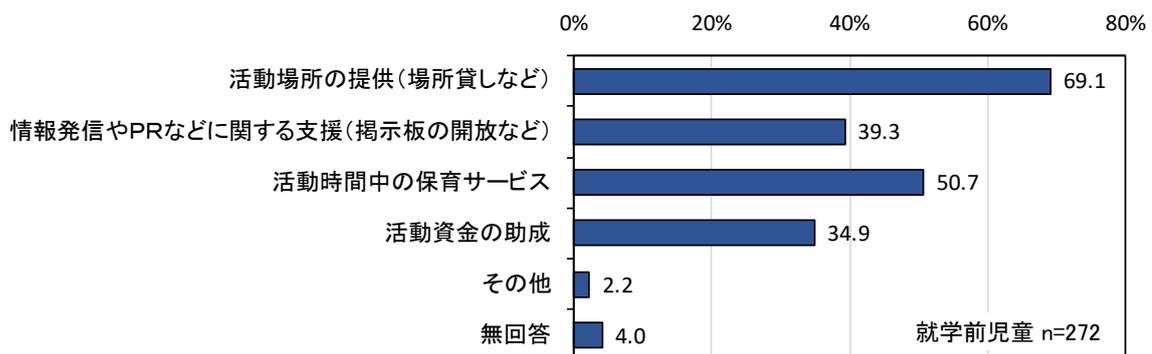
子育てに関するサークルへの参加状況については、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が71.4%で最も高く、次いで「現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい」が24.8%となっている。



問37-1 問37で「現在参加している」または「現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい」と回答した方にお伺いします。

自主的な活動をしていくにあたって行政に担ってほしい支援はどのようなものですか。(いくつでも)

活動する上で行政に担ってほしい支援については、「活動場所の提供(場所貸しなど)」が69.1%で最も高く、次いで「活動時間中の保育サービス」が50.7%、「情報発信やPRなどに関する支援(掲示板の開放など)」が39.3%となっている。

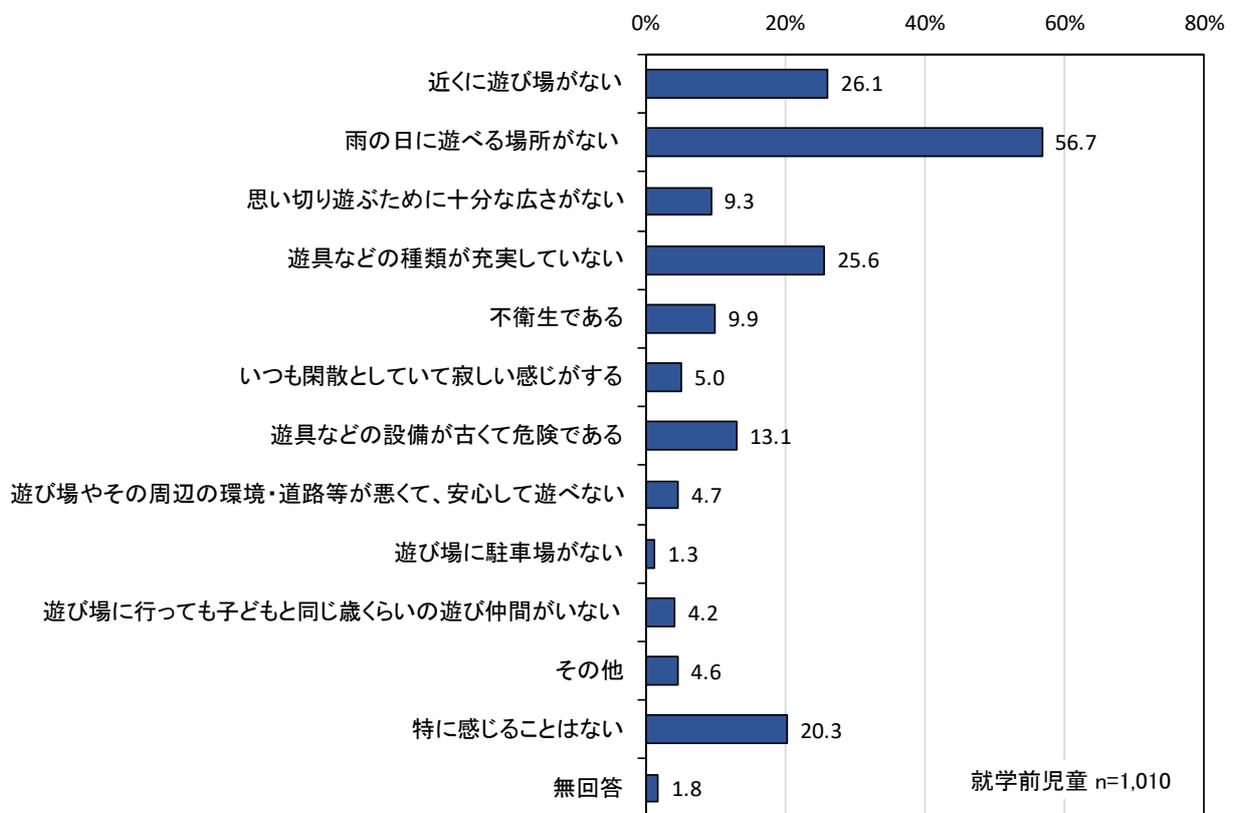


## 15. 子どもの遊び場について

### 問38 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(3つまで)

子どもの遊び場について、日頃感じていることについては、「雨の日に遊べる場所がない」が56.7%で最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が26.1%、「遊具などの種類が充実していない」が25.6%となっている。なお、「特に感じることはない」は20.3%となっている。

上位3位の項目を地域別で見ると、「雨の日に遊べる場所がない」は海上地域で6割を超え、他の地域と比べて高くなっている。また、「近くに遊び場がない」は干潟地域では6割を超え、他の地域では2割程度に留まるなか、非常に高い割合を示している。「遊具などの種類が充実していない」は、飯岡地域では約3割と、他の地域と比べて高くなっている。



Ⅱ 就学前児童の調査結果

【地域別】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	遊び場やその周辺の環境・道路等が悪くて、安心して遊べない	遊び場に駐車場がない	遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
就学前児童		264 26.1%	573 56.7%	94 9.3%	259 25.6%	100 9.9%	51 5.0%	132 13.1%	47 4.7%	13 1.3%	42 4.2%
地域別	旭地域	142 23.0%	347 56.2%	64 10.4%	158 25.6%	55 8.9%	27 4.4%	62 10.0%	28 4.5%	8 1.3%	23 3.7%
		海上地域	50 23.1%	134 62.0%	17 7.9%	47 21.8%	27 12.5%	9 4.2%	43 19.9%	13 6.0%	5 2.3%
	飯岡地域	22 25.0%	47 53.4%	6 6.8%	27 30.7%	7 8.0%	8 9.1%	19 21.6%	4 4.5%	0 0.0%	6 6.8%
		干潟地域	46 63.9%	36 50.0%	6 8.3%	20 27.8%	9 12.5%	7 9.7%	8 11.1%	2 2.8%	0 0.0%

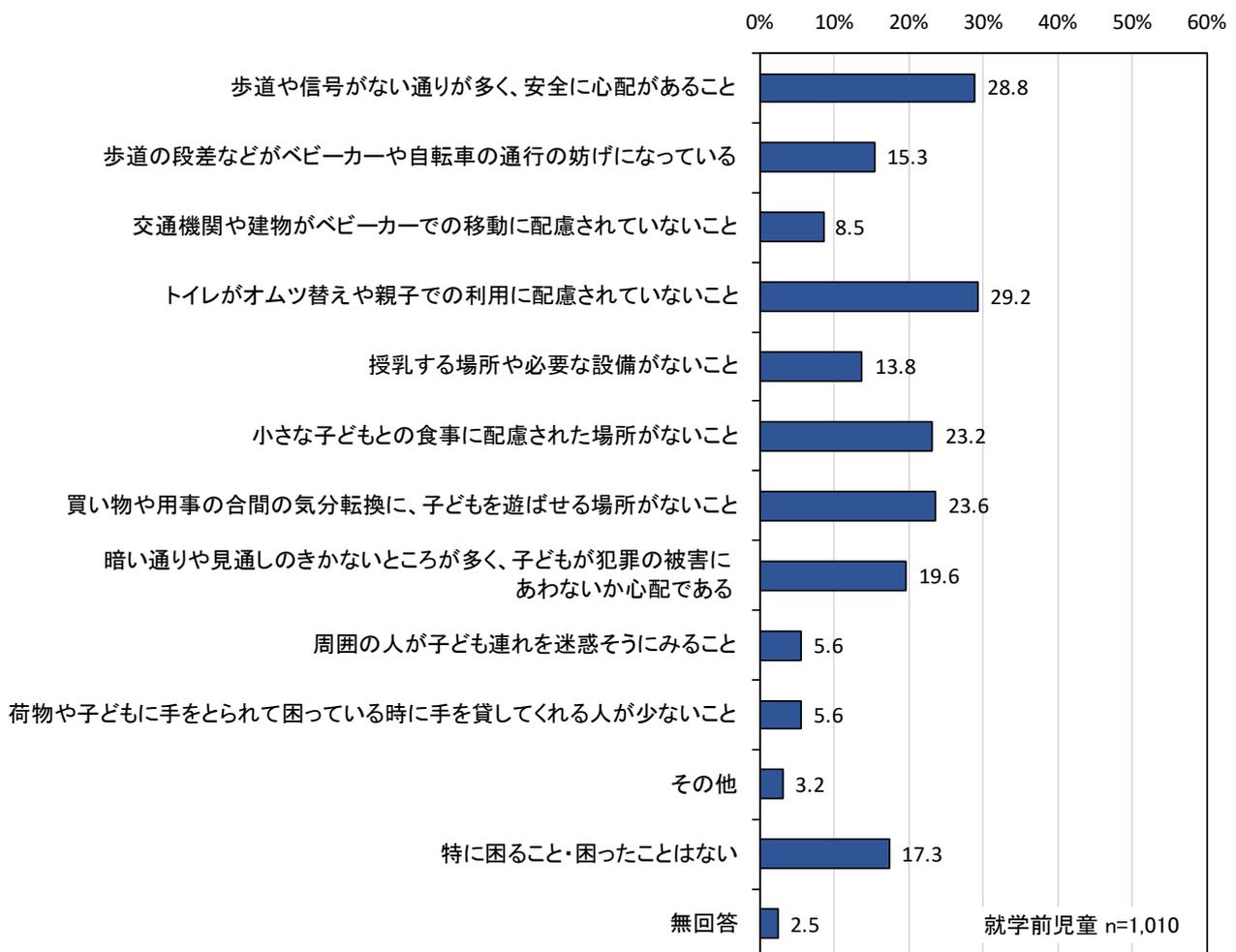
		11	12	無回答	総回答数	回答者数
		その他	特に感じることはない			
就学前児童		46 4.6%	205 20.3%	18 1.8%	1,844 182.6%	1,010 100.0%
地域別	旭地域	31 5.0%	131 21.2%	11 1.8%	1,087 176.2%	617 100.0%
		海上地域	13 6.0%	38 17.6%	2 0.9%	409 189.4%
	飯岡地域	0 0.0%	22 25.0%	3 3.4%	171 194.3%	88 100.0%
		干潟地域	2 2.8%	9 12.5%	1 1.4%	148 205.6%

## 16. 外出の際に困ることについて

### 問39 お子さんとの外出の際に困ること・困ったことは何ですか。(3つまで)

外出の際の困りごとについては、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が29.2%で最も高く、次いで「歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること」が28.8%、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が23.6%となっている。なお、「特に困ること・困ったことはない」は17.3%となっている。

上位3位の項目を地域別でみると、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」、「歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること」は干潟地域の割合が、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」は海上地域の割合が、他の地域と比べて高くなっている。



Ⅱ 就学前児童の調査結果

【地域別】

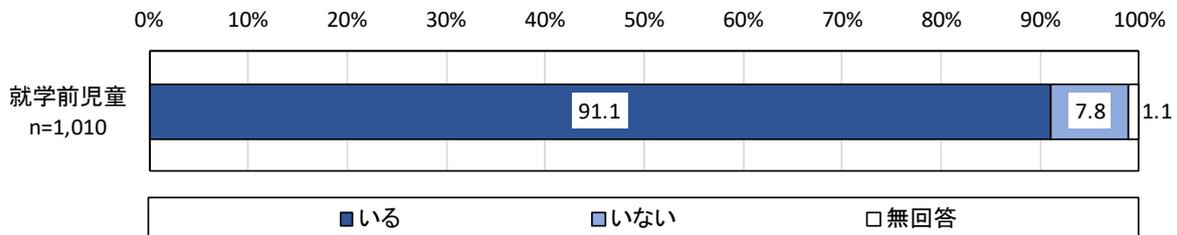
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		歩道や信号がない通 りが多く、 安全に心 配があるこ と	歩道の段 差などがベ ビーカーや 自転車の 通行の妨 げになって いる	交通機関 や建物が ベビーカー での移動に 配慮されて いないこと	トイレがオ ムツ替えや 親子での 利用に配 慮されてい ないこと	授乳する場 所や必要 な設備がな いこと	小さな子ど もとの食事 に配慮され た場所がな いこと	買い物や 用事の合 間の気分 転換に、子 どもを遊ば せる場所が ないこと	暗い通りや 見通しのき かないこと が多く、 子どもが犯 罪の被害 にあわない か心配であ る	周囲の人 が子ども連 れを迷惑そ うにみるこ と	荷物や子ど もに手をと られて困っ ている時に 手を貸して くれる人が 少ないこと
就学前児童		291 28.8%	155 15.3%	86 8.5%	295 29.2%	139 13.8%	234 23.2%	238 23.6%	198 19.6%	57 5.6%	57 5.6%
地域別	旭地域	177 28.7%	114 18.5%	53 8.6%	179 29.0%	87 14.1%	138 22.4%	141 22.9%	120 19.4%	30 4.9%	33 5.3%
	海上地域	63 29.2%	21 9.7%	17 7.9%	66 30.6%	26 12.0%	55 25.5%	61 <b>28.2%</b>	45 20.8%	16 7.4%	12 5.6%
	飯岡地域	25 28.4%	9 10.2%	5 5.7%	19 21.6%	12 13.6%	18 20.5%	21 23.9%	13 14.8%	7 8.0%	6 6.8%
	干潟地域	24 <b>33.3%</b>	7 9.7%	6 8.3%	26 <b>36.1%</b>	11 15.3%	20 27.8%	13 18.1%	17 23.6%	4 5.6%	5 6.9%

		11	12			
		その他	特に困ること・困ったこと はない	無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		32 3.2%	175 17.3%	25 2.5%	1,982 196.2%	1,010 100.0%
地域別	旭地域	21 3.4%	107 17.3%	14 2.3%	1,214 196.8%	617 100.0%
	海上地域	6 2.8%	35 16.2%	3 1.4%	426 197.2%	216 100.0%
	飯岡地域	2 2.3%	23 26.1%	2 2.3%	162 184.1%	88 100.0%
	干潟地域	2 2.8%	7 9.7%	5 6.9%	147 204.2%	72 100.0%

## 17. お子さんの医療について

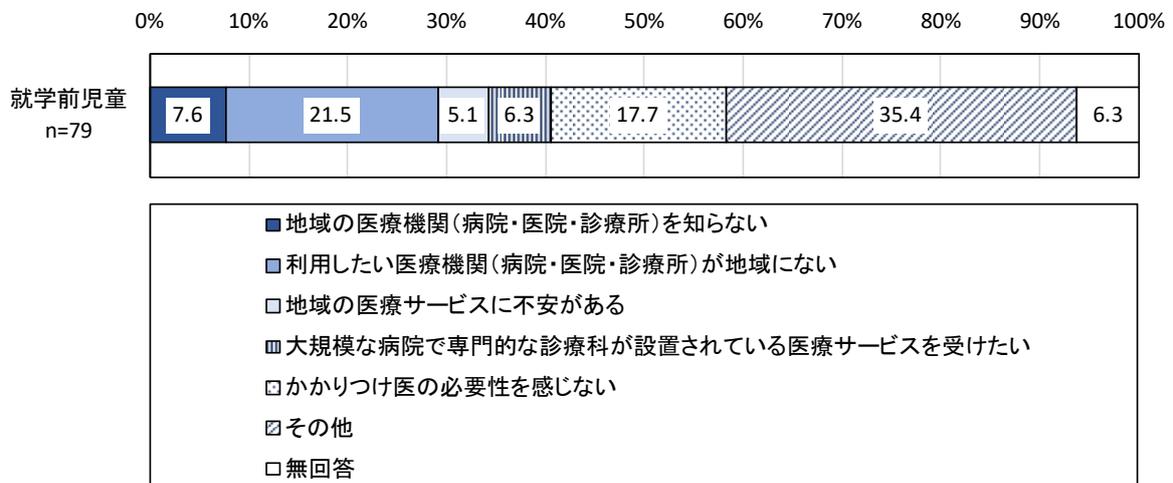
### 問 40 お子さんにかかりつけ医はいますか。(1つのみ)

かかりつけ医の有無については、「いる」が91.1%、「いない」が7.8%となっている。



### 問 40-1 問 40 で「いない」と回答した方にお伺いします。 現在いない理由は何ですか。(1つのみ)

いない理由については、「その他」が35.4%で最も高く、次いで「利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない」が21.5%、「かかりつけ医の必要性を感じない」が17.7%となっている。なお、その他の具体的記述は、『小児科がない、なくなった』が多くなっている。

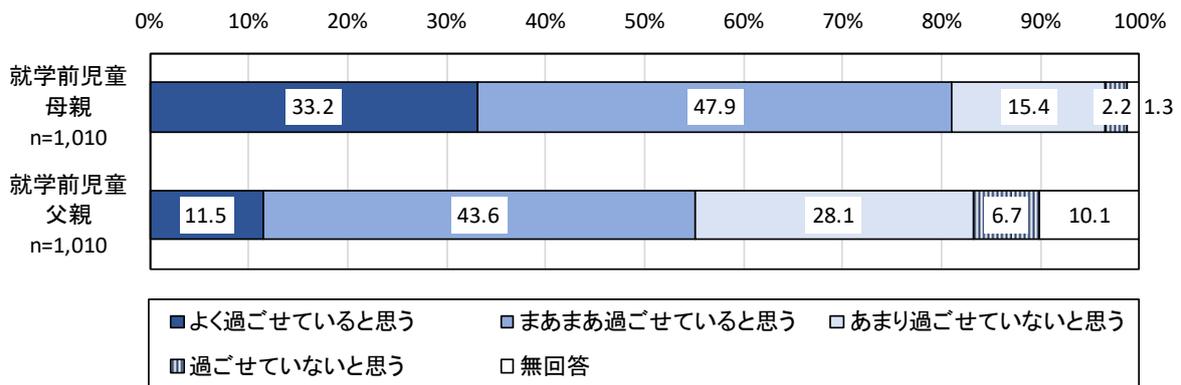


## 18. お子さんとの生活全般について

問 41 あなたは、お子さんと十分な時間を過ごせていると思いますか。(それぞれ1つのみ)

母親が感じている子どもとの時間については、「まあまあ過ごせていると思う」が 47.9%で最も高く、次いで「よく過ごせていると思う」が 33.2%、「あまり過ごせていないと思う」が 15.4%となっている。

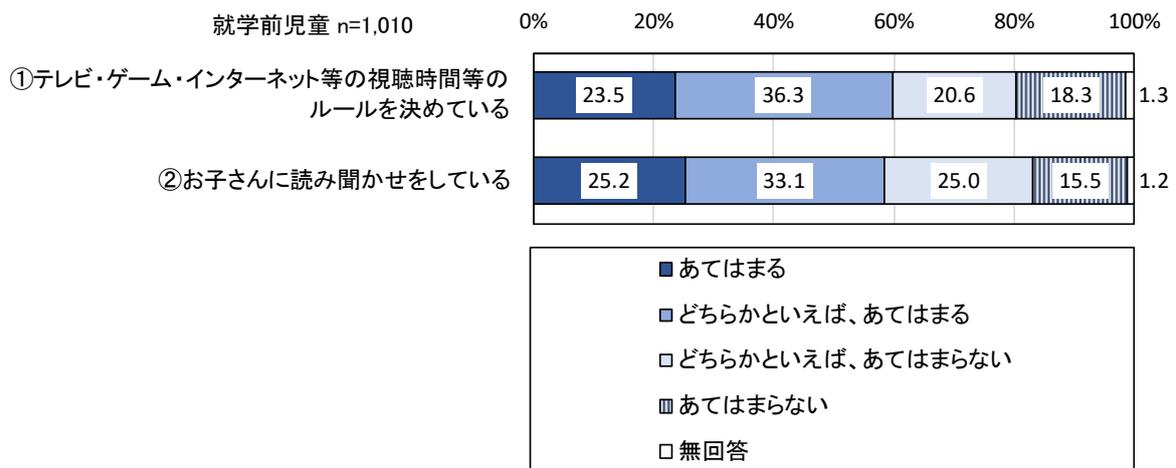
父親が感じている子どもとの時間については、「まあまあ過ごせていると思う」が 43.6%で最も高く、次いで「あまり過ごせていないと思う」が 28.1%、「よく過ごせていると思う」が 11.5%となっている。



問 42 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。  
(それぞれ1つのみ)

お子さんの関わり方について、『①テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている』では、「どちらかといえば、あてはまる」が36.3%で最も高く、次いで「あてはまる」が23.5%、「どちらかといえば、あてはまらない」が20.6%となっている。

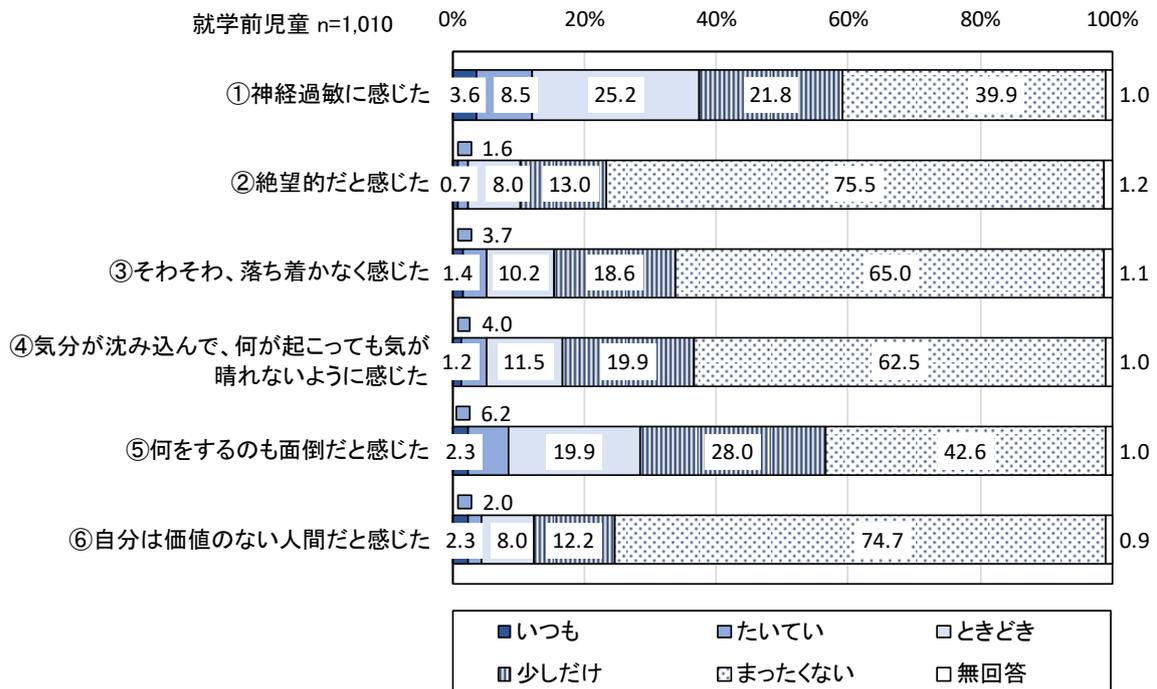
『②お子さんに読み聞かせをしている』では、「どちらかといえば、あてはまる」が33.1%で最も高く、次いで「あてはまる」が25.2%、「どちらかといえば、あてはまらない」が25.0%となっている。



問 43 次の項目について、お子さんと関わっている上での、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。(それぞれ1つのみ)

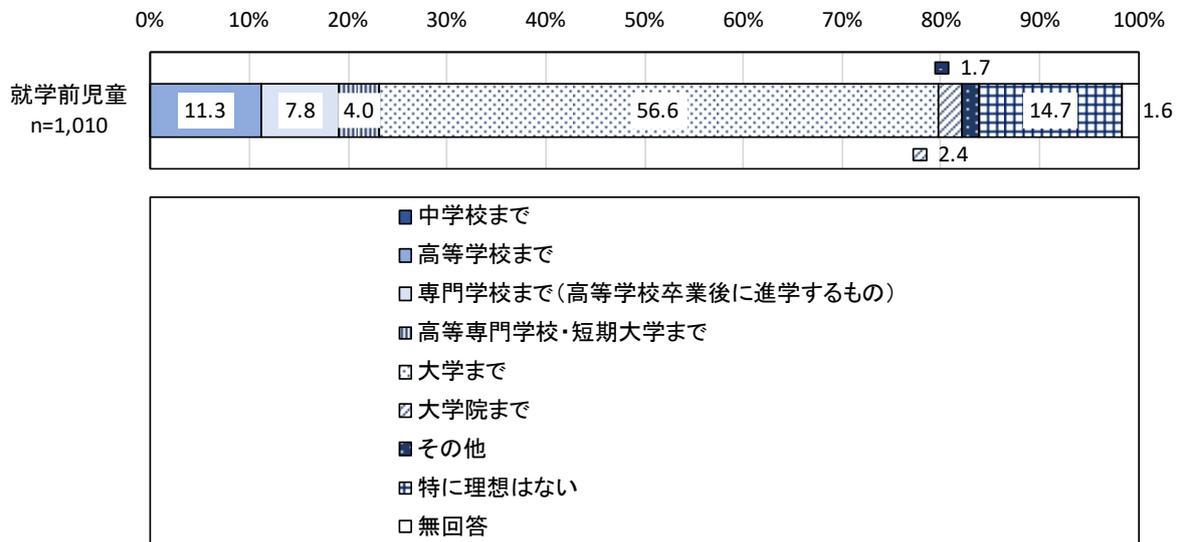
お子さんと関わっている上での、この1か月間のあなたの気持ちについて、「いつも」と「たいてい」の合計値をみると、『①神経過敏に感じた』が12.1%で最も高く、次いで『⑤何をするのも面倒だと感じた』が8.5%、『④気分が沈み込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた』が5.2%となっている。

一方で、「まったくない」をみると、『②絶望的だと感じた』が75.5%で最も高く、次いで『⑥自分は価値のない人間だと感じた』が74.7%、『③そわそわ、落ち着かなく感じた』が65.0%となっている。



問 44 あなたは、お子さんの進路に対して、理想とする進路はどの段階までですか。(1つのみ)

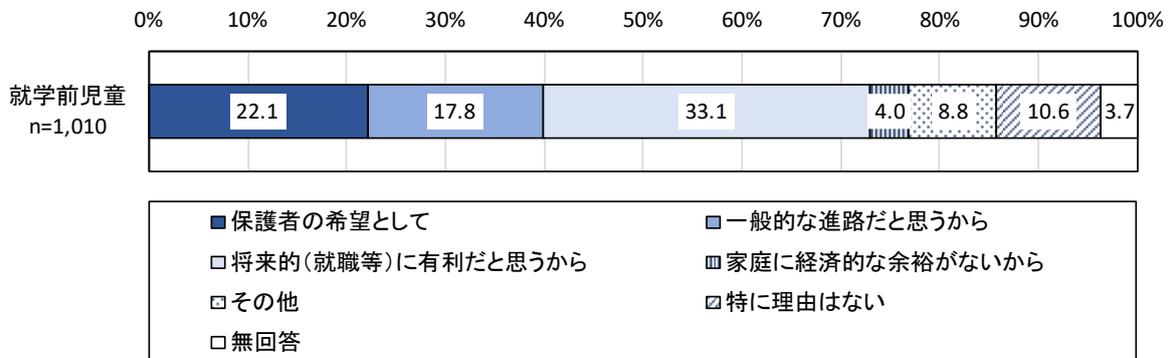
理想の進路については、「大学まで」が56.6%で最も高く、次いで「高等学校まで」が11.3%、「専門学校まで（高等学校卒業後に進学するもの）」が7.8%となっている。なお、その他の具体的記述は、『本人の意思・希望による』が多くなっている。



※選択肢「中学校まで」に対する回答者はいなかった。

問 45 理想とする進路として回答した理由は何ですか。(1つのみ)

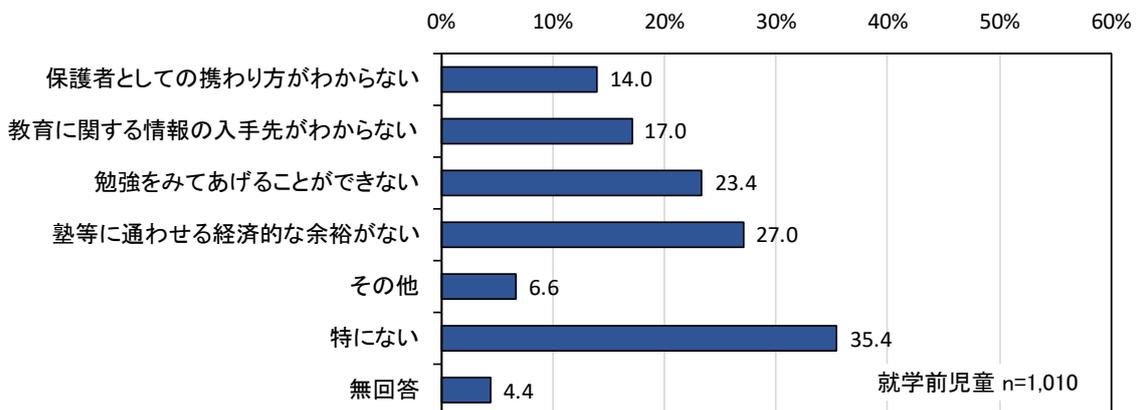
理想の進路として回答した理由については、「将来的（就職等）に有利だと思うから」が 33.1%で最も高く、次いで「保護者の希望として」が 22.1%、「一般的な進路だと思うから」が 17.8%となっている。



問 46 お子さんの今後の教育に関して心配なことはありますか。(いくつでも)

今後の教育への心配ごとについては、「塾等に通わせる経済的な余裕がない」が 27.0%で最も高く、次いで「勉強をみてあげることができない」が 23.4%、「教育に関する情報の入手先がわからない」が 17.0%となっている。

なお、「特にない」は 35.4%となっている。

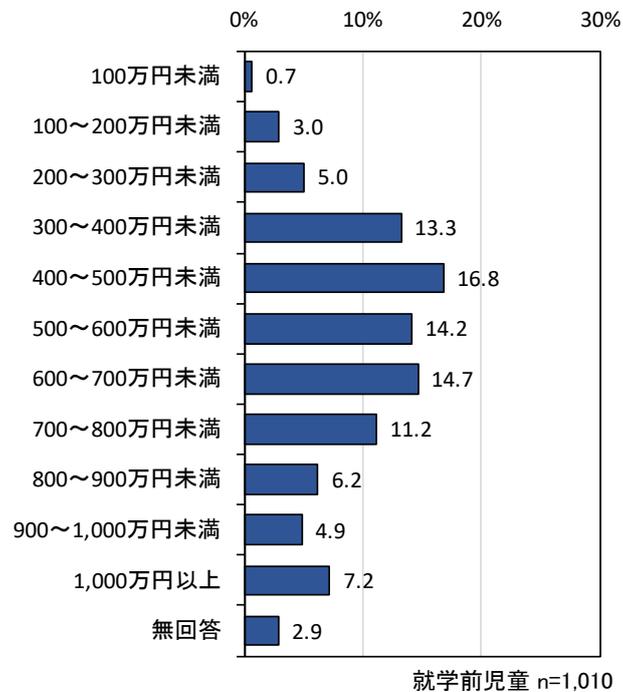


問 47 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。（1つのみ）

※令和4年の年間収入についてお答えください。

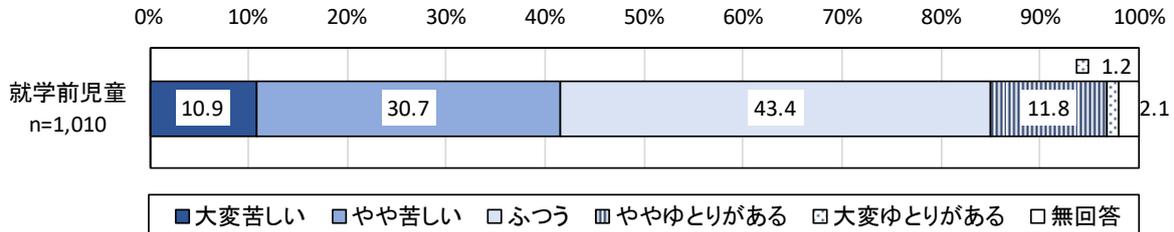
※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の収入が含まれます。

世帯全体の年間収入については、「400～500万円未満」が16.8%で最も高く、次いで「600～700万円未満」が14.7%、「500～600万円未満」が14.2%となっている。



問 48 あなたの世帯は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つのみ)

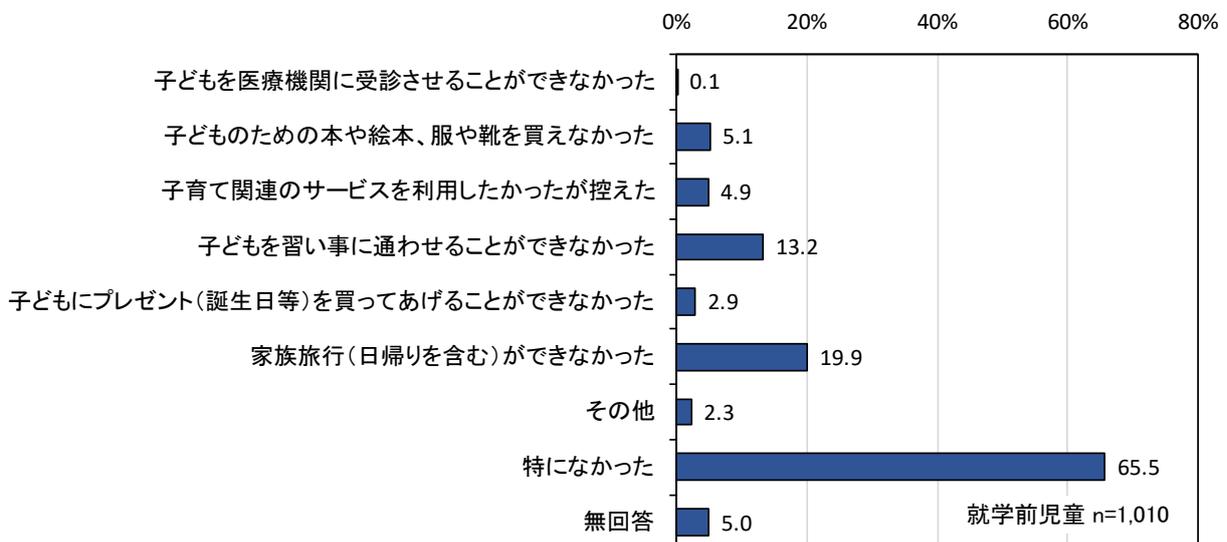
世帯の経済的状況については、「ふつう」が43.4%で最も高く、次いで「やや苦しい」が30.7%、「ややゆとりがある」が11.8%となっている。



問 49 あなたの世帯は、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(いくつでも)

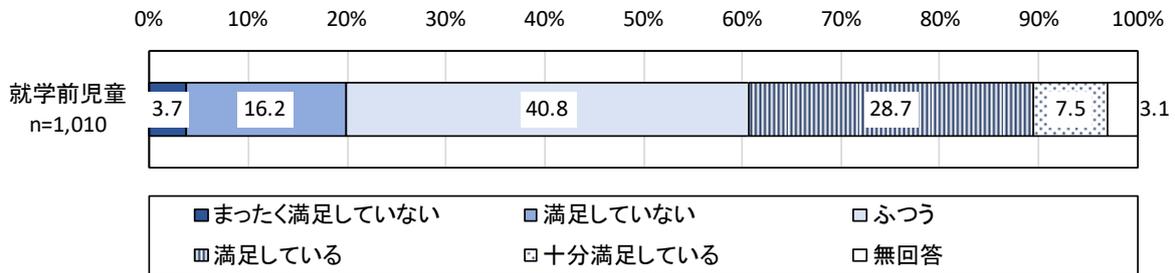
経済的な理由での経験については、「家族旅行(日帰りを含む)ができなかった」が19.9%で最も高く、次いで「子どもを習い事に通わせることができなかった」が13.2%、「子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった」が5.1%となっている。

なお、「特になかった」は65.5%となっている。



問 50 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(1つのみ)

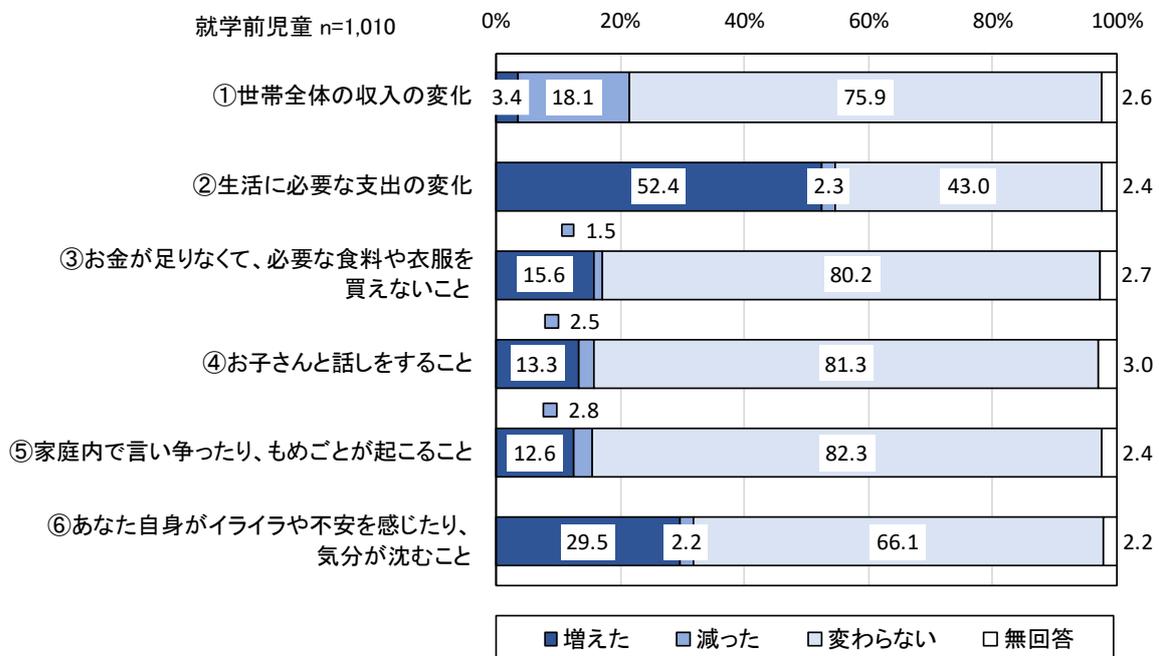
最近の生活の満足度については、「ふつう」が40.8%で最も高く、次いで「満足している」が28.7%、「満足していない」が16.2%となっている。



問 51 新型コロナウイルス感染症の影響により、以前と比べて、どのように変わりましたか。(それぞれ1つのみ)

新型コロナウイルス感染症の影響による以前との変化について、「増えた」をみると、『②生活に必要な支出の変化』が52.4%で最も高く、次いで『⑥あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと』が29.5%、『③お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと』が15.6%となっている。

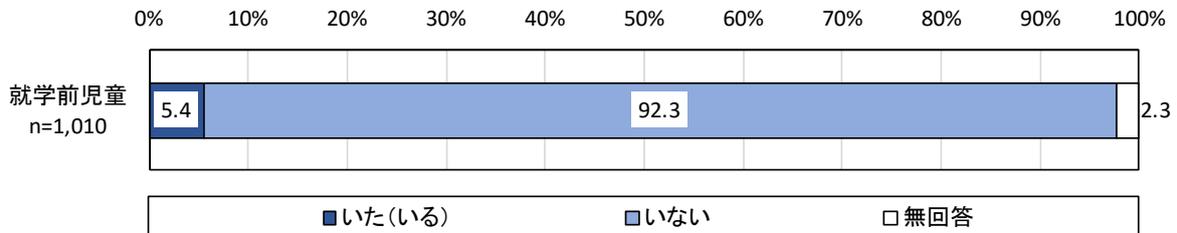
一方で、「減った」をみると、『①世帯全体の収入の変化』が18.1%で最も高くなっている。



## 19. 児童虐待について

問52 あなたの周りに、児童虐待または児童虐待の疑いがある子どもがいた（いる）ことはありますか。  
（1つのみ）

児童虐待の状況については、「いた（いる）」が5.4%、「いない」が92.3%となっている。

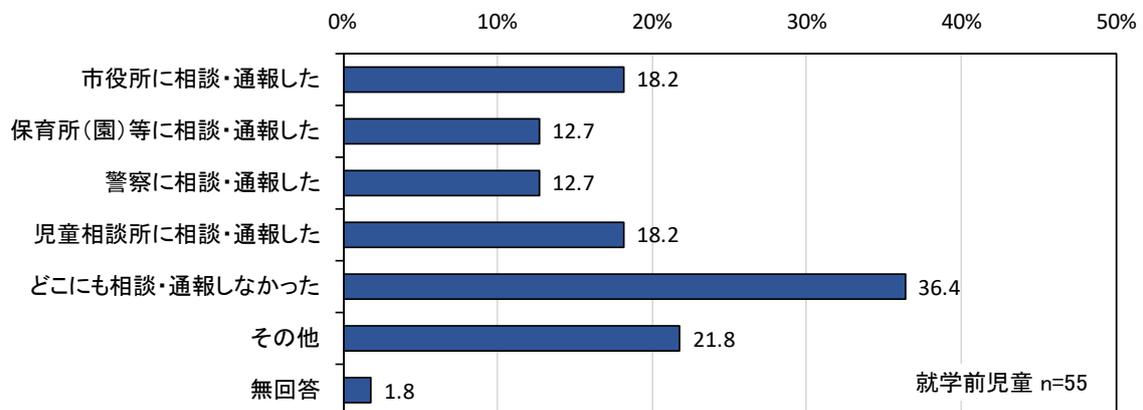


問52-1 問52で「いた（いる）」と回答した方にお伺いします。

その際、どこかに相談・通報をしましたか。（いくつでも）

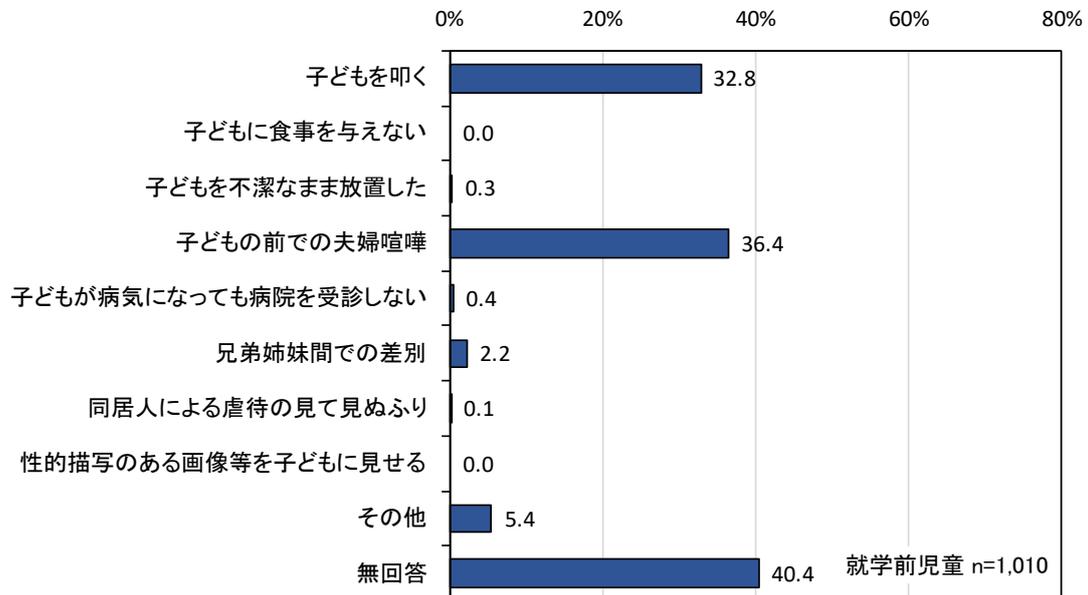
相談・通報の状況については、「市役所に相談・通報した」、「児童相談所に相談・通報した」がともに18.2%、次いで「保育所（園）等に相談・通報した」、「警察に相談・通報した」がともに12.7%となっている。

なお、「どこにも相談・通報しなかった」は36.4%となっている。



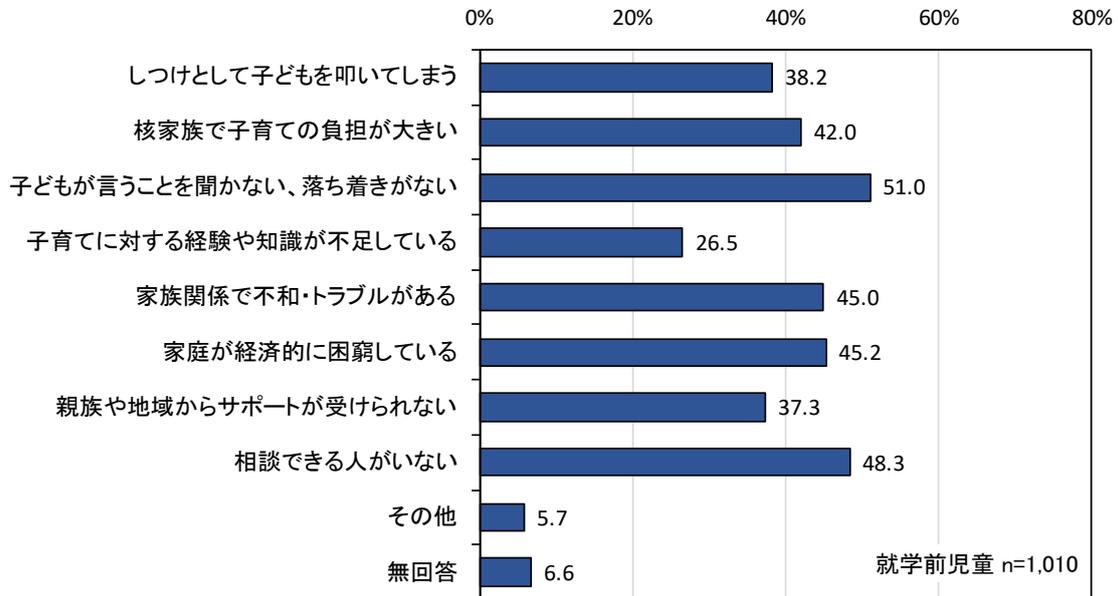
問53 あなたは、お子さんに対して、以下の行動をしたことはありますか。(いくつでも)

お子さんに対して、したことがある行動については、「子どもの前での夫婦喧嘩」が36.4%、次いで「子どもを叩く」が32.8%、「その他」が5.4%となっている。



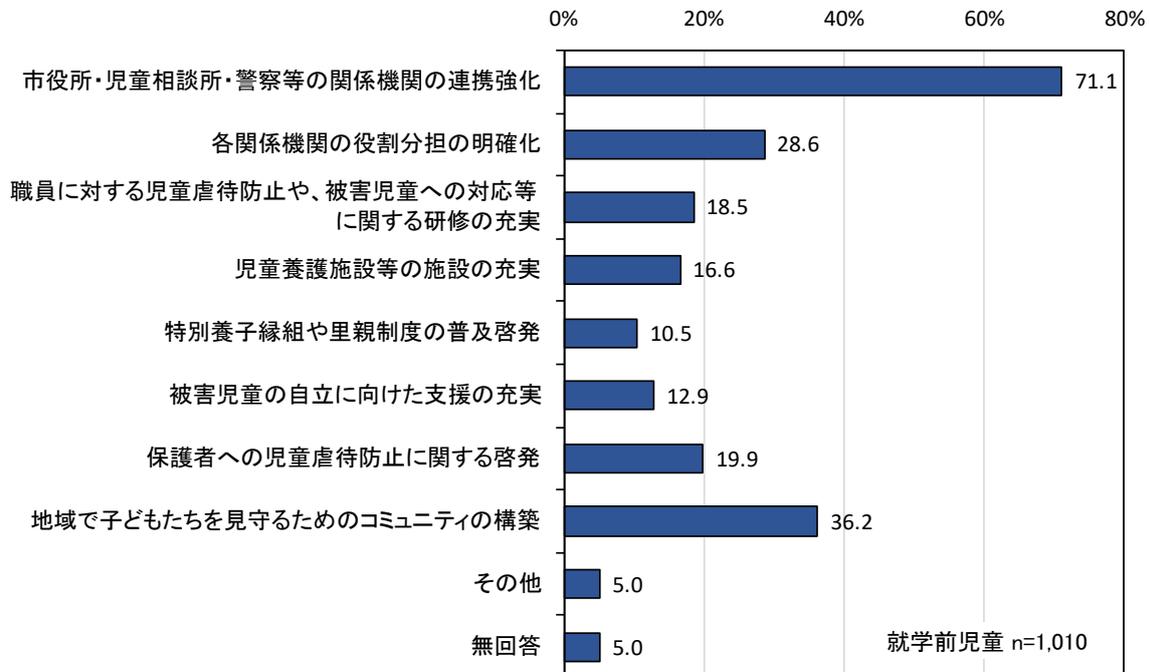
問 54 あなたが考える児童虐待が起きてしまう要因は何ですか。(いくつでも)

児童虐待が起きてしまう要因として考えられることについては、「子どもが言うことを聞かない、落ち着きがない」が51.0%、次いで「相談できる人がいない」が48.3%、「家庭が経済的に困窮している」が45.2%となっている。



問 55 あなたは、児童虐待の早期対応や被害児童等に対する保護・支援として、どのような取組が必要だと思いますか。（3つまで）

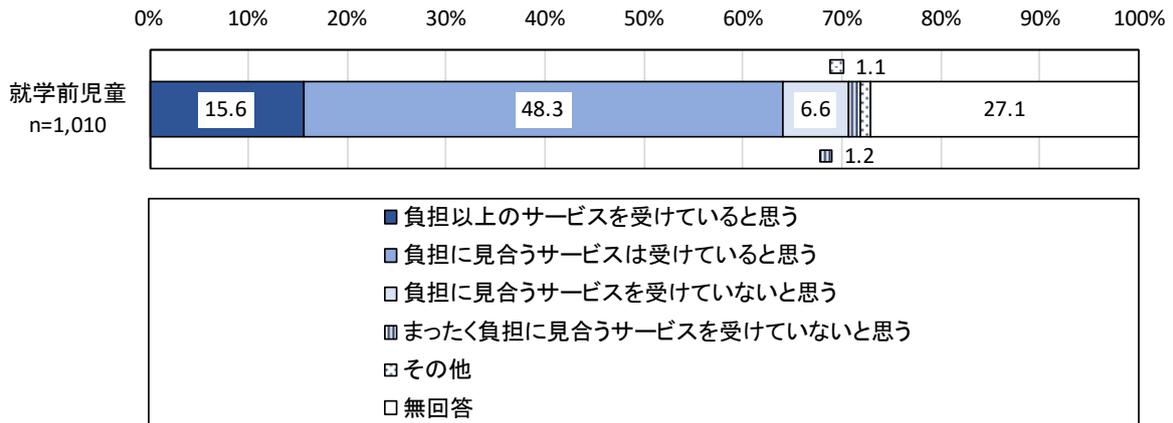
児童虐待の被害児童等に対する保護・支援として必要だと思うことについては、「市役所・児童相談所・警察等の関係機関の連携強化」が71.1%で最も高く、次いで「地域で子どもたちを見守るためのコミュニティの構築」が36.2%、「各関係機関の役割分担の明確化」が28.6%となっている。



## 20. 子育て支援施策全般について

問 56 あなたは、保育のサービスについて、料金等の負担に見合うサービスを受けていると思いますか。  
(1つのみ)

保育サービスの料金等の負担に見合うサービスを受けていると思うかについては、「負担に見合うサービスは受けていると思う」が48.3%で最も高く、次いで「負担以上のサービスを受けていると思う」が15.6%、「負担に見合うサービスを受けていないと思う」が6.6%となっている。



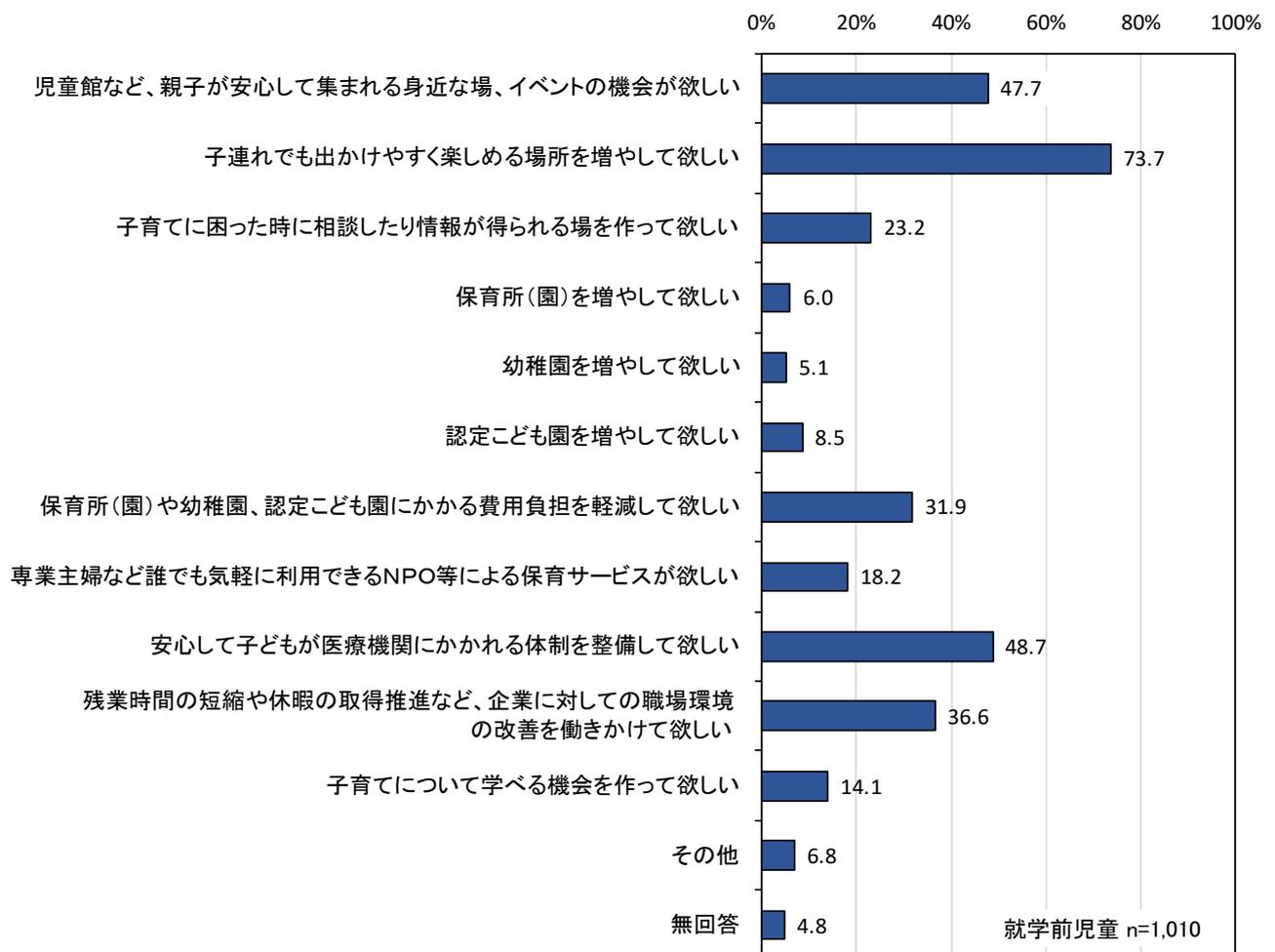
問57 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。(いくつでも)

市に期待する子育て支援については、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が73.7%で最も高く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」が48.7%、「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」が47.7%となっている。

年齢区分でみると、0歳では教育・保育施設の整備に対する割合が、他の年齢区分と比べて高くなっている。また、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」は3歳以上で5割を超えている。

上位3位の項目を地域別でみると、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」は旭地域、海上地域で、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」は飯岡地域で、「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」は海上地域、干潟地域で、割合が高い傾向がみられる。

上位3位の項目を現在の家庭類型別でみると、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」はタイプC'で、「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」はタイプDで、割合が高い傾向がみられる。



Ⅱ 就学前児童の調査結果

【年齢区分】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	子連れでも出かけやすい楽しめる場所を増やして欲しい	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい	保育所(園)を増やして欲しい	幼稚園を増やして欲しい	認定こども園を増やして欲しい	保育所(園)や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが欲しい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対する職場環境の改善を働きかけて欲しい
就学前児童		482 47.7%	744 73.7%	234 23.2%	61 6.0%	52 5.1%	86 8.5%	322 31.9%	184 18.2%	492 48.7%	370 36.6%
年齢区分	0歳	53 52.0%	75 73.5%	23 22.5%	14 <b>13.7%</b>	13 <b>12.7%</b>	15 <b>14.7%</b>	47 <b>46.1%</b>	27 26.5%	42 41.2%	39 38.2%
		1・2歳	122 49.6%	192 78.0%	59 24.0%	13 5.3%	14 5.7%	23 9.3%	104 <b>42.3%</b>	53 21.5%	106 43.1%
	3歳以上		263 46.5%	413 73.1%	130 23.0%	20 3.5%	19 3.4%	38 6.7%	144 25.5%	83 14.7%	291 <b>51.5%</b>

		11	12			
		子育てについて学べる機会を作りたい	その他	無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		142 14.1%	69 6.8%	48 4.8%	3,286 325.3%	1,010 100.0%
年齢区分	0歳	20 19.6%	5 4.9%	2 2.0%	375 367.6%	102 100.0%
		1・2歳	35 14.2%	15 6.1%	14 5.7%	844 343.1%
	3歳以上		68 12.0%	40 7.1%	28 5.0%	1,733 306.7%

【地域別】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	子連れでも出かけやすい楽しめる場所を増やして欲しい	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい	保育所(園)を増やして欲しい	幼稚園を増やして欲しい	認定こども園を増やして欲しい	保育所(園)や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが欲しい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対する職場環境の改善を働きかけて欲しい
就学前児童		482 47.7%	744 73.7%	234 23.2%	61 6.0%	52 5.1%	86 8.5%	322 31.9%	184 18.2%	492 48.7%	370 36.6%
地域別	旭地域	280 45.4%	461 <b>74.7%</b>	131 21.2%	41 6.6%	32 5.2%	55 8.9%	201 32.6%	118 19.1%	299 48.5%	228 37.0%
		海上地域	120 <b>55.6%</b>	160 <b>74.1%</b>	52 24.1%	11 5.1%	8 3.7%	16 7.4%	75 34.7%	42 19.4%	102 47.2%
	飯岡地域		39 44.3%	62 70.5%	21 23.9%	3 3.4%	6 6.8%	7 8.0%	24 27.3%	11 12.5%	46 <b>52.3%</b>
		干潟地域	36 <b>50.0%</b>	51 70.8%	29 40.3%	3 4.2%	5 6.9%	7 9.7%	16 22.2%	12 16.7%	36 50.0%

		11	12			
		子育てについて学べる機会を作りたい	その他	無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		142 14.1%	69 6.8%	48 4.8%	3,286 325.3%	1,010 100.0%
地域別	旭地域	85 13.8%	45 7.3%	27 4.4%	2,003 324.6%	617 100.0%
		海上地域	37 17.1%	17 7.9%	12 5.6%	740 342.6%
	飯岡地域		11 12.5%	3 3.4%	2 2.3%	266 302.3%
		干潟地域	9 12.5%	2 2.8%	6 8.3%	229 318.1%

【現在の家庭類型別】※家庭類型の区分はP4参照

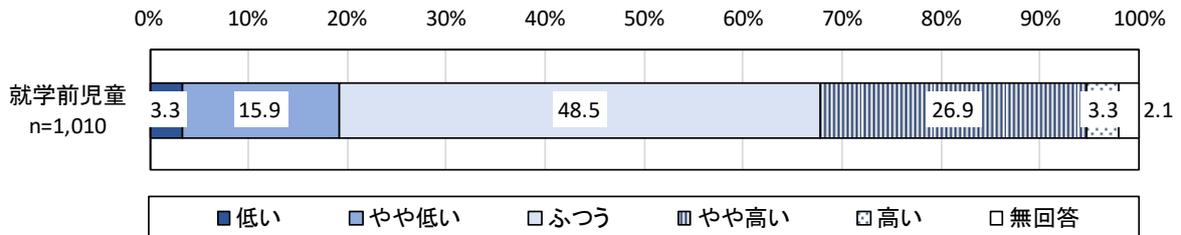
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作りたい	保育所(園)を増やして欲しい	幼稚園を増やして欲しい	認定こども園を増やして欲しい	保育所(園)や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが欲しい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対しての職場環境の改善を働きかけて欲しい
就学前児童		482 47.7%	744 73.7%	234 23.2%	61 6.0%	52 5.1%	86 8.5%	322 31.9%	184 18.2%	492 48.7%	370 36.6%
【現在】家庭類型 全体		386 49.2%	591 75.4%	175 22.3%	43 5.5%	39 5.0%	65 8.3%	259 33.0%	129 16.5%	378 48.2%	296 37.8%
現在の家庭類型別	【現在】タイプA	24 43.6%	38 69.1%	15 27.3%	4 7.3%	2 3.6%	3 5.5%	14 25.5%	8 14.5%	22 40.0%	14 25.5%
	【現在】タイプB	190 52.1%	273 74.8%	74 20.3%	20 5.5%	17 4.7%	29 7.9%	129 35.3%	42 11.5%	179 49.0%	174 47.7%
	【現在】タイプC	95 43.6%	165 75.7%	53 24.3%	11 5.0%	5 2.3%	14 6.4%	66 30.3%	31 14.2%	109 50.0%	58 26.6%
	【現在】タイプC'	16 50.0%	27 84.4%	11 34.4%	1 3.1%	1 3.1%	1 3.1%	8 25.0%	10 31.3%	18 56.3%	8 25.0%
	【現在】タイプD	61 53.5%	88 77.2%	22 19.3%	7 6.1%	14 12.3%	18 15.8%	42 36.8%	38 33.3%	50 43.9%	42 36.8%

		11	12			
		子育てについて学べる機会を作りたい	その他	無回答	総回答数	回答者数
就学前児童		142 14.1%	69 6.8%	48 4.8%	3,286 325.3%	1,010 100.0%
【現在】家庭類型 全体		104 13.3%	54 6.9%	30 3.8%	2,549 325.1%	784 100.0%
現在の家庭類型別	【現在】タイプA	8 14.5%	4 7.3%	3 5.5%	159 289.1%	55 100.0%
	【現在】タイプB	46 12.6%	25 6.8%	11 3.0%	1,209 331.2%	365 100.0%
	【現在】タイプC	27 12.4%	14 6.4%	12 5.5%	660 302.8%	218 100.0%
	【現在】タイプC'	5 15.6%	4 12.5%	1 3.1%	111 346.9%	32 100.0%
	【現在】タイプD	18 15.8%	7 6.1%	3 2.6%	410 359.6%	114 100.0%

問 58 本市における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(1つのみ)

本市における子育ての環境や支援への満足度については、「ふつう」が 48.5%で最も高く、次いで「やや高い」が 26.9%、「やや低い」が 15.9%となっている。

地域別でみると、『低い』の割合（「低い」と「やや低い」の合計値）は、海上地域、飯岡地域で2割を超えている。また、『高い』の割合（「高い」と「やや高い」の合計値）は、旭地域では3割を超え、他の地域より高くなっている。



【地域別】

	満足度					無回答	回答者数	
	1	2	3	4	5			
	低い	やや低い	ふつう	やや高い	高い			
就学前児童	33 3.3%	161 15.9%	490 48.5%	272 26.9%	33 3.3%	21 2.1%	1,010 100.0%	
地域別	旭地域	18 2.9%	95 15.4%	285 46.2%	183 29.7%	22 3.6%	14 2.3%	617 100.0%
	海上地域	8 3.7%	39 18.1%	110 50.9%	48 22.2%	7 3.2%	4 1.9%	216 100.0%
	飯岡地域	3 3.4%	16 18.2%	45 51.1%	22 25.0%	2 2.3%	0 0.0%	88 100.0%
	干潟地域	3 4.2%	11 15.3%	41 56.9%	14 19.4%	1 1.4%	2 2.8%	72 100.0%

問 59 最後に、すべての子どもに良質な成育環境を保障し、子育て支援を総合的に進めていくために、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

全部で 407 の回答があり、内訳は以下のとおりである。ひとりの対象者が複数の項目に関して言及している場合もあるが、ここでは主な意見 1 つとして分類してある。

分類項目	件数
1. 保健、医療について	121 件
2. 幼稚園、保育所（園）、保育サービス、サポートについて	98 件
3. 経済的支援について	73 件
4. 遊び場、公園、催しについて	36 件
5. 学校教育、放課後児童クラブ等について	27 件
6. 市政について	27 件
7. 就労環境について	14 件
8. その他（不安に思うこと、アンケートについて等）	11 件



### Ⅲ 小学生の調査結果

---



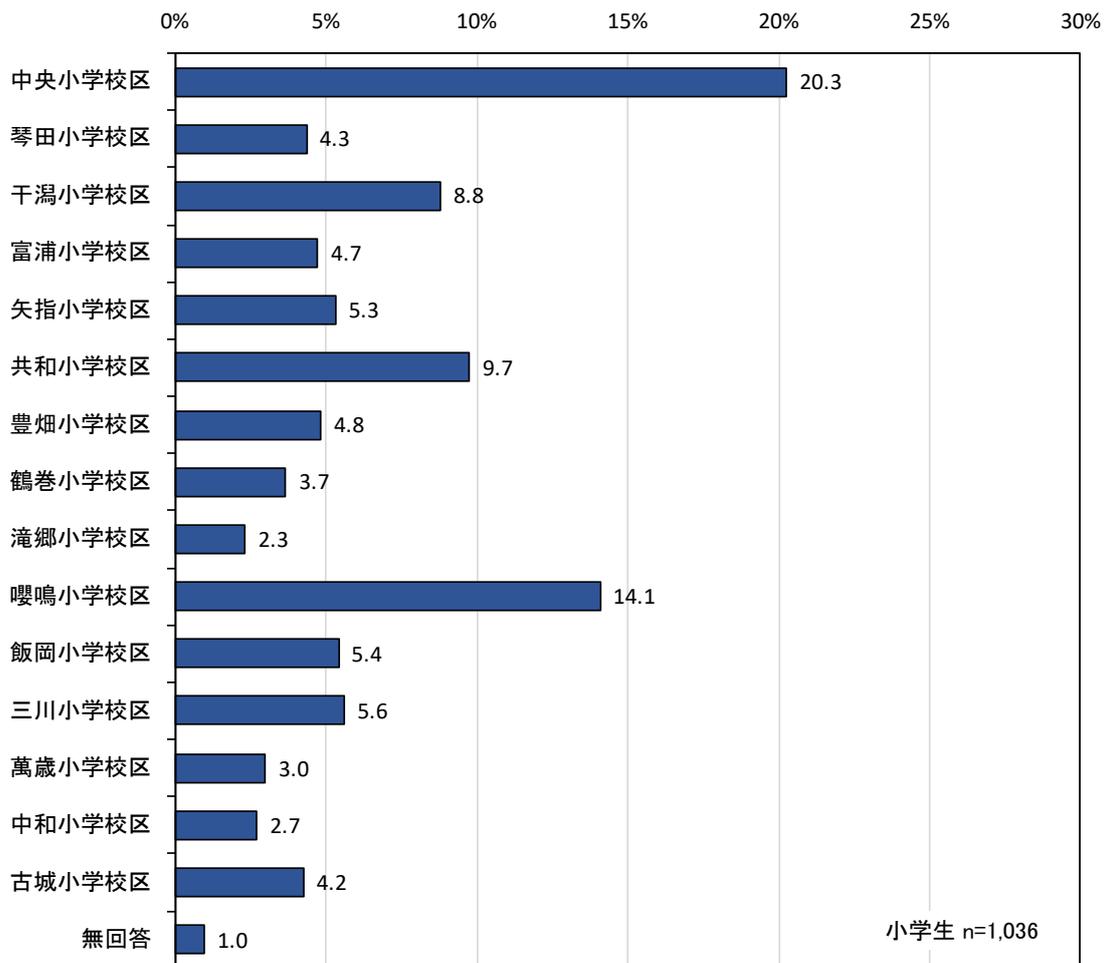
# 1. お住まいの地域について

## 問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(1つのみ)

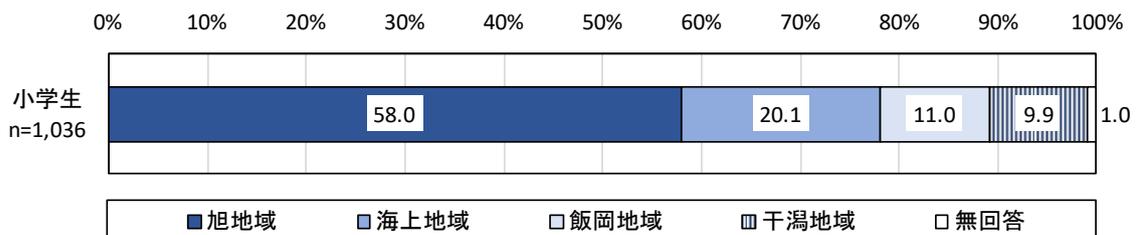
小学校区については、「中央小学校区」が20.3%で最も高く、次いで「嚶鳴小学校区」が14.1%、「共和小学校区」が9.7%となっている。

地域については、「旭地域」が58.0%で最も高く、次いで「海上地域」が20.1%、「飯岡地域」が11.0%となつている。

### 【小学校区別】



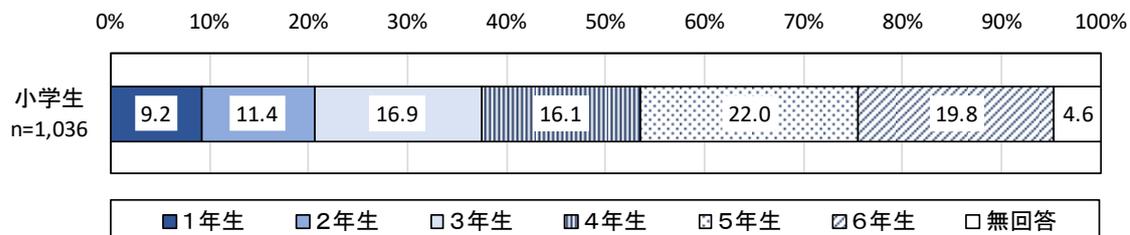
### 【地域別】



## 2. 対象のお子さんをご家族の状況について

問2 対象のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

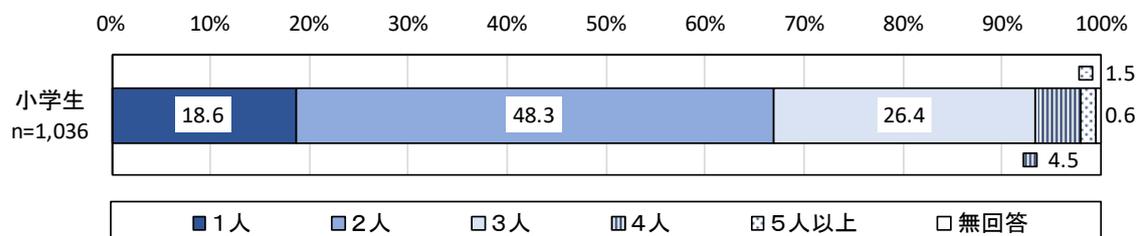
学年については、「5年生」が22.0%で最も高く、次いで「6年生」が19.8%、「3年生」が16.9%となっている。



問3 対象のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番大きいお子さん及び小さいお子さんの年齢(令和5年4月1日現在の年齢)をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

### (1) 子どもの人数

子どもの人数については、「2人」が48.3%で最も高く、次いで「3人」が26.4%、「1人」が18.6%となっている。

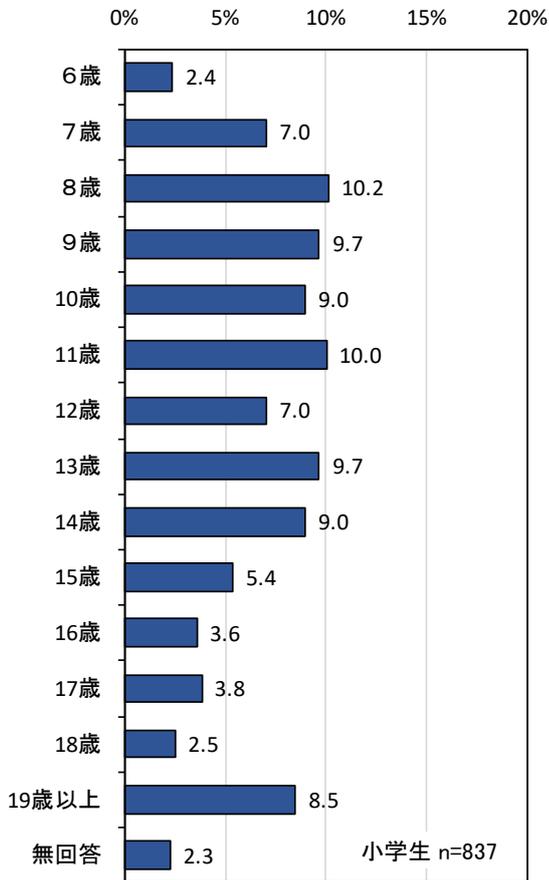


(2) 長子の年齢・末子の年齢

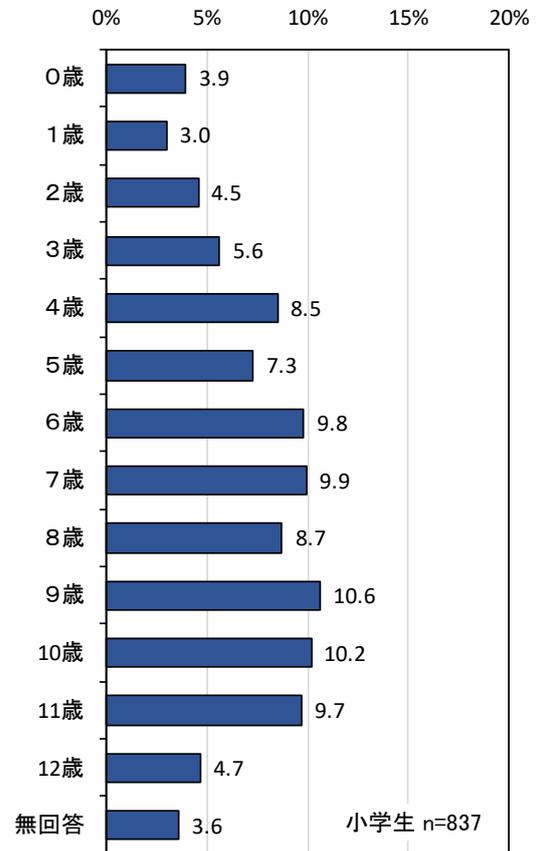
長子の年齢については、「8歳」が10.2%で最も高く、次いで「11歳」が10.0%、「9歳」、「13歳」がともに9.7%となっている。

末子の年齢については、「9歳」が10.6%で最も高く、次いで「10歳」が10.2%、「7歳」が9.9%となっている。

【長子の年齢】

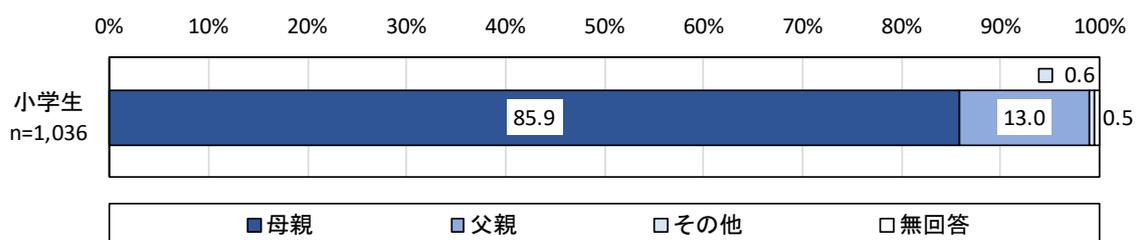


【末子の年齢】



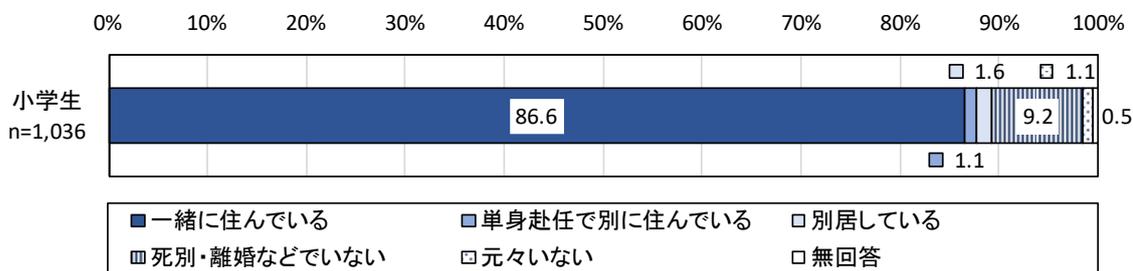
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

調査票への回答者については、「母親」が85.9%で最も高く、次いで「父親」が13.0%、「その他」が0.6%となっている。



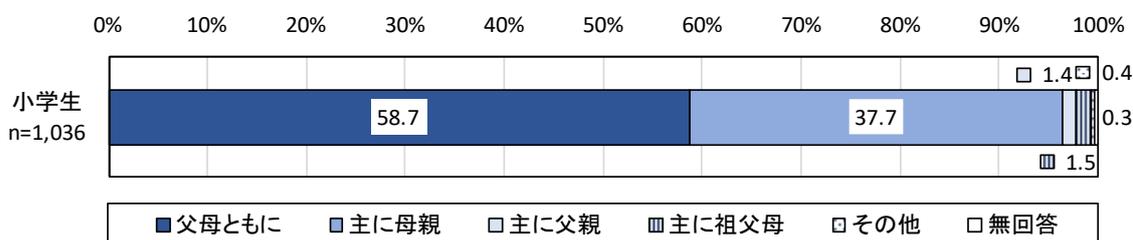
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。(1つのみ)

回答者の配偶関係については、「一緒に住んでいる」が86.6%で最も高く、次いで「死別・離婚などでいない」が9.2%、「別居している」が1.6%となっている。



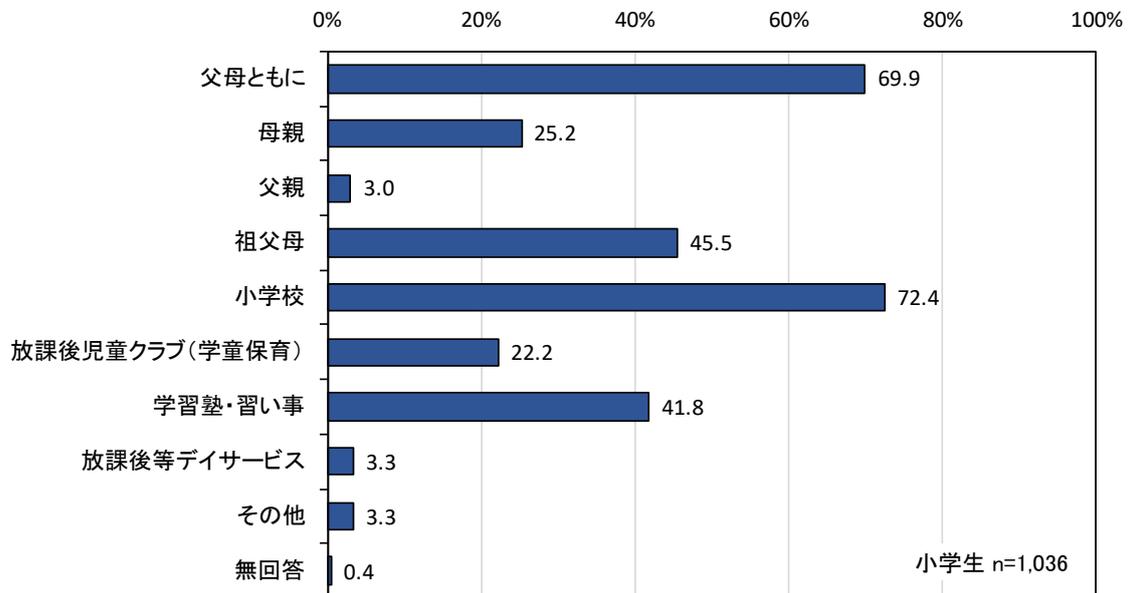
問6 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

子育てを主にしている方については、「父母ともに」が58.7%で最も高く、次いで「主に母親」が37.7%、「主に祖父母」が1.5%となっている。



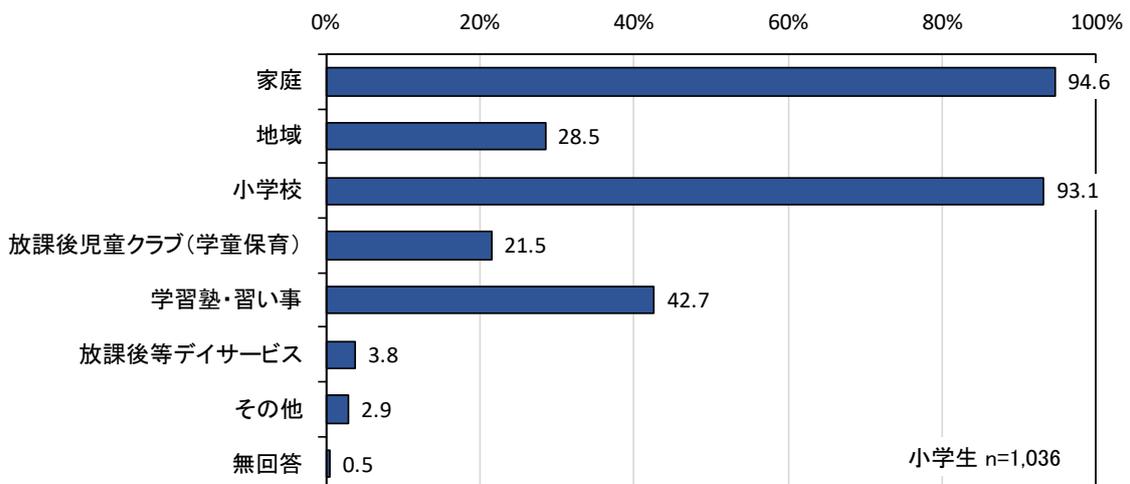
問7 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方や施設をお答えください。  
（いくつでも）

子育てに日常的に関わっている方（施設）については、「小学校」が72.4%で最も高く、次いで「父母ともに」が69.9%、「祖父母」が45.5%となっている。



問8 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は何ですか。（いくつでも）

子育てに影響すると思われる環境については、「家庭」が94.6%で最も高く、次いで「小学校」が93.1%、「学習塾・習い事」が42.7%となっている。

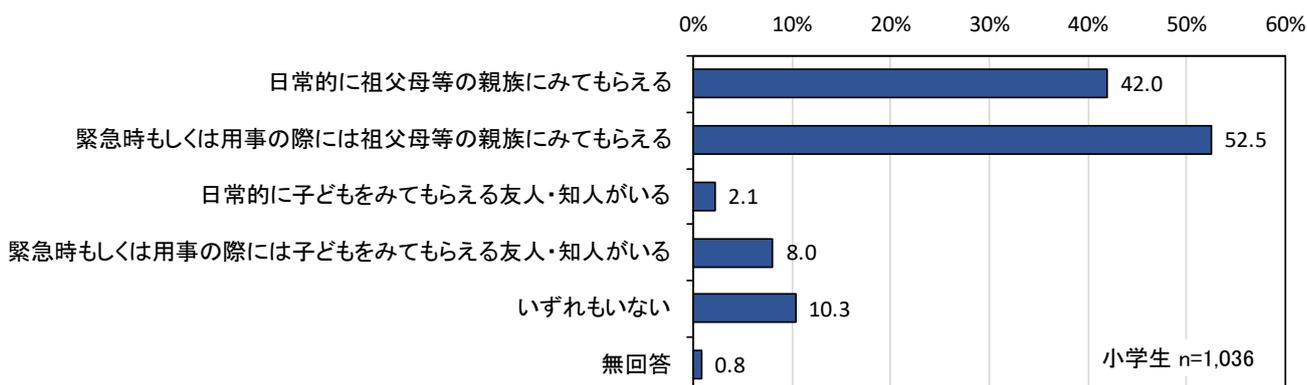


**問9 対象のお子さんを日常的に預けられる親族・知人はいますか。(いくつでも)**

お子さんを日常的に預けられる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が52.5%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が42.0%、「いずれもない」が10.3%となっている。

学年区分でみると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合は、高学年のほうが高くなっている。

地域別でみると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合は、飯岡地域、干潟地域では5割を超えている。



**【学年区分】**

		1	2	3	4	5	無回答	総回答数	回答者数
		日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない			
小学生		435	544	22	83	107	8	1,199	1,036
		42.0%	52.5%	2.1%	8.0%	10.3%	0.8%	115.7%	100.0%
学年区分	低学年	157	215	4	25	40	1	442	388
		40.5%	55.4%	1.0%	6.4%	10.3%	0.3%	113.9%	100.0%
	高学年	262	305	15	53	60	6	701	600
		<b>43.7%</b>	50.8%	2.5%	8.8%	10.0%	1.0%	116.8%	100.0%

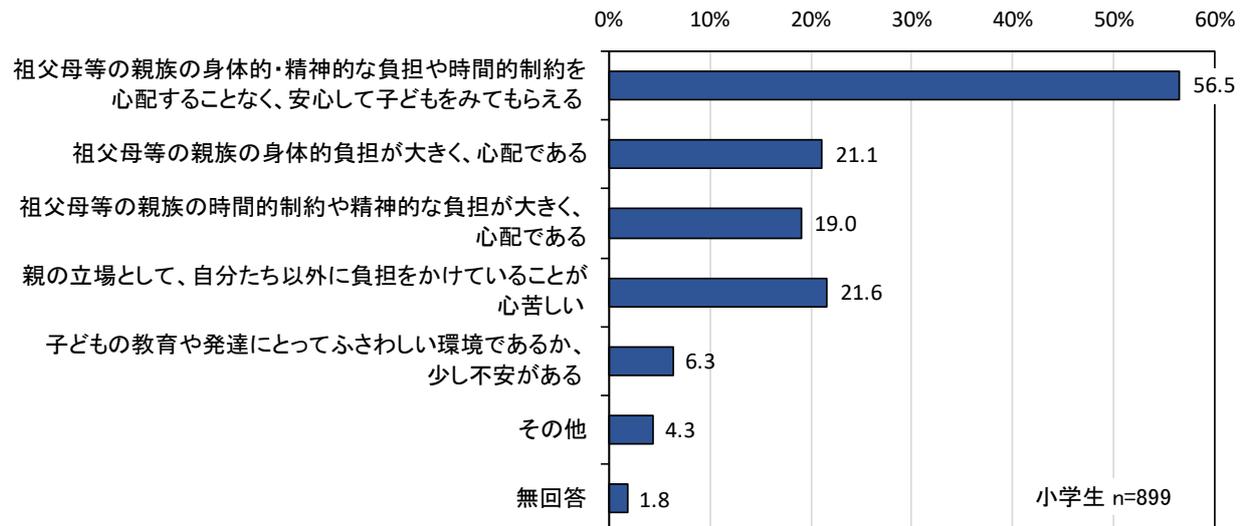
**【地域別】**

		1	2	3	4	5	無回答	総回答数	回答者数
		日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない			
小学生		435	544	22	83	107	8	1,199	1,036
		42.0%	52.5%	2.1%	8.0%	10.3%	0.8%	115.7%	100.0%
地域別	旭地域	227	328	12	51	69	4	691	601
		37.8%	54.6%	2.0%	8.5%	11.5%	0.7%	115.0%	100.0%
	海上地域	88	106	4	13	24	1	236	208
		42.3%	51.0%	1.9%	6.3%	11.5%	0.5%	113.5%	100.0%
	飯岡地域	58	56	4	11	4	3	136	114
	<b>50.9%</b>	49.1%	3.5%	9.6%	3.5%	2.6%	119.3%	100.0%	
	干潟地域	60	48	2	8	7	0	125	103
		<b>58.3%</b>	46.6%	1.9%	7.8%	6.8%	0.0%	121.4%	100.0%

問9-1 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にお伺いします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

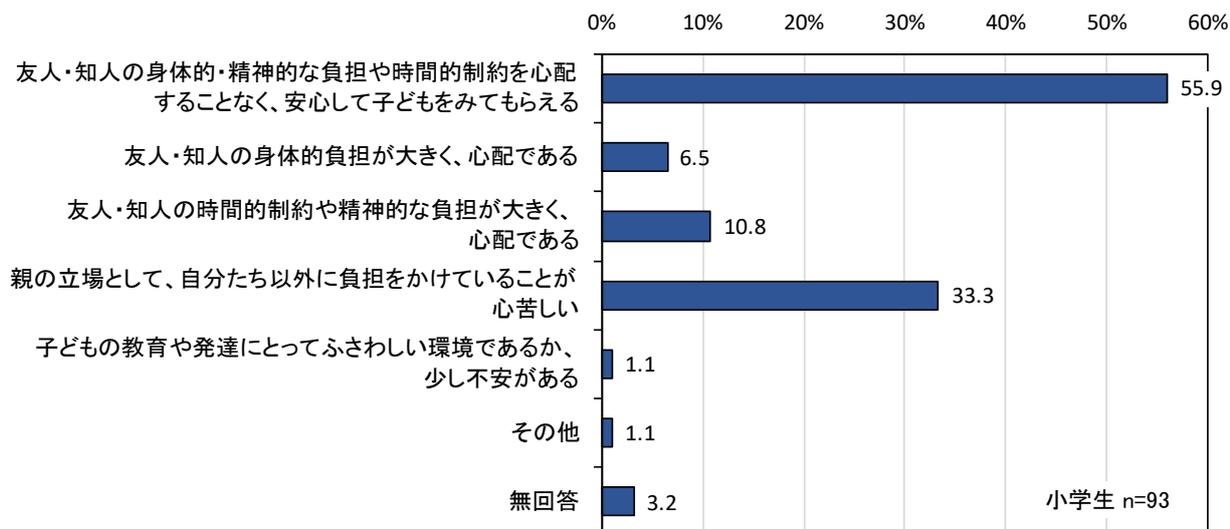
祖父母等の親族にみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が56.5%で最も高く、次いで「親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい」が21.6%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である」が21.1%となっている。



問9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にお伺いします。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

友人・知人にみてもらっている状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が55.9%で最も高く、次いで「親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい」が33.3%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である」が10.8%となっている。

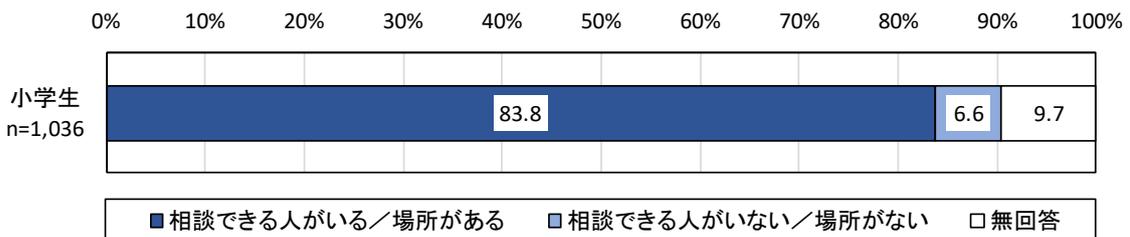


問 10 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び相談できる場所はありますか。（1つのみ）

気軽に相談できる人（場所）の有無については、「相談できる人がいる／場所がある」が83.8%、「相談できる人がいない／場所がない」が6.6%となっている。

地域別でみると、干潟地域では「相談できる人がいない／場所がない」の割合が、他の地域と比べて若干高くなっている。

現在の家庭類型別でみると、タイプCでは「相談できる人がいない／場所がない」の割合が、他の家庭類型と比べて若干高くなっている。



【地域別】

		1	2	無回答	回答者数
		相談できる人がいる／場所がある	相談できる人がいない／場所がない		
小学生		868	68	100	1,036
		83.8%	6.6%	9.7%	100.0%
地域別	旭地域	500	40	61	601
		83.2%	6.7%	10.1%	100.0%
	海上地域	179	13	16	208
		86.1%	6.3%	7.7%	100.0%
飯岡地域		95	5	14	114
		83.3%	4.4%	12.3%	100.0%
干潟地域		88	8	7	103
		85.4%	7.8%	6.8%	100.0%

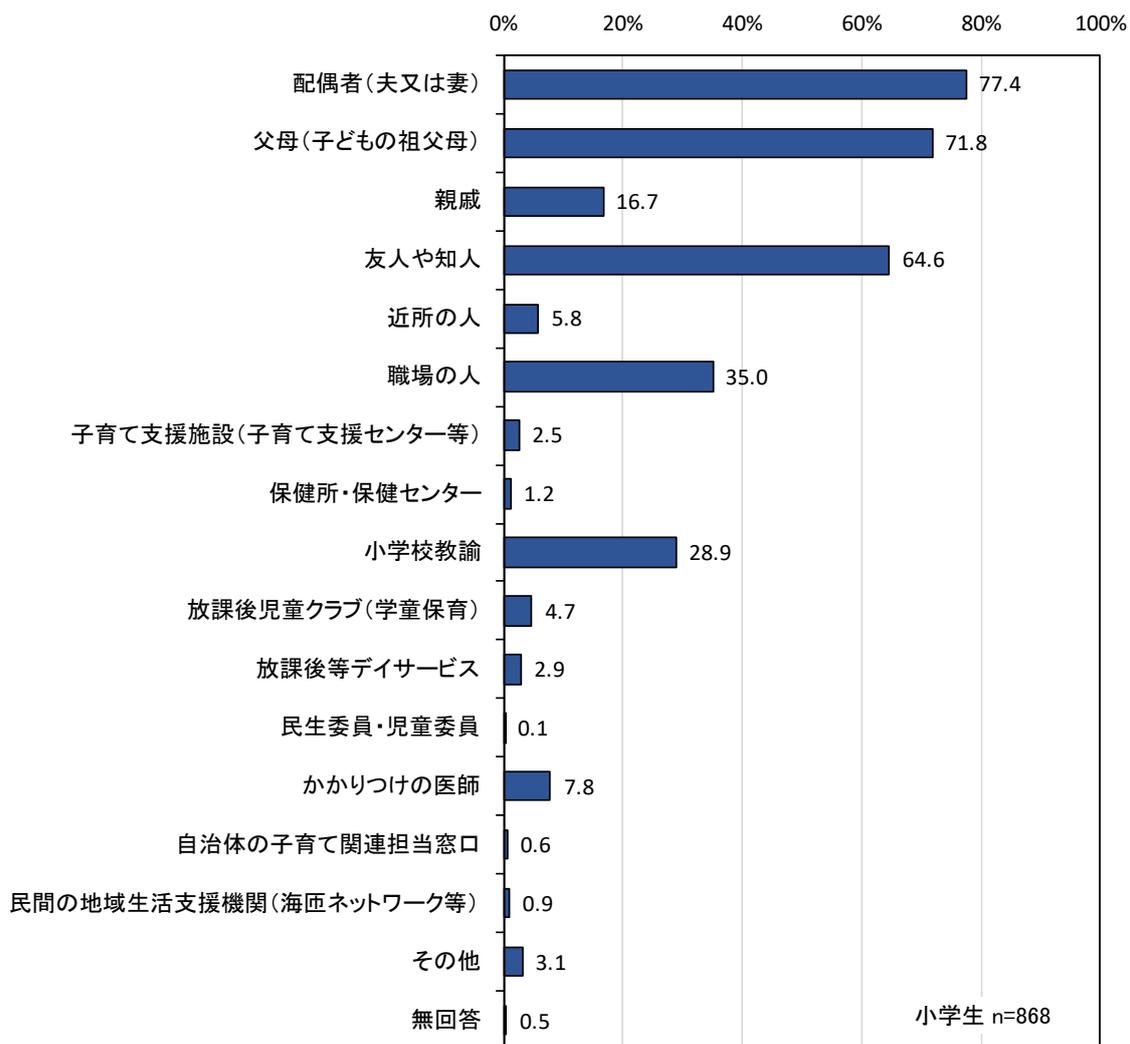
【現在の家庭類型別】 ※家庭類型の区分はP4参照

		1	2	無回答	回答者数
		相談できる人がいる／場所がある	相談できる人がいない／場所がない		
小学生		868	68	100	1,036
		83.8%	6.6%	9.7%	100.0%
【現在】家庭類型 全体		706	54	78	838
		84.2%	6.4%	9.3%	100.0%
現在 家庭 類型 別	タイプA	85	4	10	99
		85.9%	4.0%	10.1%	100.0%
	タイプB	295	19	30	344
		85.8%	5.5%	8.7%	100.0%
	タイプC	236	25	30	291
		81.1%	8.6%	10.3%	100.0%
	タイプC'	25	2	2	29
	86.2%	6.9%	6.9%	100.0%	
タイプD	64	4	5	73	
	87.7%	5.5%	6.8%	100.0%	
タイプE	1	0	1	2	
	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%	

問 10-1 問 10 で「相談できる人がいる／場所がある」と回答した方にお伺いします。  
 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できるのはどちらですか。（いくつでも）

相談先については、「配偶者（夫又は妻）」が 77.4% で最も高く、次いで「父母（子どもの祖父母）」が 71.8%、「友人や知人」が 64.6% となっている。

家庭類型別でみると、「配偶者（夫又は妻）」はタイプ D、「父母（子どもの祖父母）」はタイプ C'、「友人や知人」はタイプ C、「職場の人」はタイプ A、「かかりつけの医師」はタイプ C' の割合が、他の家庭類型に比べて高くなっている。



【家庭類型別】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		配偶者(夫又は妻)	父母(子どもの祖母)	親戚	友人や知人	近所の人	職場の人	子育て支援施設(子育て支援センター等)	保健所・保健センター	小学校教諭	放課後児童クラブ(学童保育)
小学生		672 77.4%	623 71.8%	145 16.7%	561 64.6%	50 5.8%	304 35.0%	22 2.5%	10 1.2%	251 28.9%	41 4.7%
【現在】家庭類型 全体		551 78.0%	501 71.0%	113 16.0%	458 64.9%	38 5.4%	254 36.0%	21 3.0%	9 1.3%	205 29.0%	35 5.0%
【現在】家庭類型別	タイプA	1 1.2%	59 69.4%	14 16.5%	54 63.5%	2 2.4%	41 48.2%	5 5.9%	0 0.0%	28 32.9%	6 7.1%
	タイプB	262 88.8%	210 71.2%	43 14.6%	182 61.7%	15 5.1%	109 36.9%	5 1.7%	2 0.7%	81 27.5%	18 6.1%
	タイプC	208 88.1%	165 69.9%	38 16.1%	169 71.6%	19 8.1%	90 38.1%	9 3.8%	5 2.1%	77 32.6%	10 4.2%
	タイプC'	22 88.0%	19 76.0%	2 8.0%	12 48.0%	0 0.0%	7 28.0%	1 4.0%	0 0.0%	4 16.0%	0 0.0%
	タイプD	58 90.6%	47 73.4%	16 25.0%	41 64.1%	2 3.1%	6 9.4%	1 1.6%	2 3.1%	15 23.4%	1 1.6%
	タイプE	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

		11	12	13	14	15	16			
		放課後等デイサービス	民生委員・児童委員	かかりつけの医師	自治体の子育て関連担当窓口	民間の地域生活支援機関(海匠ネットワーク等)	その他	無回答	総回答数	回答者数
小学生		25 2.9%	1 0.1%	68 7.8%	5 0.6%	8 0.9%	27 3.1%	4 0.5%	2,817 324.5%	868 100.0%
【現在】家庭類型 全体		20 2.8%	1 0.1%	58 8.2%	3 0.4%	6 0.8%	23 3.3%	3 0.4%	2,299 325.6%	706 100.0%
【現在】家庭類型別	タイプA	3 3.5%	1 1.2%	8 9.4%	0 0.0%	2 2.4%	6 7.1%	1 1.2%	231 271.8%	85 100.0%
	タイプB	6 2.0%	0 0.0%	19 6.4%	0 0.0%	2 0.7%	7 2.4%	0 0.0%	961 325.8%	295 100.0%
	タイプC	4 1.7%	0 0.0%	17 7.2%	2 0.8%	1 0.4%	7 3.0%	1 0.4%	822 348.3%	236 100.0%
	タイプC'	3 12.0%	0 0.0%	7 28.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	79 316.0%	25 100.0%
	タイプD	4 6.3%	0 0.0%	7 10.9%	0 0.0%	1 1.6%	2 3.1%	1 1.6%	204 318.8%	64 100.0%
	タイプE	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 200.0%	1 100.0%

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、市役所等）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由に意見などをお書きください。

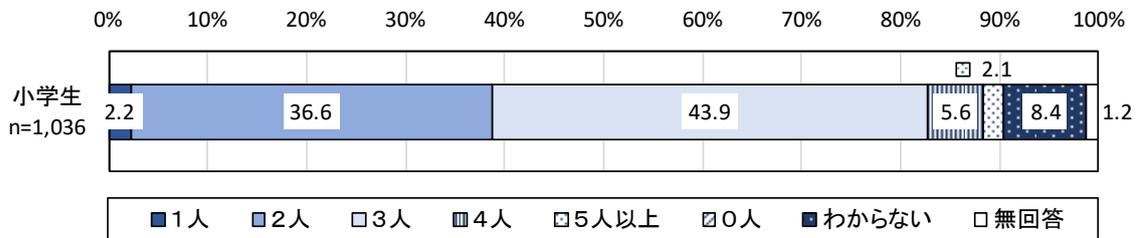
全部で 294 の回答があり、内訳は以下のとおりである。ひとりの対象者が複数の項目に関して言及している場合もあるが、ここでは主な意見 1 つとして分類してある。

分類項目	件数
1. 相談、預かり施設・窓口について	78 件
2. 放課後児童クラブ（学童保育）、子ども会、サポートについて	51 件
3. 経済的支援について	42 件
4. スクールバス・送迎サービスについて	17 件
5. 保健、医療について	12 件
6. 学校教育について	10 件
7. 公園、遊び場、イベントについて	10 件
8. 市政について	10 件
9. 就労環境について	7 件
10. その他（新しい施設、施設の充実、サポートしてくれる人・所、通学路等の安全性、地域での子育て・交流）	57 件

### 3. 理想の子どもの数について

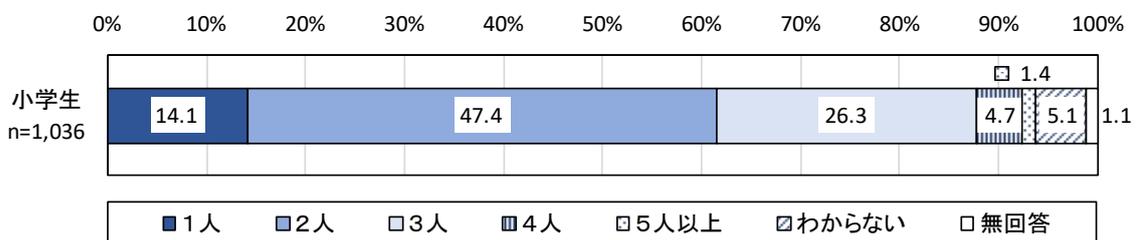
#### 問 12 理想とする子どもの数は何人ですか。(1つのみ)

理想とする子どもの数については、「3人」が43.9%で最も高く、次いで「2人」が36.6%、「わからない」が8.4%となっている。



#### 問 13 あなたは、実際に何人の子どもを持つ予定ですか。(1つのみ)

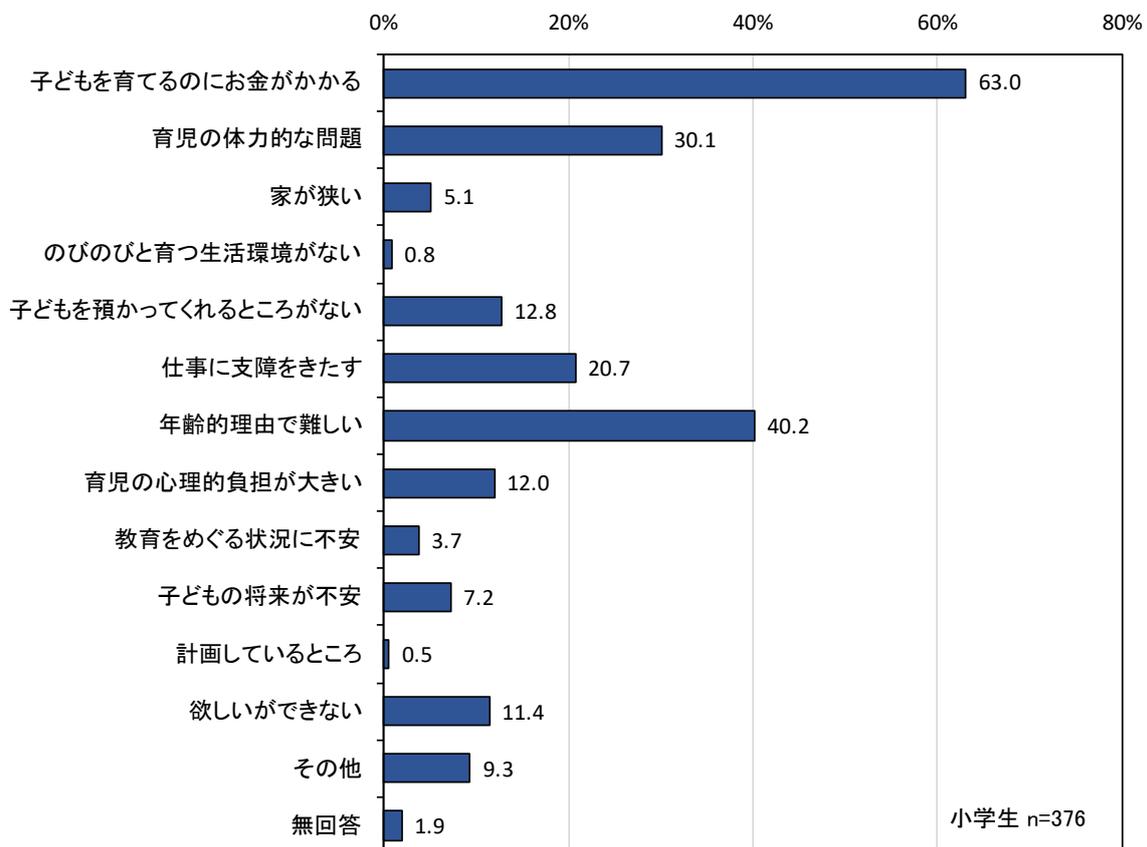
実際に持つ予定の子どもの数については、「2人」が47.4%で最も高く、次いで「3人」が26.3%、「1人」が14.1%となっている。



問 14 問 13 の「実際に持つ予定の子ども数」が、問 12 の「理想と考える子どもの数」よりも少ない方にお伺いします。

理想と考える子どもの数より実際に持つ予定の子ども数が少ないのはなぜですか。(3つまで)

理想と考える子どもの数より実際に持つ予定の子ども数が少ない理由については、「子どもを育てるのにお金がかかる」が63.0%で最も高く、次いで「年齢的理由で難しい」が40.2%、「育児の体力的な問題」が30.1%となっている。



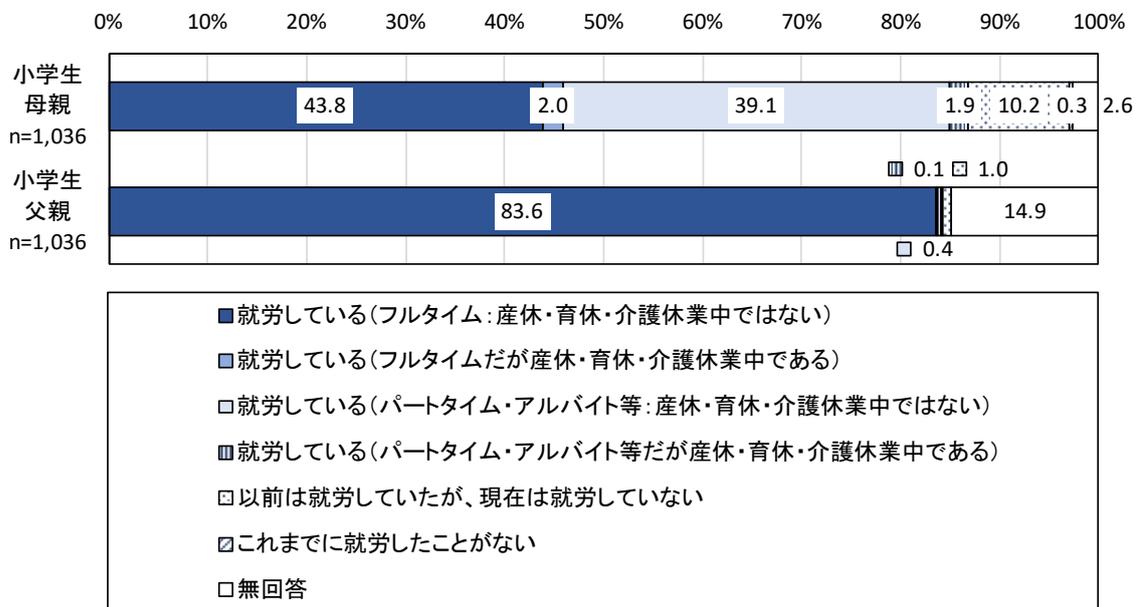
## 4. 対象のお子さんの保護者の就労状況について

問 15 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つのみ）

母親の現在の就労状況については、「就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中ではない）」が43.8%で最も高く、次いで「就労している（パートタイム・アルバイト等：産休・育休・介護休業中ではない）」が39.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が10.2%となっている。

父親の現在の就労状況については、「就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中ではない）」が83.6%で最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が1.0%、「就労している（パートタイム・アルバイト等：産休・育休・介護休業中ではない）」が0.4%となっている。

地域別に母親の就労状況をみると、海上地域、干潟地域ではフルタイムの割合が、旭地域、飯岡地域ではパートタイム・アルバイト等の割合が高くなっている。



### 【地域別（母親の就労状況）】

	就業状況						無回答	回答者数	
	1	2	3	4	5	6			
小学生	454	21	405	20	106	3	27	1,036	
	43.8%	2.0%	39.1%	1.9%	10.2%	0.3%	2.6%	100.0%	
地域別	旭地域	243	15	248	15	66	2	12	601
		40.4%	2.5%	41.3%	2.5%	11.0%	0.3%	2.0%	100.0%
	海上地域	106	3	66	4	23	1	5	208
		51.0%	1.4%	31.7%	1.9%	11.1%	0.5%	2.4%	100.0%
	飯岡地域	49	1	49	1	9	0	5	114
	43.0%	0.9%	43.0%	0.9%	7.9%	0.0%	4.4%	100.0%	
干潟地域	53	2	38	0	7	0	3	103	
	51.5%	1.9%	36.9%	0.0%	6.8%	0.0%	2.9%	100.0%	

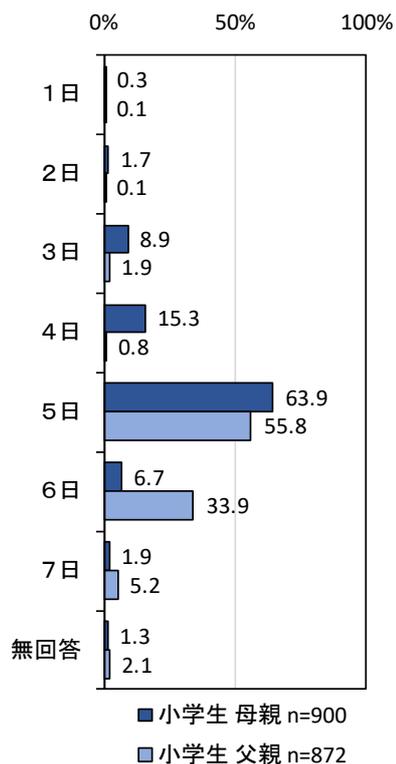
(1) -①・② (1)で“就労している”と回答した方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

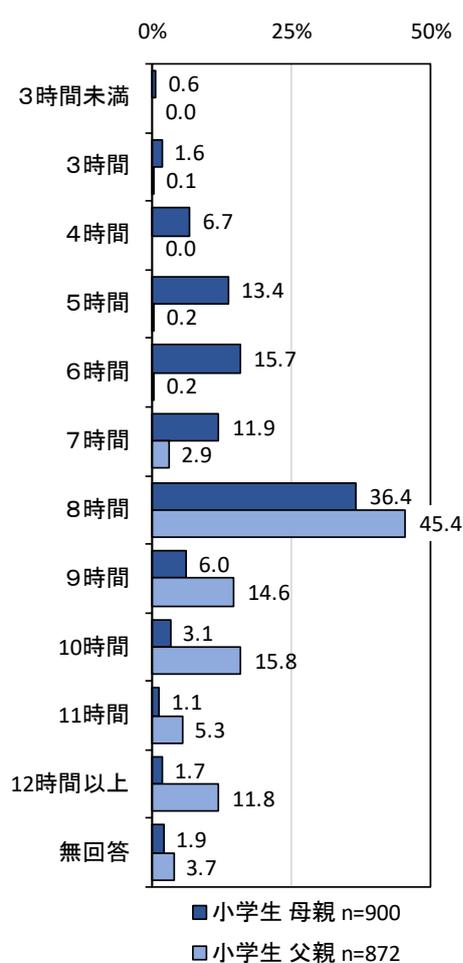
① 就労日数・就労時間

就労状況については、父母ともに就労日数では「5日」、就労時間では「8時間」が最も高い割合を占めている。

【就労日数】



【就労時間】

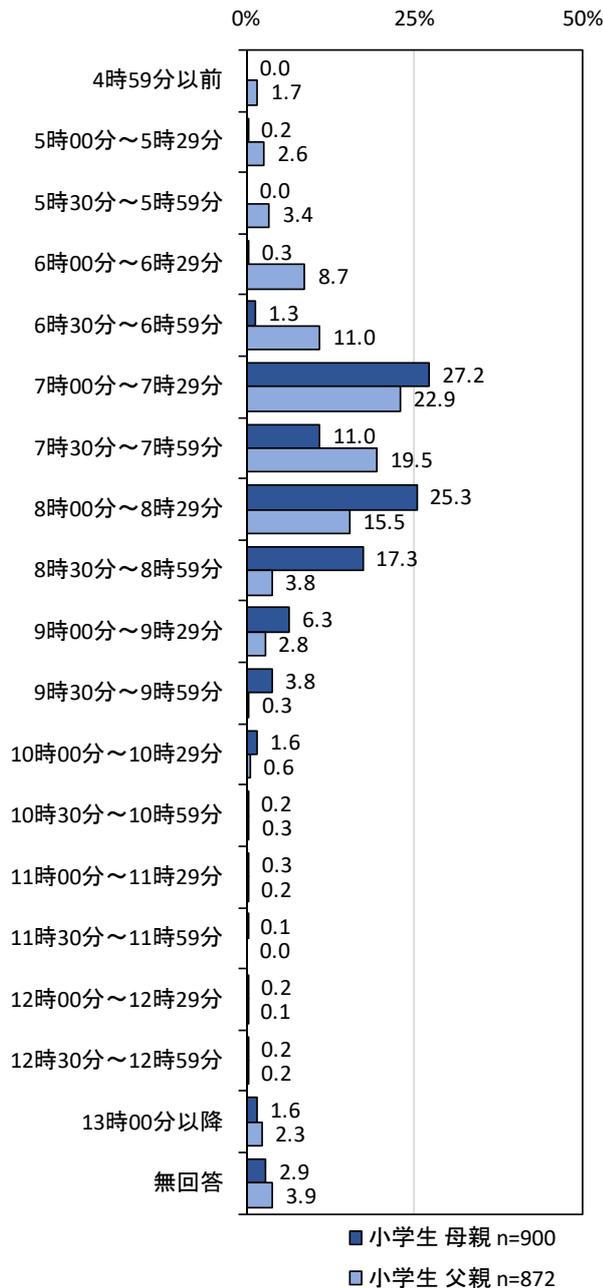


② 家を出る時間・帰宅時間

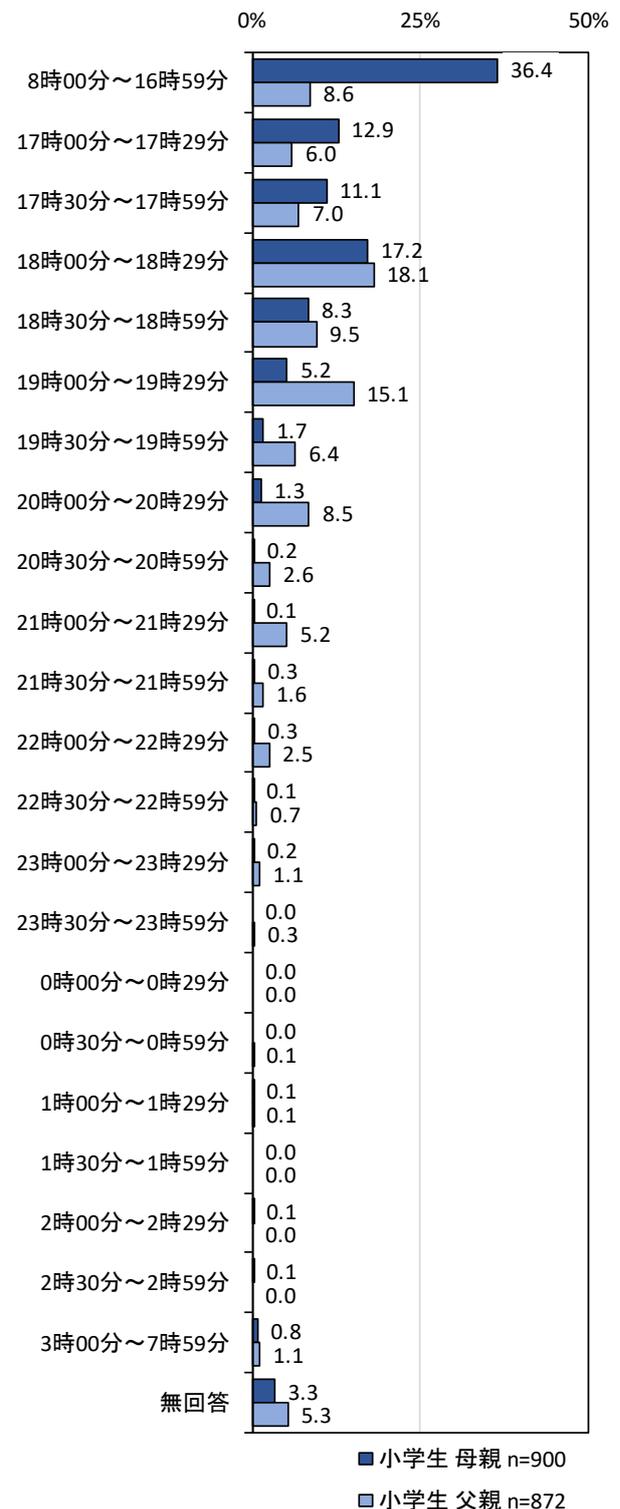
家を出る時間については、母親では「7時00分～7時29分」が27.2%で最も高く、次いで「8時00分～8時29分」が25.3%、父親では「7時00分～7時29分」が22.9%で最も高く、次いで「7時30分～7時59分」が19.5%となっている。

帰宅時間については、母親では「8時00分～16時59分」が36.4%で最も高く、次いで「18時00分～18時29分」が17.2%、父親では「18時00分～18時29分」が18.1%で最も高く、次いで「19時00分～19時29分」が15.1%となっている。

【家を出る時間】



【帰宅時間】

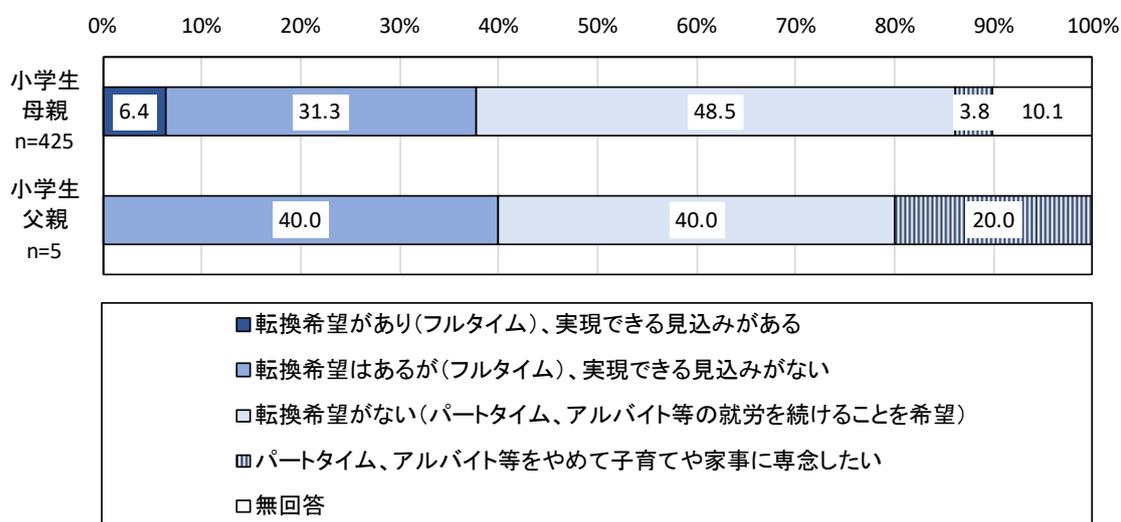


問 15-1 問 15 の (1) または (2) で「就労している (パートタイム・アルバイト等：育休・介護休業中ではない)」、「就労している (パートタイム・アルバイト等だが育休・介護休業中である)」と回答した方にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ1つのみ)

母親のフルタイムへの転換希望については、「転換希望がない (パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望)」が 48.5% で最も高く、次いで「転換希望はあるが (フルタイム)、実現できる見込みがない」が 31.3%、「転換希望があり (フルタイム)、実現できる見込みがある」が 6.4% となっている。

父親のフルタイムへの転換希望については、該当する回答者は 5 人で、「転換希望はあるが (フルタイム)、実現できる見込みがない」、「転換希望がない (パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望)」がともに 2 人、「パートタイム、アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が 1 人となっている。



問 15-2 問 15 の (1) または (2) で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまでに就労したことがない」と回答した方にお伺いします。

就労希望はありますか。(該当する回答にそれぞれ1つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。)

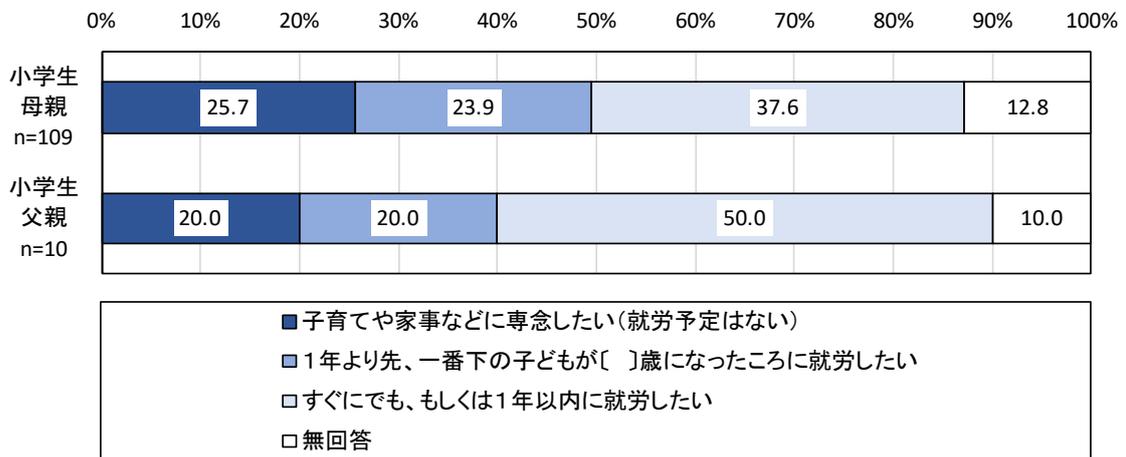
(1) 就労希望

母親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 37.6%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労予定はない)」が 25.7%、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」が 23.9%となっている。

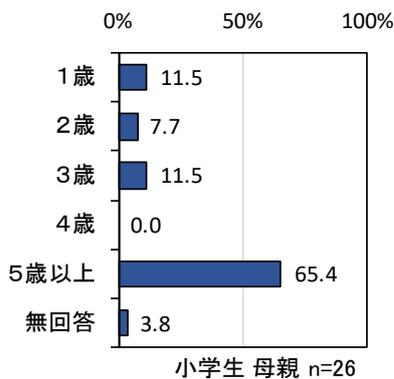
父親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 50.0%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労予定はない)」、「1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい」がともに 20.0%となっている。

なお、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したいかについては、母親では「5歳以上」が 65.4%で最も高く、次いで「1歳」、「3歳」がともに 11.5%、「2歳」が 7.7%となっている。

父親では、該当する回答者は2人で、「5歳以上」となっている。



【一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい】



### Ⅲ 小学生の調査結果

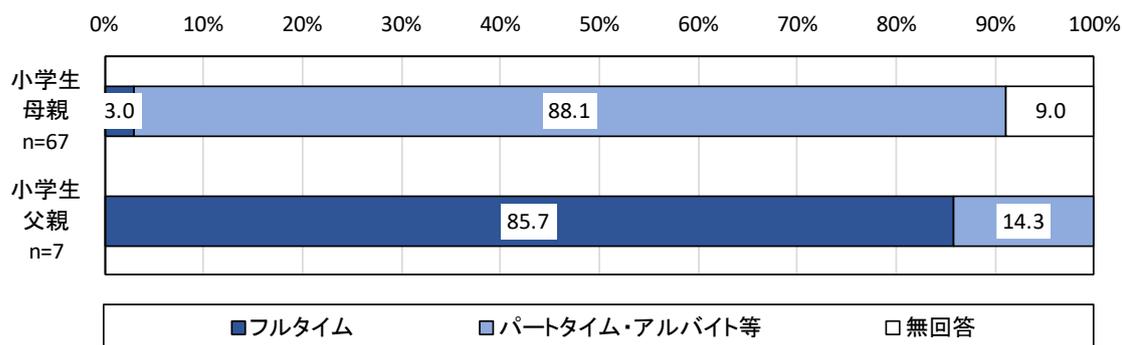
#### (2) 希望する就労形態

母親の希望する就労形態については、「フルタイム」が3.0%、「パートタイム・アルバイト等」が88.1%となっている。

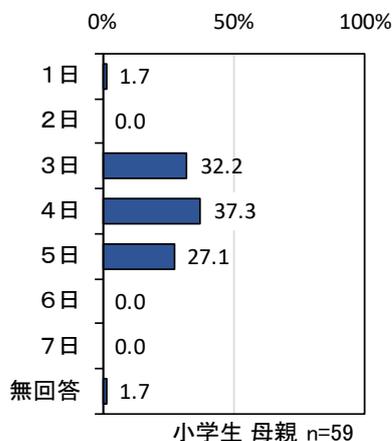
父親の希望する就労形態については、「フルタイム」が85.7%、「パートタイム・アルバイト等」が14.3%となっている。

なお、母親における就労希望については、1週当たりの希望就労日数は「4日」が37.3%で最も高く、次いで「3日」が32.2%となっている。また、1日当たりの希望就労時間は「5時間」が39.0%で最も高く、次いで「6時間」が33.9%となっている。

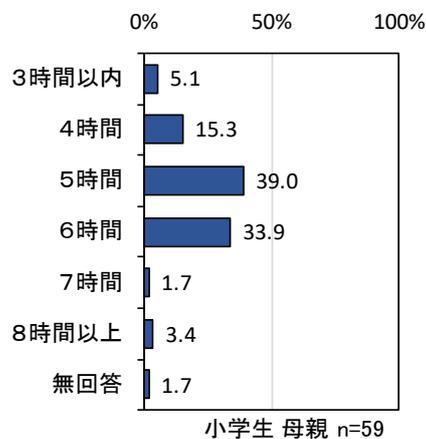
父親における就労希望については、該当する回答者は1人で、1週当たりの希望就労日数は「5日」、1日当たりの希望就労時間は「8時間以上」となっている。



#### 【1週当たりの希望就労日数】



#### 【1日当たりの希望就労時間】



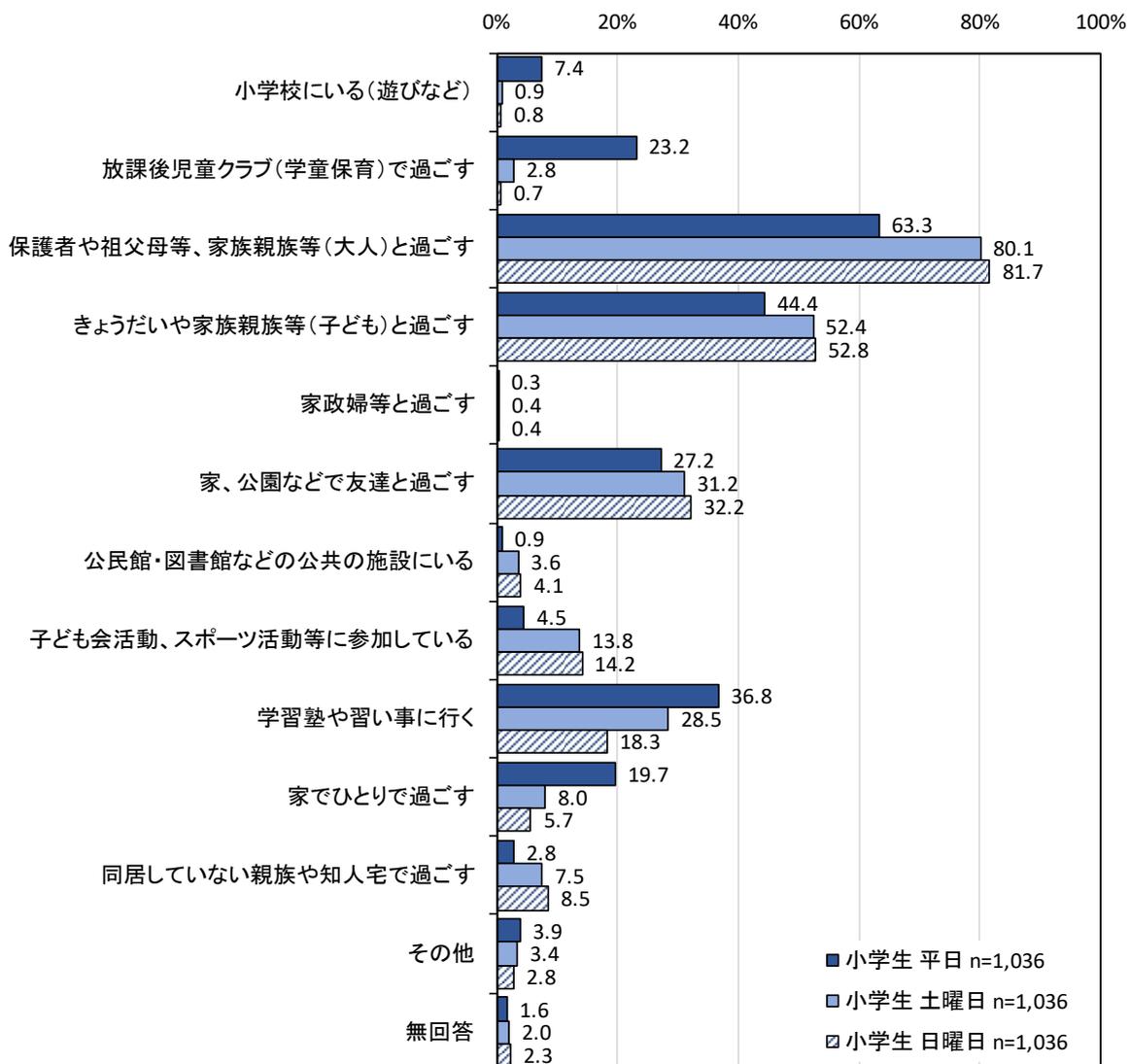
## 5. 対象のお子さんの放課後や休日の過ごし方について

問 16 平日の放課後や休日等は、どのように過ごしていますか。下の表（選択肢）から主な番号を3つ選んでそれぞれの欄にご記入ください。

平日の放課後の過ごし方については、「保護者や祖父母等、家族親族等（大人）と過ごす」が63.3%で最も高く、次いで「きょうだいや家族親族等（子ども）と過ごす」が44.4%、「学習塾や習い事に行く」が36.8%となっている。

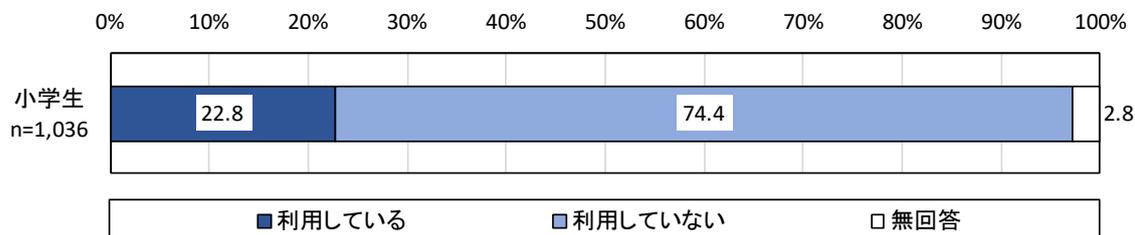
土曜日の過ごし方については、「保護者や祖父母等、家族親族等（大人）と過ごす」が80.1%で最も高く、次いで「きょうだいや家族親族等（子ども）と過ごす」が52.4%、「家、公園などで友達と過ごす」が31.2%となっている。

日曜日の過ごし方については、「保護者や祖父母等、家族親族等（大人）と過ごす」が81.7%で最も高く、次いで「きょうだいや家族親族等（子ども）と過ごす」が52.8%、「家、公園などで友達と過ごす」が32.2%となっている。



**問 17 お子さんについて、現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。（1つのみ）**

放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況については、「利用している」が22.8%、「利用していない」が74.4%となっている。



**問 17-1 問 17で「利用している」と回答した方にお伺いします。**

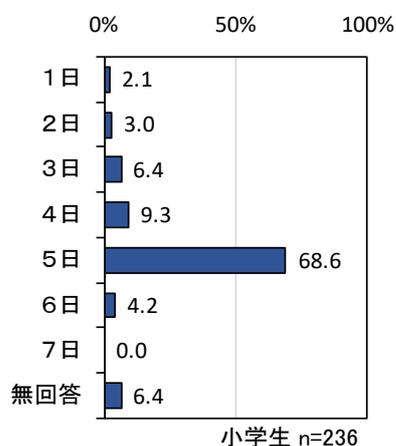
お子さんについて、放課後児童クラブ（学童保育）の利用日数はどれくらいですか。また、土曜日の利用についてお答えください。

（口内に利用日数をご記入ください。土曜日の利用について1つのみ）

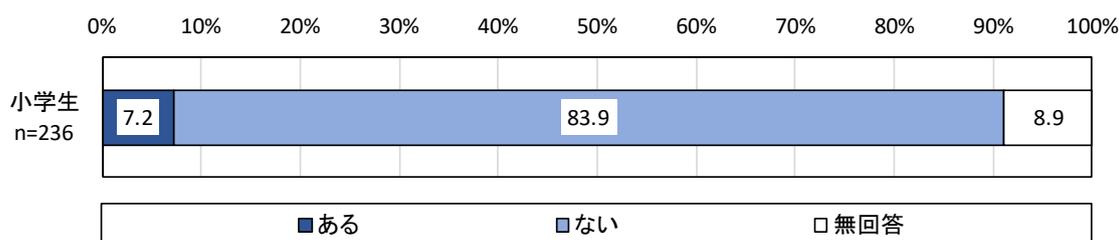
放課後児童クラブ（学童保育）の1週当たりの利用日数については、「5日」が68.6%で最も高く、次いで「4日」が9.3%、「3日」が6.4%となっている。

また、土曜日の利用状況については、「ある」が7.2%、「ない」が83.9%となっている。

**【1週当たりの利用日数】**



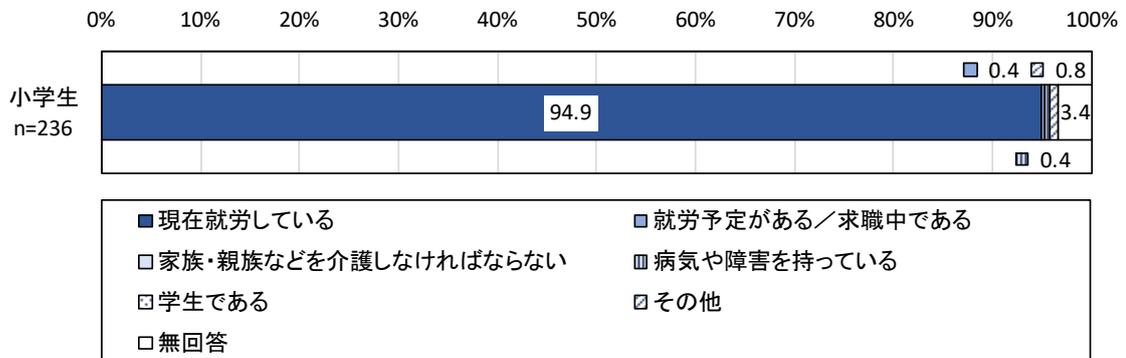
**【土曜日の利用状況】**



問 17-2 問 17 で「利用している」と回答した方にお伺いします。

利用している理由は何ですか。(1つのみ)

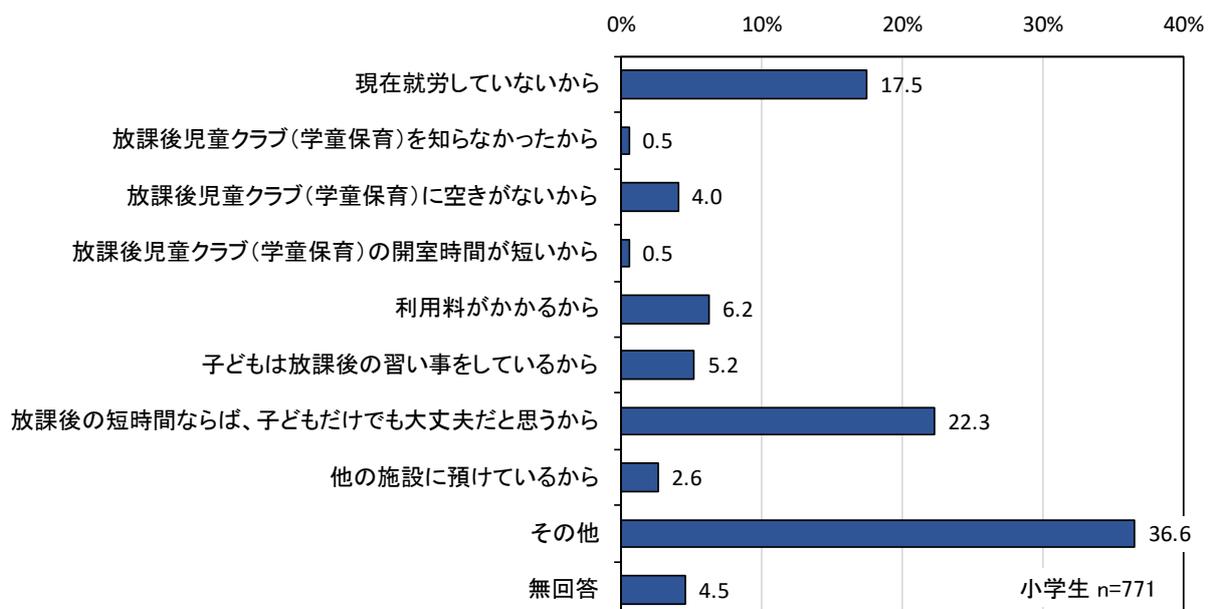
利用している理由については、「現在就労している」が 94.9%で最も高く、次いで「その他」が 0.8%、「就労予定がある／求職中である」、「病気や障害を持っている」がともに 0.4%となっている。



問 17-3 問 17 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。

利用していない主な理由は何ですか。(1つのみ)

利用していない主な理由については、「その他」が 36.6%で最も高く、次いで「放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 22.3%、「現在就労していないから」が 17.5%となっている。



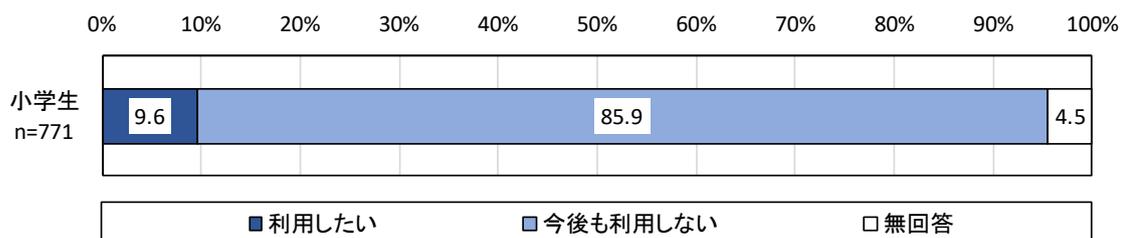
問 17-4 問 17 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。

お子さんについて、今後、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいとお考えですか。また、利用したい場合に土曜日の利用希望はありますか。（それぞれ1つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。）

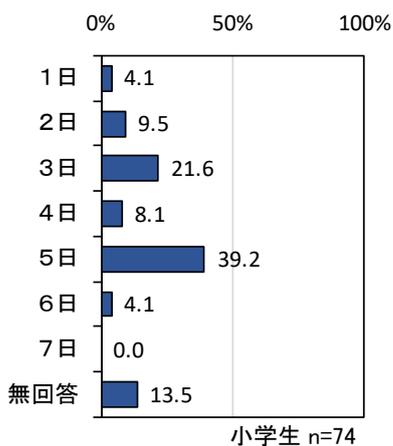
放課後児童クラブ（学童保育）の今後の利用意向については、「利用したい」が9.6%、「今後も利用しない」が85.9%となっている。

利用したいと回答した方の1週当たりの利用希望日数については、「5日」が39.2%で最も高く、次いで「3日」が21.6%、「2日」が9.5%となっている。

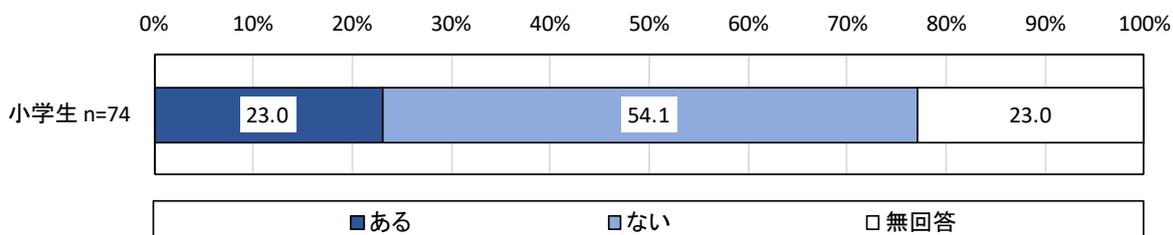
また、土曜日の利用希望については、「ある」が23.0%、「ない」が54.1%となっている。



【利用したいと回答した方の1週当たりの利用希望日数】



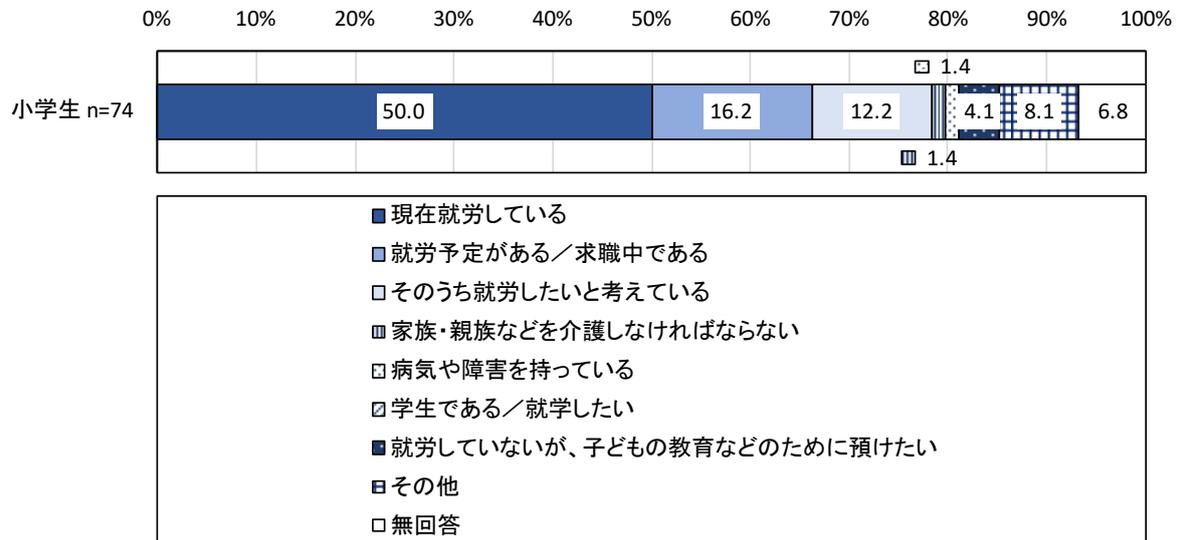
【利用したいと回答した方の土曜日の利用希望】



問 17-5 問 17-4で「利用したい」と回答した方にお伺いします。

今後、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい主な理由は何ですか。（1つのみ）

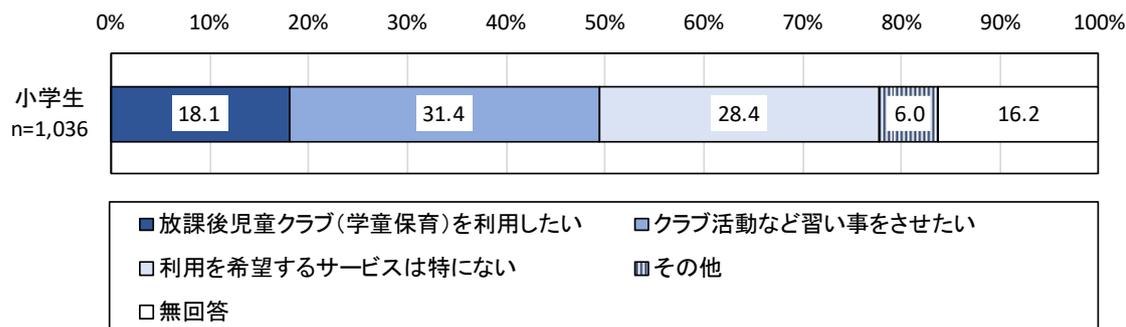
今後、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい主な理由については、「現在就労している」が50.0%で最も高く、次いで「就労予定がある／求職中である」が16.2%、「そのうち就労したいと考えている」が12.2%となっている。



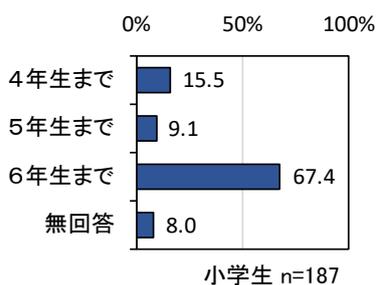
問 18 お子さんについてお伺いします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。（1つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。）

小学4年生以降の放課後の過ごし方として望むことについては、「クラブ活動など習い事をさせたい」が31.4%で最も高く、次いで「利用を希望するサービスは特にない」が28.4%、「放課後児童クラブ（学童保育）を利用したい」が18.1%となっている。

なお、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいと回答した方の利用希望については、「6年生まで」が67.4%で最も高く、次いで「4年生まで」が15.5%、「5年生まで」が9.1%となっている。



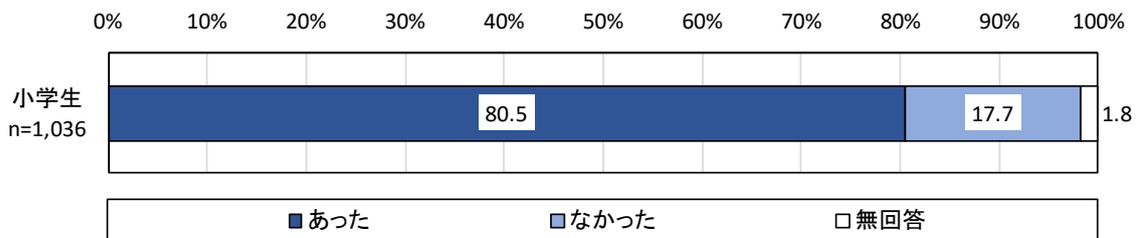
【放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいと回答した方の利用希望】



## 6. 対象のお子さんの病気の際の対応について

問 19 この1年間に、対象のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つのみ)

病気やケガで学校を休まなければならなかった有無については、「あった」が80.5%、「なかった」が17.7%となっている。

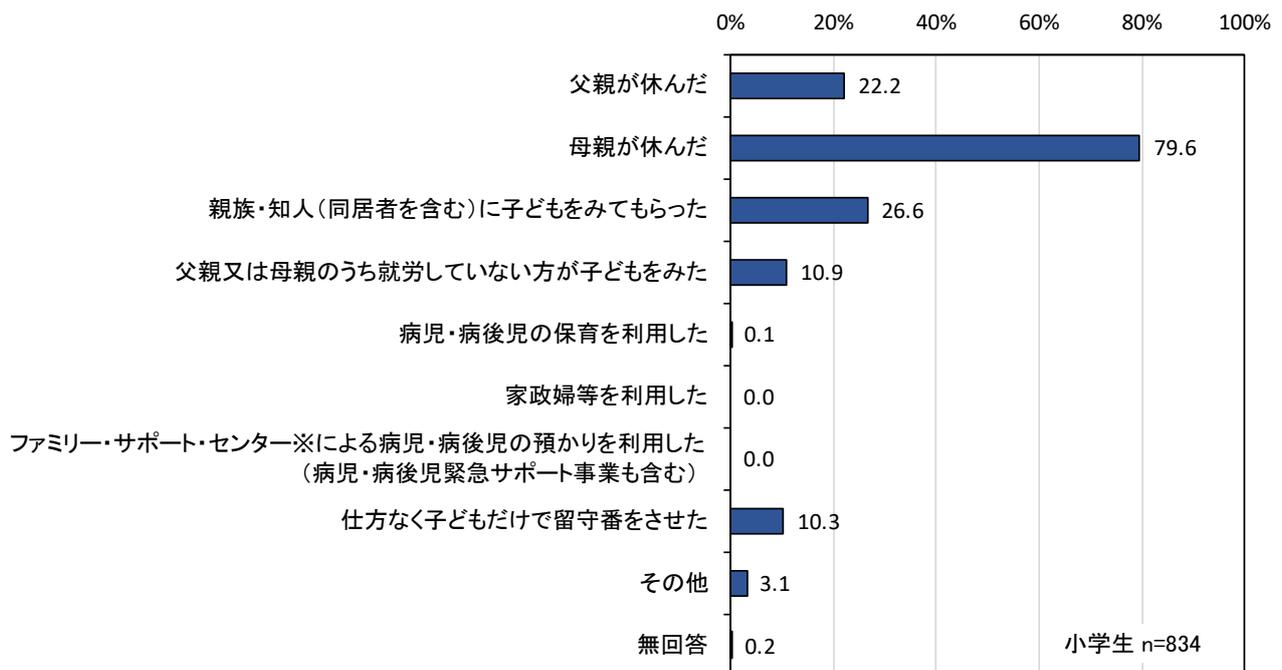


問 19-1 問 19で「あった」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。

(いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

学校を休まなければならなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が79.6%で最も高く、次いで「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」が26.6%、「父親が休んだ」が22.2%となっている。



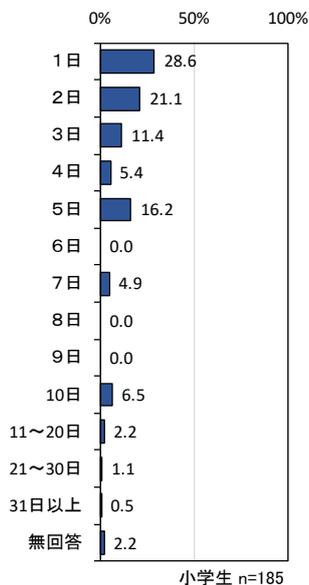
【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

### Ⅲ 小学生の調査結果

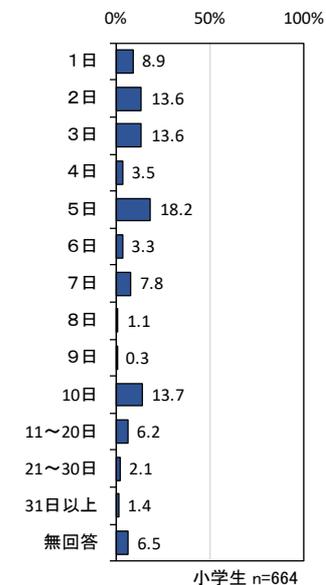
対処方法の上位3位の年間日数をみると、『母親が休んだ』では「5日」が18.2%で最も高く、次いで「10日」が13.7%、『親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった』では「5日」が19.8%で最も高く、次いで「2日」が18.9%、『父親が休んだ』では「1日」が28.6%で最も高く、次いで「2日」が21.1%となっている。

#### ● 1年間の対処方法別の年間日数

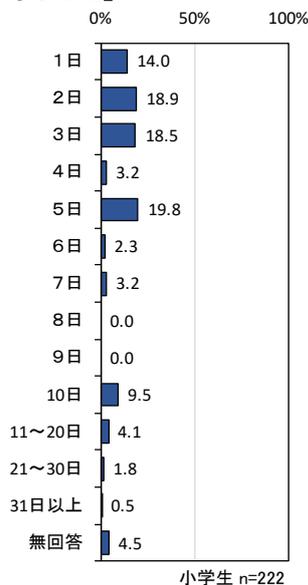
【父親が休んだ】



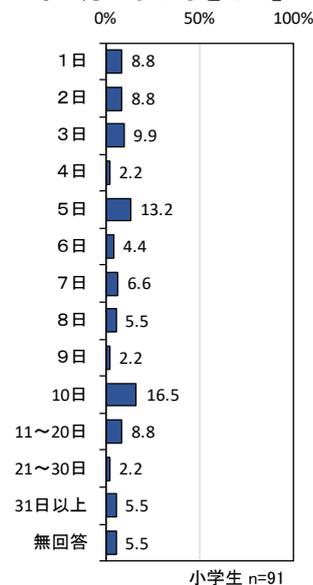
【母親が休んだ】



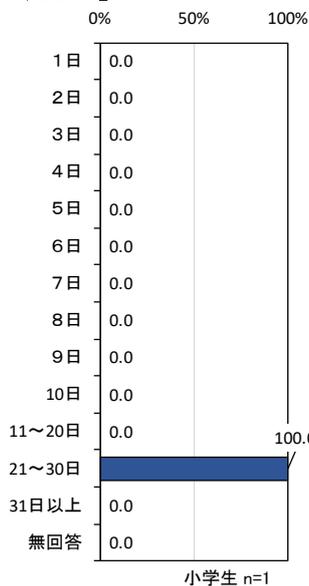
【親族・知人に子どもをみてもらった】



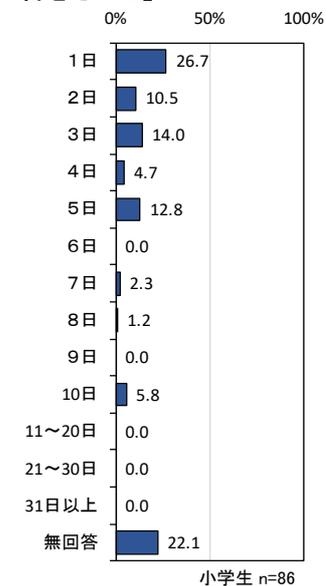
【父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた】



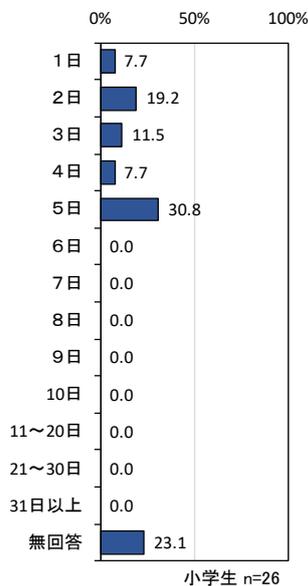
【病児・病後児の保育を利用した】



【仕方なく子どもだけで留守番をさせた】



【その他】



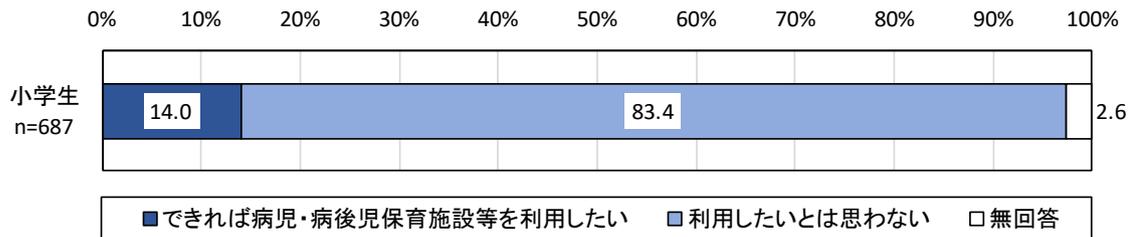
※『家政婦等を利用した』、『ファミリー・サポート・センターによる病児・病後児の預かりを利用した』は、該当する回答者はいませんでした。

問 19-2 問 19-1で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にお伺いします。

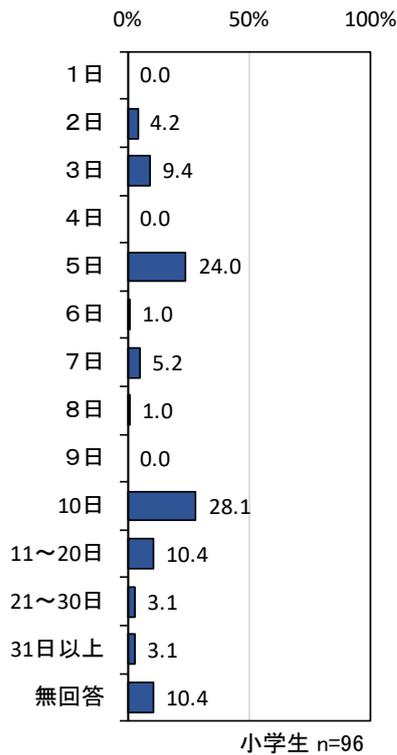
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つのみ、口内に数字をご記入ください。)

病児・病後児のための保育施設等の利用希望については、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が14.0%、「利用したいとは思わない」が83.4%となっている。

利用したいと回答した方の年間利用希望日数については、「10日」が28.1%で最も高く、次いで「5日」が24.0%となっている。

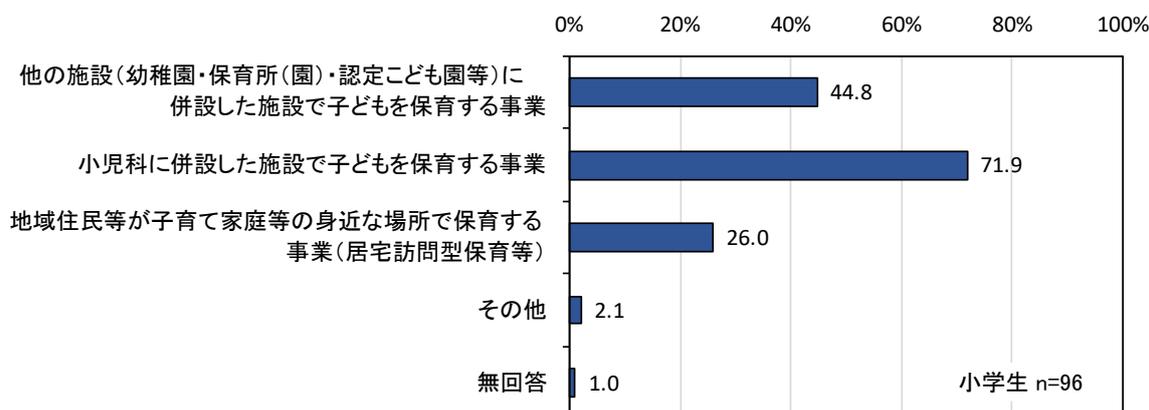


【利用したいと回答した方の年間利用希望日数】



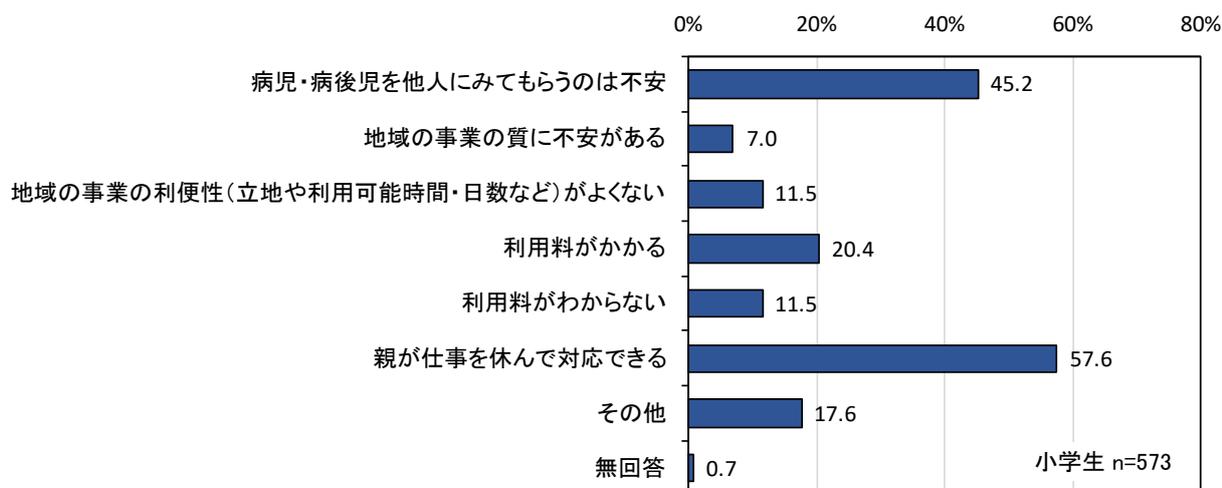
問 19-3 問 19-2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にお伺いします。  
病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。(いくつでも)

病児・病後児保育の望ましい形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が71.9%で最も高く、次いで「他の施設(幼稚園・保育所(園)・認定こども園等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が44.8%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(居宅訪問型保育等)」が26.0%となっている。



問 19-4 問 19-2で「利用したいとは思わない」と回答した方にお伺いします。  
そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

病児・病後児の保育施設等を利用したいと思わない理由については、「親が仕事を休んで対応できる」が57.6%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が45.2%、「利用料がかかる」が20.4%となっている。



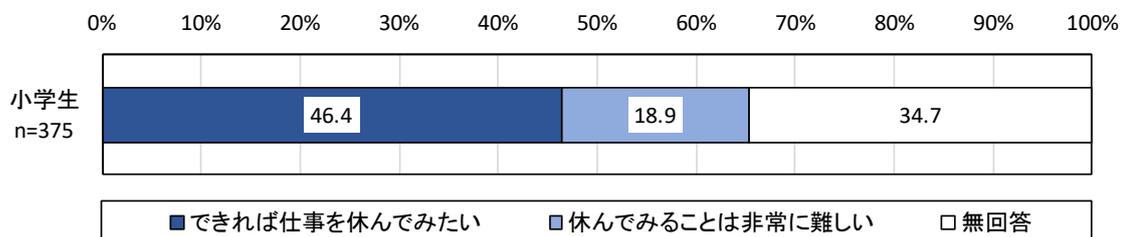
問 19-5 問 19-1 で「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」から「その他」のいずれかを回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。

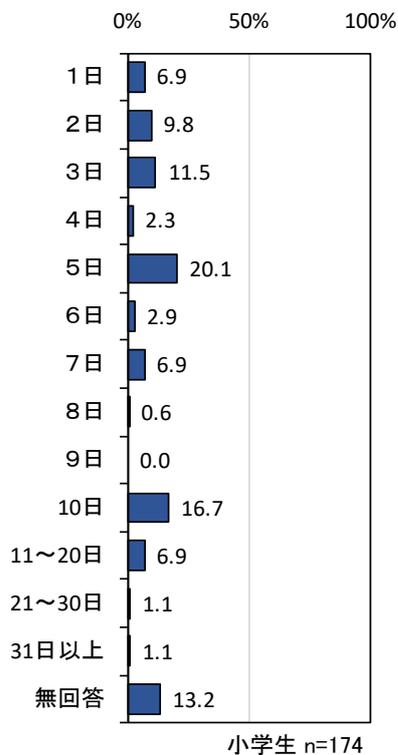
問 19-1 の1年間の対処方法の日数のうち、仕事を休んでみたかった日数についてもご記入ください。（1つのみ、口内に数字をご記入ください。）

父母のいずれかが仕事を休んでみたいかについては、「できれば仕事を休んでみたい」が46.4%、「休んでみることは非常に難しい」が18.9%となっている。

仕事を休んでみたいと回答した方の年間希望日数については、「5日」が20.1%で最も高く、次いで「10日」が16.7%となっている。

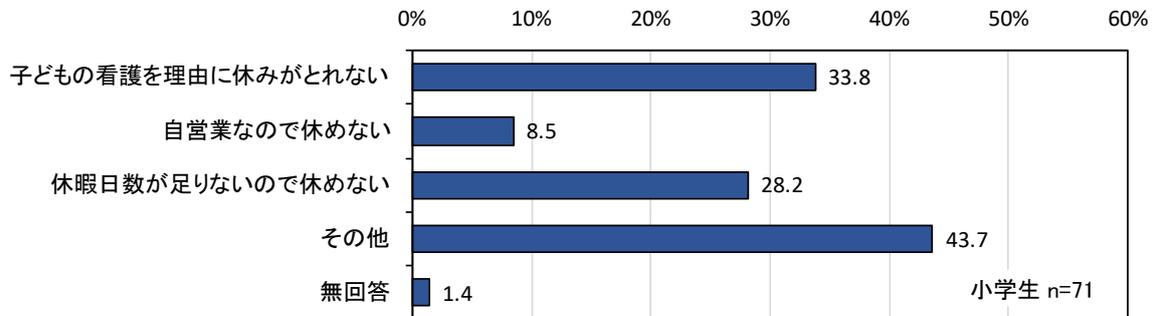


【仕事を休んでみたいと回答した方の年間希望日数】



問 19-6 問 19-5で「休んでみることは非常に難しい」と回答した方にお伺いします。  
 そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

休んでみることは非常に難しい理由については、「その他」が 43.7%で最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 33.8%、「休暇日数が足りないので休めない」が 28.2%となっている。

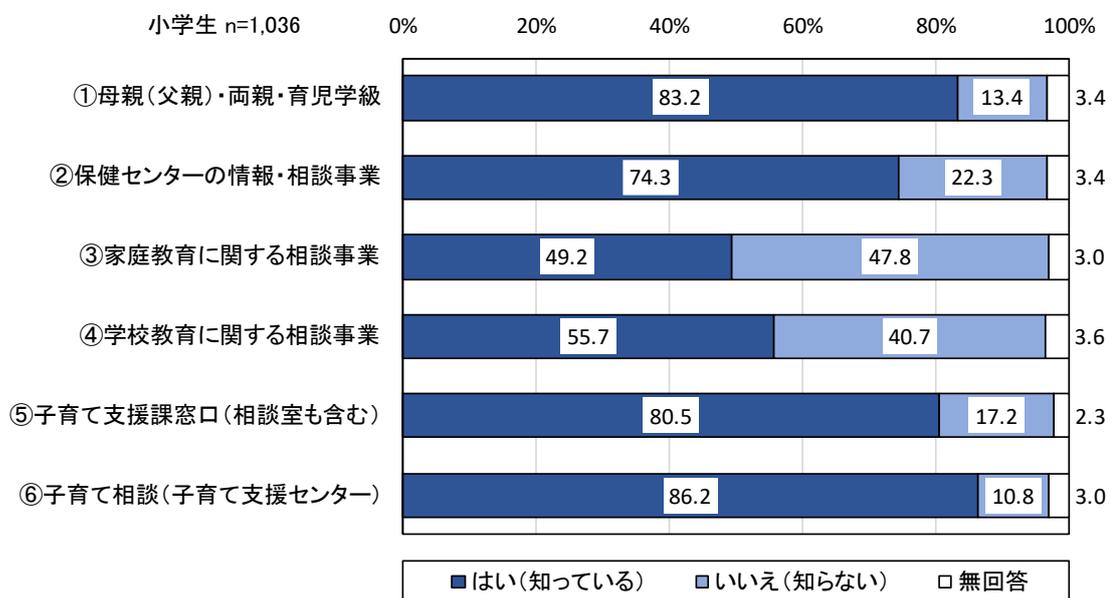


## 7. 子育て支援サービスの認知度や利用意向等について

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したい事業についてお伺いします。①～⑥の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに回答してください。

### (1) 事業の認知度

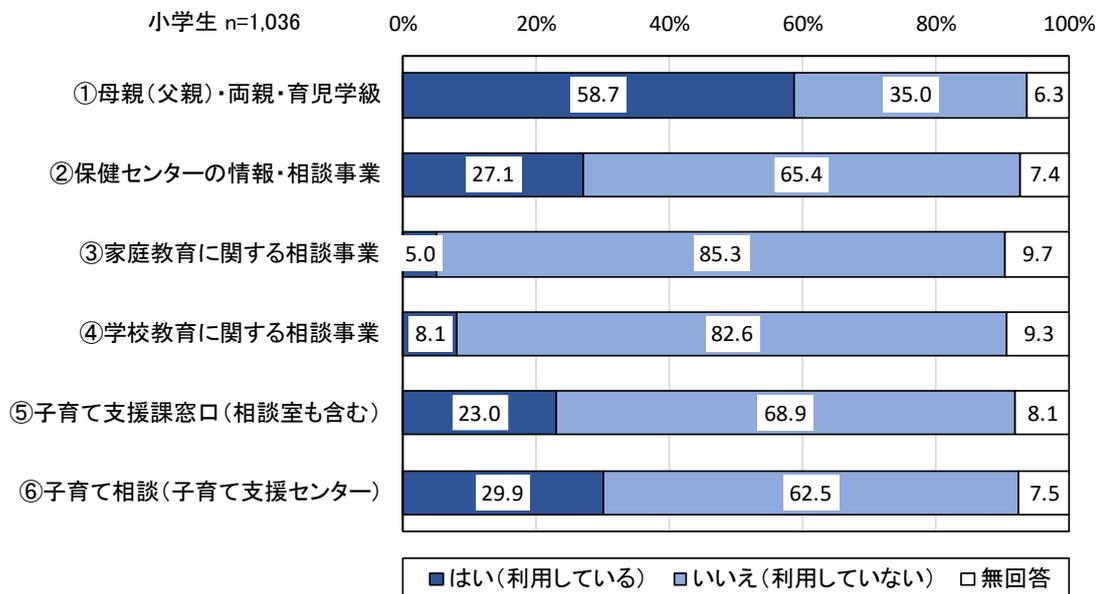
事業の認知度について、「はい（知っている）」をみると、『⑥子育て相談（子育て支援センター）』が86.2%で最も高く、次いで『①母親（父親）・両親・育児学級』が83.2%、『⑤子育て支援課窓口（相談室も含む）』が80.5%となっている。「はい（知っている）」の割合が最も低い事業は、『③家庭教育に関する相談事業』で49.2%となっている。



### Ⅲ 小学生の調査結果

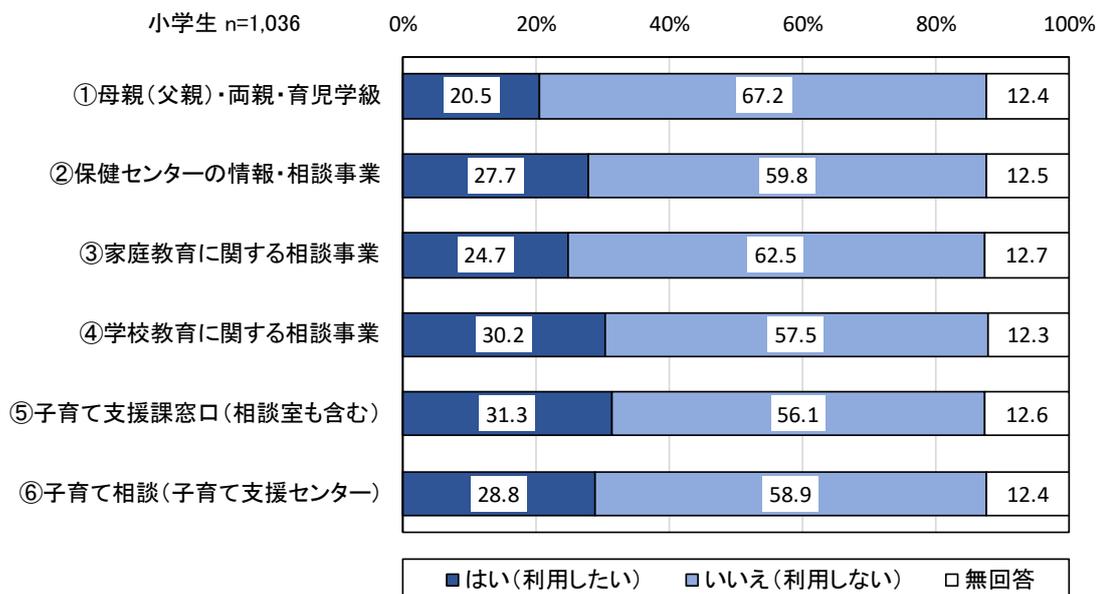
#### (2) 事業の利用状況

事業の利用状況について、「はい（利用している）」をみると、『①母親（父親）・両親・育児学級』が58.7%で最も高く、次いで『⑥子育て相談（子育て支援センター）』が29.9%、『②保健センターの情報・相談事業』が27.1%となっている。「はい（利用している）」の割合が最も低い事業は、『③家庭教育に関する相談事業』で5.0%となっている。



#### (3) 事業の利用意向

事業の利用意向について、「はい（利用したい）」をみると、『⑤子育て支援課窓口（相談室も含む）』が31.3%で最も高く、次いで『④学校教育に関する相談事業』が30.2%、『⑥子育て相談（子育て支援センター）』が28.8%となっている。「はい（利用したい）」の割合が最も低い事業は、『①母親（父親）・両親・育児学級』で20.5%となっている。



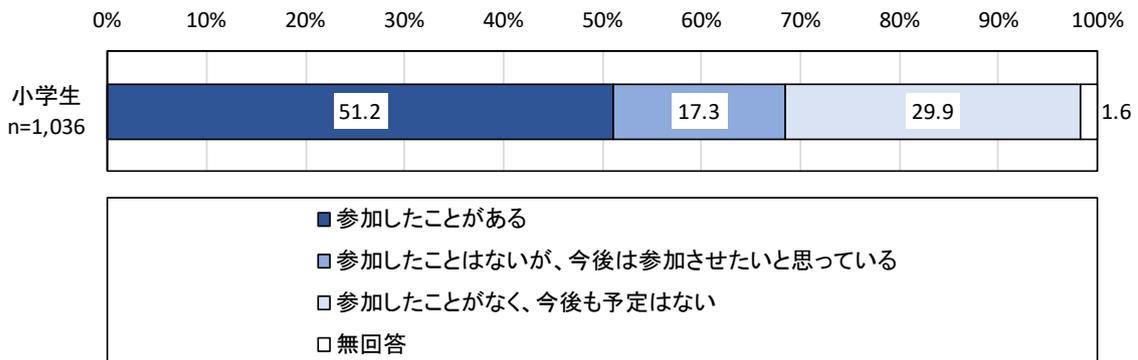
## 8. 地域活動やグループ活動等について

問 21 お子さんは地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(1つのみ)

地域活動やグループ活動への参加状況については、「参加したことがある」が51.2%で最も高く、次いで「参加したことがなく、今後も予定はない」が29.9%、「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」が17.3%となっている。

学年区分で見ると、「参加したことがある」の割合は、高学年のほうが高くなっている。

地域別で見ると、「参加したことがある」の割合は、海上地域で6割を超え、他の地域と比べて高くなっている。



### 【学年区分】

	参加状況			無回答	回答者数	
	1 参加したことがある	2 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている	3 参加したことがなく、今後も予定はない			
小学生	530 51.2%	179 17.3%	310 29.9%	17 1.6%	1,036 100.0%	
学年区分	低学年	161 41.5%	103 26.5%	119 30.7%	5 1.3%	388 100.0%
	高学年	343 57.2%	73 12.2%	175 29.2%	9 1.5%	600 100.0%

### 【地域別】

	参加状況			無回答	回答者数	
	1 参加したことがある	2 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている	3 参加したことがなく、今後も予定はない			
小学生	530 51.2%	179 17.3%	310 29.9%	17 1.6%	1,036 100.0%	
地域別	旭地域	293 48.8%	113 18.8%	187 31.1%	8 1.3%	601 100.0%
	海上地域	128 61.5%	27 13.0%	48 23.1%	5 2.4%	208 100.0%
	飯岡地域	49 43.0%	24 21.1%	39 34.2%	2 1.8%	114 100.0%
	干潟地域	55 53.4%	15 14.6%	33 32.0%	0 0.0%	103 100.0%

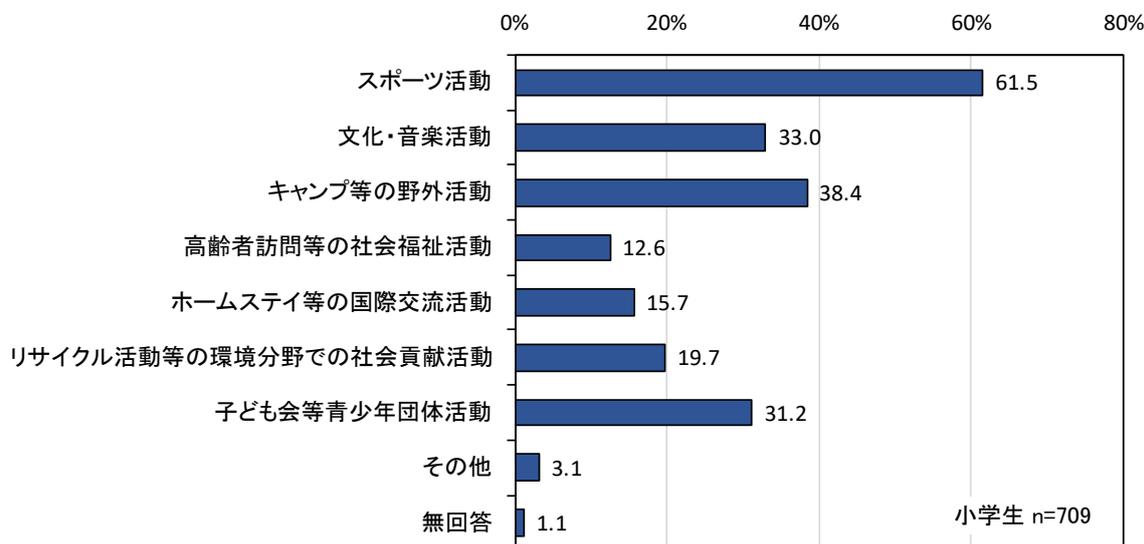
問21-1 問21で「参加したことがある」または「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」を回答した方にお伺いします。

お子さんが参加したことがある、もしくは今後参加させたい地域活動やグループ活動の種類は何ですか。(いくつでも)

参加したことがある、参加させたい地域活動やグループ活動の種類については、「スポーツ活動」が61.5%で最も高く、次いで「キャンプ等の野外活動」が38.4%、「文化・音楽活動」が33.0%となっている。

上位3位の項目を学年区分で見ると、「スポーツ活動」、「文化・音楽活動」は低学年のほうが、「キャンプ等の野外活動」は高学年のほうが、割合が高くなっている。

地域別で見ると、「スポーツ活動」では旭地域、飯岡地域で6割を超え、「文化・音楽活動」では飯岡地域で約4割と、他の地域と比べて高くなっている。また、「子ども会等青少年団体活動」の割合は海上地域が、他の地域と比べて高くなっている。



【学年区分】

	活動の種類								無回答	総回答数	回答者数	
	1	2	3	4	5	6	7	8				
小学生	436	234	272	89	111	140	221	22	8	1,533	709	
	61.5%	33.0%	38.4%	12.6%	15.7%	19.7%	31.2%	3.1%	1.1%	216.2%	100.0%	
学年区分	低学年	167	100	80	25	51	53	77	9	3	565	264
		63.3%	37.9%	30.3%	9.5%	19.3%	20.1%	29.2%	3.4%	1.1%	214.0%	100.0%
高学年	249	125	181	59	55	84	134	12	5	904	416	
	59.9%	30.0%	43.5%	14.2%	13.2%	20.2%	32.2%	2.9%	1.2%	217.3%	100.0%	

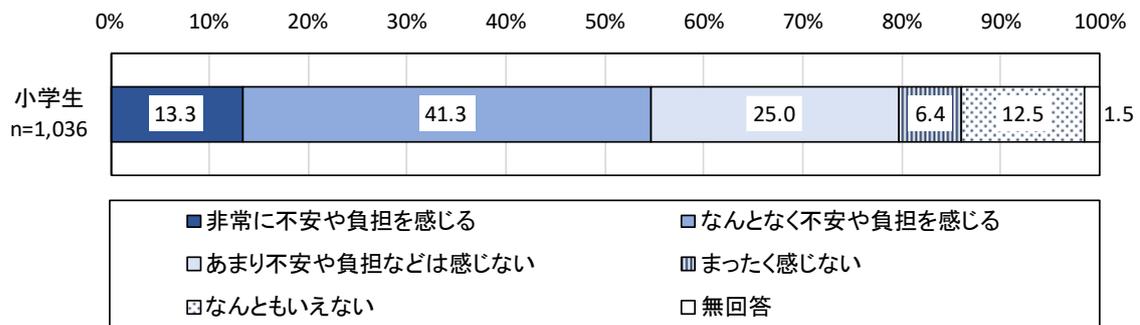
【地域別】

	活動の種類								無回答	総回答数	回答者数	
	1	2	3	4	5	6	7	8				
小学生	436	234	272	89	111	140	221	22	8	1,533	709	
	61.5%	33.0%	38.4%	12.6%	15.7%	19.7%	31.2%	3.1%	1.1%	216.2%	100.0%	
地域別	旭地域	253	135	161	48	68	83	108	14	6	876	406
		62.3%	33.3%	39.7%	11.8%	16.7%	20.4%	26.6%	3.4%	1.5%	215.8%	100.0%
	海上地域	92	52	61	27	22	27	74	2	1	358	155
		59.4%	33.5%	39.4%	17.4%	14.2%	17.4%	47.7%	1.3%	0.6%	231.0%	100.0%
	飯岡地域	46	29	26	5	8	10	18	2	0	144	73
	63.0%	39.7%	35.6%	6.8%	11.0%	13.7%	24.7%	2.7%	0.0%	197.3%	100.0%	
干潟地域	41	18	23	9	13	20	19	4	1	148	70	
	58.6%	25.7%	32.9%	12.9%	18.6%	28.6%	27.1%	5.7%	1.4%	211.4%	100.0%	

## 9. 子育てに関する悩みや不安感について

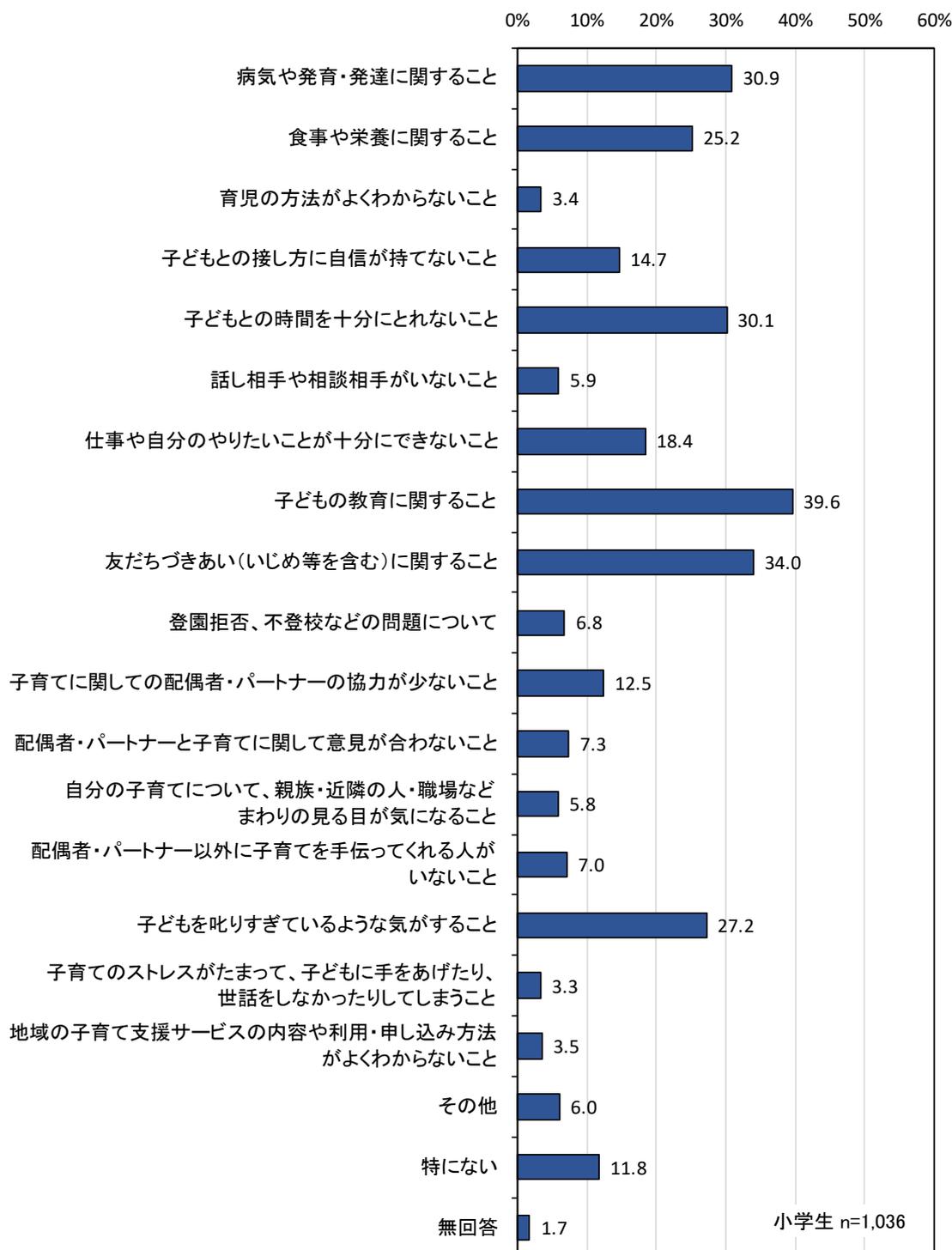
問 22 子育てに関して不安や負担などを、感じていますか。(1つのみ)

子育てに対する不安感や負担感については、「なんとなく不安や負担を感じる」が 41.3%で最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が 25.0%、「非常に不安や負担を感じる」が 13.3%となっている。



問 23 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

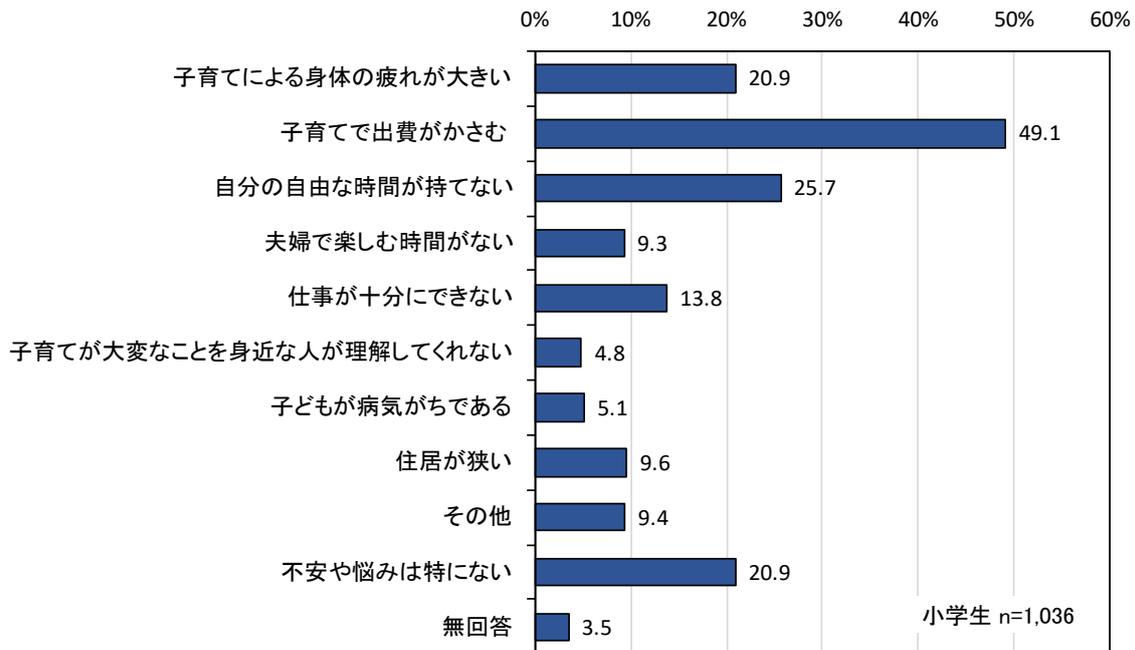
子育てに対する悩みなどについては、「子どもの教育に関すること」が 39.6%で最も高く、次いで「友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」が 34.0%、「病気や発育・発達に関すること」が 30.9%となっている。



問 24 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

子育てをする上で、特に不安に思うことや悩んでいることについては、「子育てで出費がかさむ」が49.1%で最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」が25.7%、「子育てによる身体の疲れが大きい」、「不安や悩みは特にない」がともに20.9%となっている。

学年区分でみると、「子育てによる身体の疲れが大きい」、「自分の自由な時間が持てない」の割合は、低学年のほうが高く、「子育てで出費がかさむ」の割合は、高学年のほうが高くなっている。



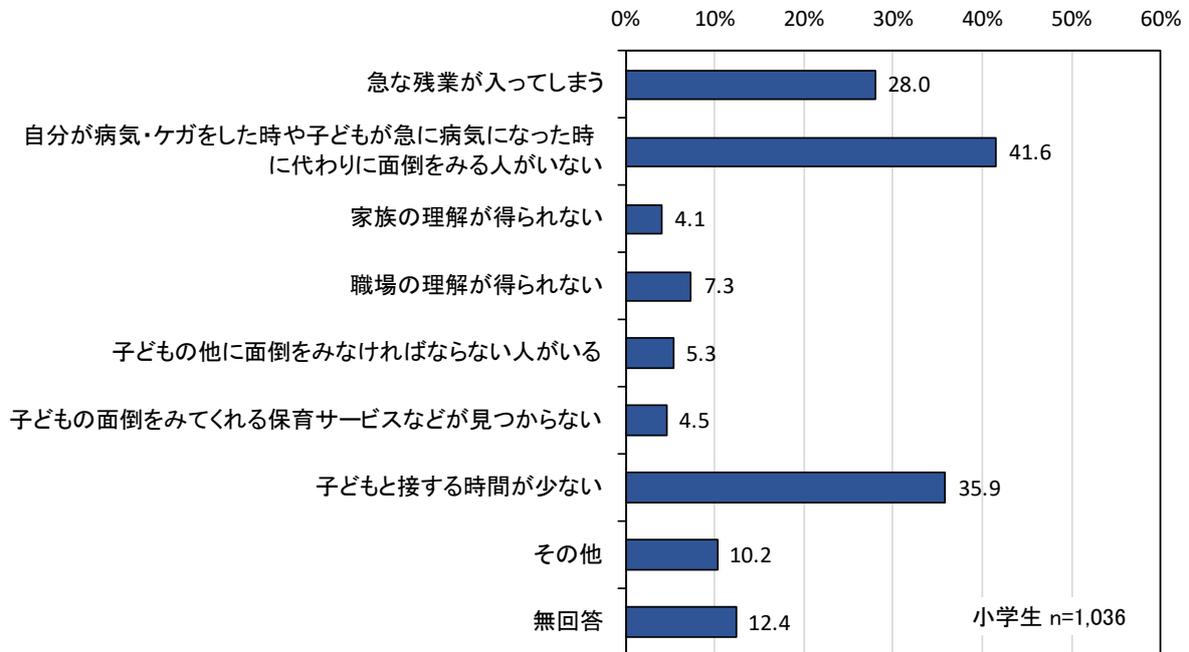
【学年区分】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		子育てによる身体の疲れが大きい	子育てで出費がかさむ	自分の自由な時間が持てない	夫婦で楽しむ時間がない	仕事が十分にできない	子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない	子どもが病気がちである	住居が狭い	その他	不安や悩みは特にない
小学生		217 20.9%	509 49.1%	266 25.7%	96 9.3%	143 13.8%	50 4.8%	53 5.1%	99 9.6%	97 9.4%	217 20.9%
学年区分	低学年	103 26.5%	168 43.3%	116 29.9%	43 11.1%	56 14.4%	23 5.9%	21 5.4%	41 10.6%	32 8.2%	78 20.1%
	高学年	105 17.5%	325 54.2%	140 23.3%	48 8.0%	78 13.0%	23 3.8%	29 4.8%	52 8.7%	62 10.3%	124 20.7%

		無回答	総回答数	回答者数
小学生		36 3.5%	1,783 172.1%	1,036 100.0%
学年区分	低学年	10 2.6%	691 178.1%	388 100.0%
	高学年	23 3.8%	1,009 168.2%	600 100.0%

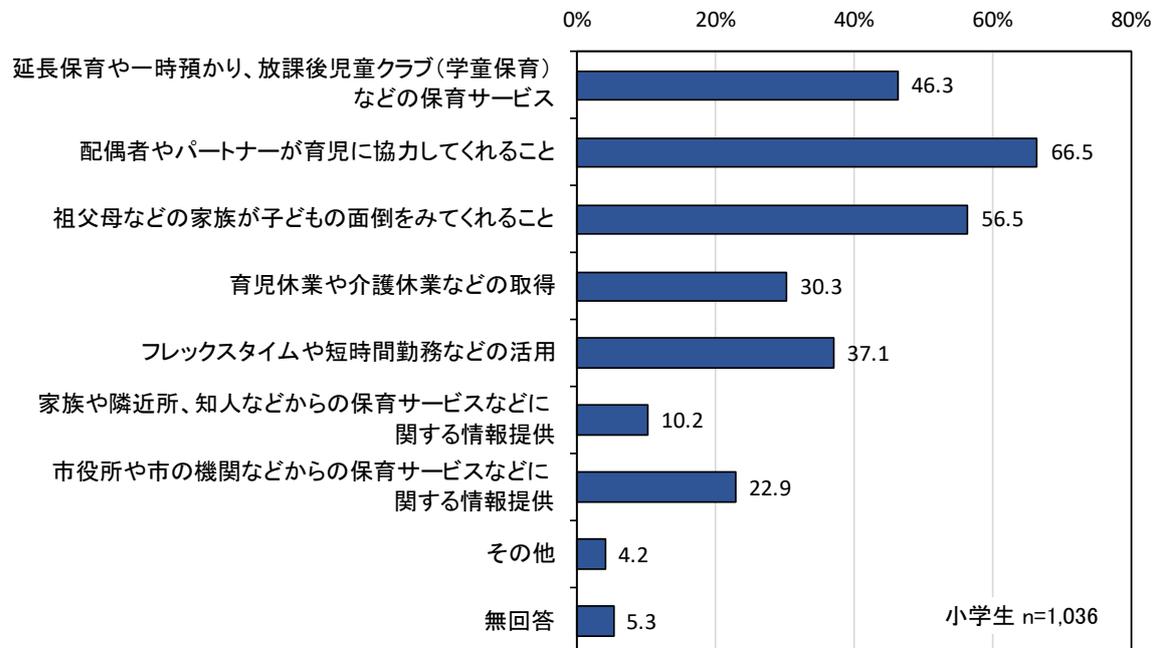
問 25 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(3つまで)

仕事と子育ての両立で大変だと感じることについては、「自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が41.6%で最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が35.9%、「急な残業が入ってしまう」が28.0%となっている。



### 問 26 仕事と子育てを両立する上で必要なことは何ですか。(いくつでも)

仕事と子育てを両立する上で必要なことについては、「配偶者やパートナーが育児に協力してくれること」が 66.5%で最も高く、次いで「祖父母などの家族が子どもの面倒をみてくれること」が 56.5%、「延長保育や一時預かり、放課後児童クラブ（学童保育）などの保育サービス」が 46.3% となっている。

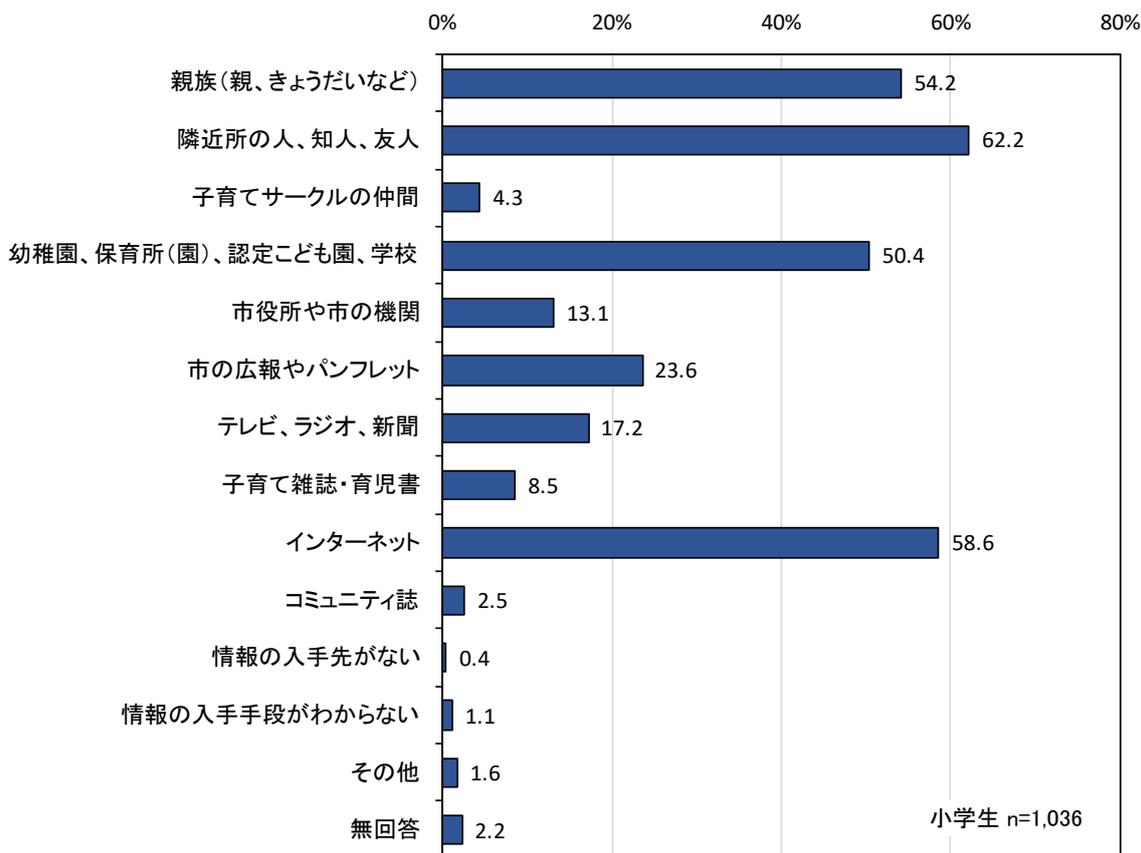


## 10. 子育てに関する情報の入手方法について

### 問 27 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(いくつでも)

子育てに関する情報の入手先については、「隣近所の人、知人、友人」が62.2%で最も高く、次いで「インターネット」が58.6%、「親族（親、きょうだいなど）」が54.2%となっている。

学年区分でみると、「幼稚園、保育所（園）、認定こども園、学校」、「インターネット」の割合は、低学年のほうが高くなっている。



#### 【学年区分】

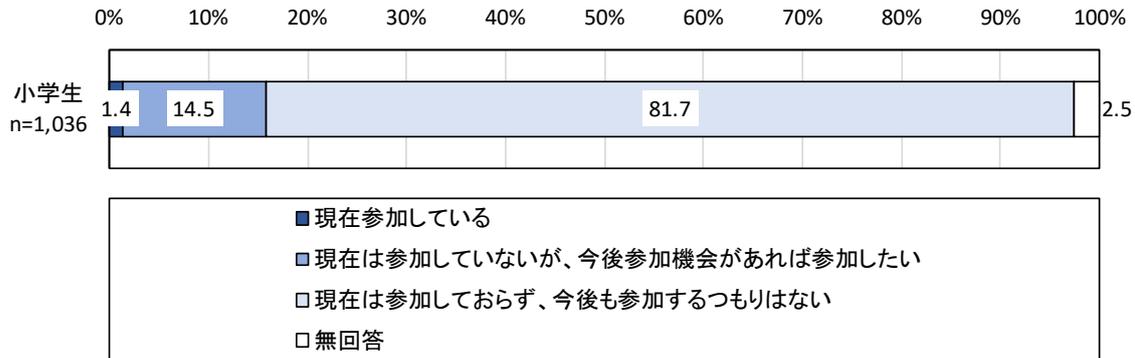
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	親族(親、きょうだいなど)	隣近所の人、知人、友人	子育てサークルの仲間	幼稚園、保育所(園)、認定こども園、学校	市役所や市の機関	市の広報やパンフレット	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌・育児書	インターネット	コミュニティ誌	
小学生	561	644	45	522	136	244	178	88	607	26	
	54.2%	62.2%	4.3%	50.4%	13.1%	23.6%	17.2%	8.5%	58.6%	2.5%	
学年区分	低学年	224	239	18	226	47	73	57	30	251	11
	高学年	310	380	26	274	81	159	111	54	330	13
	57.7%	61.6%	4.6%	58.2%	12.1%	18.8%	14.7%	7.7%	64.7%	2.8%	
	51.7%	63.3%	4.3%	45.7%	13.5%	26.5%	18.5%	9.0%	55.0%	2.2%	

	11	12	13	無回答	総回答数	回答者数	
	情報の入手先がない	情報の入手手段がわからない	その他				
小学生	4	11	17	23	3,106	1,036	
	0.4%	1.1%	1.6%	2.2%	299.8%	100.0%	
学年区分	低学年	0	5	8	5	1,194	388
	高学年	4	6	7	15	1,770	600
	0.0%	1.3%	2.1%	1.3%	307.7%	100.0%	
	0.7%	1.0%	1.2%	2.5%	295.0%	100.0%	

## 11. 子育てサークルへの参加状況について

問 28 あなたは、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。(1つのみ)

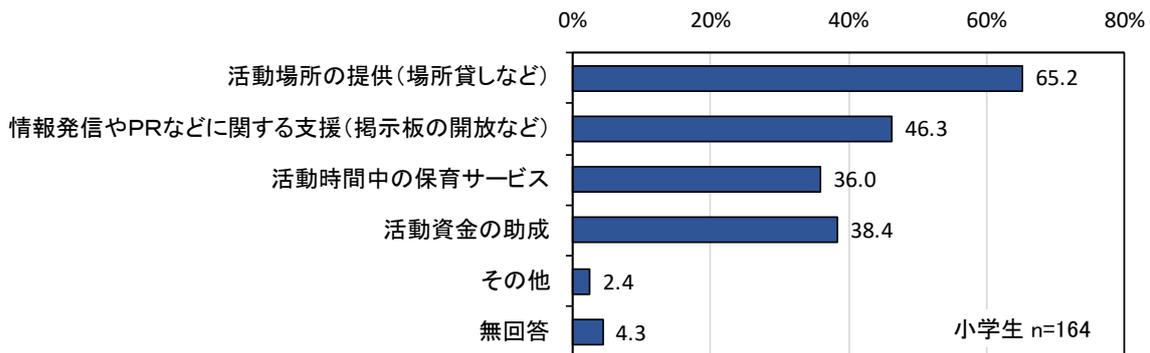
子育てに関するサークルへの参加状況については、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が81.7%で最も高く、次いで「現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい」が14.5%、「現在参加している」が1.4%となっている。



問 28-1 問 28 で「現在参加している」または「現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい」と回答した方にお伺いします。

自主的な活動をしていくにあたって行政に担ってほしい支援はどのようなものですか。(いくつでも)

活動する上で行政に担ってほしい支援については、「活動場所の提供（場所貸しなど）」が65.2%で最も高く、次いで「情報発信やPRなどに関する支援（掲示板の開放など）」が46.3%、「活動資金の助成」が38.4%となっている。

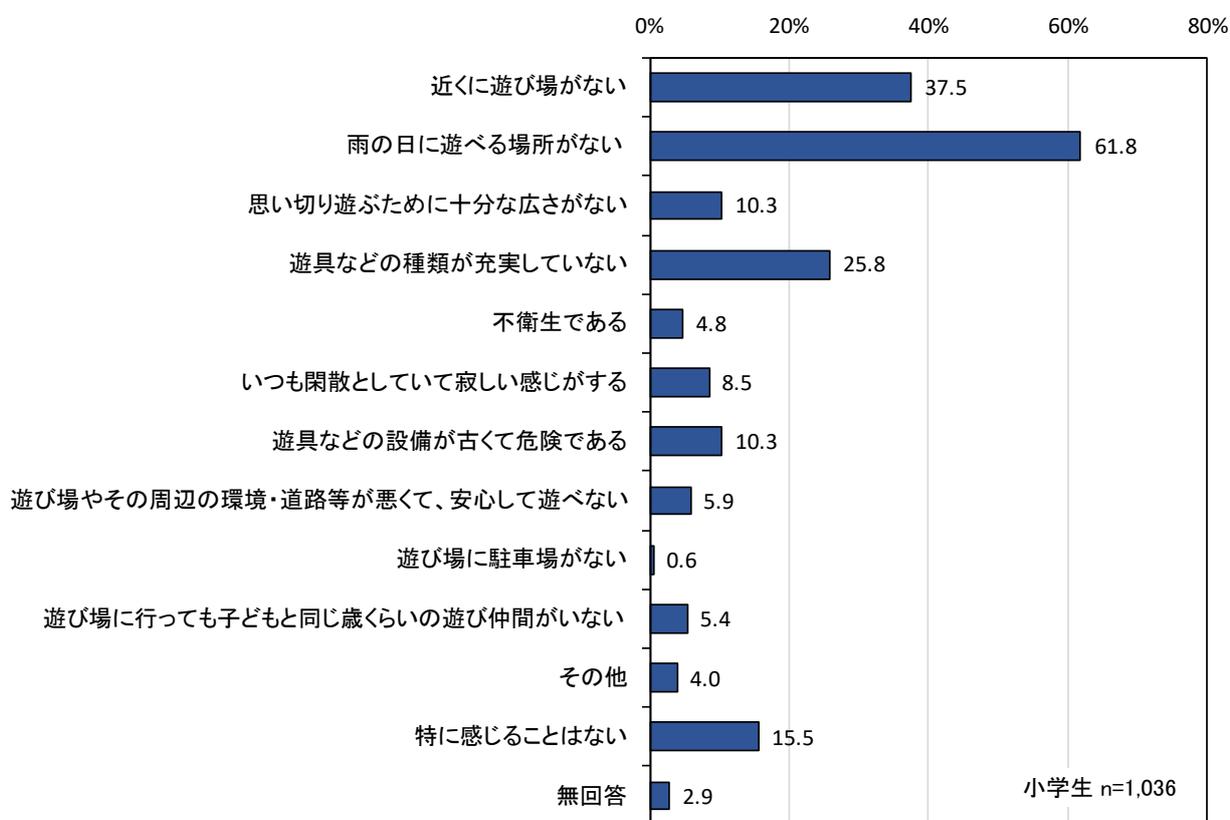


## 12. 子どもの遊び場について

### 問 29 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(3つまで)

子どもの遊び場について、日頃感じていることについては、「雨の日に遊べる場所がない」が61.8%で最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が37.5%、「遊具などの種類が充実していない」が25.8%となっている。

上位3位の項目を地域別で見ると、「雨の日に遊べる場所がない」は海上地域の割合が、他の地域と比べて高くなっている。また、「近くに遊び場がない」は干潟地域では7割を超え、他の地域では3割程度に留まるなか、非常に高い割合を示している。「遊具などの種類が充実していない」は、飯岡地域、干潟地域では3割を超え、他の地域と比べて高くなっている。



【地域別】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		近くに遊び場がない	雨の日に遊べる場所がない	思い切り遊ぶために十分な広さがない	遊具などの種類が充実していない	不衛生である	いつも閑散としていて寂しい感じがする	遊具などの設備が古くて危険である	遊び場やその周辺の環境・道路等が悪くて、安心して遊べない	遊び場に駐車場がない	遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
小学生		388 37.5%	640 61.8%	107 10.3%	267 25.8%	50 4.8%	88 8.5%	107 10.3%	61 5.9%	6 0.6%	56 5.4%
地域別	旭地域	212 35.3%	367 61.1%	76 12.6%	152 25.3%	28 4.7%	52 8.7%	60 10.0%	40 6.7%	1 0.2%	32 5.3%
	海上地域	57 27.4%	135 64.9%	12 5.8%	41 19.7%	9 4.3%	8 3.8%	25 12.0%	11 5.3%	2 1.0%	12 5.8%
	飯岡地域	38 33.3%	70 61.4%	8 7.0%	40 35.1%	8 7.0%	18 15.8%	14 12.3%	7 6.1%	3 2.6%	6 5.3%
	干潟地域	77 74.8%	63 61.2%	11 10.7%	32 31.1%	4 3.9%	9 8.7%	8 7.8%	2 1.9%	0 0.0%	6 5.8%

		11	12	無回答	総回答数	回答者数
		その他	特に感じることはない			
小学生		41 4.0%	161 15.5%	30 2.9%	2,002 193.2%	1,036 100.0%
地域別	旭地域	26 4.3%	104 17.3%	12 2.0%	1,162 193.3%	601 100.0%
	海上地域	7 3.4%	38 18.3%	8 3.8%	365 175.5%	208 100.0%
	飯岡地域	4 3.5%	15 13.2%	3 2.6%	234 205.3%	114 100.0%
	干潟地域	2 1.9%	4 3.9%	5 4.9%	223 216.5%	103 100.0%

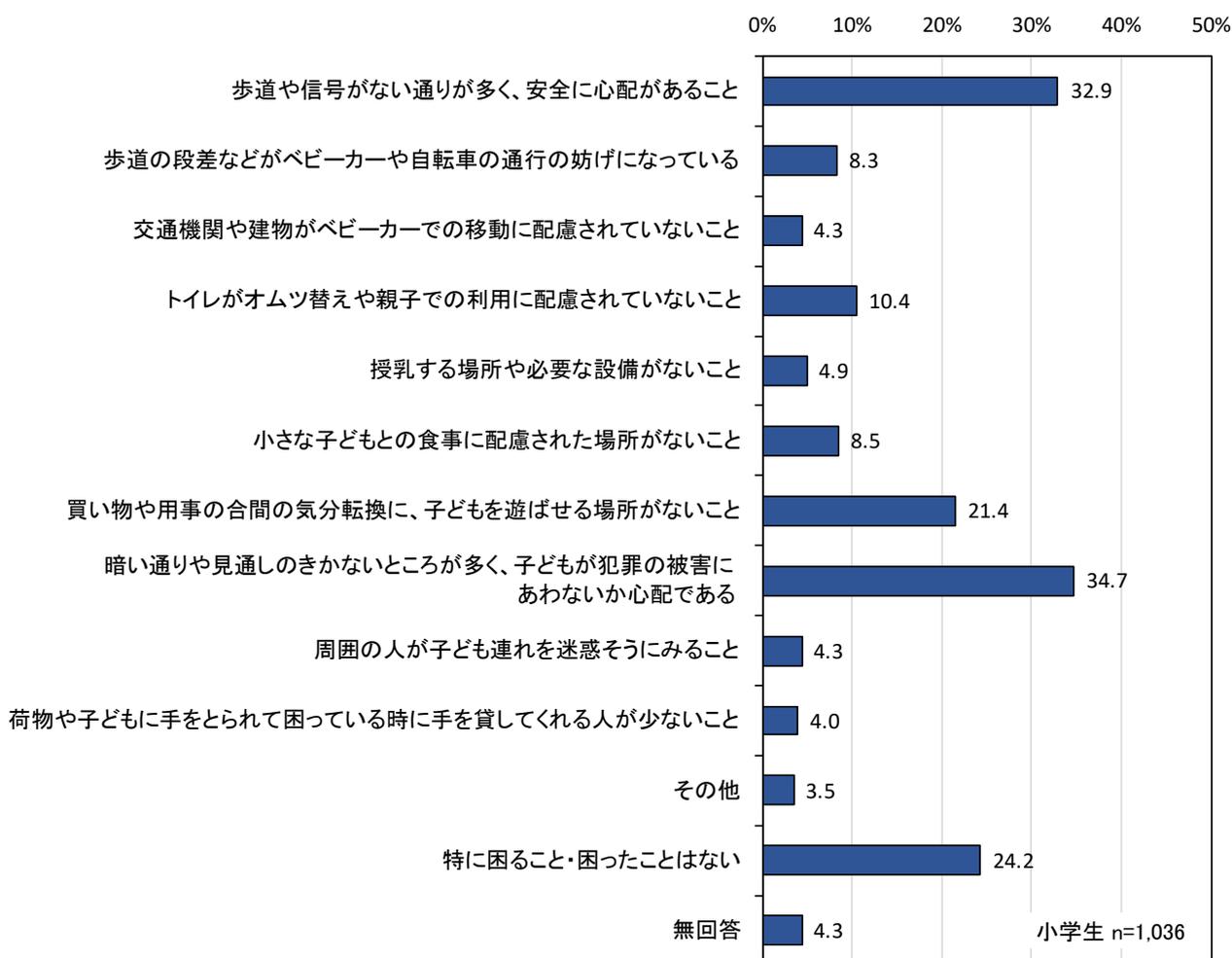
### 13. 外出の際に困ることについて

問30 お子さんとの外出の際に困ること・困ったことは何ですか。(3つまで)

外出の際の困りごとについては、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」が34.7%で最も高く、次いで「歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること」が32.9%、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が21.4%となっている。

なお、「特に困ること・困ったことはない」は24.2%となっている。

上位3位の項目を地域別でみると、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」は海上地域で、「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている」は旭地域で、割合が高い傾向がみられる。



【地域別】

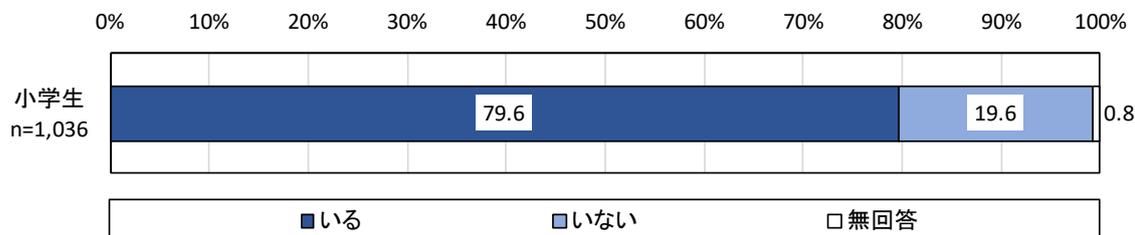
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		歩道や信号がない通 りが多く、 安全に心 配があるこ と	歩道の段 差などがベ ビーカーや 自転車の 通行の妨 げになって いる	交通機関 や建物が ベビーカー での移動に 配慮されて いないこと	トイレがオ ムツ替えや 親子での 利用に配 慮されてい ないこと	授乳する場 所や必要 な設備がな いこと	小さな子ど もとの食事 に配慮され た場所がな いこと	買い物や 用事の合 間の気分 転換に、子 どもを遊ば せる場所が ないこと	暗い通りや 見通しのき かないこと が多く、 子どもが犯 罪の被害 にあわない か心配であ る	周囲の人 が子ども連 れを迷惑そ うにみるこ と	荷物や子ど もに手をと られて困っ ている時に 手を貸して くれる人が 少ないこと
小学生		341 32.9%	86 8.3%	45 4.3%	108 10.4%	51 4.9%	88 8.5%	222 21.4%	359 34.7%	45 4.3%	41 4.0%
地域別	旭地域	203 33.8%	65 <b>10.8%</b>	31 5.2%	64 10.6%	25 4.2%	50 8.3%	127 21.1%	211 35.1%	28 4.7%	26 4.3%
	海上地域	70 33.7%	8 3.8%	8 3.8%	24 11.5%	16 7.7%	18 8.7%	53 <b>25.5%</b>	75 <b>36.1%</b>	10 4.8%	4 1.9%
	飯岡地域	35 30.7%	7 6.1%	1 0.9%	14 12.3%	6 5.3%	14 12.3%	25 21.9%	35 30.7%	6 5.3%	7 6.1%
	干潟地域	31 30.1%	5 4.9%	5 4.9%	6 5.8%	4 3.9%	6 5.8%	16 15.5%	35 34.0%	1 1.0%	4 3.9%

		11	12			
		その他	特に困ること・困ったこと はない	無回答	総回答数	回答者数
小学生		36 3.5%	251 24.2%	45 4.3%	1,718 165.8%	1,036 100.0%
地域別	旭地域	28 4.7%	141 23.5%	17 2.8%	1,016 169.1%	601 100.0%
	海上地域	4 1.9%	52 25.0%	7 3.4%	349 167.8%	208 100.0%
	飯岡地域	2 1.8%	32 28.1%	7 6.1%	191 167.5%	114 100.0%
	干潟地域	2 1.9%	24 23.3%	11 10.7%	150 145.6%	103 100.0%

## 14. お子さんの医療について

問31 お子さんにかかりつけ医はいますか。(1つのみ)

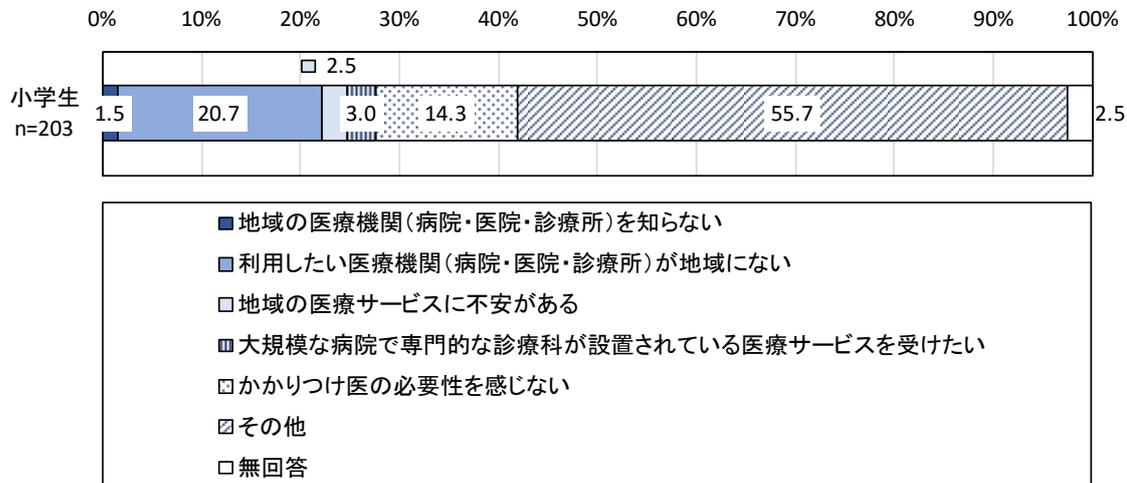
かかりつけ医の有無については、「いる」が79.6%、「いない」が19.6%となっている。



問31-1 問31で「いない」と回答した方にお伺いします。

現在いない理由は何ですか。(1つのみ)

いない理由については、「その他」が55.7%で最も高く、次いで「利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない」が20.7%、「かかりつけ医の必要性を感じない」が14.3%となっている。

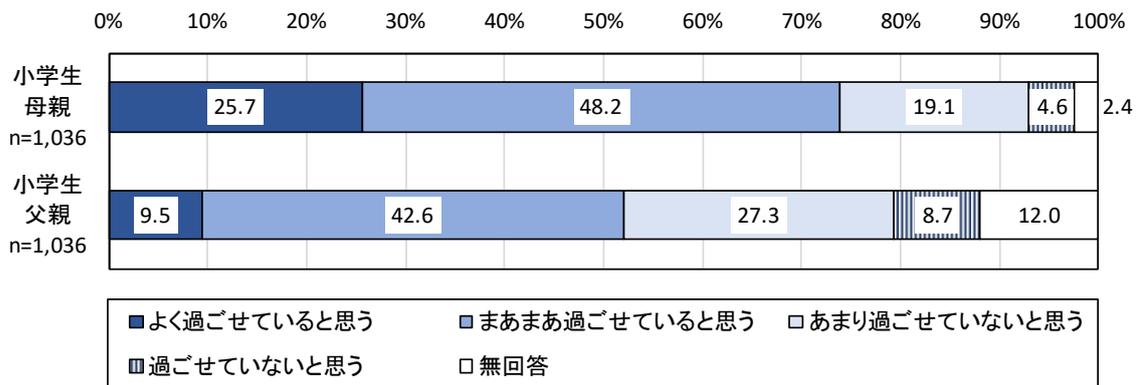


## 15. お子さんとの生活全般について

問32 あなたは、お子さんと十分な時間を過ごせていると思いますか。(それぞれ1つのみ)

母親が感じている子どもとの時間については、「まあまあ過ごせていると思う」が48.2%で最も高く、次いで「よく過ごせていると思う」が25.7%、「あまり過ごせていないと思う」が19.1%となっている。

父親が感じている子どもとの時間については、「まあまあ過ごせていると思う」が42.6%で最も高く、次いで「あまり過ごせていないと思う」が27.3%、「よく過ごせていると思う」が9.5%となっている。



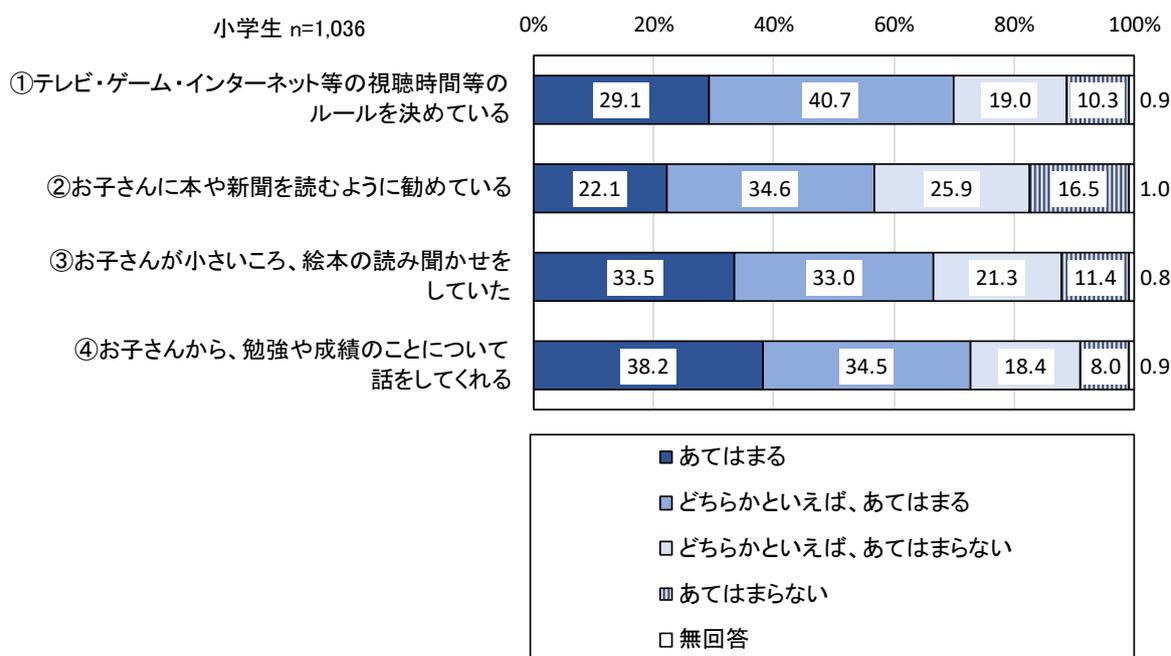
問 33 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。  
(それぞれ1つのみ)

お子さんの関わり方について、『①テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている』では、「どちらかといえば、あてはまる」が40.7%で最も高く、次いで「あてはまる」が29.1%、「どちらかといえば、あてはまらない」が19.0%となっている。

『②お子さんに本や新聞を読むように勧めている』では、「どちらかといえば、あてはまる」が34.6%で最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」が25.9%、「あてはまる」が22.1%となっている。

『③お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた』では、「あてはまる」が33.5%で最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」が33.0%、「どちらかといえば、あてはまらない」が21.3%となっている。

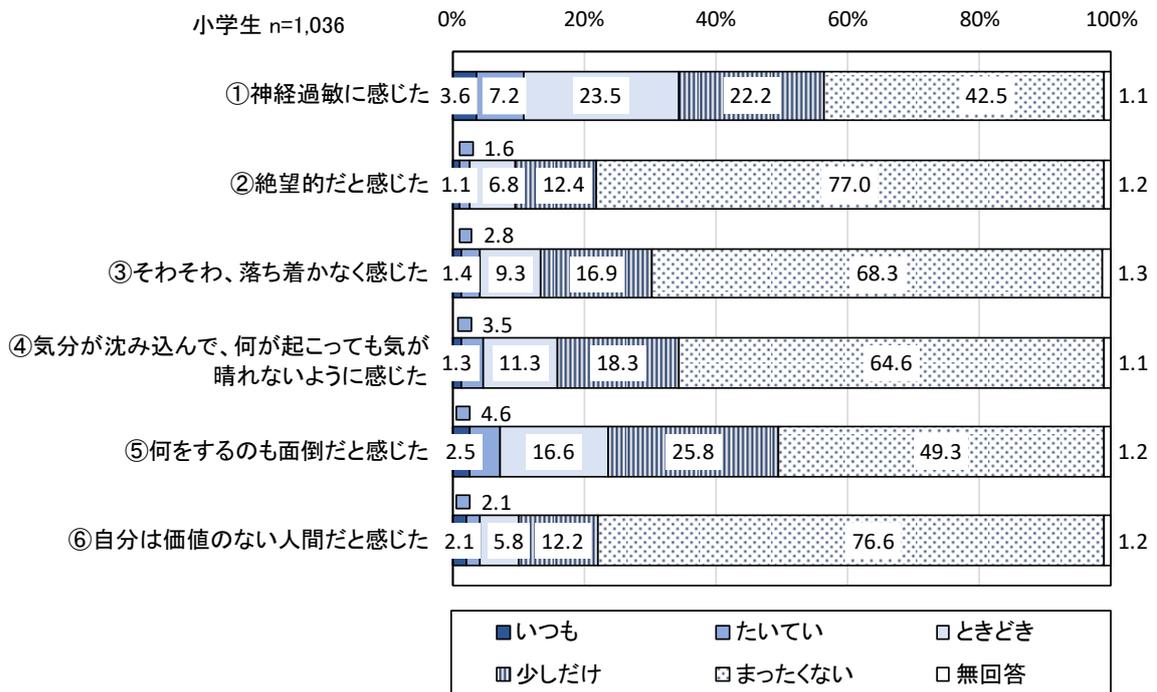
『④お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる』では、「あてはまる」が38.2%で最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」が34.5%、「どちらかといえば、あてはまらない」が18.4%となっている。



問34 次の項目について、お子さんと関わっている上での、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。(それぞれ1つのみ)

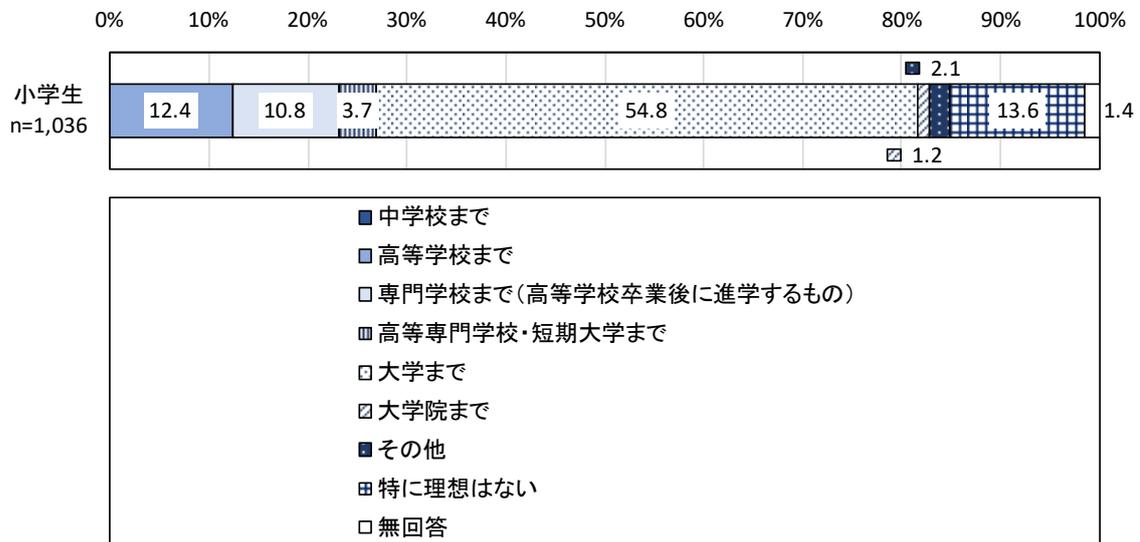
お子さんと関わっている上での、この1か月間のあなたの気持ちについて、「いつも」と「たいてい」の合計値をみると、『①神経過敏に感じた』が10.8%で最も高く、次いで『⑤何をするのも面倒だと感じた』が7.1%、『④気分が沈み込んで、何が起ころっても気が晴れないように感じた』が4.8%となっている。

一方で、「まったくない」をみると、『②絶望的だと感じた』が77.0%で最も高く、次いで『⑥自分は価値のない人間だと感じた』が76.6%、『③そわそわ、落ち着かなく感じた』が68.3%となっている。



問 35 あなたは、お子さんの進路に対して、理想とする進路はどの段階までですか。(1つのみ)

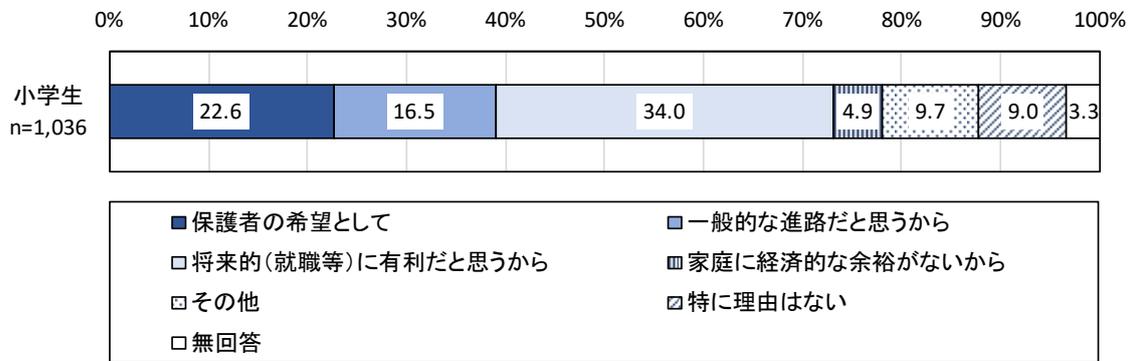
理想の進路については、「大学まで」が54.8%で最も高く、次いで「高等学校まで」が12.4%、「専門学校まで（高等学校卒業後に進学するもの）」が10.8%となっている。なお、その他の具体的記述は、『本人の意思・希望による』が多くなっている。



※選択肢「中学校まで」に対する回答者はいなかった。

問 36 理想とする進路として回答した理由は何ですか。(1つのみ)

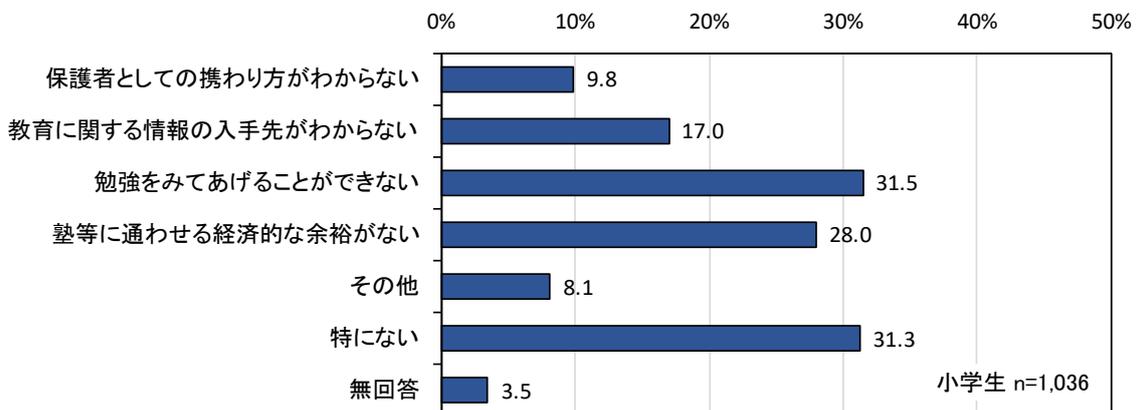
理想の進路として回答した理由については、「将来的（就職等）に有利だと思うから」が 34.0%で最も高く、次いで「保護者の希望として」が 22.6%、「一般的な進路だと思うから」が 16.5%となっている。



問 37 お子さんの今後の教育に関して心配なことはありますか。(いくつでも)

今後の教育への心配ごとについては、「勉強をみてあげることができない」が 31.5%で最も高く、次いで「塾等に通わせる経済的な余裕がない」が 28.0%、「教育に関する情報の入手先がわからない」が 17.0%となっている。

なお、「特にない」は 31.3%となっている。

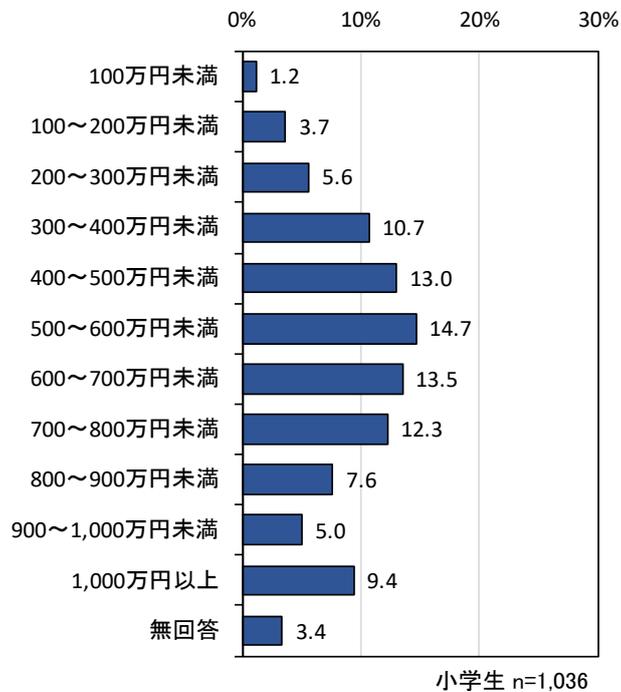


問 38 世帯全体のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。（1つのみ）

※令和4年の年間収入についてお答えください。

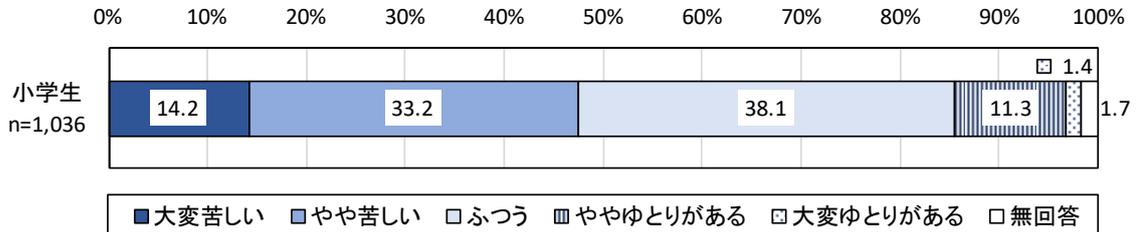
※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の収入が含まれます。

世帯全体の年間収入については、「500～600万円未満」が14.7%で最も高く、次いで「600～700万円未満」が13.5%、「400～500万円未満」が13.0%となっている。



問 39 あなたの世帯は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つのみ)

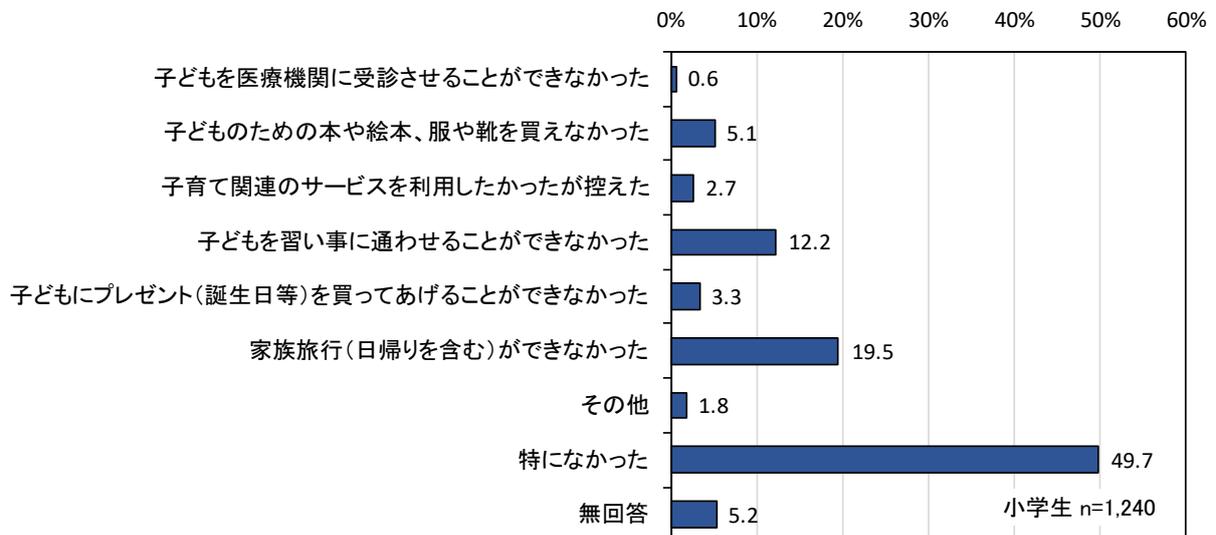
世帯の経済的状況については、「ふつう」が38.1%で最も高く、次いで「やや苦しい」が33.2%、「大変苦しい」が14.2%となっている。



問 40 あなたの世帯は、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(いくつでも)

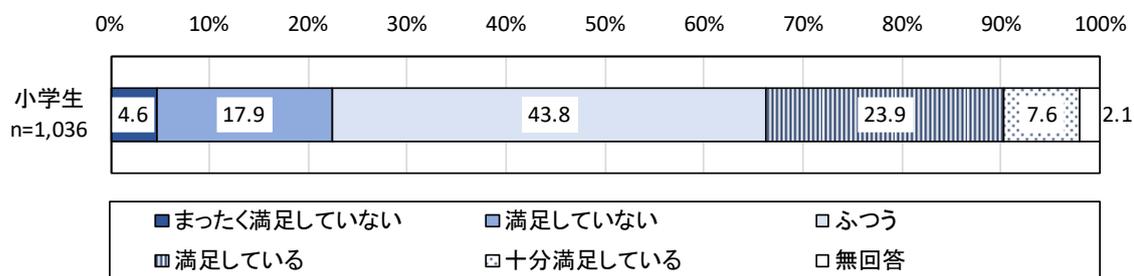
経済的な理由での経験については、「家族旅行(日帰りを含む)ができなかった」が19.5%で最も高く、次いで「子どもを習い事に通わせることができなかった」が12.2%、「子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった」が5.1%となっている。

なお、「特になかった」は49.7%となっている。



問 41 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(1つのみ)

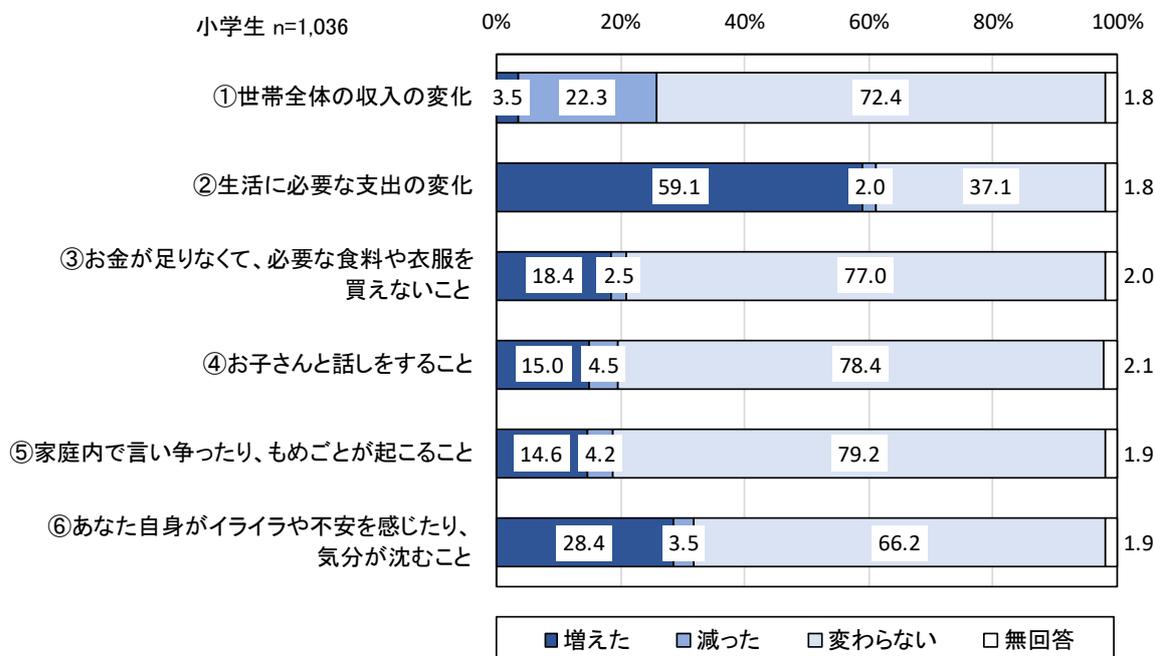
最近の生活の満足度については、「ふつう」が43.8%で最も高く、次いで「満足している」が23.9%、「満足していない」が17.9%となっている。



問 42 新型コロナウイルス感染症の影響により、以前と比べて、どのように変わりましたか。(それぞれ1つのみ)

新型コロナウイルス感染症の影響による以前との変化について、「増えた」をみると、『②生活に必要な支出の変化』が59.1%で最も高く、次いで『⑥あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと』が28.4%、『③お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと』が18.4%となっている。

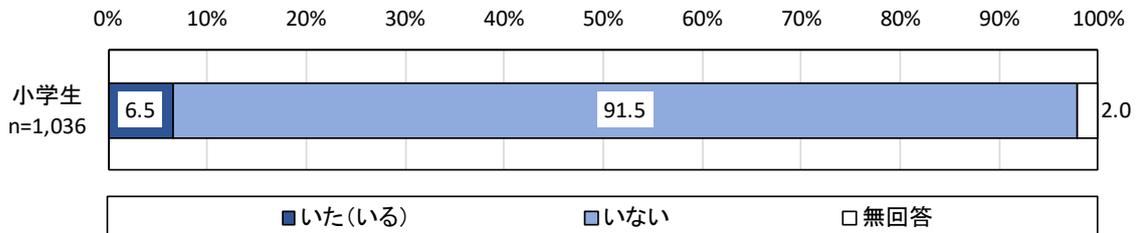
一方で、「減った」をみると、『①世帯全体の収入の変化』が22.3%で最も高くなっている。



## 16. 児童虐待について

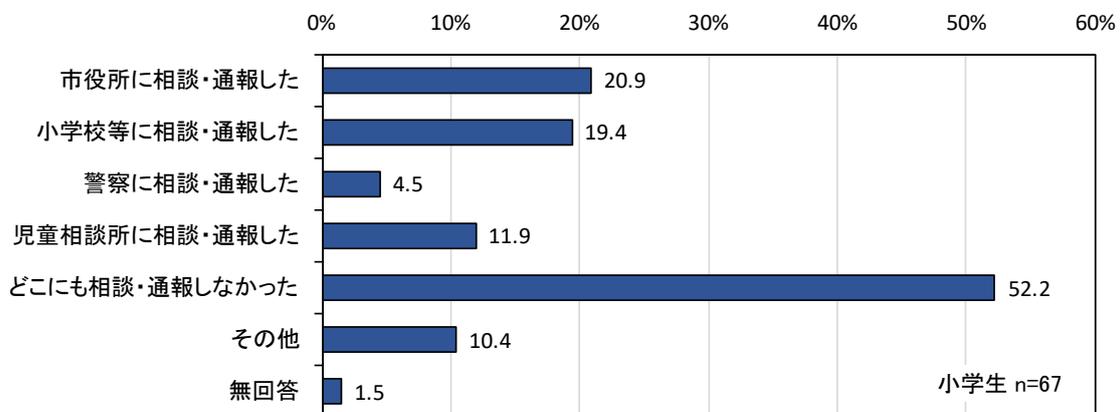
問 43 あなたの周りに、児童虐待または児童虐待の疑いがある子どもがいた（いる）ことはありますか。  
（1つのみ）

児童虐待の状況については、「いた（いる）」が6.5%、「いない」が91.5%となっている。



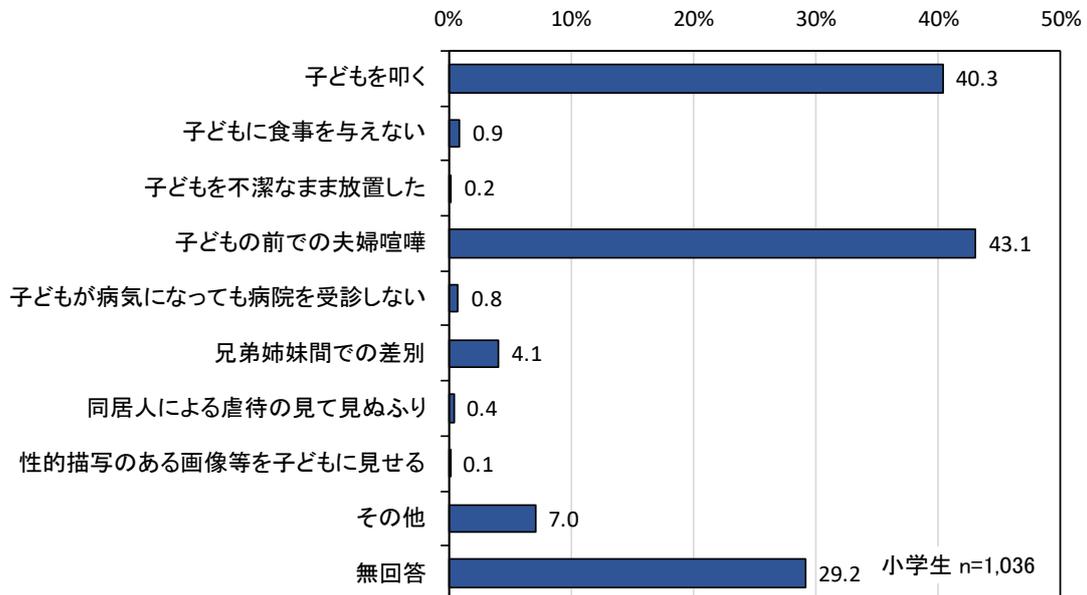
問 43-1 問 43 で「いた（いる）」と回答した方にお伺いします。  
その際、どこかに相談・通報をしましたか。（いくつでも）

相談・通報の状況については、「市役所に相談・通報した」が20.9%で最も高く、次いで「小学校等に相談・通報した」が19.4%、「児童相談所に相談・通報した」が11.9%となっている。  
なお、「どこにも相談・通報しなかった」は52.2%となっている。



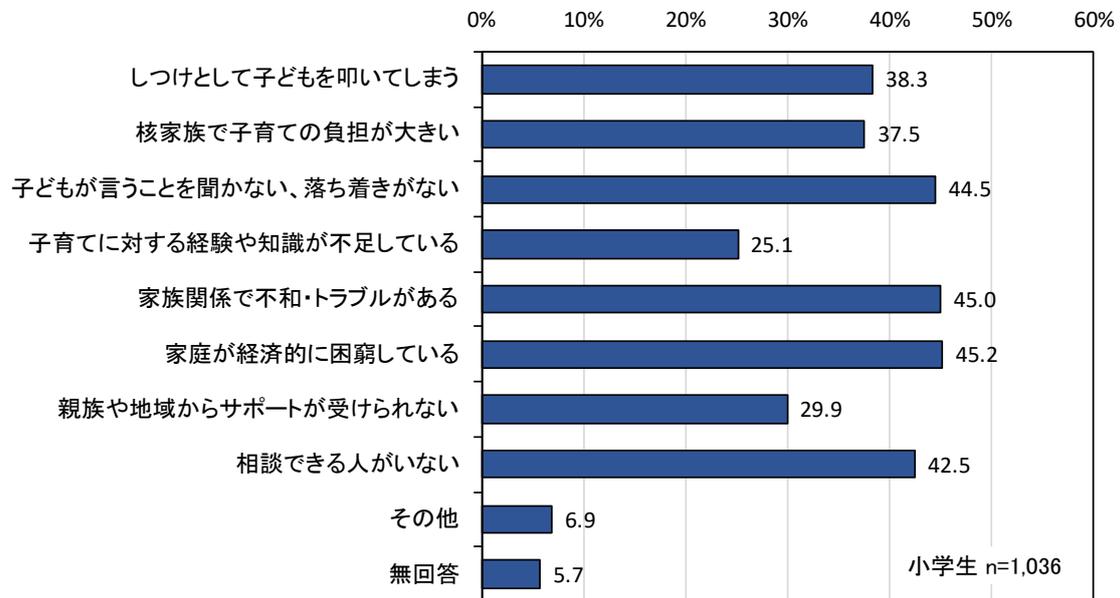
問 44 あなたは、お子さんに対して、以下の行動をしたことはありますか。(いくつでも)

お子さんに対して、したことがある行動については、「子どもの前での夫婦喧嘩」が 43.1%、次いで「子どもを叩く」が 40.3%、「兄弟姉妹間での差別」が 4.1%となっている。



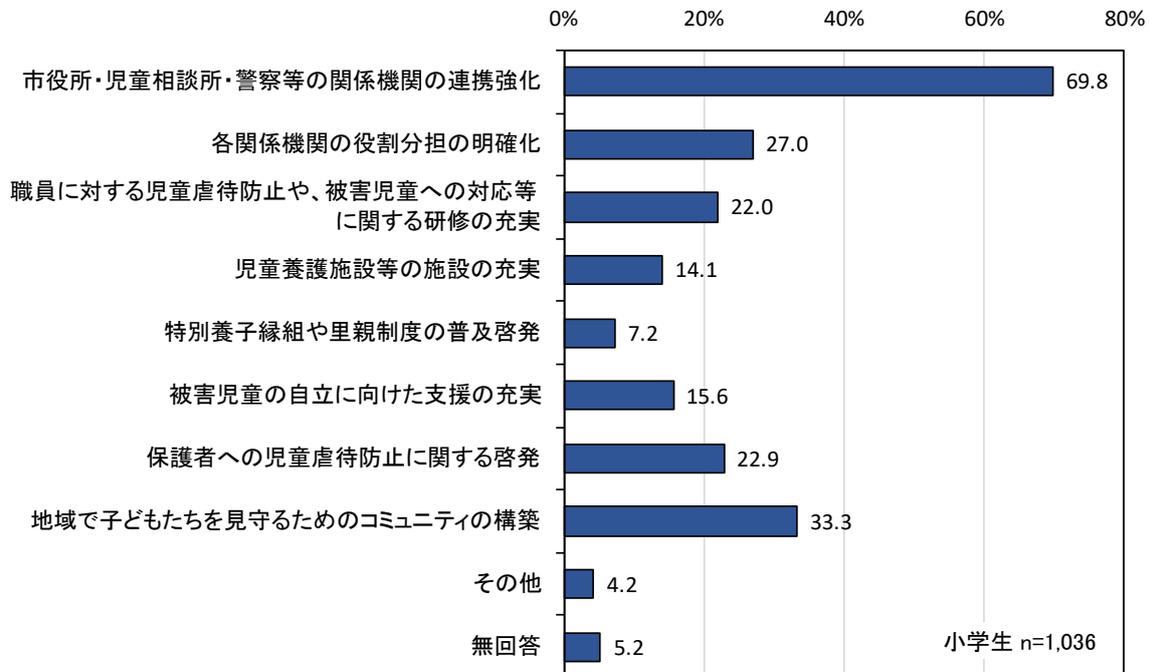
問 45 あなたが考える児童虐待が起きてしまう要因は何ですか。(いくつでも)

児童虐待が起きてしまう要因として考えられることについては、「家庭が経済的に困窮している」が45.2%、次いで「家族関係で不和・トラブルがある」が45.0%、「子どもが言うことを聞かない、落ち着きがない」が44.5%となっている。



問 46 あなたは、児童虐待の早期対応や被害児童等に対する保護・支援として、どのような取組が必要だと思いますか。（3つまで）

児童虐待の被害児童等に対する保護・支援として必要だと思うことについては、「市役所・児童相談所・警察等の関係機関の連携強化」が69.8%で最も高く、次いで「地域で子どもたちを見守るためのコミュニティの構築」が33.3%、「各関係機関の役割分担の明確化」が27.0%となっている。



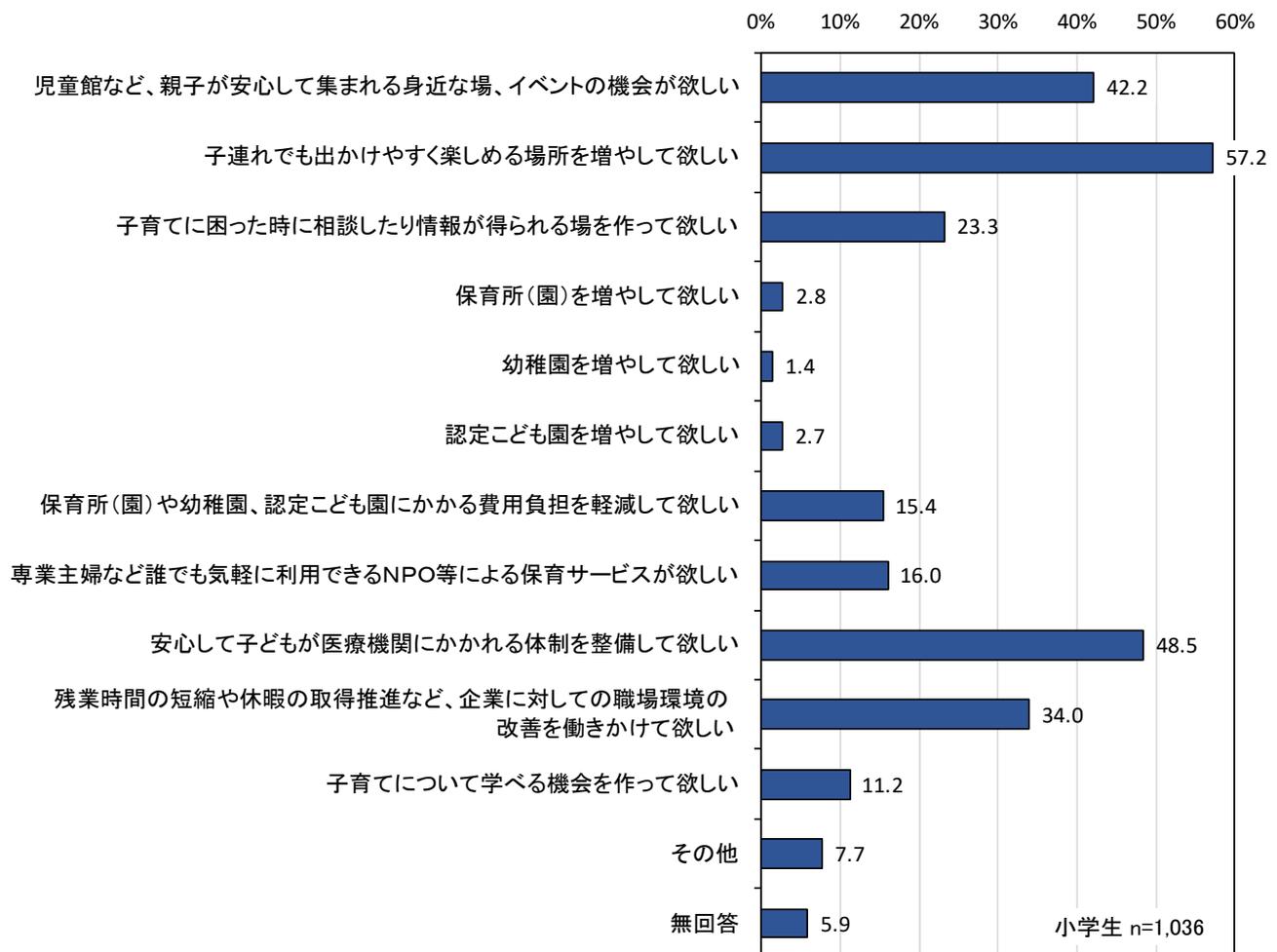
## 17. 子育て支援施策全般について

問 47 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。(いくつでも)

市に期待する子育て支援については、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が57.2%で最も高く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」が48.5%、「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」が42.2%となっている。

上位3位の項目を学年区分で見ると、「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」は低学年のほうが、割合が高くなっている。また、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」では大きな差はみられない。

上位3位の項目を地域別で見ると、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」は旭地域、海上地域で、「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい」は海上地域で、割合が高い傾向がみられる。



Ⅲ 小学生の調査結果

【学年区分】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	子連れでも出かけやすい楽しめる場所を増やして欲しい	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい	保育所(園)を増やして欲しい	幼稚園を増やして欲しい	認定こども園を増やして欲しい	保育所(園)や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO※等による保育サービスが欲しい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対する職場環境の改善を働きかけて欲しい
小学生		437 42.2%	593 57.2%	241 23.3%	29 2.8%	15 1.4%	28 2.7%	160 15.4%	166 16.0%	502 48.5%	352 34.0%
学年区分	低学年	175 45.1%	253 65.2%	93 24.0%	9 2.3%	4 1.0%	10 2.6%	67 17.3%	68 17.5%	187 48.2%	133 34.3%
	高学年	245 40.8%	318 53.0%	138 23.0%	19 3.2%	10 1.7%	17 2.8%	85 14.2%	88 14.7%	298 49.7%	203 33.8%

		11	12			
		子育てについて学べる機会を作りたい	その他	無回答	総回答数	回答者数
小学生		116 11.2%	80 7.7%	61 5.9%	2,780 268.3%	1,036 100.0%
学年区分	低学年	39 10.1%	33 8.5%	23 5.9%	1,094 282.0%	388 100.0%
	高学年	71 11.8%	42 7.0%	33 5.5%	1,567 261.2%	600 100.0%

【地域別】

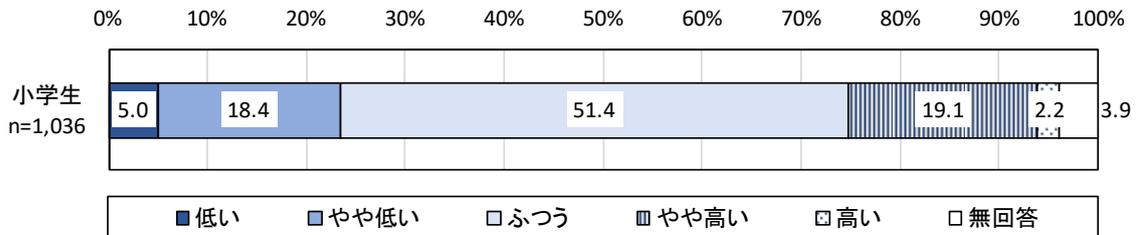
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい	子連れでも出かけやすい楽しめる場所を増やして欲しい	子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい	保育所(園)を増やして欲しい	幼稚園を増やして欲しい	認定こども園を増やして欲しい	保育所(園)や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい	専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO※等による保育サービスが欲しい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対する職場環境の改善を働きかけて欲しい
小学生		437 42.2%	593 57.2%	241 23.3%	29 2.8%	15 1.4%	28 2.7%	160 15.4%	166 16.0%	502 48.5%	352 34.0%
地域別	旭地域	252 41.9%	353 58.7%	158 26.3%	16 2.7%	8 1.3%	15 2.5%	83 13.8%	106 17.6%	301 50.1%	190 31.6%
	海上地域	105 50.5%	121 58.2%	41 19.7%	9 4.3%	6 2.9%	6 2.9%	46 22.1%	34 16.3%	102 49.0%	90 43.3%
	飯岡地域	34 29.8%	63 55.3%	19 16.7%	3 2.6%	1 0.9%	2 1.8%	18 15.8%	15 13.2%	51 44.7%	38 33.3%
	干潟地域	42 40.8%	52 50.5%	20 19.4%	1 1.0%	0 0.0%	5 4.9%	13 12.6%	9 8.7%	45 43.7%	32 31.1%
	計	437 42.2%	593 57.2%	241 23.3%	29 2.8%	15 1.4%	28 2.7%	160 15.4%	166 16.0%	502 48.5%	352 34.0%

		11	12			
		子育てについて学べる機会を作りたい	その他	無回答	総回答数	回答者数
小学生		116 11.2%	80 7.7%	61 5.9%	2,780 268.3%	1,036 100.0%
地域別	旭地域	72 12.0%	51 8.5%	28 4.7%	1,633 271.7%	601 100.0%
	海上地域	25 12.0%	13 6.3%	9 4.3%	607 291.8%	208 100.0%
	飯岡地域	9 7.9%	7 6.1%	9 7.9%	269 236.0%	114 100.0%
	干潟地域	10 9.7%	7 6.8%	13 12.6%	249 241.7%	103 100.0%
	計	116 11.2%	80 7.7%	61 5.9%	2,780 268.3%	1,036 100.0%

問 48 本市における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(1つのみ)

本市における子育ての環境や支援への満足度については、「ふつう」が 51.4%で最も高く、次いで「やや高い」が 19.1%、「やや低い」が 18.4%となっている。

地域別でみると、『低い』の割合（『低い』と『やや低い』の合計値）は、干潟地域で約3割と、他の地域と比べて高くなっている。また、『高い』の割合（『高い』と『やや高い』の合計値）は、旭地域、海上地域、飯岡地域では2割台である一方、干潟地域では1割台となっている。



【地域別】

	1	2	3	4	5	無回答	回答者数	
	低い	やや低い	ふつう	やや高い	高い			
小学生	52 5.0%	191 18.4%	532 51.4%	198 19.1%	23 2.2%	40 3.9%	1,036 100.0%	
地域別	旭地域	32 5.3%	107 17.8%	312 51.9%	119 19.8%	11 1.8%	20 3.3%	601 100.0%
	海上地域	8 3.8%	35 16.8%	107 51.4%	39 18.8%	10 4.8%	9 4.3%	208 100.0%
	飯岡地域	5 4.4%	21 18.4%	58 50.9%	23 20.2%	2 1.8%	5 4.4%	114 100.0%
	干潟地域	5 4.9%	25 24.3%	53 51.5%	16 15.5%	0 0.0%	4 3.9%	103 100.0%

問 49 すべての子どもに良質な成育環境を保障し、子育て支援を総合的に進めていくために、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

全部で324の回答があり、内訳は以下のとおりである。ひとりの対象者が複数の項目に関して言及している場合もあるが、ここでは主な意見1つとして分類してある。

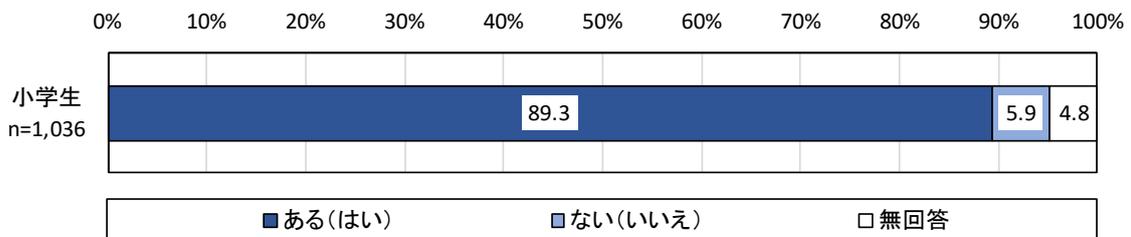
分類項目	件数
1. 放課後児童クラブ（学童保育）、子ども会、サポートについて	41 件
2. 学校教育について	33 件
3. 保健、医療について	70 件
4. 公園、遊び場、イベントについて	25 件
5. 経済的支援について	73 件
6. 市政について	27 件
7. 相談、預かり施設・窓口について	16 件
8. その他（新しい施設、施設の充実、安全環境整備、学習サポート、交通機関の充実、職場の理解・労働環境、衛生管理、アンケートについて等）	39 件

問 次のそれぞれの質問で当てはまるほうに回答してください。(それぞれ1つのみ)

※旭市では、「子育てをみんなで支えあい 笑顔あふれるまち“あさひ”」を目指し、子どもたちの暮らしやすいまちづくりを考えています。本設問は、小学生のお子さんがお答えいただく設問として設けています。

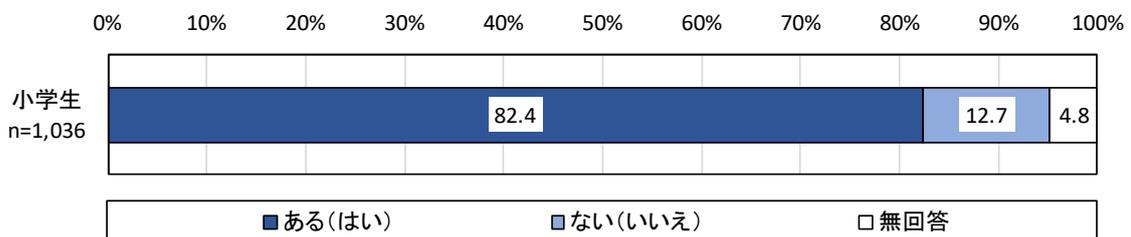
(1) 家族と一緒に遊んだり、勉強したりしていますか。

家族と一緒に遊んだり、勉強したりしているかについては、「ある(はい)」が89.3%、「ない(いいえ)」が5.9%となっている。



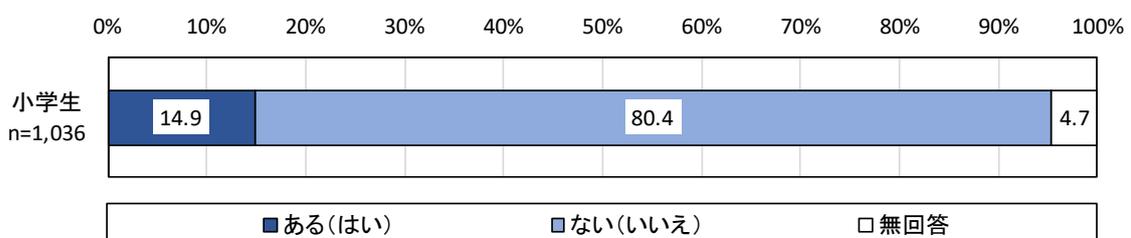
(2) 放課後や学校が休みの日に遊んだり過ごしたりできる場所がありますか。

放課後や学校が休みの日に遊んだり過ごしたりできる場所はあるかについては、「ある(はい)」が82.4%、「ない(いいえ)」が12.7%となっている。



(3) これまでに登下校に交通事故にあった、またはあいそうになったことがありますか。

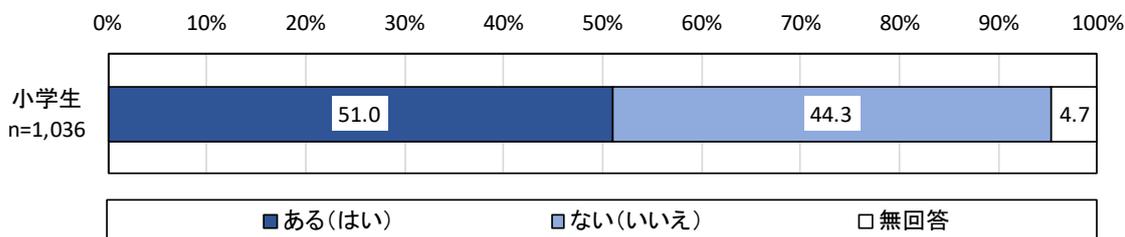
登下校に交通事故にあった、またはあいそうになったことがあるかについては、「ある(はい)」が14.9%、「ない(いいえ)」が80.4%となっている。



### Ⅲ 小学生の調査結果

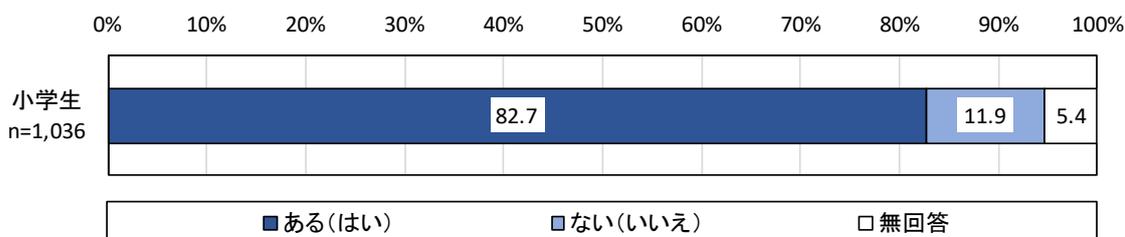
#### (4) 不審者を見たり聞いたりしたとき、先生や大人に相談しますか。

不審者を見たり聞いたりしたとき、先生や大人に相談するかについては、「ある(はい)」が51.0%、「ない(いいえ)」が44.3%となっている。



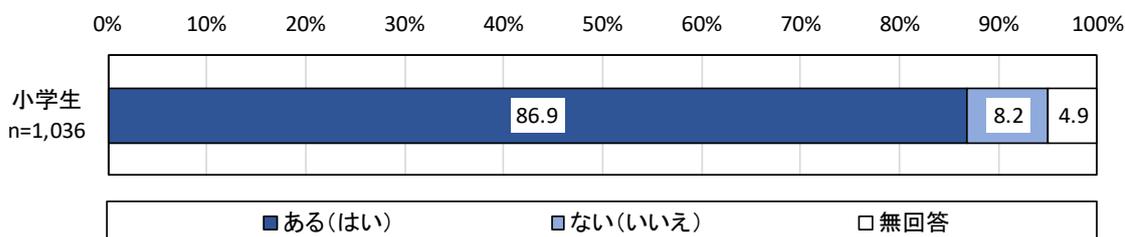
#### (5) もし、いじめを見たり聞いたりしたとき、先生や大人に相談しますか。

いじめを見たり聞いたりしたとき、先生や大人に相談するかについては、「ある(はい)」が82.7%、「ない(いいえ)」が11.9%となっている。



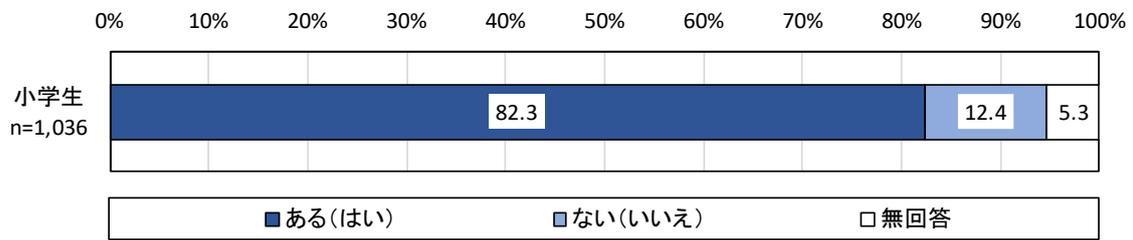
#### (6) もし、いじめにあったとき、先生や大人に相談しますか。

いじめがあったとき、先生や大人に相談するかについては、「ある(はい)」が86.9%、「ない(いいえ)」が8.2%となっている。



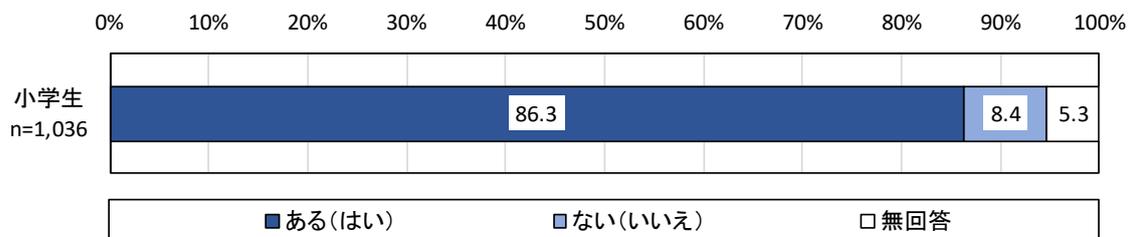
(7) 家庭や学校で、自分の思いを伝えられていますか。

家庭や学校で、自分の思いを伝えられるかについては、「ある（はい）」が 82.3%、「ない（いいえ）」が 12.4%となっている。



(8) 自分のことを自分で決めたり、参加したいことに参加できたりしていますか。

自分のことを自分で決めたり、参加したいことに参加できたりしているかについては、「ある（はい）」が 86.3%、「ない（いいえ）」が 8.4%となっている。



(9) みなさんが住んでいる旭市は、どんな街になってほしいと思いますか。

全部で476の回答があり、内訳は以下のとおりである。ひとりの対象者が複数の項目に関して言及している場合もあるが、ここでは主な意見1つとして分類してある。

分類項目	件数
1. 遊ぶ場所、施設の充実、公園の整備されたまち	72件
2. 安全安心なまち	66件
3. 笑顔・たのしいまち	64件
4. 平和なまち	60件
5. ゴミのないきれいなまち	42件
6. 平等、いじめのないまち	28件
7. 優しくて思いやりがあるまち	26件
8. お店・観光スポットの多いまち	16件
9. 人が多い・都会・にぎやかなまち	16件
10. 便利・豊か・住みやすいまち	15件
11. 明るい・元気・しあわせなまち	13件
12. すてきなまち・いいまち	11件
13. 交通・道路の整備されたまち	10件
14. 自然が豊かなまち	8件
15. 子育てのしやすいまち	6件
16. イベントが多いまち	5件
17. みんなの仲がいいまち	4件
18. その他	14件

## IV 前回調査結果との比較

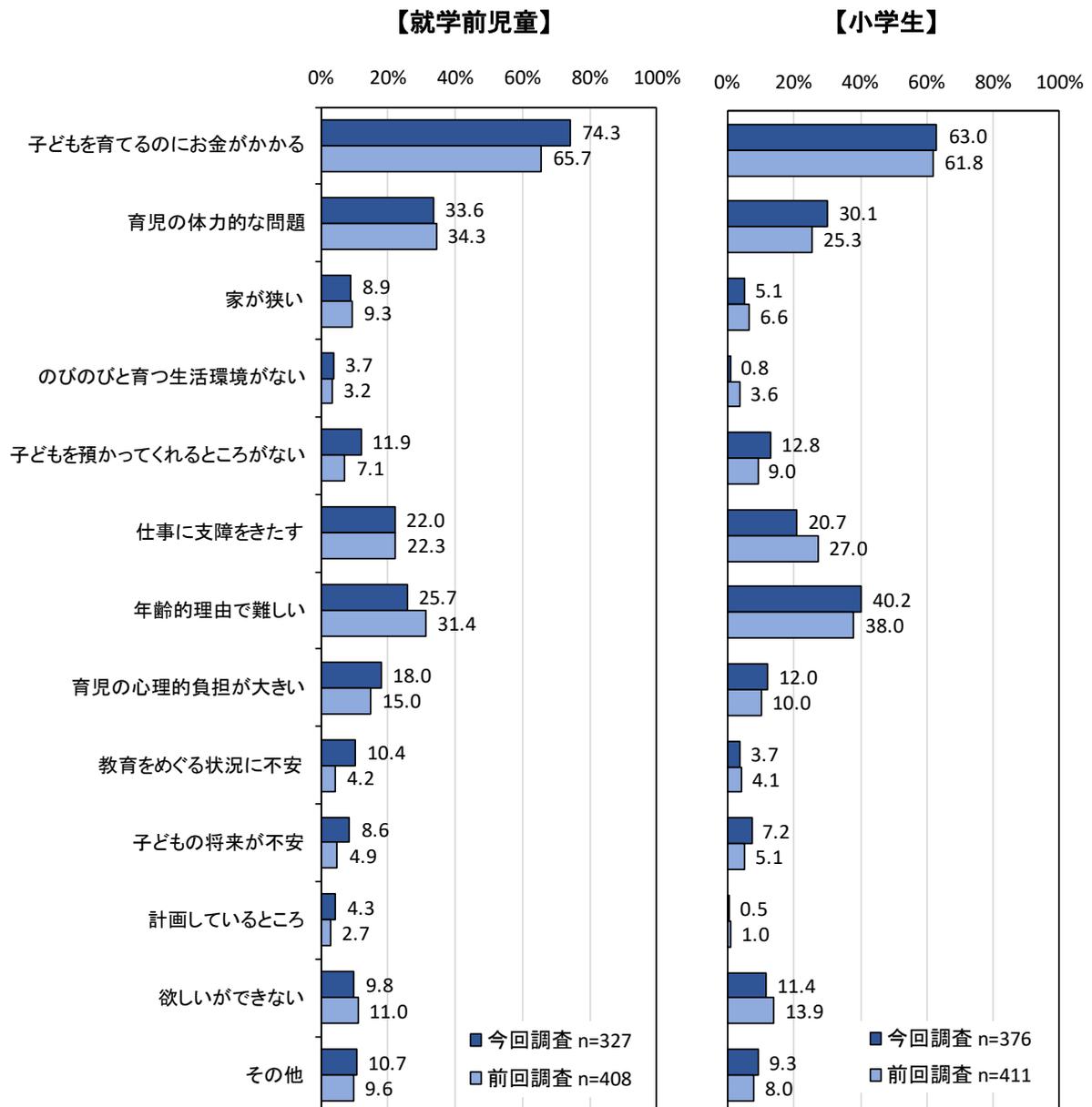
---



## (1) 理想の子どもの数より少ない理由

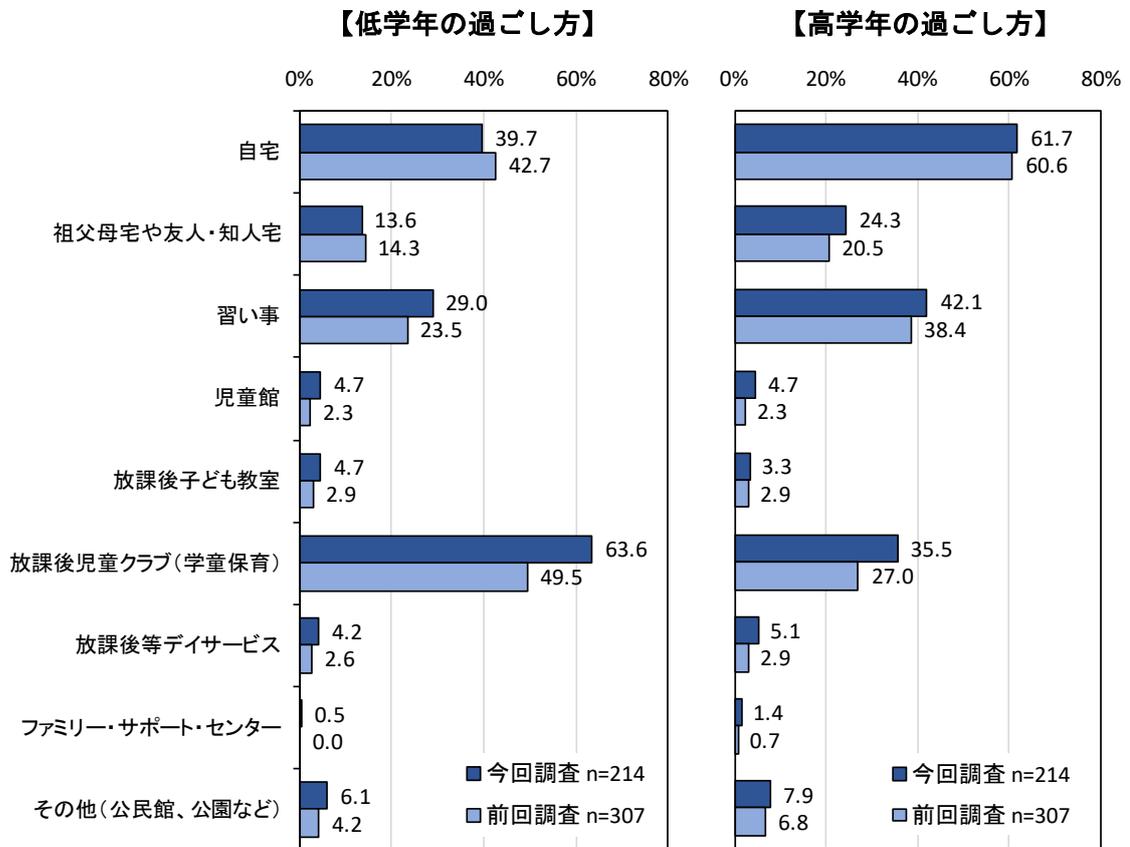
就学前児童における理想の子どもの数より少ない理由については、前回調査との比較では、「子どもを育てるのにお金がかかる」が8.6ポイント、「子どもを預かってくれるところがない」が4.8ポイント増加している。一方で、割合が減少している項目をみると、「年齢的理由で難しい」が5.7ポイント減少している。

小学生における理想の子どもの数より少ない理由については、前回調査との比較では、「育児の体力的な問題」が4.8ポイント増加している。一方で、割合が減少している項目をみると、「仕事に支障をきたす」が6.3ポイント減少している。



(2) 小学校就学後の放課後の過ごし方（就学前児童）

就学前児童における小学校就学後の放課後の過ごし方については、「放課後児童クラブ（学童保育）」を前回調査と比較してみると、低学年が 14.1 ポイント、高学年が 8.5 ポイント増加している。なお、高学年においては、前回調査と同様に「自宅」の割合が最も高くなっている。

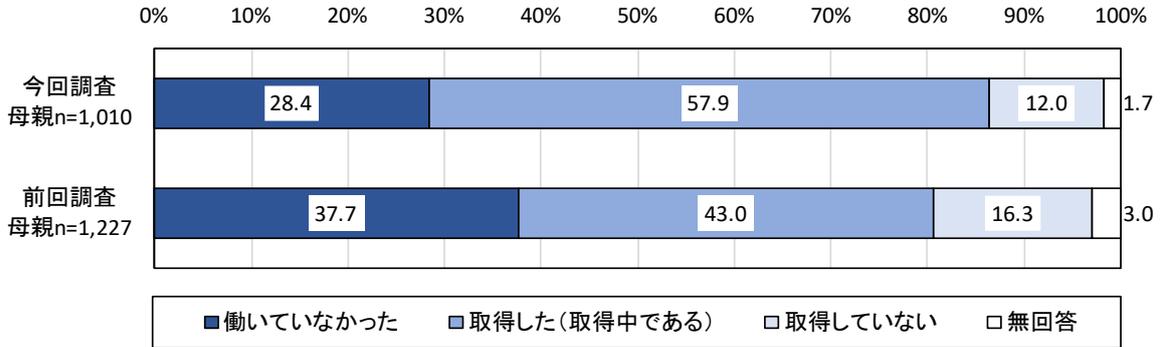


(3) 育児休業の取得状況（就学前児童）

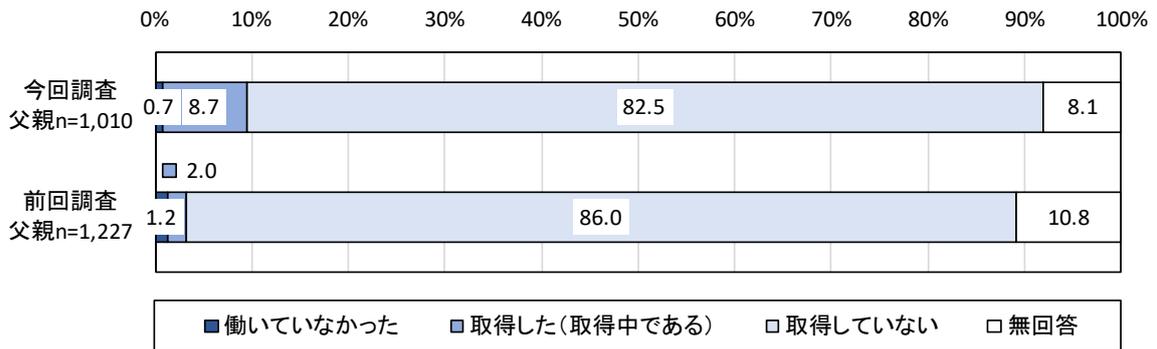
就学前児童における育児休業の取得状況については、母親は前回調査との比較では、「働いていなかった」が9.3ポイント、「取得していない」が4.3ポイント減少し、「取得した（取得中である）」が14.9ポイント増加している。

また、父親は前回調査との比較では、「取得していない」が3.5ポイント減少し、「取得した（取得中である）」が6.7ポイント増加している。

【就学前児童 母親】



【就学前児童 父親】

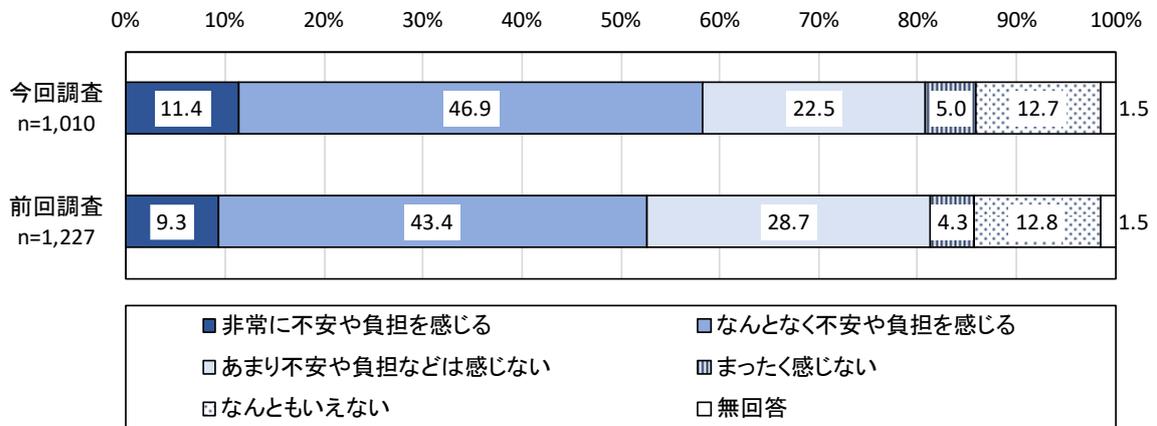


IV 前回調査結果との比較

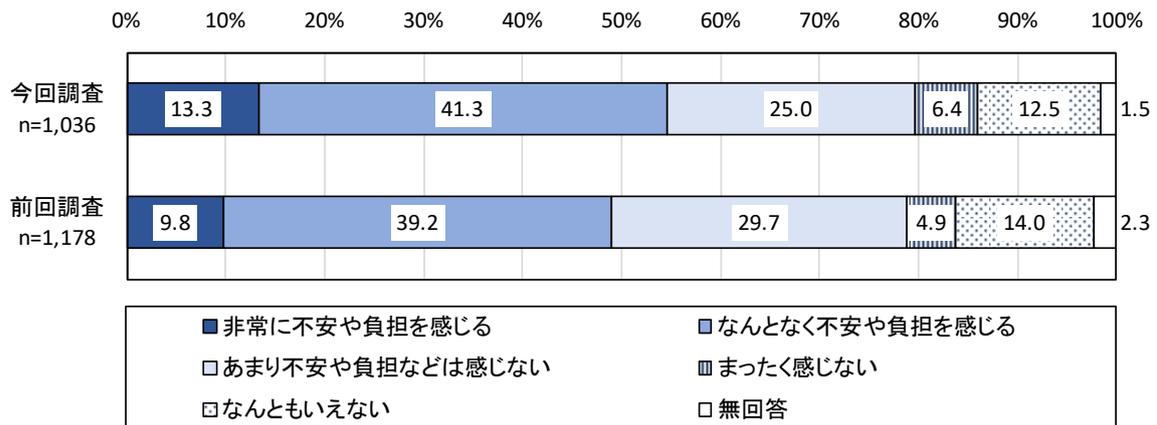
(4) 子育てに関する不安感や負担感

子育てに関する不安感や負担感については、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」の合計値は、就学前児童、小学生ともに、前回調査より5.6ポイント増加している。

【就学前児童】



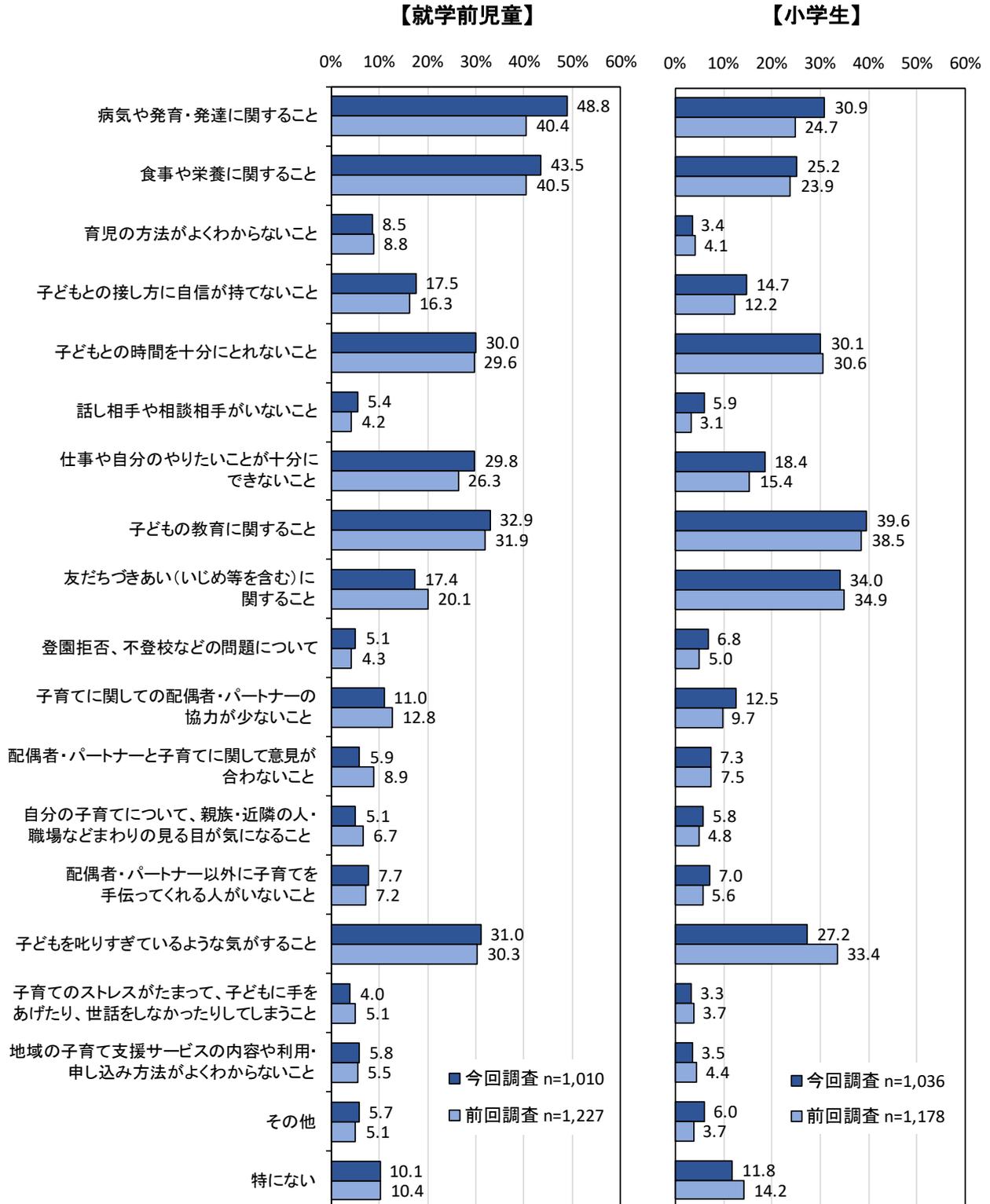
【小学生】



(5) 子育てに関して日常悩んでいること、気になること

就学前児童における日常の悩みごとなどについては、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「病気や発育・発達に関すること」が8.4ポイントの増加となっている。

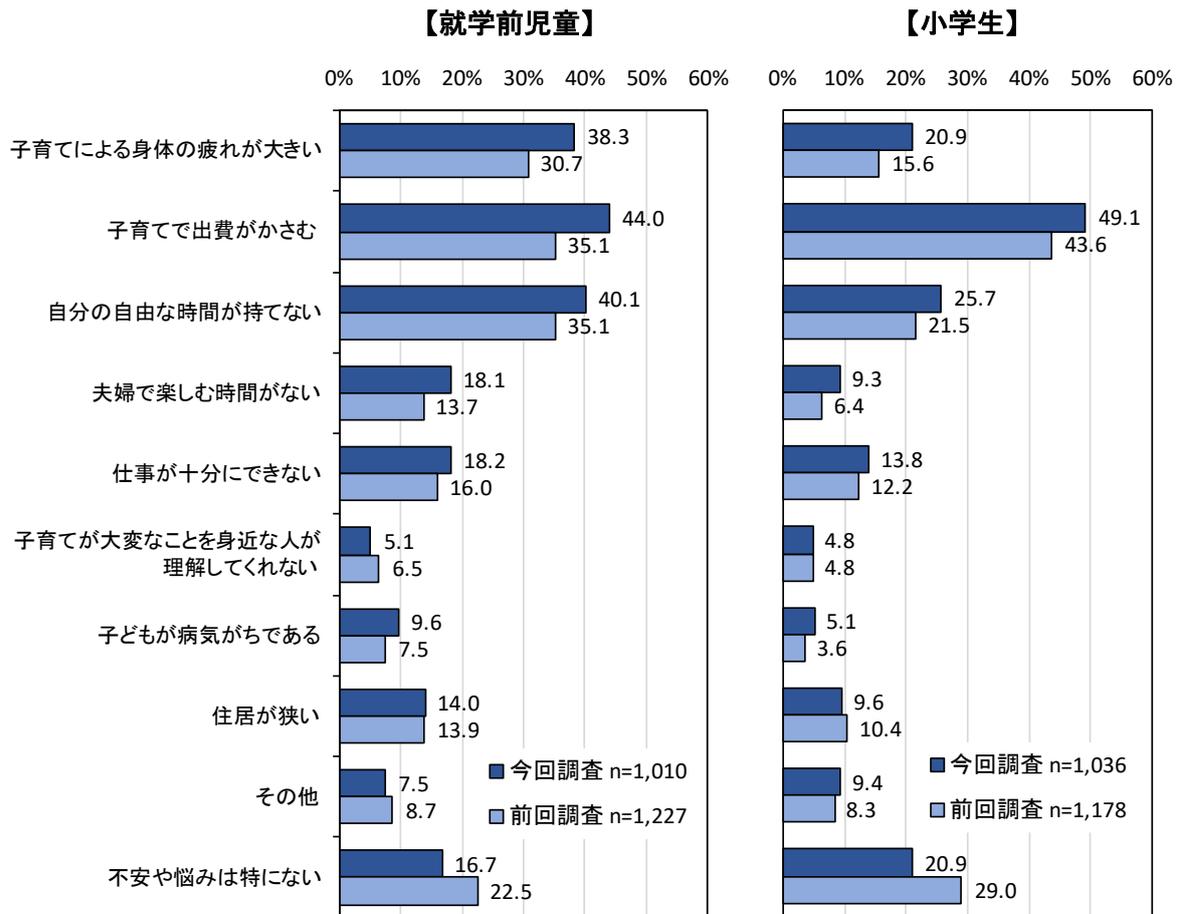
小学生における日常の悩みごとなどについては、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「病気や発育・発達に関すること」が6.2ポイントの増加となっている。一方で、割合が減少している項目をみると、「子どもを叱りすぎているような気がする」とが6.2ポイントの減少となっている。



(6) 子育てをする上で、特に不安に思っていること

就学前児童における特に不安に思うことについては、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「子育てによる身体の疲れが大きい」が7.6ポイント、「子育てで出費がかさむ」が8.9ポイント、「自分の自由な時間が持てない」が5.0ポイントの増加となっている。なお、「不安や悩みは特にない」は5.8ポイントの減少となっている。

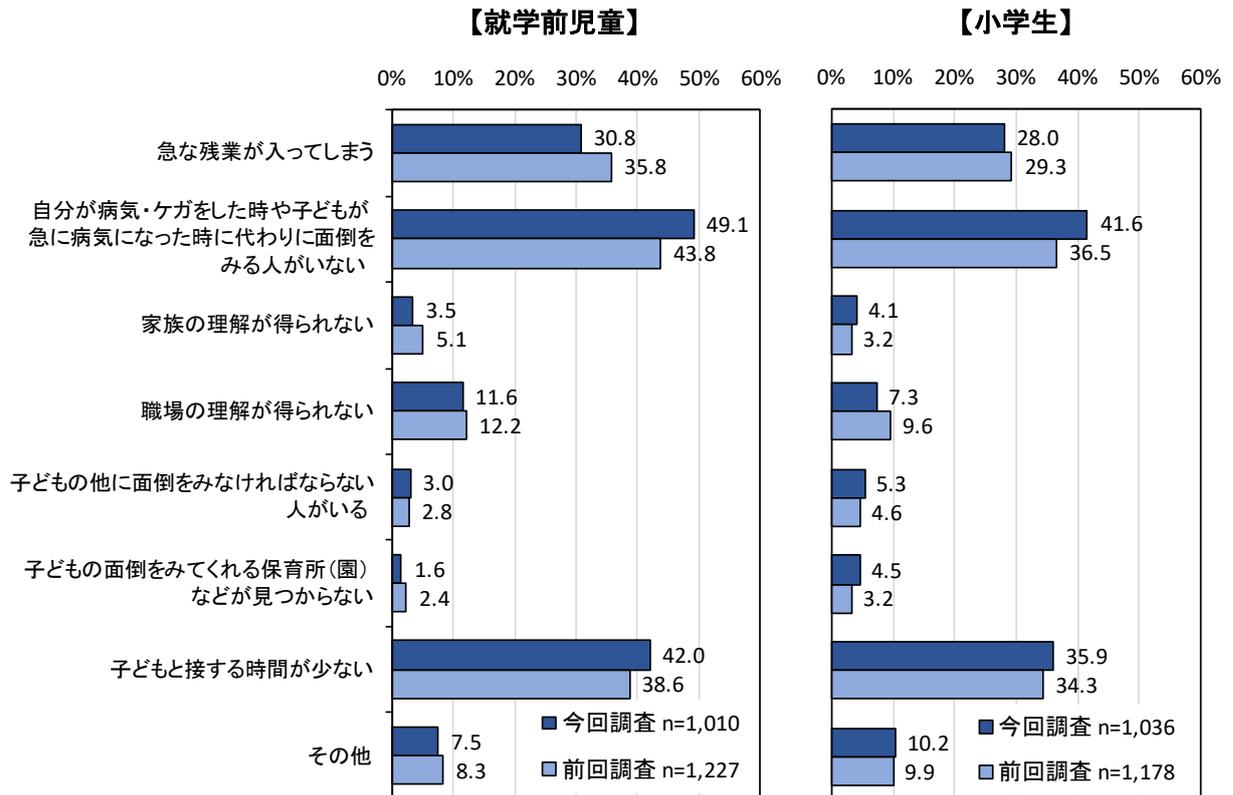
小学生における特に不安に思うことについては、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「子育てによる身体の疲れが大きい」が5.3ポイント、「子育てで出費がかさむ」が5.5ポイント、「自分の自由な時間が持てない」が4.2ポイントの増加となっている。なお、「不安や悩みは特にない」は8.1ポイントの減少となっている。



## (7) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること

就学前児童における仕事と子育ての両立で大変だと感じることについては、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が5.3ポイントの増加となっている。一方で、割合が減少している項目をみると、「急な残業が入ってしまう」が5.0ポイントの減少となっている。

小学生における仕事と子育ての両立で大変だと感じることについては、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が5.1ポイントの増加となっている。

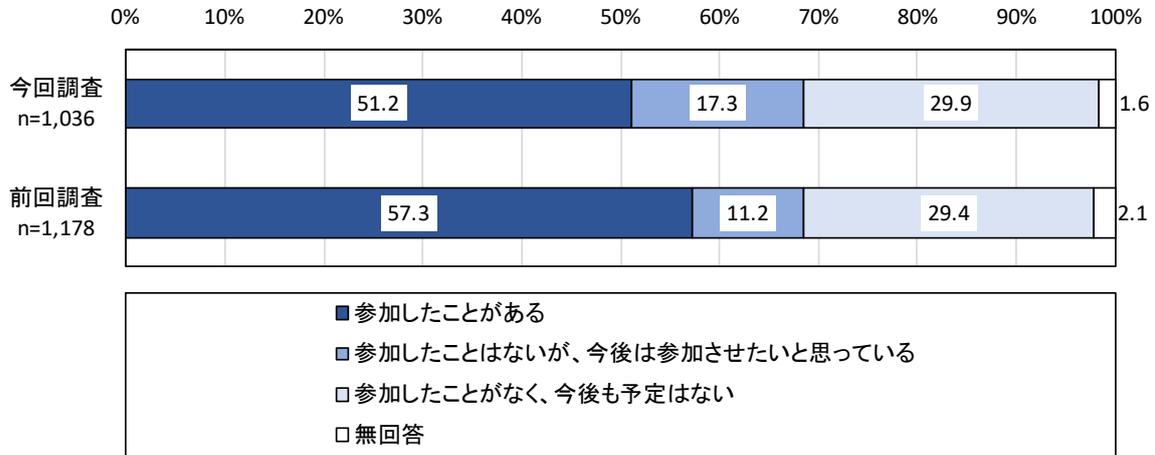


IV 前回調査結果との比較

(8) 地域活動やグループ活動への参加状況

小学生における地域活動やグループ活動への参加状況については、前回調査との比較では、「参加したことがある」が6.1ポイント減少している。

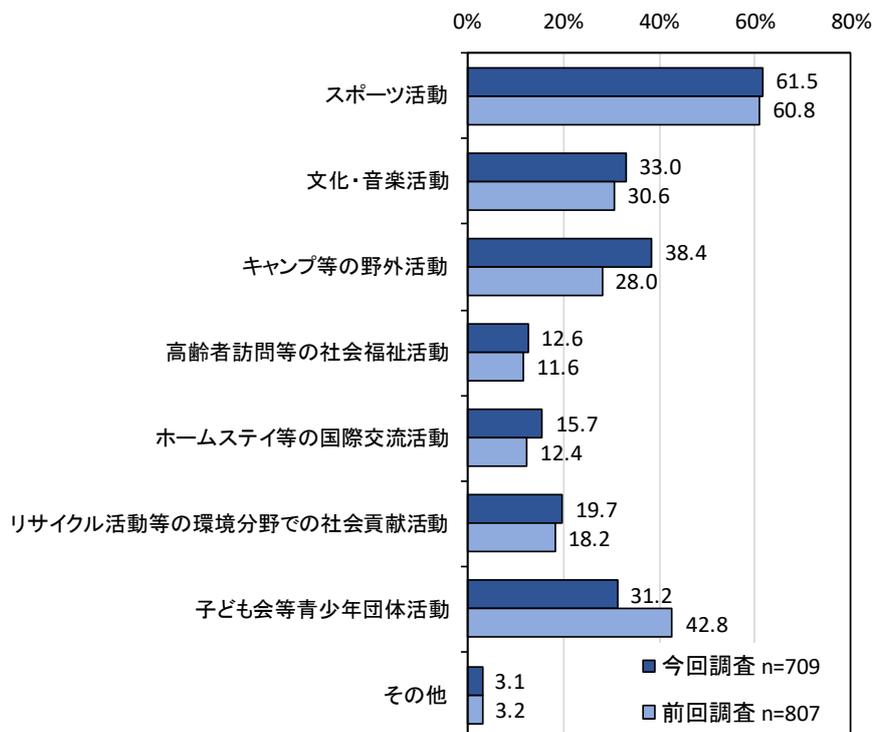
【小学生】



(9) 今後参加させたい地域活動やグループ活動

小学生における地域活動やグループ活動への参加状況については、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「キャンプ等の野外活動」が10.4ポイントの増加となっている。一方で、割合が減少している項目をみると、「子ども会等青少年団体活動」が11.6ポイントの減少となっている。

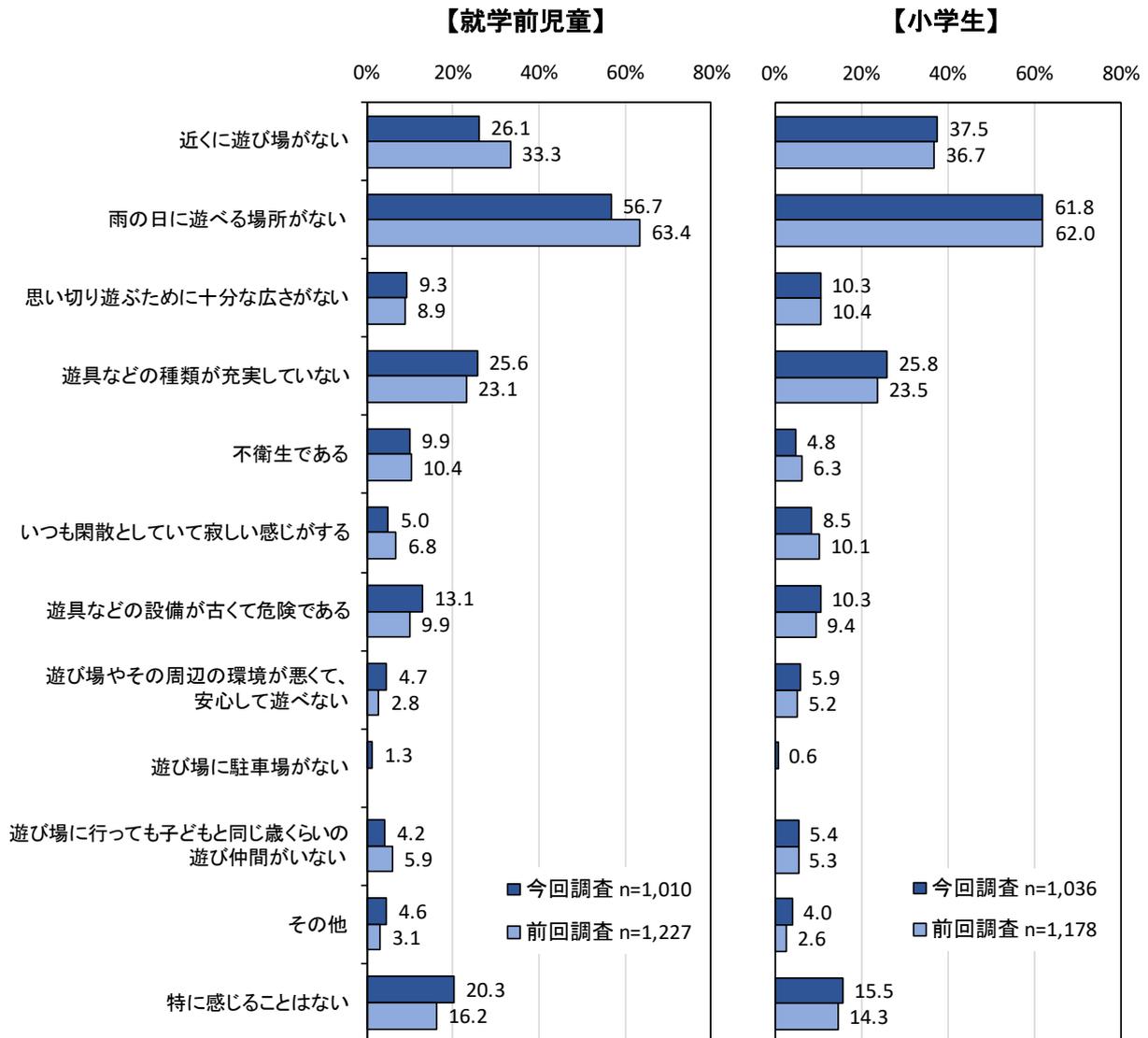
【小学生】



## (10) 自宅近くの遊び場について、日頃感じていること

就学前児童における日頃感じている遊び場については、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「近くに遊び場がない」が7.2ポイント、「雨の日に遊べる場所がない」が6.7ポイントの減少となっている。一方で、割合が増加している項目をみると、「遊具などの設備が古くて危険である」が3.2ポイント増加している。

小学生における日頃感じている遊び場については、前回調査との大きな変化はみられない。



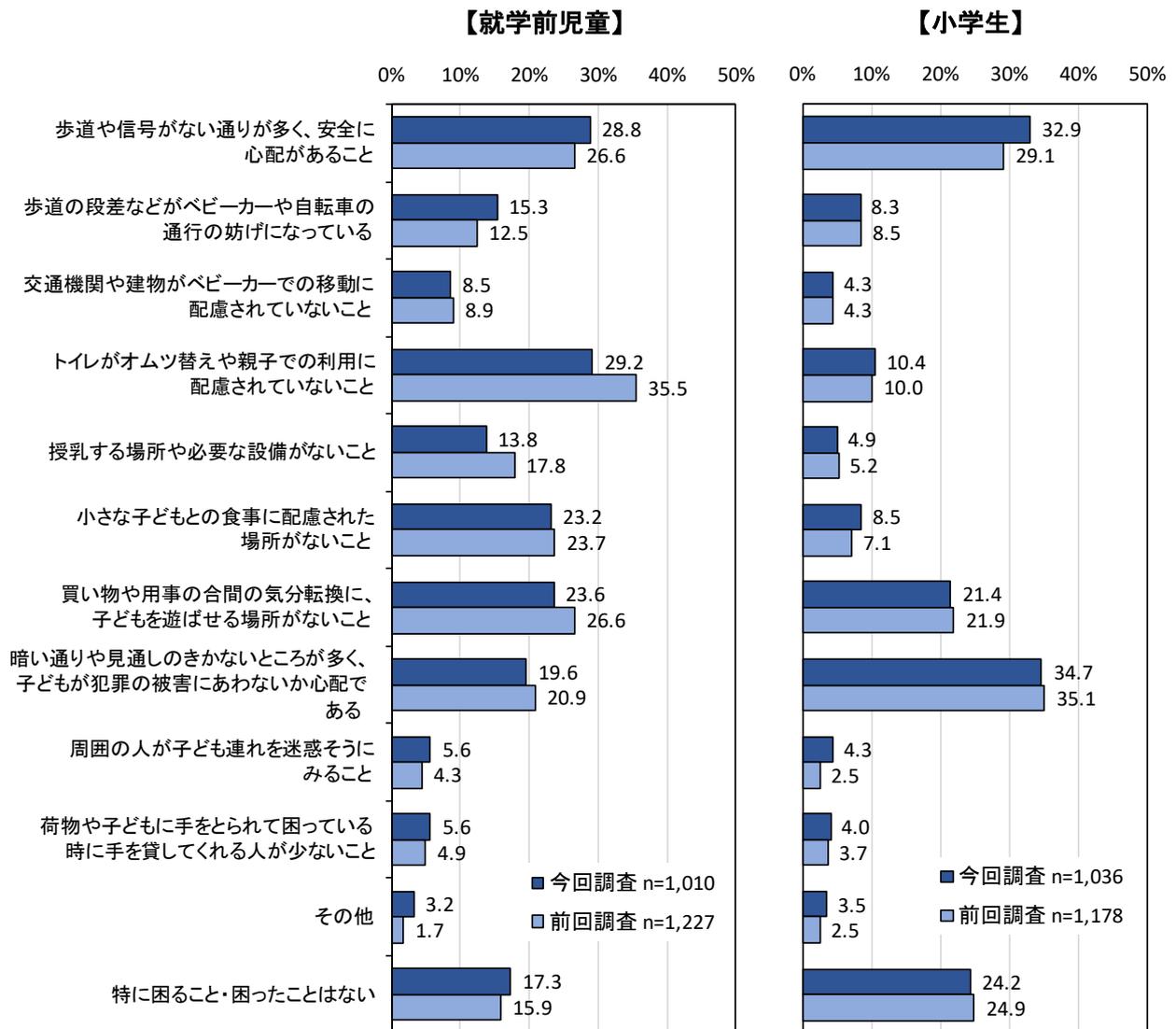
※今回調査から追加した選択肢：「遊び場に駐車場がない」

IV 前回調査結果との比較

(11) 子どもとの外出の際に困ること、困ったこと

就学前児童における外出の際の困りごとについては、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」が6.3ポイントの減少となっている。一方で、「歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている」が2.8ポイント、「歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること」が2.2ポイント増加している。

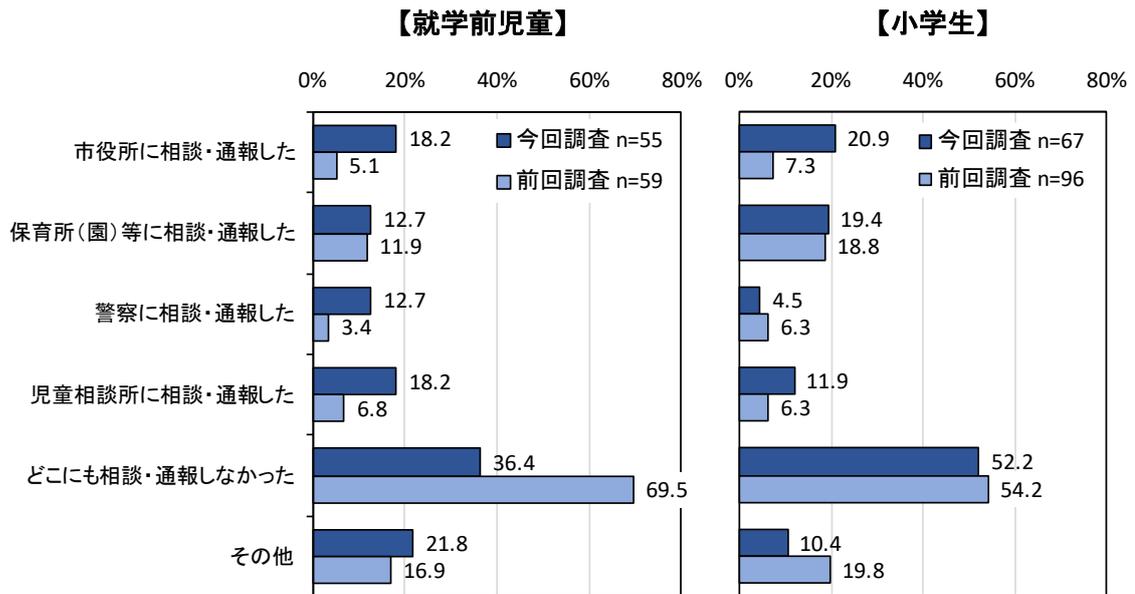
小学生における外出の際の困りごとについては、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること」が3.8ポイントの増加となっている。なお、「特に困ること・困ったことはない」は0.7ポイント減少している。



## (12) 児童虐待の疑いがある子どもがいた（いる）場合の相談・通報

就学前児童における児童虐待の疑いがある子どもがいた（いる）場合の相談・通報については、前回調査と比較してみると、「どこにも相談・通報しなかった」が33.1ポイント減少し、「市役所に相談・通報した」が13.1ポイント、「警察に相談・通報した」が9.3ポイント、「児童相談所に相談・通報した」が11.4ポイント増加している。

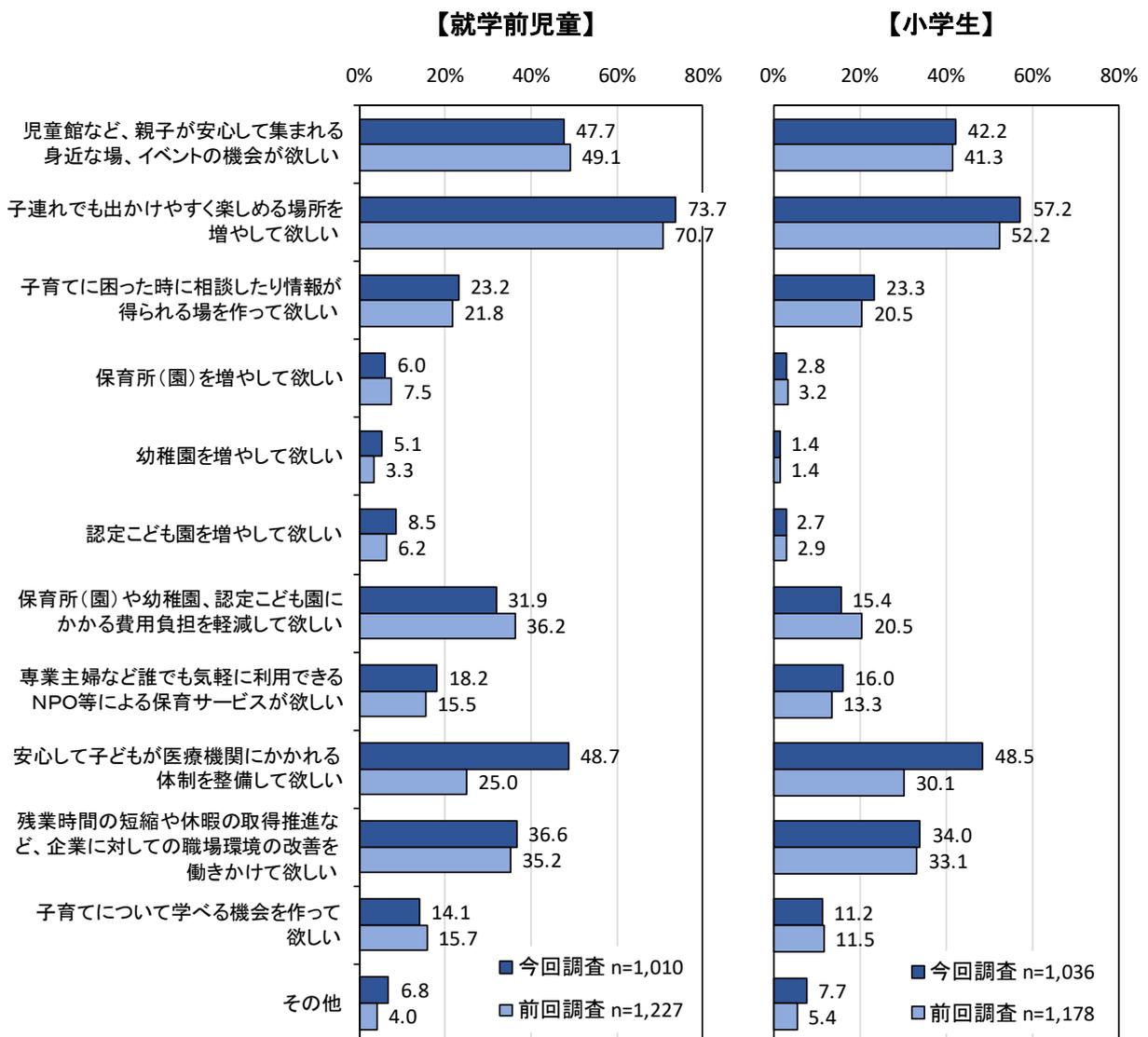
小学生における児童虐待の疑いがある子どもがいた（いる）場合の相談・通報については、前回調査と比較してみると、「どこにも相談・通報しなかった」は2.0ポイントの減少に留まるものの、「市役所に相談・通報した」が13.6ポイント、「児童相談所に相談・通報した」が5.6ポイント増加している。



(13) 市に期待する子育て支援

就学前児童における市に期待する子育て支援については、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」が23.7ポイントの増加となっている。一方で、割合が減少している項目をみると、「保育所（園）や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい」が4.3ポイントの減少となっている。

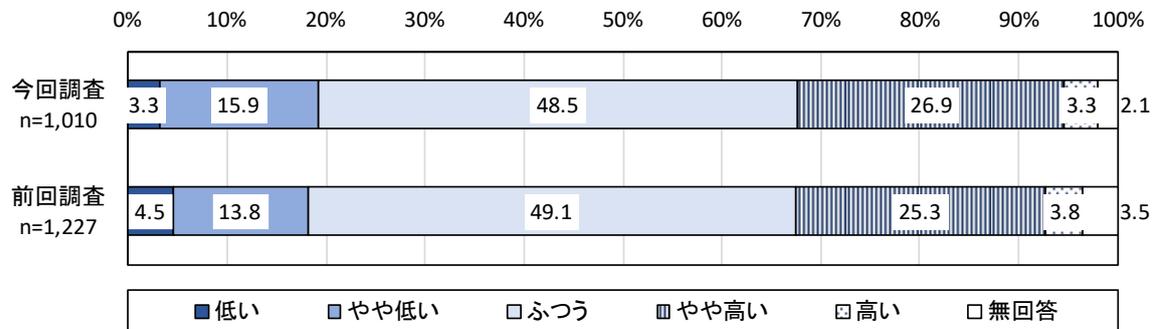
小学生における市に期待する子育て支援については、前回調査との比較で差が大きい項目をみると、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が5.0ポイント、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」が18.4ポイントの増加となっている。一方で、割合が減少している項目をみると、「保育所（園）や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい」が5.1ポイントの減少となっている。



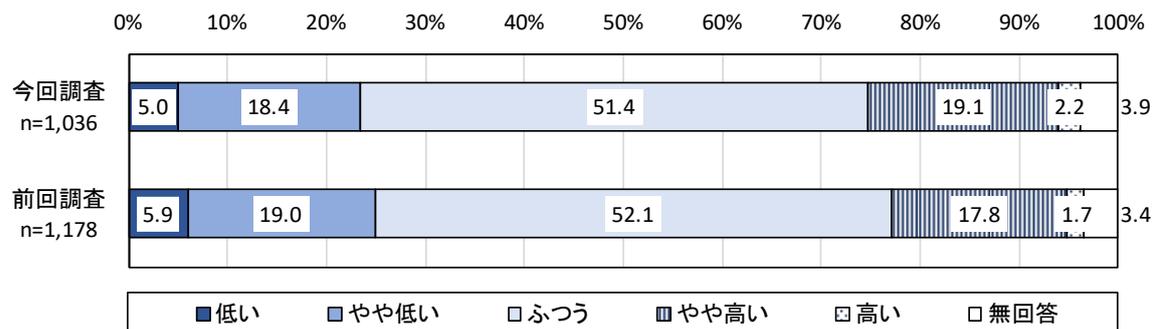
## (14) 子育ての環境や支援への満足度

子育ての環境や支援への満足度については、「高い」と「やや高い」の合計値は、前回調査と比較すると、就学前児童が1.1ポイント、小学生が1.8ポイント増加している。一方で、「低い」と「やや低い」の合計値は、前回調査と比較すると、就学前児童が0.9ポイントの増加、小学生が1.5ポイント減少しているが、前回調査との比較では、大きな差はみられない結果となっている。

## 【就学前児童】



## 【小学生】





## V 資料編（調査票）

---



## 旭市子ども・子育て支援に関するアンケート調査票 【就学前児童の保護者用】

皆さまには、日頃から市政運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、令和2年3月に策定した「第2期旭市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、家庭・地域・関係機関等が互いに連携し、未来を担うすべての子どもたちの幸せを第一に考え、すべての子育て家庭が安心して子どもを産み育てることができるよう、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・継続性のある支援に努めています。

このたび、計画期間が令和6年度に終了することに伴い、「第3期旭市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～令和11年度）」を策定します。

そこで、市民の皆さまの教育・保育事業及び子育て支援事業等に関する「利用状況」や「利用希望」を把握するとともに、子育て支援に関するご意見・ご要望等をお聞きするアンケート調査を実施します。

この調査は、就学前のお子さんがある世帯にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、統計的に処理し個人が特定されないよう配慮し、調査の目的以外に使用することはありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

旭市

### <ご記入にあたってのお願い>

1. 本調査の対象者は、**令和5年11月1日現在**で抽出しています。
2. ご記入は、**あて名のお子さんの保護者の方**にお願いいたします。
3. ご記入にあたっては、鉛筆またはボールペンをご使用ください。
4. ご回答は、**選択肢に☑(し点)**をつけていただく場合と、**数字をご記入**いただく場合がございます。また、「その他」を選択した場合には、( )内に具体的な内容をご記入ください。
5. 時間を数字でご記入いただく場合、**24時間制(例:09時~18時)**でご記入ください。
6. 設問によっては、**ご回答いただく方が限られる場合がございます**。注意書きや矢印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問へお進みください。
7. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**12月28日(木)までに同封の返信用封筒**に入れて、郵便ポストにご投函ください。**切手の貼付やお名前の記入は必要ありません**。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

旭市役所 子育て支援課

子育て支援班 電話 0479-62-8012

保 育 班 電話 0479-62-5313



<用語の解説>

旭市内の事業・施設の有無	施設・サービス等	内容
有	幼稚園	3～5歳児に対して教育を行う施設
有	幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業
有	保育所(園)	保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
有	認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設
	小規模保育施設	定員が6～19人の保育を行う施設
	家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業
有	事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する保育を行う施設
有	認可外保育施設	いわゆる託児所
有	居宅訪問型保育	保育者が子どもの家庭で保育する事業
	ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業
有	地域子育て支援拠点事業	主に就学前の子どもを対象とし、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場 <ul style="list-style-type: none"> <li>●旭市子育て支援センターハニカム：旭市役所2階</li> <li>●サンライズ子育て支援センター：サンライズベビーホーム</li> <li>●サポートセンターつるまき子供の丘：鶴巻保育園</li> <li>●子育て支援センターたんぽぽ：干潟町中央保育園</li> <li>●あさひこひつじ幼稚園子育て支援センターむすび：あさひこひつじ幼稚園</li> </ul>
	夜間養護等事業 (トワイライトステイ)	児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業
	短期入所生活援助事業 (ショートステイ)	児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業
	児童館	児童を対象とし、健全な遊びを与えて、その健康を増進するなど、又は情操をゆたかにすることを目的とした施設
	放課後子ども教室	子どもを対象とし、地域住民の協力を得て文化活動などを実施する事業
有	放課後児童クラブ(学童保育)	小学生を対象に、放課後の遊び・生活の場を提供する事業
有	一時預かり	一時的に家庭で保育ができなくなった場合、児童を預かる事業
有	延長保育	通常保育の時間を延長して児童の保育をする事業
有	病児・病後児保育	児童が病気等の場合、専用施設において一時的に保育する事業
	放課後等デイサービス	障害がある児童に、生活能力向上の訓練、社会との交流促進などを民間事業者が行うサービス

**1. お住まいの地域についてお伺いします。**

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(1つのみ)

- |                                 |                                 |
|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 中央小学校区 | <input type="checkbox"/> 滝郷小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 琴田小学校区 | <input type="checkbox"/> 嚶鳴小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 干潟小学校区 | <input type="checkbox"/> 飯岡小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 富浦小学校区 | <input type="checkbox"/> 三川小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 矢指小学校区 | <input type="checkbox"/> 萬歳小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 共和小学校区 | <input type="checkbox"/> 中和小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 豊畑小学校区 | <input type="checkbox"/> 古城小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 鶴巻小学校区 |                                 |

**2. 対象のお子さんご家族の状況についてお伺いします。**

※「対象のお子さん」とは、封筒のあて名のお子さんを指します。

問2 対象のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

西暦     年   月 生まれ

問3 対象のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番大きいお子さん及び小さいお子さんの年齢(令和5年4月1日現在の年齢)をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

お子さんの人数	⇒	一番大きいお子さんの年齢	<input type="text"/>	歳
<input type="text"/> 人		一番小さいお子さんの年齢	<input type="text"/>	歳

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

母親                       父親                       その他 (                      )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。(1つのみ)

- |                                       |                                      |
|---------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 一緒に住んでいる     | <input type="checkbox"/> 死別・離婚などでいない |
| <input type="checkbox"/> 単身赴任で別に住んでいる | <input type="checkbox"/> 元々いない       |
| <input type="checkbox"/> 別居している       |                                      |

問6 対象のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

父母ともに     主に母親     主に父親     主に祖父母     その他 (                      )

**問7 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方や施設をお答えください。（いくつでも）**

<input type="checkbox"/> 父母ともに	<input type="checkbox"/> 祖父母	<input type="checkbox"/> 認定こども園
<input type="checkbox"/> 母親	<input type="checkbox"/> 幼稚園	<input type="checkbox"/> 子育て支援センター
<input type="checkbox"/> 父親	<input type="checkbox"/> 保育所（園）	<input type="checkbox"/> その他（ ）

**問8 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は何ですか。（いくつでも）**

<input type="checkbox"/> 家庭	<input type="checkbox"/> 幼稚園	<input type="checkbox"/> 認定こども園	<input type="checkbox"/> その他（ ）
<input type="checkbox"/> 地域	<input type="checkbox"/> 保育所（園）	<input type="checkbox"/> 子育て支援センター	

**問9 対象のお子さんを日常的に預けられる親族・知人はいますか。（いくつでも）**

<input type="checkbox"/> 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	} ⇒ <b>問9-1へ</b>
<input type="checkbox"/> 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
<input type="checkbox"/> 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	} ⇒ <b>問9-2へ</b>
<input type="checkbox"/> 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
<input type="checkbox"/> いずれもない	} ⇒ <b>問10へ</b>

**問9-1 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にお伺いします。**

**祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）**

<input type="checkbox"/> 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
<input type="checkbox"/> 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である
<input type="checkbox"/> 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
<input type="checkbox"/> 親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい
<input type="checkbox"/> 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
<input type="checkbox"/> その他（ ）

**問9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にお伺いします。**

**友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）**

<input type="checkbox"/> 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
<input type="checkbox"/> 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である
<input type="checkbox"/> 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
<input type="checkbox"/> 親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい
<input type="checkbox"/> 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
<input type="checkbox"/> その他（ ）

**問10 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び相談できる場所がありますか。（1つのみ）**

<input type="checkbox"/> 相談できる人がいる／場所がある ⇒ <b>問10-1へ</b>
<input type="checkbox"/> 相談できる人がいない／場所がない ⇒ <b>問11へ</b>



**4. 対象のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。**

問 15 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つのみ）

**(1) 母親の状況について 【父子家庭の場合は記入不要です】**

- 就労している（フルタイム※1：産休・育休・介護休業中ではない）
  - 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中である）
  - 就労している（パートタイム・アルバイト等※2：産休・育休・介護休業中ではない）
  - 就労している（パートタイム・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中である）
  - 以前は就労していたが、現在は就労していない
  - これまでに就労したことがない
- ⇒ (1)-①・②へ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パートタイム・アルバイト等：フルタイム以外の就労

**(1) -①・② (1)で“就労している”と回答した方にお伺いします。**

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

※就労日数や時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制（例：帰宅時間 19時30分）

<b>① 就労日数・就労時間</b>	1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日 / 1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
<b>② 家を出る時間・帰宅時間</b>	家を出る時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px;" type="text"/> 分 / 帰宅時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px;" type="text"/> 分

**(2) 父親の状況について 【母子家庭の場合は記入不要です】**

- 就労している（フルタイム※1：育休・介護休業中ではない）
  - 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中である）
  - 就労している（パートタイム・アルバイト等※2：育休・介護休業中ではない）
  - 就労している（パートタイム・アルバイト等だが育休・介護休業中である）
  - 以前は就労していたが、現在は就労していない
  - これまでに就労したことがない
- ⇒ (2)-①・②へ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パートタイム・アルバイト等：フルタイム以外の就労

**(2) -①・② (2)で“就労している”と回答した方にお伺いします。**

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

※就労日数や時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制（例：帰宅時間 19時30分）

<b>① 就労日数・就労時間</b>	1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日 / 1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
<b>② 家を出る時間・帰宅時間</b>	家を出る時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px;" type="text"/> 分 / 帰宅時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px;" type="text"/> 分

**問 15-1** 問 15 の (1) または (2) で「就労している (パートタイム・アルバイト等：育休・介護休業中ではない)」、「就労している (パートタイム・アルバイト等だが育休・介護休業中である)」と回答した方にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ 1 つのみ)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 転換希望があり (フルタイム)、実現できる見込みがある <input type="checkbox"/> 転換希望はあるが (フルタイム)、実現できる見込みがない <input type="checkbox"/> 転換希望がない (パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望) <input type="checkbox"/> パートタイム、アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 転換希望があり (フルタイム)、実現できる見込みがある <input type="checkbox"/> 転換希望はあるが (フルタイム)、実現できる見込みがない <input type="checkbox"/> 転換希望がない (パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望) <input type="checkbox"/> パートタイム、アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

**問 15-2** 問 15 の (1) または (2) で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまでに就労したことがない」と回答した方にお伺いします。

就労希望はありますか。(該当する回答にそれぞれ 1 つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 子育てや家事などに専念したい (就労予定はない) <input type="checkbox"/> 1 年より先、一番下の子どもが <input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳になったころに就労したい <input type="checkbox"/> すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
--------	--

《希望する就労形態》

- フルタイム  
 パートタイム・アルバイト等 (1 週当たり  日 1 日当たり  時間)

(2) 父親	<input type="checkbox"/> 子育てや家事などに専念したい (就労予定はない) <input type="checkbox"/> 1 年より先、一番下の子どもが <input style="width: 30px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 歳になったころに就労したい <input type="checkbox"/> すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
--------	--

《希望する就労形態》

- フルタイム  
 パートタイム・アルバイト等 (1 週当たり  日 1 日当たり  時間)

**問 15-3** 問 15-2 の (1) または (2) で「すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい」と回答した方にお伺いします。

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(1 つのみ)

<input type="checkbox"/> 定期的に子どもを預けられる保育事業が利用できない、または利用しにくいから <input type="checkbox"/> 働きながら子育てできる適当な仕事がないから <input type="checkbox"/> 自分の知識、能力にあう仕事がないから <input type="checkbox"/> 家族の考え方 (親族の理解が得られない) 等就労する環境が整っていないから <input type="checkbox"/> その他 ( )
--



**問 16-5 問 16 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。**

平日、定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。

(いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

<input type="checkbox"/> 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、母親もしくは父親が就労していない)
<input type="checkbox"/> 子どもの祖父母や親戚の人がみている
<input type="checkbox"/> 近所の人や父母の友人・知人がみている
<input type="checkbox"/> 利用したいが、教育・保育事業に空きがない
<input type="checkbox"/> 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
<input type="checkbox"/> 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
<input type="checkbox"/> 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
<input type="checkbox"/> 子どもがまだ小さいため( <input type="text" value=""/> 歳くらいになったら利用しようと考えている)
<input type="checkbox"/> その他( <input type="text" value=""/> )

**問 17 すべての方にお伺いします。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(いくつでも)

<input type="checkbox"/> 幼稚園	<input type="checkbox"/> 事業所内保育施設
<input type="checkbox"/> 幼稚園の預かり保育(定期的な利用のみ)	<input type="checkbox"/> 自治体の認証・認定保育施設*
<input type="checkbox"/> 保育所(園)	<input type="checkbox"/> 認可外保育施設(託児所)
<input type="checkbox"/> 認定こども園	<input type="checkbox"/> 居宅訪問型保育
<input type="checkbox"/> 小規模保育施設*	<input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター*
<input type="checkbox"/> 家庭的保育*	<input type="checkbox"/> その他( <input type="text" value=""/> )

【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

**問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(1つのみ)**

<input type="checkbox"/> 学区内	<input type="checkbox"/> 市内	<input type="checkbox"/> 市外
------------------------------	-----------------------------	-----------------------------

**問 17-2 現在、旭市では公立保育所 12 か所、私立保育園 6 か所、私立認定こども園 1 か所で延長保育を実施していますが、実施箇所数は適当と思いますか。利用の有無にかかわらずお答えください。(1つのみ)**

公立保育所の延長保育実施状況  
 延長保育時間は保育標準時間(11 時間)と保育短時間(8 時間)で開始時間が異なります。  
 ・保育標準時間(中央第一保育所) 午後6時 15 分～午後7時 15 分まで  
 ・保育短時間(公立保育所 12 か所) 午後4時～午後6時 15 分まで  
 ※私立保育園、私立認定こども園は、施設毎に実施時間が異なります。

<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 少ない	<input type="checkbox"/> 多い
--------------------------------	------------------------------	-----------------------------

**問 17-3 問 17 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育(定期的な利用のみ)」に回答し、かつ「保育所(園)」から「その他」までのいずれかを回答した方にお伺いします。**

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
-----------------------------	------------------------------





**7. 対象のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてお伺いします。**

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所(園)、認定こども園などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問 21 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。一時的な利用は除きます。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。  
(それぞれ1つのみ、口内に数字をご記入ください。)

※時間は24時間制(例: 09時から18時まで)

(1) 土曜日	<input type="checkbox"/> 利用する必要はない	] ⇒	利用したい時間帯			
	<input type="checkbox"/> ほぼ毎週利用したい		<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
	<input type="checkbox"/> 月に1~2回は利用したい					
(2) 日曜日・祝日	<input type="checkbox"/> 利用する必要はない	] ⇒	利用したい時間帯			
	<input type="checkbox"/> ほぼ毎週利用したい		<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
	<input type="checkbox"/> 月に1~2回は利用したい					

問 21-1 問 21 の (1) もしくは (2) で「月に1~2回は利用したい」を回答した方にお伺いします。  
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(いくつでも)

<input type="checkbox"/> 月に数回仕事が入るため	<input type="checkbox"/> 息抜きのため
<input type="checkbox"/> 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	<input type="checkbox"/> その他 ( )
<input type="checkbox"/> 親又は親族等の介護や手伝いが必要なため	

問 22 「幼稚園」または「認定こども園(教育)」を利用されている方にお伺いします。

対象のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

(1つのみ、口内に数字をご記入ください。)

※時間は24時間制(例: 09時から18時まで)

<input type="checkbox"/> 利用する必要はない、またはすでに利用している	] ⇒	利用したい時間帯			
<input type="checkbox"/> 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
<input type="checkbox"/> 休みの期間中、週に数日利用したい					

問 22-1 問 22 で「休みの期間中、週に数日利用したい」を回答した方にお伺いします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(いくつでも)

<input type="checkbox"/> 週に数回仕事が入るため	<input type="checkbox"/> 息抜きのため
<input type="checkbox"/> 買い物等の用事をまとめて済ませるため	<input type="checkbox"/> その他 ( )
<input type="checkbox"/> 親又は親族等の介護や手伝いが必要なため	

**8. 対象のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします。**

問 23 問 16 (現在、幼稚園や保育所 (園) などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。) で「利用している」と回答した方にお伺いします。 ※利用していない方は⇒問 24 へ

この 1 年間に、対象のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1 つのみ)

あった ⇒ 問 23-1 へ

なかった ⇒ 問 24 へ

問 23-1 問 23 で「あった」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数をご記入ください。

(いくつでも、口内に数字をご記入ください。) ※半日程度の利用も 1 日としてください。

1 年間の対処方法	日数 (年間)	
<input type="checkbox"/> 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒ 問 23-2 へ
<input type="checkbox"/> 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 親族・知人 (同居者を含む) に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒ 問 23-5 へ
<input type="checkbox"/> 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター※による病児・病後児の預かりを利用した (病児・病後児緊急サポート事業も含む)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	

【※】 が付いている施設は、現在旭市にはありません。

問 23-2 問 23-1 で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にお伺いします。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1 つのみ、口内に数字をご記入ください。)

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 年間   日 ⇒ 問 23-3 へ

利用したいとは思わない ⇒ 問 23-4 へ

**問 23-3** 問 23-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にお伺いします。

病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。(いくつでも)

- 他の施設（幼稚園・保育所（園）・認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育する事業
- 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（居宅訪問型保育等）
- その他（ \_\_\_\_\_ ）

**問 23-4** 問 23-2 で「利用したいとは思わない」と回答した方にお伺いします。

そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

- 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
- 地域の事業の質に不安がある
- 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
- 利用料がかかる
- 利用料がわからない
- 親が仕事を休んで対応できる
- その他（ \_\_\_\_\_ ）

**問 23-5** 問 23-1 で「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」から「その他」のいずれかを回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。

問 23-1 の 1 年間の対処方法の日数のうち、仕事を休んでみたかった日数についてもご記入ください。  
(1 つのみ、口内に数字をご記入ください。)

- できれば仕事を休んでみたい ⇒ 年間  日 ⇒ **問 24 へ**
- 休んでみることは非常に難しい ⇒ **問 23-6 へ**

**問 23-6** 問 23-5 で「休んでみることは非常に難しい」と回答した方にお伺いします。

そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

- 子どもの看護を理由に休みがとれない
- 自営業なので休めない
- 休暇日数が足りないので休めない
- その他（ \_\_\_\_\_ ）

**9. 対象のお子さんの不特定の教育・保育事業や  
宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします。**

※宿泊を伴う一時預かりは、現在、旭市では実施がありません。

問 24 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。1年間の利用日数（おおよそ）もご記入ください。（いくつでも、口内に数字をご記入ください。）

利用している事業	日数（年間）	
<input type="checkbox"/> 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所（園）等で、一時的に子どもを保育する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒ 問 25 へ
<input type="checkbox"/> 幼稚園又は認定こども園（教育）の預かり保育 （不定期的に利用する場合のみ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター※	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 一時預かり（託児所など）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 利用していない		⇒ 問 24-1 へ

【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

**問 24-1 問 24 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。**

現在利用していない理由は何ですか。（いくつでも）

<input type="checkbox"/> 特に利用する必要がない <input type="checkbox"/> 利用したい事業が地域にない <input type="checkbox"/> 地域の事業の質に不安がある <input type="checkbox"/> 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない <input type="checkbox"/> 利用料がかかる <input type="checkbox"/> 利用料がわからない <input type="checkbox"/> 自分が事業の対象者になるのかわからない <input type="checkbox"/> 事業の利用方法（手続き等）がわからない <input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）
---

問 25 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。  
(1つのみ、ア～エはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。)

<input type="checkbox"/> 利用したい	年間計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	⇒ 問25-1へ
<input type="checkbox"/> ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
<input type="checkbox"/> イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
<input type="checkbox"/> ウ 不定期の就労	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
<input type="checkbox"/> エ その他( )	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
<input type="checkbox"/> 利用する必要はない					⇒ 問26へ

問 25-1 問 25 で「利用したい」と回答した方にお伺いします。

問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。  
(いくつでも)

<input type="checkbox"/> 大規模施設で子どもを保育する事業(幼稚園・保育所(園)・認定こども園等)
<input type="checkbox"/> 小規模施設で子どもを保育する事業(家庭的保育、小規模保育等)
<input type="checkbox"/> 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(居宅訪問型保育等)
<input type="checkbox"/> その他( )

問 26 対象のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について選択し、それぞれ必要な泊数をご記入ください。  
なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。  
(1つのみ、ア～エはいくつでも、該当する口内に数字をご記入ください。)

<input type="checkbox"/> 利用したい	年間計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
<input type="checkbox"/> ア 冠婚葬祭	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
<input type="checkbox"/> イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
<input type="checkbox"/> ウ 保護者や家族の病気	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
<input type="checkbox"/> エ その他( )	年間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
<input type="checkbox"/> 利用する必要はない				

**10. 対象のお子さんが5歳以上である方に、  
小学校就学後の放課後の過ごし方についてお伺いします。**

※5歳未満(年中以下)の方⇒問30へ

問27 対象のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たりの希望日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。(いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

※時間は24時間制(例:下校時から  時まで)

<input type="checkbox"/> 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="text"/> 日くらい 下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 時まで
<input type="checkbox"/> 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> その他(公民館、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい

問28 対象のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週当たりの希望日数をご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。(いくつでも、□内に数字をご記入ください。)

※時間は24時間制(例:下校時から  時まで)

※高学年は先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

<input type="checkbox"/> 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="text"/> 日くらい 下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 時まで
<input type="checkbox"/> 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
<input type="checkbox"/> その他(公民館、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい

**問 28-1** 問 27 または問 28 で「放課後児童クラブ」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。利用希望がある場合は、希望する時間帯もご記入ください。

（それぞれ1つのみ、□内に数字をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：09時から18時）

**(1) 土曜日**

<input type="checkbox"/> 低学年（1～3年生）の間は利用したい <input type="checkbox"/> 高学年（4～6年生）になっても利用したい <input type="checkbox"/> 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
--	-----	---------------------------

**(2) 日曜日・祝日**

<input type="checkbox"/> 低学年（1～3年生）の間は利用したい <input type="checkbox"/> 高学年（4～6年生）になっても利用したい <input type="checkbox"/> 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
--	-----	---------------------------

**問 29** 対象のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。利用希望がある場合は、希望する時間帯もご記入ください。

（1つのみ、□内に数字をご記入ください。）

※時間は24時間制（例：09時から18時）

<input type="checkbox"/> 低学年（1～3年生）の間は利用したい <input type="checkbox"/> 高学年（4～6年生）になっても利用したい <input type="checkbox"/> 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
--	-----	---------------------------

**1 1. 育児休業や短時間勤務制度など、  
職場の両立支援制度についてお伺いします。**

問 30 対象のお子さん生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。  
(それぞれ1つのみ、取得していない方はその理由について、いくつでも)

(1) 母親 (1つのみ)		(2) 父親 (1つのみ)
<input type="checkbox"/> 働いていなかった		<input type="checkbox"/> 働いていなかった
<input type="checkbox"/> 取得した (取得中である)		<input type="checkbox"/> 取得した (取得中である)
<input type="checkbox"/> 取得していない		<input type="checkbox"/> 取得していない

(1) 母親	(2) 父親	取得していない理由 (いくつでも)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕事が忙しかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕事に戻るのが難しそうだった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昇給・昇格などが遅れそうだった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	収入減となり、経済的に苦しくなる
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保育所(園)などに預けることができた
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配偶者が育児休業制度を利用した
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	子育てや家事に専念するため退職した
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	育児休業を取得できることを知らなかった
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他【母親】( )
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他【父親】( )

**問 30-1 すべての方にお伺いします。**

「育児休業給付<sup>※1</sup>」、「保険料免除<sup>※2</sup>」の仕組みをご存知でしたか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/>	育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
<input type="checkbox"/>	育児休業給付のみ知っていた
<input type="checkbox"/>	保険料免除のみ知っていた
<input type="checkbox"/>	育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 「育児休業給付」とは、雇用保険の被保険者の方が、原則1歳未満の子どもを養育するために育児休業を取得した場合、給付金が支給される仕組み。保育所(園)における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳まで取得できます。

※2 「保険料免除」とは、子どもが3歳になるまでの育児休業期間に健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み。

**問 30-2** 問 30 で「取得した (取得中である)」と回答した方にお伺いします。

※該当しない方は問 31 へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ 1 つのみ)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ <b>問 30-3 へ</b> <input type="checkbox"/> 現在も育児休業中である ⇒ <b>問 30-9 へ</b> <input type="checkbox"/> 育児休業中に離職した ⇒ <b>問 31 へ</b>
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ <b>問 30-3 へ</b> <input type="checkbox"/> 現在も育児休業中である ⇒ <b>問 30-9 へ</b> <input type="checkbox"/> 育児休業中に離職した ⇒ <b>問 31 へ</b>

**問 30-3** 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所 (園) 入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ 1 つのみ)

※なお、年度初めでの認可保育所 (園) 入所を希望して、1 月～2 月頃に職場復帰、一時的に認可外保育所 (園) に入所した場合などは選択肢「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」にあてはまります。

※また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所 (園) に入所できなかったという場合も「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」を選択してください。

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 年度初めの入所に合わせたタイミングだった <input type="checkbox"/> それ以外だった
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 年度初めの入所に合わせたタイミングだった <input type="checkbox"/> それ以外だった

**問 30-4** 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(それぞれ口内に実際と希望の復帰時期をご記入ください。)

(1) 母親	実際の復帰時期 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月	希望の復帰時期	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月
(2) 父親	実際の復帰時期 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月	希望の復帰時期	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月

**問 30-5** 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。(それぞれ口内に希望の時期をご記入ください。)

(1) 母親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月
(2) 父親	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月

**問 30-6** 問 30-4 で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にお伺いします。

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 希望より早く復帰した方 (それぞれいくつでも)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 希望する保育所(園)等に入るため <input type="checkbox"/> 配偶者や家族の希望があったため <input type="checkbox"/> 経済的な理由で早く復帰する必要があった <input type="checkbox"/> 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため <input type="checkbox"/> その他 ( )
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 希望する保育所(園)等に入るため <input type="checkbox"/> 配偶者や家族の希望があったため <input type="checkbox"/> 経済的な理由で早く復帰する必要があった <input type="checkbox"/> 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため <input type="checkbox"/> その他 ( )

(2) 希望より遅く復帰した方 (それぞれいくつでも)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 希望する保育所(園)等に入れなかったため <input type="checkbox"/> 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため <input type="checkbox"/> 配偶者や家族の希望があったため <input type="checkbox"/> 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため <input type="checkbox"/> 子どもをみてくれる人がいなかったため <input type="checkbox"/> その他 ( )
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 希望する保育所(園)等に入れなかったため <input type="checkbox"/> 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため <input type="checkbox"/> 配偶者や家族の希望があったため <input type="checkbox"/> 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため <input type="checkbox"/> 子どもをみてくれる人がいなかったため <input type="checkbox"/> その他 ( )

**問 30-7** 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ1つのみ)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 利用する必要がなかった(もともと短時間勤務だった) <input type="checkbox"/> 利用した <input type="checkbox"/> 利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	} ⇒ 問 31 へ } ⇒ 問 30-8 へ
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 利用する必要がなかった(もともと短時間勤務だった) <input type="checkbox"/> 利用した <input type="checkbox"/> 利用したかったが、利用しなかった(できなかった)	} ⇒ 問 31 へ } ⇒ 問 30-8 へ



## 12. 子育てに関する悩みや不安感についてお伺いします。

問31 子育てに関して不安や負担などを、感じていますか。(1つのみ)

- |  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 非常に不安や負担を感じる    | <input type="checkbox"/> まったく感じない |
| <input type="checkbox"/> なんとなく不安や負担を感じる  | <input type="checkbox"/> なんともいえない |
| <input type="checkbox"/> あまり不安や負担などは感じない |                                   |

問32 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

- 病気や発育・発達に関すること
- 食事や栄養に関すること
- 育児の方法がよくわからないこと
- 子どもとの接し方に自信が持てないこと
- 子どもとの時間を十分にとれないこと
- 話し相手や相談相手がいないこと
- 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
- 子どもの教育に関すること
- 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
- 登園拒否、不登校などの問題について
- 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
- 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
- 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 子どもを叱りすぎているような気がする
- 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
- 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
- その他 ( )
- 特になし

問33 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

- 子育てによる身体の疲れが大きい
- 子育てで出費がかさむ
- 自分の自由な時間が持てない
- 夫婦で楽しむ時間がない
- 仕事が十分にできない
- 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
- 子どもが病気がちである
- 住居が狭い
- その他 ( )
- 不安や悩みは特になし

**問 34 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(3つまで)**

- 急な残業が入ってしまう
- 自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
- 家族の理解が得られない
- 職場の理解が得られない
- 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
- 子どもの面倒をみてくれる保育所(園)などが見つからない
- 子どもと接する時間が少ない
- その他( )

**問 35 仕事と子育てを両立する上で必要なことは何ですか。(いくつでも)**

- 延長保育や一時預かり、放課後児童クラブ(学童保育)などの保育サービス
- 配偶者やパートナーが育児に協力してくれること
- 祖父母などの家族が子どもの面倒をみてくれること
- 育児休業や介護休業などの取得
- フレックスタイムや短時間勤務などの活用
- 家族や隣近所、知人などからの保育所(園)やサービス等に関する情報提供
- 市役所や市の機関などからの保育所(園)やサービス等に関する情報提供
- その他( )

**13. 子育てに関する情報の入手方法についてお伺いします。**

**問 36 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(いくつでも)**

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 親族(親、きょうだいなど)        | <input type="checkbox"/> 子育て雑誌・育児書     |
| <input type="checkbox"/> 隣近所の人、知人、友人          | <input type="checkbox"/> インターネット       |
| <input type="checkbox"/> 子育てサークルの仲間           | <input type="checkbox"/> コミュニティ誌       |
| <input type="checkbox"/> 幼稚園、保育所(園)、認定こども園、学校 | <input type="checkbox"/> 情報の入手先がない     |
| <input type="checkbox"/> 市役所や市の機関             | <input type="checkbox"/> 情報の入手手段がわからない |
| <input type="checkbox"/> 市の広報やパンフレット          | <input type="checkbox"/> その他( )        |
| <input type="checkbox"/> テレビ、ラジオ、新聞           |  |

**14. 子育てサークルへの参加状況についてお伺いします。**

**問 37 あなたは、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。(1つのみ)**

- |  |                    |
|--|--------------------|
| <input type="checkbox"/> 現在参加している                    | } ⇒ <b>問 37-1へ</b> |
| <input type="checkbox"/> 現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい |                    |
| <input type="checkbox"/> 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない    | } ⇒ <b>問 38へ</b>   |

**問 37-1** 問 37 で「現在参加している」または「現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい」と回答した方にお伺いします。

自主的な活動をしていくにあたって行政に担ってほしい支援はどのようなものですか。(いくつでも)

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 活動場所の提供 (場所貸しなど)           | <input type="checkbox"/> 活動資金の助成 |
| <input type="checkbox"/> 情報発信やPRなどに関する支援 (掲示板の開放など) | <input type="checkbox"/> その他 ( ) |
| <input type="checkbox"/> 活動時間中の保育サービス               |                                  |

### 15. 子どもの遊び場についてお伺いします。

**問 38** 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(3つまで)

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 近くに遊び場がない                    |
| <input type="checkbox"/> 雨の日に遊べる場所がない                 |
| <input type="checkbox"/> 思い切り遊ぶために十分な広さがない            |
| <input type="checkbox"/> 遊具などの種類が充実していない              |
| <input type="checkbox"/> 不衛生である                       |
| <input type="checkbox"/> いつも閑散としていて寂しい感じがする           |
| <input type="checkbox"/> 遊具などの設備が古くて危険である             |
| <input type="checkbox"/> 遊び場やその周辺的环境・道路等が悪くて、安心して遊べない |
| <input type="checkbox"/> 遊び場に駐車場がない                   |
| <input type="checkbox"/> 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない  |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )                      |
| <input type="checkbox"/> 特に感じることはない                   |

### 16. 外出の際に困ることについてお伺いします。

**問 39** お子さんとの外出の際に困ること・困ったことは何ですか。(3つまで)

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること                 |
| <input type="checkbox"/> 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている            |
| <input type="checkbox"/> 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと             |
| <input type="checkbox"/> トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと              |
| <input type="checkbox"/> 授乳する場所や必要な設備がないこと                        |
| <input type="checkbox"/> 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと                  |
| <input type="checkbox"/> 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと          |
| <input type="checkbox"/> 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である |
| <input type="checkbox"/> 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること                     |
| <input type="checkbox"/> 荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ないこと      |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )                                  |
| <input type="checkbox"/> 特に困ること・困ったことはない                          |

**17. お子さんの医療についてお伺いします。**

問40 お子さんにかかりつけ医はいますか。(1つのみ)

いる ⇒ 問41へ

いない ⇒ 問40-1へ

問40-1 問40で「いない」と回答した方にお伺いします。

現在いない理由は何ですか。(1つのみ)

- 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない
- 利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない
- 地域の医療サービスに不安がある
- 大規模な病院で専門的な診療科が設置されている医療サービスを受けたい
- かかりつけ医の必要性を感じない
- その他( )

**18. お子さんとの生活全般についてお伺いします。**

問41 あなたは、お子さんと十分な時間を過ごせていると思いますか。(それぞれ1つのみ)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> よく過ごせていると思う <input type="checkbox"/> まあまあ過ごせていると思う <input type="checkbox"/> あまり過ごせていないと思う <input type="checkbox"/> 過ごせていないと思う
(2) 父親	<input type="checkbox"/> よく過ごせていると思う <input type="checkbox"/> まあまあ過ごせていると思う <input type="checkbox"/> あまり過ごせていないと思う <input type="checkbox"/> 過ごせていないと思う

問42 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。  
(それぞれ1つのみ)

	あてはまる	どちらかといえば、 あてはまる	どちらかといえば、 あてはまらない	あてはまらない
① テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② お子さんに読み聞かせをしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 43 次の項目について、お子さんと関わっている上での、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。(それぞれ1つのみ)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
① 神経過敏に感じた	<input type="checkbox"/>				
② 絶望的だと感じた	<input type="checkbox"/>				
③ そわそわ、落ち着かなく感じた	<input type="checkbox"/>				
④ 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた	<input type="checkbox"/>				
⑤ 何をしても面倒だと感じた	<input type="checkbox"/>				
⑥ 自分は価値のない人間だと感じた	<input type="checkbox"/>				

問 44 あなたは、お子さんの進路に対して、理想とする進路はどの段階までですか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/> 中学校まで	<input type="checkbox"/> 大学まで
<input type="checkbox"/> 高等学校まで	<input type="checkbox"/> 大学院まで
<input type="checkbox"/> 専門学校まで(高等学校卒業後に進学するもの)	<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 高等専門学校・短期大学まで	<input type="checkbox"/> 特に理想はない

問 45 理想とする進路として回答した理由は何ですか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/> 保護者の希望として	<input type="checkbox"/> 家庭に経済的な余裕がないから
<input type="checkbox"/> 一般的な進路だと思うから	<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 将来的(就職等)に有利だと思うから	<input type="checkbox"/> 特に理由はない

問 46 お子さんの今後の教育に関して心配なことはありますか。(いくつでも)

<input type="checkbox"/> 保護者としての携わり方がわからない	<input type="checkbox"/> 塾等に通わせる経済的な余裕がない
<input type="checkbox"/> 教育に関する情報の入手先がわからない	<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 勉強をみてあげることができない	<input type="checkbox"/> 特にない

問 47 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つのみ)

※令和4年の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の収入が含まれます。

<input type="checkbox"/> 100万円未満	<input type="checkbox"/> 600~700万円未満
<input type="checkbox"/> 100~200万円未満	<input type="checkbox"/> 700~800万円未満
<input type="checkbox"/> 200~300万円未満	<input type="checkbox"/> 800~900万円未満
<input type="checkbox"/> 300~400万円未満	<input type="checkbox"/> 900~1,000万円未満
<input type="checkbox"/> 400~500万円未満	<input type="checkbox"/> 1,000万円以上
<input type="checkbox"/> 500~600万円未満	

問 48 あなたの世帯は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/> 大変苦しい	<input type="checkbox"/> ややゆとりがある
<input type="checkbox"/> やや苦しい	<input type="checkbox"/> 大変ゆとりがある
<input type="checkbox"/> ふつう	

問 49 あなたの世帯は、おおむね 1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。(いくつでも)

<input type="checkbox"/> 子どもを医療機関を受診させることができなかった
<input type="checkbox"/> 子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった
<input type="checkbox"/> 子育て関連のサービスを利用したかったが控えた
<input type="checkbox"/> 子どもを習い事に通わせることができなかった
<input type="checkbox"/> 子どもにプレゼント(誕生日等)を買ってあげることができなかった
<input type="checkbox"/> 家族旅行(日帰りを含む)ができなかった
<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 特になかった

問 50 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(1つのみ)

まったく満足していない ←————→ 十分に満足している				
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5

問 51 新型コロナウイルス感染症の影響により、以前と比べて、どのように変わりましたか。(それぞれ1つのみ)

	増えた	減った	変わらない
① 世帯全体の収入の変化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 生活に必要な支出の変化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ お子さんと話しをすること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 19. 児童虐待についてお伺いします。

問 52 あなたの周りに、児童虐待または児童虐待の疑いがある子どもがいた（いる）ことはありますか。  
（1つのみ）

- いた（いる） ⇒ **問 52-1**へ  いない ⇒ **問 53**へ

**問 52-1** 問 52 で「いた（いる）」と回答した方にお伺いします。

その際、どこかに相談・通報をしましたか。（いくつでも）

- 市役所に相談・通報した  児童相談所に相談・通報した  
 保育所（園）等に相談・通報した  どこにも相談・通報しなかった  
 警察に相談・通報した  その他（ ）

問 53 あなたは、お子さんに対して、以下の行動をしたことはありますか。（いくつでも）

- 子どもを叩く  兄弟姉妹間での差別  
 子どもに食事を与えない  同居人による虐待の見て見ぬふり  
 子どもを不潔なまま放置した  性的描写のある画像等を子どもに見せる  
 子どもの前での夫婦喧嘩  その他（ ）  
 子どもが病気になっても病院を受診しない

問 54 あなたが考える児童虐待が起きてしまう要因は何ですか。（いくつでも）

- しつけとして子どもを叩いてしまう  家庭が経済的に困窮している  
 核家族で子育ての負担が大きい  親族や地域からサポートが受けられない  
 子どもが言うことを聞かない、落ち着きがない  相談できる人がいない  
 子育てに対する経験や知識が不足している  その他（ ）  
 家族関係で不和・トラブルがある

問 55 あなたは、児童虐待の早期対応や被害児童等に対する保護・支援として、どのような取組が必要だ  
と  
思いますか。（3つまで）

- 市役所・児童相談所・警察等の関係機関の連携強化  
 各関係機関の役割分担の明確化  
 職員に対する児童虐待防止や、被害児童への対応等に関する研修の充実  
 児童養護施設等の施設の充実  
 特別養子縁組や里親制度の普及啓発  
 被害児童の自立に向けた支援の充実  
 保護者への児童虐待防止に関する啓発  
 地域で子どもたちを見守るためのコミュニティの構築  
 その他（ ）

**20. 子育て支援施策全般についてお伺いします。**

問 56 あなたは、保育のサービスについて、料金等の負担に見合うサービスを受けていると思いますか。  
 (1つのみ) ※保育サービスを利用したことがない方は⇒問 57へ

- 負担以上のサービスを受けていると思う
- 負担に見合うサービスはを受けていると思う
- 負担に見合うサービスを受けていないと思う
- まったく負担に見合うサービスを受けていないと思う
- その他 ( )

問 57 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。  
 (いくつでも)

- 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
- 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
- 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい
- 保育所(園)を増やして欲しい
- 幼稚園を増やして欲しい
- 認定こども園を増やして欲しい
- 保育所(園)や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい
- 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO※等による保育サービスが欲しい
- 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい
- 残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対しての職場環境の改善を働きかけて欲しい
- 子育てについて学べる機会を作って欲しい
- その他 ( )

※NPO：民間で、公益のために活動し、営利を求めない任意の団体のこと。また、NPO法に基づき、都道府県の認証を受けて法人格を持つ組織もある。

問 58 本市における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(1つのみ)

満足度が低い		←————→		満足度が高い	
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5	

問 59 最後に、すべての子どもに良質な成育環境を保障し、子育て支援を総合的に進めていくために、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


質問は以上になります。調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手を貼らずに同封の返信用封筒に入れて、**12月28日(木)までに**、

郵便ポストにご投函ください。



## 旭市子ども・子育て支援に関するアンケート調査票 【小学生の保護者用】

皆さまには、日頃から市政運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、令和2年3月に策定した「第2期旭市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、家庭・地域・関係機関等が互いに連携し、未来を担うすべての子どもたちの幸せを第一に考え、すべての子育て家庭が安心して子どもを産み育てることができるよう、子どもの出生から自立に至るまで、一貫性・継続性のある支援に努めています。

このたび、計画期間が令和6年度に終了することに伴い、「第3期旭市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～令和11年度）」を策定します。

そこで、市民の皆さまの子育て支援等に関する生活実態やご意見・ご要望等をお聞きするアンケート調査を実施します。

この調査は、小学生のお子さんがある世帯にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、統計的に処理し個人が特定されないよう配慮し、調査の目的以外に使用することはありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

旭市

### <ご記入にあたってのお願い>

1. 本調査の対象者は、**令和5年11月1日現在**で抽出しています。
2. ご記入は、**あて名のお子さんの保護者の方**にお願いいたします。
3. ご記入にあたっては、鉛筆またはボールペンをご使用ください。
4. ご回答は、**選択肢に  (し点)**をつけていただく場合と、**数字をご記入**いただく場合がございます。また、「その他」を選択した場合には、( )内に具体的な内容をご記入ください。
5. 時間を数字でご記入いただく場合、**24時間制(例:09時~18時)**でご記入ください。
6. 設問によっては、**ご回答いただく方が限られる場合がございます**。注意書きや矢印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問へお進みください。
7. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**12月28日(木)までに同封の返信用封筒**に入れて、郵便ポストにご投函ください。**切手の貼付やお名前の記入は必要ありません**。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

**旭市役所 子育て支援課**

子育て支援班 電話 0479-62-8012

保 育 班 電話 0479-62-5313



## &lt;用語の解説&gt;

旭市内の事業・施設の有無	施設・サービス等	内容
	ファミリー・サポート・センター	地域住民が子どもを預かる事業
	放課後子ども教室	子どもを対象とし、地域住民の協力を得て文化活動などを実施する事業
有	放課後児童クラブ(学童保育)	小学生を対象に、放課後の遊び・生活の場を提供する事業
有	病児・病後児保育	児童が病気等の場合、専用施設において一時的に保育する事業
	放課後等デイサービス	障害がある児童に、生活能力向上の訓練、社会との交流促進などを民間事業者が行うサービス

**1. お住まいの地域についてお伺いします。**

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(1つのみ)

- |                                 |                                 |
|---------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 中央小学校区 | <input type="checkbox"/> 滝郷小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 琴田小学校区 | <input type="checkbox"/> 嚶鳴小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 干潟小学校区 | <input type="checkbox"/> 飯岡小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 富浦小学校区 | <input type="checkbox"/> 三川小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 矢指小学校区 | <input type="checkbox"/> 萬歳小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 共和小学校区 | <input type="checkbox"/> 中和小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 豊畑小学校区 | <input type="checkbox"/> 古城小学校区 |
| <input type="checkbox"/> 鶴巻小学校区 |                                 |

**2. 対象のお子さんご家族の状況についてお伺いします。**

※「対象のお子さん」とは、封筒のあて名のお子さんを指します。

問2 対象のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

西暦     年   月 生まれ

問3 対象のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番大きいお子さん及び小さいお子さんの年齢(令和5年4月1日現在の年齢)をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。)

お子さんの人数	⇒	一番大きいお子さんの年齢 <input type="text"/> <input type="text"/> 歳
<input type="text"/> 人		一番小さいお子さんの年齢 <input type="text"/> <input type="text"/> 歳

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

- 母親                       父親                       その他 (                      )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。(1つのみ)

- |                                       |                                      |
|---------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 一緒に住んでいる     | <input type="checkbox"/> 死別・離婚などでいない |
| <input type="checkbox"/> 単身赴任で別に住んでいる | <input type="checkbox"/> 元々いない       |
| <input type="checkbox"/> 別居している       |                                      |

問6 対象のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。続柄は対象のお子さんからみた関係でお答えください。(1つのみ)

- 父母ともに     主に母親     主に父親     主に祖父母     その他 (                      )

**問7 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方や施設をお答えください。（いくつでも）**

- |                                |   |                                     |
|--------------------------------|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 父母ともに | <input type="checkbox"/> 祖父母            | <input type="checkbox"/> 学習塾・習い事    |
| <input type="checkbox"/> 母親    | <input type="checkbox"/> 小学校            | <input type="checkbox"/> 放課後等デイサービス |
| <input type="checkbox"/> 父親    | <input type="checkbox"/> 放課後児童クラブ（学童保育） | <input type="checkbox"/> その他（ ）     |

**問8 対象のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は何ですか。（いくつでも）**

- |                              |   |                                 |
|------------------------------|---|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 家庭  | <input type="checkbox"/> 放課後児童クラブ（学童保育） | <input type="checkbox"/> その他（ ） |
| <input type="checkbox"/> 地域  | <input type="checkbox"/> 学習塾・習い事        |                                 |
| <input type="checkbox"/> 小学校 | <input type="checkbox"/> 放課後等デイサービス     |                                 |

**問9 対象のお子さんを日常的に預けられる親族・知人はいますか。（いくつでも）**

- |  |                  |
|--|------------------|
| <input type="checkbox"/> 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒ <b>問9-1へ</b> |
| <input type="checkbox"/> 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |                  |
| <input type="checkbox"/> 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒ <b>問9-2へ</b> |
| <input type="checkbox"/> 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |                  |
| <input type="checkbox"/> いずれもない                          | } ⇒ <b>問10へ</b>  |

**問9-1 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方にお伺いします。**

**祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）**

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| <input type="checkbox"/> 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である                          |
| <input type="checkbox"/> 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である                   |
| <input type="checkbox"/> 親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい                   |
| <input type="checkbox"/> 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |
| <input type="checkbox"/> その他（ ）   |

**問9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した方にお伺いします。**

**友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）**

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| <input type="checkbox"/> 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である                          |
| <input type="checkbox"/> 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である                   |
| <input type="checkbox"/> 親の立場として、自分たち以外に負担をかけていることが心苦しい                 |
| <input type="checkbox"/> 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| <input type="checkbox"/> その他（ ）   |

**問10 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び相談できる場所はありますか。（1つのみ）**

- |  |
|--|
| <input type="checkbox"/> 相談できる人がいる／場所がある ⇒ <b>問10-1へ</b> |
| <input type="checkbox"/> 相談できる人がいない／場所がない ⇒ <b>問11へ</b>  |



**4. 対象のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。**

問 15 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つのみ）

**(1) 母親の状況について 【父子家庭の場合は記入不要です】**

- 就労している（フルタイム※1：産休・育休・介護休業中ではない）
  - 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中である）
  - 就労している（パートタイム・アルバイト等※2：産休・育休・介護休業中ではない）
  - 就労している（パートタイム・アルバイト等だが産休・育休・介護休業中である）
  - 以前は就労していたが、現在は就労していない
  - これまでに就労したことがない
- ⇒ (1)-①・②へ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パートタイム・アルバイト等：フルタイム以外の就労

**(1) -①・② (1)で“就労している”と回答した方にお伺いします。**

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

※就労日数や時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制（例：帰宅時間 19時30分）

① 就労日数・ 就労時間	1週当たり	□	日 /	1日当たり	□□	時間
② 家を出る時間・ 帰宅時間	家を出る時間	□□	時	□□	分 /	帰宅時間 □□時 □□分

**(2) 父親の状況について 【母子家庭の場合は記入不要です】**

- 就労している（フルタイム※1：育休・介護休業中ではない）
  - 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中である）
  - 就労している（パートタイム・アルバイト等※2：育休・介護休業中ではない）
  - 就労している（パートタイム・アルバイト等だが育休・介護休業中である）
  - 以前は就労していたが、現在は就労していない
  - これまでに就労したことがない
- ⇒ (2)-①・②へ

※1 フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

※2 パートタイム・アルバイト等：フルタイム以外の就労

**(2) -①・② (2)で“就労している”と回答した方にお伺いします。**

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。（口内に数字をご記入ください。）

※就労日数や時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は24時間制（例：帰宅時間 19時30分）

① 就労日数・ 就労時間	1週当たり	□	日 /	1日当たり	□□	時間
② 家を出る時間・ 帰宅時間	家を出る時間	□□	時	□□	分 /	帰宅時間 □□時 □□分

**問 15-1** 問 15 の (1) または (2) で「就労している (パートタイム・アルバイト等：育休・介護休業中ではない)」、「就労している (パートタイム・アルバイト等だが育休・介護休業中である)」と回答した方にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ 1 つのみ)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 転換希望があり (フルタイム)、実現できる見込みがある <input type="checkbox"/> 転換希望はあるが (フルタイム)、実現できる見込みがない <input type="checkbox"/> 転換希望がない (パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望) <input type="checkbox"/> パートタイム、アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(2) 父親	<input type="checkbox"/> 転換希望があり (フルタイム)、実現できる見込みがある <input type="checkbox"/> 転換希望はあるが (フルタイム)、実現できる見込みがない <input type="checkbox"/> 転換希望がない (パートタイム、アルバイト等の就労を続けることを希望) <input type="checkbox"/> パートタイム、アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

**問 15-2** 問 15 の (1) または (2) で「以前は就労していたが、現在は就労していない」、「これまでに就労したことがない」と回答した方にお伺いします。

就労希望はありますか。(該当する回答にそれぞれ 1 つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> 子育てや家事などに専念したい (就労予定はない) <input type="checkbox"/> 1 年より先、一番下の子どもが <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> 歳になったところに就労したい <input type="checkbox"/> すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
--------	--

《希望する就労形態》

- フルタイム  
 パートタイム・アルバイト等 (1 週当たり  日 1 日当たり   時間)

(2) 父親	<input type="checkbox"/> 子育てや家事などに専念したい (就労予定はない) <input type="checkbox"/> 1 年より先、一番下の子どもが <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> 歳になったところに就労したい <input type="checkbox"/> すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい
--------	--

《希望する就労形態》

- フルタイム  
 パートタイム・アルバイト等 (1 週当たり  日 1 日当たり   時間)



**問 17-3 問 17 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。**

利用していない主な理由は何ですか。(1つのみ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、

現在就労していないから

就労しているが、

放課後児童クラブ(学童保育)を知らなかったから

放課後児童クラブ(学童保育)に空きがないから

放課後児童クラブ(学童保育)の開室時間が短いから

利用料がかかるから

子どもは放課後の習い事をしているから

放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから

他の施設に預けているから

その他( )

**問 17-4 問 17 で「利用していない」と回答した方にお伺いします。**

お子さんについて、今後、放課後児童クラブ(学童保育)を利用したいとお考えですか。また、利用したい場合に土曜日の利用希望はありますか。(それぞれ1つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。)

利用したい → 週  日くらい ⇒ うち土曜日の利用希望  ある  ない

今後も利用しない

**問 17-5 問 17-4 で「利用したい」と回答した方にお伺いします。**

今後、放課後児童クラブ(学童保育)を利用したい主な理由は何ですか。(1つのみ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、

現在就労している  病気や障害を持っている

就労予定がある/求職中である  学生である/就学したい

そのうち就労したいと考えている  就労していないが、子どもの教育などのために預けたい

家族・親族などを介護しなければならない  その他( )

**問 18** お子さんについてお伺いします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(1つのみ、該当する口内に数字をご記入ください。)

放課後児童クラブ(学童保育)を利用したい

    ↳ 小学  年生まで利用したい

クラブ活動など習い事をさせたい

利用を希望するサービスは特にない

その他( )

**6. 対象のお子さんの病気の際の対応についてお伺いします。**

問19 この1年間に、対象のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。  
(1つのみ)

あった ⇒ 問19-1へ  なかった ⇒ 問20へ

問19-1 問19で「あった」と回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。

(いくつでも、口内に数字をご記入ください。) ※半日程度の利用も1日としてください。

1年間の対処方法	日数(年間)	
<input type="checkbox"/> 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒ 問19-2へ
<input type="checkbox"/> 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒ 問19-5へ
<input type="checkbox"/> 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 家政婦等を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター*による病児・病後児の預かりを利用した(病児・病後児緊急サポート事業も含む)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
<input type="checkbox"/> その他( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	

【※】が付いている施設は、現在旭市にはありません。

問19-2 問19-1で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答した方にお伺いします。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つのみ、口内に数字をご記入ください。)

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 年間   日 ⇒ 問19-3へ  
 利用したいとは思わない ⇒ 問19-4へ

**問 19-3** 問 19-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にお伺いします。

病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。(いくつでも)

- 他の施設（幼稚園・保育所（園）・認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育する事業
- 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（居宅訪問型保育等）
- その他（ \_\_\_\_\_ ）

**問 19-4** 問 19-2 で「利用したいとは思わない」と回答した方にお伺いします。

そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

- 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
- 地域の事業の質に不安がある
- 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
- 利用料がかかる
- 利用料がわからない
- 親が仕事を休んで対応できる
- その他（ \_\_\_\_\_ ）

**問 19-5** 問 19-1 で「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」から「その他」のいずれかを回答した方にお伺いします。

対象のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。

問 19-1 の 1 年間の対処方法の日数のうち、仕事を休んでみたかった日数についてもご記入ください。（1 つのみ、口内に数字をご記入ください。）

- できれば仕事を休んでみたい ⇒ 年間  日 ⇒ **問 20 へ**
- 休んでみることは非常に難しい ⇒ **問 19-6 へ**

**問 19-6** 問 19-5 で「休んでみることは非常に難しい」と回答した方にお伺いします。

そう思われる理由は何ですか。(いくつでも)

- 子どもの看護を理由に休みがとれない
- 自営業なので休めない
- 休暇日数が足りないので休めない
- その他（ \_\_\_\_\_ ）

**7. 子育て支援サービスの認知度や利用意向等についてお伺いします。**

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したい事業についてお伺いします。①～⑥の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに回答してください。

事業	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 母親(父親)・両親・育児学級	<input type="checkbox"/>					
② 保健センターの情報・相談事業	<input type="checkbox"/>					
③ 家庭教育に関する相談事業	<input type="checkbox"/>					
④ 学校教育に関する相談事業	<input type="checkbox"/>					
⑤ 子育て支援課窓口(相談室も含む)	<input type="checkbox"/>					
⑥ 子育て相談(子育て支援センター)	<input type="checkbox"/>					

**①母親学級(父親)・両親学級・育児学級とは…**

市区町村や病院が、妊産婦とその配偶者等に、食生活や運動、心の安定などについて、相談を受けたり、指導するもの。

**②保健センターとは…**

地域保健法第 18 条により市町村が設置する、健康相談、保健指導及び健康診査その他地域保健に関して、必要な事業を行う施設。

**④学校教育に関する相談事業とは…**

子どもに関する教育相談、就学指導等を行い、その心や身体の問題をよりよく解決することを目的として設置される。

**8. 地域活動やグループ活動等についてお伺いします。**

問 21 お子さんは地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(1つのみ)

- |   |                     |
|---|---------------------|
| <input type="checkbox"/> 参加したことがある                  | } ⇒ <b>問 21-1 へ</b> |
| <input type="checkbox"/> 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている |                     |
| <input type="checkbox"/> 参加したことがなく、今後も予定はない         |                     |

**問 21-1** 問 21 で「参加したことがある」または「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」を回答した方にお伺いします。

お子さんが参加したことがある、もしくは今後参加させたい地域活動やグループ活動の種類は何ですか。

(いくつでも)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> スポーツ活動        | <input type="checkbox"/> ホームステイ等の国際交流活動        |
| <input type="checkbox"/> 文化・音楽活動       | <input type="checkbox"/> リサイクル活動等の環境分野での社会貢献活動 |
| <input type="checkbox"/> キャンプ等の野外活動    | <input type="checkbox"/> 子ども会等青少年団体活動          |
| <input type="checkbox"/> 高齢者訪問等の社会福祉活動 | <input type="checkbox"/> その他 ( )               |

**9. 子育てに関する悩みや不安感についてお伺いします。**

問 22 子育てに関して不安や負担などを、感じていますか。(1つのみ)

- |  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 非常に不安や負担を感じる    | <input type="checkbox"/> まったく感じない |
| <input type="checkbox"/> なんとなく不安や負担を感じる  | <input type="checkbox"/> なんともいえない |
| <input type="checkbox"/> あまり不安や負担などは感じない |                                   |

問 23 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

- 病気や発育・発達に関すること
- 食事や栄養に関すること
- 育児の方法がよくわからないこと
- 子どもとの接し方に自信が持てないこと
- 子どもとの時間を十分にとれないこと
- 話し相手や相談相手がいないこと
- 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
- 子どもの教育に関すること
- 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
- 登園拒否、不登校などの問題について
- 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
- 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
- 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
- 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 子どもを叱りすぎているような気がする
- 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
- 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
- その他 ( )
- 特にない

問 24 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。  
(いくつでも)

- 子育てによる身体の疲れが大きい
- 子育てで出費がかさむ
- 自分の自由な時間が持てない
- 夫婦で楽しむ時間がない
- 仕事が十分にできない
- 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
- 子どもが病気がちである
- 住居が狭い
- その他 ( )
- 不安や悩みは特にない

**問 25 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。(3つまで)**

- 急な残業が入ってしまう
- 自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
- 家族の理解が得られない
- 職場の理解が得られない
- 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
- 子どもの面倒をみてくれる保育サービスなどが見つからない
- 子どもと接する時間が少ない
- その他 ( )

**問 26 仕事と子育てを両立する上で必要なことは何ですか。(いくつでも)**

- 延長保育や一時預かり、放課後児童クラブ(学童保育)などの保育サービス
- 配偶者やパートナーが育児に協力してくれること
- 祖父母などの家族が子どもの面倒をみてくれること
- 育児休業や介護休業などの取得
- フレックスタイムや短時間勤務などの活用
- 家族や隣近所、知人などからの保育サービスなどに関する情報提供
- 市役所や市の機関などからの保育サービスなどに関する情報提供
- その他 ( )

**10. 子育てに関する情報の入手方法についてお伺いします。****問 27 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(いくつでも)**

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 親族(親、きょうだいなど)        | <input type="checkbox"/> 子育て雑誌・育児書     |
| <input type="checkbox"/> 隣近所の人、知人、友人          | <input type="checkbox"/> インターネット       |
| <input type="checkbox"/> 子育てサークルの仲間           | <input type="checkbox"/> コミュニティ誌       |
| <input type="checkbox"/> 幼稚園、保育所(園)、認定こども園、学校 | <input type="checkbox"/> 情報の入手先がない     |
| <input type="checkbox"/> 市役所や市の機関             | <input type="checkbox"/> 情報の入手手段がわからない |
| <input type="checkbox"/> 市の広報やパンフレット          | <input type="checkbox"/> その他 ( )       |
| <input type="checkbox"/> テレビ、ラジオ、新聞           |  |

**11. 子育てサークルへの参加状況についてお伺いします。****問 28 あなたは、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。(1つのみ)**

- |  |                     |
|--|---------------------|
| <input type="checkbox"/> 現在参加している                    | } ⇒ <b>問 28-1</b> へ |
| <input type="checkbox"/> 現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい |                     |
| <input type="checkbox"/> 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない    | } ⇒ <b>問 29</b> へ   |

**問 28-1** 問 28 で「現在参加している」または「現在は参加していないが、今後参加機会があれば参加したい」と回答した方にお伺いします。

自主的な活動をしていくにあたって行政に担ってほしい支援はどのようなものですか。(いくつでも)

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 活動場所の提供 (場所貸しなど)           | <input type="checkbox"/> 活動資金の助成 |
| <input type="checkbox"/> 情報発信やPRなどに関する支援 (掲示板の開放など) | <input type="checkbox"/> その他 ( ) |
| <input type="checkbox"/> 活動時間中の保育サービス               |                                  |

## 12. 子どもの遊び場についてお伺いします。

**問 29** 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(3つまで)

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 近くに遊び場がない                    |
| <input type="checkbox"/> 雨の日に遊べる場所がない                 |
| <input type="checkbox"/> 思い切り遊ぶために十分な広さがない            |
| <input type="checkbox"/> 遊具などの種類が充実していない              |
| <input type="checkbox"/> 不衛生である                       |
| <input type="checkbox"/> いつも閑散としていて寂しい感じがする           |
| <input type="checkbox"/> 遊具などの設備が古くて危険である             |
| <input type="checkbox"/> 遊び場やその周辺的环境・道路等が悪くて、安心して遊べない |
| <input type="checkbox"/> 遊び場に駐車場がない                   |
| <input type="checkbox"/> 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない  |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )                      |
| <input type="checkbox"/> 特に感じることはない                   |

## 13. 外出の際に困ることについてお伺いします。

**問 30** お子さんとの外出の際に困ること・困ったことは何ですか。(3つまで)

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること                 |
| <input type="checkbox"/> 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている            |
| <input type="checkbox"/> 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと             |
| <input type="checkbox"/> トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと              |
| <input type="checkbox"/> 授乳する場所や必要な設備がないこと                        |
| <input type="checkbox"/> 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと                  |
| <input type="checkbox"/> 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと          |
| <input type="checkbox"/> 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である |
| <input type="checkbox"/> 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみること                     |
| <input type="checkbox"/> 荷物や子どもに手をとられて困っている時に手を貸してくれる人が少ないこと      |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )                                  |
| <input type="checkbox"/> 特に困ること・困ったことはない                          |

### 14. お子さんの医療についてお伺いします。

問31 お子さんにかかりつけ医はいますか。(1つのみ)

- いる ⇒ 問32へ  いない ⇒ 問31-1へ

問31-1 問31で「いない」と回答した方にお伺いします。

現在いない理由は何ですか。(1つのみ)

- 地域の医療機関(病院・医院・診療所)を知らない  
 利用したい医療機関(病院・医院・診療所)が地域にない  
 地域の医療サービスに不安がある  
 大規模な病院で専門的な診療科が設置されている医療サービスを受けたい  
 かかりつけ医の必要性を感じない  
 その他( )

### 15. お子さんとの生活全般についてお伺いします。

問32 あなたは、お子さんと十分な時間を過ごせていると思いますか。(それぞれ1つのみ)

(1) 母親	<input type="checkbox"/> よく過ごせていると思う <input type="checkbox"/> まあまあ過ごせていると思う <input type="checkbox"/> あまり過ごせていないと思う <input type="checkbox"/> 過ごせていないと思う
(2) 父親	<input type="checkbox"/> よく過ごせていると思う <input type="checkbox"/> まあまあ過ごせていると思う <input type="checkbox"/> あまり過ごせていないと思う <input type="checkbox"/> 過ごせていないと思う

問33 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。  
(それぞれ1つのみ)

	あてはまる	どちらかといえば、 あてはまる	どちらかといえば、 あてはまらない	あてはまらない
① テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② お子さんに本や新聞を読むように勧めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 34 次の項目について、お子さんと関わっている上での、この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。(それぞれ1つのみ)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
① 神経過敏に感じた	<input type="checkbox"/>				
② 絶望的だと感じた	<input type="checkbox"/>				
③ そわそわ、落ち着かなく感じた	<input type="checkbox"/>				
④ 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	<input type="checkbox"/>				
⑤ 何をするのも面倒だと感じた	<input type="checkbox"/>				
⑥ 自分は価値のない人間だと感じた	<input type="checkbox"/>				

問 35 あなたは、お子さんの進路に対して、理想とする進路はどの段階までですか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/> 中学校まで	<input type="checkbox"/> 大学まで
<input type="checkbox"/> 高等学校まで	<input type="checkbox"/> 大学院まで
<input type="checkbox"/> 専門学校まで(高等学校卒業後に進学するもの)	<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 高等専門学校・短期大学まで	<input type="checkbox"/> 特に理想はない

問 36 理想とする進路として回答した理由は何ですか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/> 保護者の希望として	<input type="checkbox"/> 家庭に経済的な余裕がないから
<input type="checkbox"/> 一般的な進路だと思うから	<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 将来的(就職等)に有利だと思うから	<input type="checkbox"/> 特に理由はない

問 37 お子さんの今後の教育に関して心配なことはありますか。(いくつでも)

<input type="checkbox"/> 保護者としての携わり方がわからない	<input type="checkbox"/> 塾等に通わせる経済的な余裕がない
<input type="checkbox"/> 教育に関する情報の入手先がわからない	<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 勉強をみてあげることができない	<input type="checkbox"/> 特にない

問 38 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(1つのみ)

※令和4年の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の収入が含まれます。

<input type="checkbox"/> 100万円未満	<input type="checkbox"/> 600~700万円未満
<input type="checkbox"/> 100~200万円未満	<input type="checkbox"/> 700~800万円未満
<input type="checkbox"/> 200~300万円未満	<input type="checkbox"/> 800~900万円未満
<input type="checkbox"/> 300~400万円未満	<input type="checkbox"/> 900~1,000万円未満
<input type="checkbox"/> 400~500万円未満	<input type="checkbox"/> 1,000万円以上
<input type="checkbox"/> 500~600万円未満	

問 39 あなたの世帯は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つのみ)

<input type="checkbox"/> 大変苦しい	<input type="checkbox"/> ややゆとりがある
<input type="checkbox"/> やや苦しい	<input type="checkbox"/> 大変ゆとりがある
<input type="checkbox"/> ふう	

問 40 あなたの世帯は、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。  
(いくつでも)

<input type="checkbox"/> 子どもを医療機関に受診させることができなかった
<input type="checkbox"/> 子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった
<input type="checkbox"/> 子育て関連のサービスを利用したかったが控えた
<input type="checkbox"/> 子どもを習い事に通わせることができなかった
<input type="checkbox"/> 子どもにプレゼント(誕生日等)を買ってあげることができなかった
<input type="checkbox"/> 家族旅行(日帰りを含む)ができなかった
<input type="checkbox"/> その他( )
<input type="checkbox"/> 特になかった

問 41 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(1つのみ)

まったく満足していない ←————→ 十分に満足している				
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5

問 42 新型コロナウイルス感染症の影響により、以前と比べて、どのように変わりましたか。  
(それぞれ1つのみ)

	増えた	減った	変わらない
① 世帯全体の収入の変化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 生活に必要な支出の変化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ お子さんと話しをすること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**16. 児童虐待についてお伺いします。**

問 43 あなたの周りに、児童虐待または児童虐待の疑いがある子どもがいた (いる) ことはありますか。  
(1つのみ)

- いた (いる) ⇒ **問43-1**へ  いない ⇒ **問44**へ

**問43-1** 問43で「いた (いる)」と回答した方にお伺いします。

その際、どこかに相談・通報をしましたか。(いくつでも)

- 市役所に相談・通報した  児童相談所に相談・通報した  
 小学校等に相談・通報した  どこにも相談・通報しなかった  
 警察に相談・通報した  その他 ( )

問 44 あなたは、お子さんに対して、以下の行動をしたことはありますか。(いくつでも)

- 子どもを叩く  兄弟姉妹間での差別  
 子どもに食事を与えない  同居人による虐待の見て見ぬふり  
 子どもを不潔なまま放置した  性的描写のある画像等を子どもに見せる  
 子どもの前での夫婦喧嘩  その他 ( )  
 子どもが病気になっても病院を受診しない

問 45 あなたが考える児童虐待が起きてしまう要因は何ですか。(いくつでも)

- しつけとして子どもを叩いてしまう  家庭が経済的に困窮している  
 核家族で子育ての負担が大きい  親族や地域からサポートが受けられない  
 子どもが言うことを聞かない、落ち着きがない  相談できる人がいない  
 子育てに対する経験や知識が不足している  その他 ( )  
 家族関係で不和・トラブルがある

問 46 あなたは、児童虐待の早期対応や被害児童等に対する保護・支援として、どのような取組が必要だ  
と  
思いますか。(3つまで)

- 市役所・児童相談所・警察等の関係機関の連携強化  
 各関係機関の役割分担の明確化  
 職員に対する児童虐待防止や、被害児童への対応等に関する研修の充実  
 児童養護施設等の施設の充実  
 特別養子縁組や里親制度の普及啓発  
 被害児童の自立に向けた支援の充実  
 保護者への児童虐待防止に関する啓発  
 地域で子どもたちを見守るためのコミュニティの構築  
 その他 ( )

**17. 子育て支援施策全般についてお伺いします。**

問 47 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。  
(いくつでも)

- 児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
- 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
- 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作って欲しい
- 保育所(園)を増やして欲しい
- 幼稚園を増やして欲しい
- 認定こども園を増やして欲しい
- 保育所(園)や幼稚園、認定こども園にかかる費用負担を軽減して欲しい
- 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO※等による保育サービスが欲しい
- 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい
- 残業時間の短縮や休暇の取得推進など、企業に対しての職場環境の改善を働きかけて欲しい
- 子育てについて学べる機会を作って欲しい
- その他( )

※NPO：民間で、公益のために活動し、営利を求めない任意の団体のこと。また、NPO法に基づき、都道府県の認証を受けて法人格を持つ組織もある。

問 48 本市における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(1つのみ)

	満足度が低い	←————→	満足度が高い	
<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5

問 49 すべての子どもに良質な成育環境を保障し、子育て支援を総合的に進めていくために、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

※このページについては、あて名のお子さんがお答えください。

みなさんの意見を聞かせてください!



旭市の子ども・子育て支援についての小学生アンケートご協力のお願い

旭市では、「子育てをみんなで支えあい 笑顔あふれるまち“あさひ”」を目指し、子どもたちの暮らしやすいまちづくりを考えています。小学生のみなさんの生活について教えてください。

問 次のそれぞれの質問で当てはまるほうに✓を書いてください。

	ある はい	ない いいえ
① 家族と一緒に遊んだり、勉強したりしていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 放課後や学校が休みの日に遊んだり過ごしたりできる場所 はありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ これまでに登下校に交通事故にあった、またはあいそうにな ったことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 不審者を見たり聞いたりしたことがありますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ もし、いじめを見たり聞いたりしたとき、先生や大人に相談 しますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ もし、いじめにあったとき、先生や大人に相談しますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 家庭や学校で、自分の思いを伝えられていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ 自分のことを自分で決めたり、参加したいことに参加でき ていますか。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨ みなさんが住んでいる旭市は、どんな街になってほしいと思 いますか。 自由に書いてください。	( )	

質問は以上になります。調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手を貼らずに同封の返信用封筒に入れて、**12月28日(木)までに**、

郵便ポストにご投函ください。

**旭 市**  
**子ども・子育て支援に関するアンケート調査**  
**報告書**

**令和6年3月発行**

発行 旭市

編集 旭市 子育て支援課

〒289-2595 千葉県旭市二の2132 番地

TEL：0479-62-8012（子育て支援班）

0479-62-5313（保 育 班）

FAX：0479-64-1618

URL：https://www.city.asahi.lg.jp/